

事業名		であいサポート支援事業			
担当課		人権・男女共同参画課	総合振興計画コード	2111-03	
款	05	労働費	当初予算額	3,181,000円	
項	01	労働諸費	最終予算額	3,181,000円	
目	01	労働諸費	決算額	2,900,000円	

事業の目的	結婚を希望する市民等に出会いの機会を提供することにより結婚を支援し、少子化対策及び市内定住の促進を図る。	事業の概要	結婚希望者に対し、相談・紹介・助言などを行う民間団体である加須市結婚相談所「であいサポートi」の円滑な運営を側面から支援（補助金・適切な指導・助言・事業協力）。
			団体活動は、市補助金、イベント参加者負担金及び会員登録費用による運営。 加須市結婚相談所の登録者数の増加を図ることも含め、婚活グルメツアーを実施する。

事業の実績・成果

結婚相談やお見合いイベント開催等により、結婚希望者の出会いをサポートする「加須市結婚相談所であいサポートi」に助成した。

事業の円滑な運営を側面から支援することにより、結婚を希望する市民等に出会いの機会を提供し、結婚へ向けた支援を行った。

○活動実績（相談員10人、事務局4人）

相談・紹介実績		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	登録者数（人）		282 (男182・女100)	223 (男141・女82)	166 (男105・女61)	106 (男63・女43)
相談件数（件）		2,000	1,689	1,300	934	1,177
紹介者数（人）		298	287	179	106	141
お見合い件数（組）		146	124	91	20	39
婚約成立件数（組）		15	9	9	8	3

※お互いの条件に合う人を紹介、希望によりお見合いを設定

○令和3年度 であいふれあいのつどい(お見合いパーティー) 実績

	月日	対象	参加総数 (人)	男性(人)	女性(人)	マッチング組数(組) (重複含む)
1	令和3年 6月20日(日)	25～50歳の男女	-	-	-	-
2	8月29日(日)	25～50歳の男女	-	-	-	-
3	12月18日(土)	25～50歳の男女	33	17	16(欠1)	10(21)
4	令和4年 3月13日(日)	25～50歳の男女	-	-	-	-

※第1、2、4回目は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

○令和3年度 婚活セミナー

日時 令和3年10月24日(日) 10:00～12:30

場所 市民プラザかぞ 302会議室

テーマ メイクアップセミナー

「プロから学ぶ MAKE LESSON～失敗しないメイクの3か条～」

参加者数 7人(女性)

※令和3年8月8日(日)に婚活セミナーを開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

○日曜相談会

新規会員登録の増加及び休日の結婚相談を希望する会員の要望に応えるため、令和2年度7月より日曜相談会を実施している。

日 時 毎月第4日曜日 10:00～12:00

相談件数 45件

○婚活グルメツアー

姉妹都市である栃木県さくら市との協働により、両市の食（グルメ）を活用した「姉妹都市婚活グルメツアー」を開催し、参加者の結婚へのきっかけをつくとともに、両市の絆を深めることを目的として開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度に延期となった。

事業名		就業支援事業	
担当課	産業振興課	総合振興計画コード	3112-01
款	05	労働費	当初予算額 1,601,000円
項	01	労働諸費	最終予算額 1,601,000円
目	01	労働諸費	決算額 438,116円
事業の目的	市民が安定した生活を営めるよう、厳しい雇用情勢に対応し、求職者の早期就業を支援する。	事業の概要	国や県、関係機関と連携し、セミナーや相談会等を開催するとともに、内職相談を実施する。また、就業支援に関する情報を市ホームページやメール配信などを通じ広く提供する。
事業の実績・成果			
就業を希望する市民に対して、国・県及びその他関係機関との連携により、それぞれの状況に応じた就業支援セミナー等を実施することにより、早期就業を支援した。			
1 就業支援セミナー等の利用実績			(単位：人)
	催事名	参加人数	共催者
	生活保護受給者等就労相談 (全48回、生活保護受給者等を対象とした相談員による就労相談)	167	ハローワーク行田
	就業支援セミナー (全7回、求職活動の内容や面接履歴書作成等の指導 (内9/10, 1/21, 2/18は緊急事態宣言等により中止))	50	ハローワーク行田
	県北地域障害者就職面接会 (障がい者を対象とした面接会)	88	ハローワーク行田主催 加須市後援
	埼玉県セカンドキャリアセンター (就職相談全103回、セミナー全3回(内まん延防止等重点措置等に基づき6月セミナー中止)、求職者の活動を幅広く支援)	287	埼玉県人材活躍支援課
	シニアのための合同企業面接会 (概ね60歳以上を対象とした面接会)	27	埼玉県人材活躍支援課
	加須地域合同就職相談会 (コロナ禍でも業務を拡大し広く人材を募集する企業の面接会)	46	埼玉県雇用労働課 ハローワーク行田
	若年者向け就職面接会in加須 (概ね44歳以下を対象とした面接会)	31	ハローワーク行田
	福祉の仕事就職面接会 (福祉関連業種の面接会)	29	ハローワーク行田
	緊急就職面接会 (緊急に人材を募集する企業(武州製薬(株))の面接会)	10	埼玉県雇用労働課 ハローワーク行田
	アウトリーチセミナー 働けなかった私たちの本音 (未就労の子どもを抱える保護者へ向けた相談会)	0	埼玉県雇用労働課 ハローワーク行田
	サポステ出張相談会 (全22回、働くことに悩みを抱える若者と保護者を対象とした就業支援)	22	とうぶ若者サポートステーション
	合計	757	

2 かぞホッとメールによる「就業支援情報」の配信

配信メール件数：10 件

登録者数

年 代	男 (人)	女 (人)	計 (人)	構成比 (%)
10 代以下 (~19 歳)	3	3	6	1.2
20 代 (20~29 歳)	4	10	14	2.7
30 代 (30~39 歳)	15	70	85	16.4
40 代 (40~49 歳)	39	130	169	32.7
50 代 (50~59 歳)	32	105	137	26.5
60 代以上 (60 歳~)	63	43	106	20.5
合 計	156	361	517	100.0

3 ハローワーク求人情報の提供

ハローワーク行田が毎週火曜日に発行するハローワーク求人情報を、公共施設や加須駅など 33 箇所に設置し、情報を入手しやすい環境を整えた。

4 内職相談

内職をお探しの方へ内職提供登録事業者のあっ旋と紹介を行った。

内職相談受付状況の推移

(単位：件)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
相談件数	127	83	84	66	60
紹介件数	81	57	52	46	40
決定件数※	24	15	21	23	16

※決定件数は相談者より連絡があった件数

5 新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した (別冊参照)。

事業名		勤労者支援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3112-02
款	05	労働費	当初予算額	11,385,000円
項	01	労働諸費	最終予算額	11,385,000円
目	01	労働諸費	決算額	3,537,125円
事業の目的	勤労者の労働意欲を高揚するため、勤労者福祉（勤労者の生活の安定・向上）の充実を図る。		事業の概要	勤労者の住宅の確保及び生活環境改善のために必要な資金の融資あっ旋を行う。
				勤労者住宅資金 貸付限度額 1,500万円（担保有）500万円（担保無） 勤労者生活資金 貸付限度額 100万円 失業者生活資金 貸付限度額 50万円 埼玉県融資制度利用者に対する保証料補助及び利子補給を行う。 労働セミナーを開催する。

事業の実績・成果

勤労者の生活の安定のために必要な資金の融資あっ旋や労働セミナーの開催等を行うことにより、勤労者の労働意欲の高揚を図った。

1 預託金額及び融資残額

令和3年度 預託金額		令和3年度末 融資残額	
勤労者住宅資金	3,524,000円	11件	13,311,266円
勤労者生活資金	0円		0円
失業者生活資金	0円		0円
合計	3,524,000円	11件	13,311,266円

2 融資あっ旋金額の推移（新規分）

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
勤労者住宅資金	0円	0円	0円	0円	0円
勤労者生活資金	0円	0円	0円	0円	0円
失業者生活資金	0円	0円	0円	0円	0円
合計	0円	0円	0円	0円	0円

※勤労者住宅資金は中央労働金庫久喜支店と令和4年3月14日付け合意書締結により制度廃止。ただし、既往融資の残高に応じた預託金事務は継続。

3 埼玉県勤労者向け融資制度利用者に対する助成の推移

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
保証料助成	1件 15,449円	0円	1件 17,084円	1件 30,311円	0円
利子補給	0円	0円	0円	0円	0円

4 労働セミナーの開催

勤労者の労働意欲の高揚と勤労者福祉の充実を図るため、埼玉県との共催により令和3年8月25日(水)に令和3年度埼玉県労働セミナー「今知っておきたい！同一労働同一賃金のポイント」を市民プラザかぞにて開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（令和3年7月30日発出）により中止とし、代替措置として令和3年9月30日(木)から令和4年3月25日(金)までの配信期間で埼玉県公式YouTubeにて同テーマの動画配信方式によるセミナーを開催した。

事業名		シルバー人材センター支援事業			
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3112-04	
款	05	労働費	当初予算額	19,050,000円	
項	01	労働諸費	最終予算額	19,050,000円	
目	01	労働諸費	決算額	19,050,000円	
事業の目的	高齢者が健康で生きがいのある充実した暮らしを送れるよう、高齢者の社会参加を促進する。		事業の概要	高齢者の就業支援事業を実施する公益社団法人加須市シルバー人材センターに①助成するとともに、②適切な指導・助言・事業協力等を行い、円滑な運営を側面から支援する。	
事業の実績・成果					
高齢者の就業支援事業を実施する公益社団法人加須市シルバー人材センターに助成し、事業の円滑な運営を側面から支援することにより、高齢者の社会参加を促進した。					
1 会員数の推移 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数	780	846	867	881	896
2 主な受託実績					
	受託件数(件)	契約金額(円)	金額比率(%)	主な仕事	
公共事業	990	169,598,597	36.5	公園等清掃、除草、植木剪定	
一般企業等	2,308	222,216,971	47.8	除草、清掃、軽作業	
個人家庭等	2,809	72,664,762	15.7	除草、植木剪定、障子等張替え	
合計	6,107	464,480,330	100.0		
3 課題に対する対応状況					
(1) 会員の増強					
・入会説明会を年48回開催(参加：延べ191人、うち入会：142人)					
・ポスターの掲示、チラシの配布、「シルバーかぞ」全戸配布(年2回)					
(2) 就業機会の拡大					
・ローテーション就業の推進					
・企業訪問によるPR活動					

事業名		中小企業退職金共済掛金助成事業				
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3112-10		
款	05	労働費	当初予算額	10,023,000円		
項	01	労働諸費	最終予算額	10,023,000円		
目	01	労働諸費	決算額	8,920,600円		
事業の目的	雇用を安定させ労働意欲を高揚するため、市内中小企業における勤労者福祉の充実（退職金の確保）を図る。		事業の概要	市内中小企業に対して、中小企業退職金共済法に定める退職金掛金の一部を助成する。 ・新規加入月から3年間 ・一人につき掛金月額（上限5,000円）に0.2を乗じて得た年間総額		
事業の実績・成果						
市内の中小企業の事業主に対して、中小企業退職金共済法に定める退職金掛金の一部を助成することにより、中小企業者の費用負担を軽減し、勤労者の雇用の安定と労働意欲の高揚を図った。						
1 令和3年度の実績						
区分		補助対象数	補助交付数	補助交付率 (%)		
事業所数		169	158	93.5		
従業員数 (人)		1,054	1,036	98.3		
2 補助金交付事業所等の推移						
区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助交付事業所数		150	142	146	147	158
補助交付人数(人)		1,034	1,019	1,025	1,063	1,036
補助金総額(円)		8,758,200	9,025,200	9,194,000	9,456,200	8,920,600

事業名		実践型地域雇用創造事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3112-11
款	05	労働費	当初予算額	382,000円
項	01	労働諸費	最終予算額	382,000円
目	01	労働諸費	決算額	0円
事業の目的	市民が安定した生活を営めるよう、雇用創造協議会が行う雇用創出に向けた取り組みへの支援を行う。		事業の概要	雇用創造協議会が関係機関と連携を図り、事業者及び求職者に対するセミナーや就職面接会を開催するとともに、就職支援に関する情報をホームページ等を通じ提供する。また地元農産物を活用した六次産業化等による新商品開発及び新たな販路の開拓を行う。 国から雇用創造協議会への委託事業（100%の財源措置）
事業の実績・成果				
令和2年度をもって国の委託事業が終了したことに伴い、加須市地域雇用創造協議会の清算事務を行った。 令和3年8月17日の総会をもって、加須市地域雇用創造協議会は解散した。				

事業名		ふるさとハローワーク事業			
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3112-12	
款	05	労働費	当初予算額	1,083,000円	
項	01	労働諸費	最終予算額	1,083,000円	
目	01	労働諸費	決算額	1,035,257円	
事業の目的	職業紹介機能を整え、市民の就業機会の増加を図る。		事業の概要	加須市ふるさとハローワークを国とともに管理・運営し、求職者に身近で便利な職業相談・職業紹介サービスを提供する。	
事業の実績・成果					
加須市ふるさとハローワークを国とともに管理・運営し、求職中の市民に、より身近な場所で職業相談・職業紹介サービスを提供することにより、早期就業を支援した。					
利用実績			(単位：人)		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
求人検索	6,038	5,690	5,179	2,467	2,610
職業相談	5,463	5,324	5,317	5,179	6,914
職業紹介	2,210	2,310	2,209	1,624	2,107
就職決定者	516	549	470	357	429
※緊急事態宣言下により令和2年4月22日から令和2年5月25日は閉鎖					

事業名		女性就業支援事業		
担当課		人権・男女共同参画課	総合振興計画コード	3113-01
款	05	労働費	当初予算額	54,000円
項	01	労働諸費	最終予算額	54,000円
目	01	労働諸費	決算額	1,100円
事業の目的	活力ある産業のまちづくりを支援するため、女性の活躍を支え女性のための就業支援を行う。		事業の概要	女性の様々なニーズに対応できるよう、多様な就労形態等の情報を発信し、潜在的に就労意識のある女性の発掘から就業に向けて支援する。
事業の実績・成果				
○女性就業支援セミナー				
結婚・出産・育児・介護等により仕事を辞めた女性が、再び仕事を始めたい、働きたいという希望を叶えるため、就業支援セミナーを実施した。				
第1回	日時	令和3年7月26日(月) 10:00～11:30		
	場所	市民プラザかぞ 302 会議室		
	テーマ	「Check✓面接のポイント ～やればやるほど自信につながる～」		
	参加者数	10人 (ハローワーク行田、産業振興課共催による)		
第2回	日時	令和3年8月20日(金) 10:00～12:00		
	場所	羽生市民プラザ		
	テーマ	「経験を活かして再就職を乗り切ろう！」 同時開催 ミニ合同企業説明会 ～地元企業で働こう!!～		
	参加者数	15人 (埼玉県、ハローワーク行田、行田市、羽生市、加須市共催による)		
第3回	日時	令和3年8月26日(木) 10:00～12:00		
	場所	羽生市民プラザ		
	テーマ	「在宅ワーカー育成セミナー 入門コース」 (埼玉県、ハローワーク行田、行田市、羽生市、加須市共催による)		
	※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			
第4回	日時	令和3年11月25日(木) 10:00～11:30		
	場所	市民プラザかぞ 5階 活動室		
	テーマ	「Check✓面接のポイント ～やればやるほど自信につながる～」		
	参加者数	11人 (ハローワーク行田、産業振興課共催による)		
第5回	日時	令和4年1月27日(木) 10:00～11:30		
	場所	市民プラザかぞ 5階 活動室		
	テーマ	「Check✓面接のポイント ～やればやるほど自信につながる～」 (ハローワーク行田、産業振興課共催による)		
	※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止			

事業名		農業委員会運営事業		
担当課		農業委員会	総合振興計画コード	3211-10
款	06	農林水産業費	当初予算額	21,957,000円
項	01	農業費	最終予算額	21,957,000円
目	01	農業委員会費	決算額	21,158,753円
事業の目的	優良農地を維持保全し、効率的な農地の利活用を図るため、農業委員、農地利用最適化推進委員及び事務局が連携して取組み、農業委員会業務を適正に執行する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・農業委員会法第6条第1項事務（農地権利移転許可、農地転用の意見、遊休農地への対応等） ・農業委員会法第6条第2項事務（農地等の利用の最適化の推進） ・農業委員会法第6条第3項事務（法人化、農業経営の合理化、情報提供等） ・農業者年金基金からの委託業務等。

事業の実績・成果

農業委員会の業務を適正に執行した。なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、農業委員会総会の出席者を農業委員のみ等にする事で1回あたりの参加人数を減らした。(毎月25日に農業委員会総会を開催)

○農地移動件数の推移

(単位:件)

農地法第3条	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	170	115	172	177	240

※農地法第3条: 農地の売買・貸借等による権利移動

(単位:件)

農地法第4条	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	56	47	38	43	60

※農地法第4条: 農地の所有者が自ら農地を農地以外に転用する場合

(単位:件)

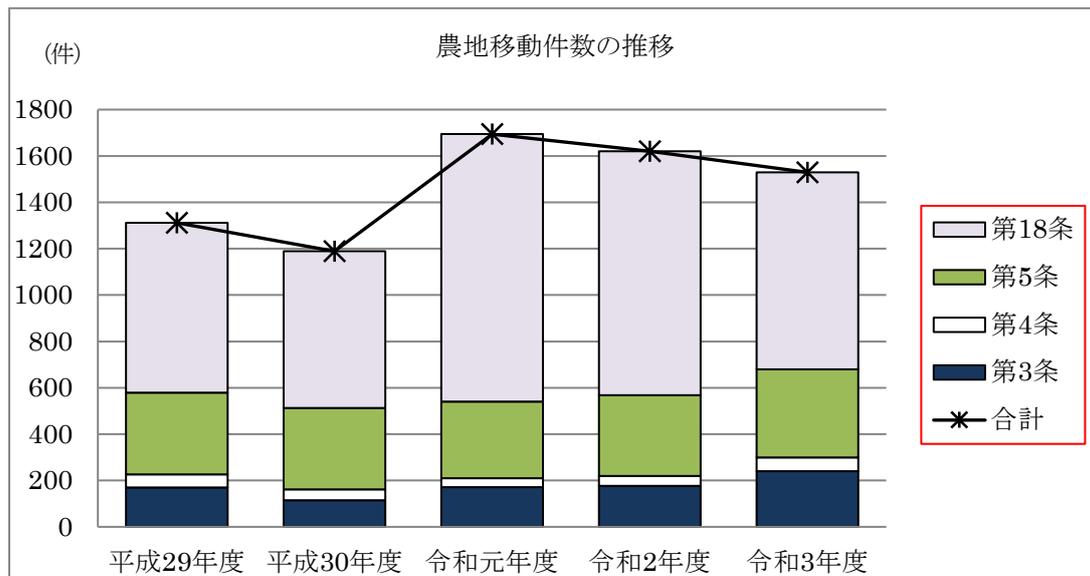
農地法第5条	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	353	351	330	348	379

※農地法第5条: 権利移動を伴い農地を農地以外に転用する場合

(単位:件)

農地法第18条	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	733	676	1154	1052	851

※農地法第18条: 農地の貸借の合意解約



○農地パトロールの実施

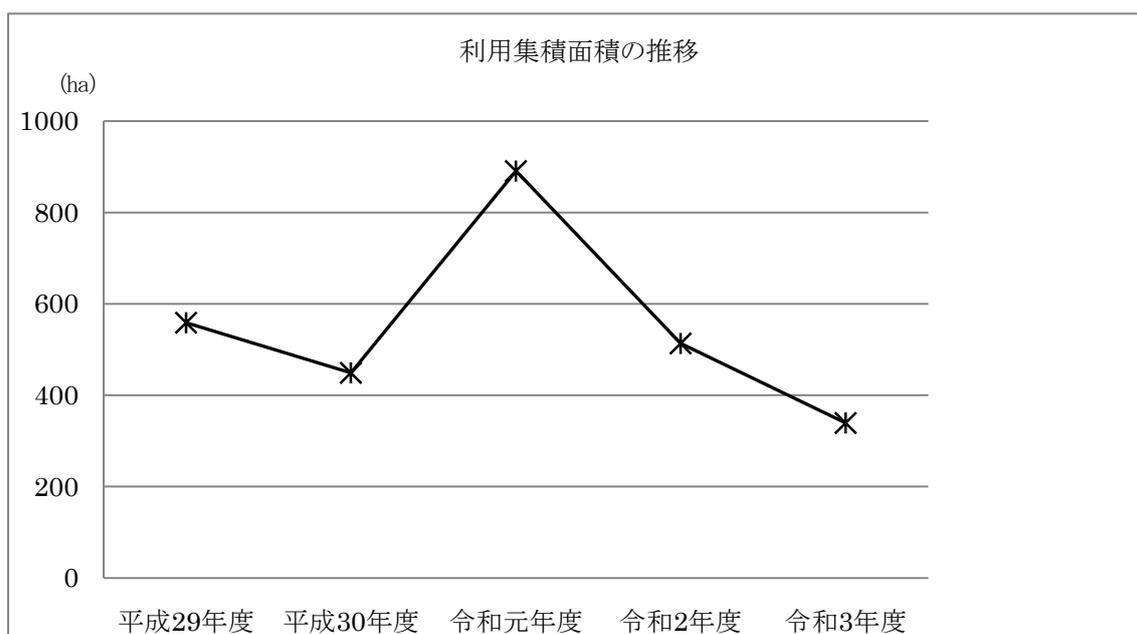
全農業委員及び農地利用最適化推進委員による管内の全農地のパトロールを実施
地域のパトロールを各地区の担当農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携して通年実施

○農用地利用集積の推移

年2回、10月・2月に農業経営基盤強化促進法に基づく利用集積申出受付を実施
その他、通年、農地中間管理事業による利用集積申出を受理

(単位: ha)

利用集積面積	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	558.55	449.32	890.98	513.04	339.29



事業名		耕作放棄地解消事業			
担当課		農業委員会	総合振興計画コード	3211-11	
款	06	農林水産業費	当初予算額	171,000円	
項	01	農業費	最終予算額	171,000円	
目	01	農業委員会費	決算額	103,200円	
事業の目的	優良農地の保全及び耕作放棄地の発生の防止と解消に向け、農地の有効活用を図る。		事業の概要	毎年1回の農地利用状況調査を実施し、所有者に対する利用意向調査及び、利用に向けた指導を行う。また、耕作放棄地を解消し引き受けて作物の生産を再開する農業者、農業者組織、農業参入法人等が行う再生作業や必要な施設の整備等の取組みを総合的に支援する。 また、農業委員及び推進委員の個別訪問を実施し、耕作放棄地の新たな発生を未然に防ぐ。	
	事業の実績・成果				
<p>市内全域の耕作放棄地等を把握するため、農業委員及び農地利用最適化推進委員による耕作放棄地の現地調査を実施し、耕作放棄地の再生、活用が図られるよう努めた。 また、農地の適正管理について、所有者等への改善指導を行った。</p>					
○市内耕作放棄地の推移 (単位:ha)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
耕作放棄地	88.6	105.5	101.2	105.5	92.7
○市内耕作放棄地が再生された農地の推移 (単位:ha)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
営農再開により再生された農地	4.8	7.2	9.5	6.6	4.1

事業名		農業管理事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3211-12
款	06	農林水産業費	当初予算額	5,152,000円
項	01	農業費	最終予算額	5,152,000円
目	02	農業総務費	決算額	3,695,062円
事業の目的	農業施策全般に関わる管理事務を適正に行い、農村環境の保全に資する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・農業振興課及び各総合支所農政建設課の効率的な管理運営、事務を適正に行う。 ・県からの移譲を受けた農地転用許可事務等を適切に執行していく。

事業の実績・成果

1 管理運営、事務

所管の公用車の管理、施設の保険料等の諸経費の支払い、関係機関負担金の支払い等、課及び各総合支所農政建設課の事務を適正に行った。

2 農地転用許可事務

【農地転用許可件数】

(単位：件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
農地法第4条	32	26	28	39
農地法第5条	207	212	222	224

※農地法第4条：農地の所有者が自ら農地を農地以外に転用する場合

※農地法第5条：権利移動を伴い農地を農地以外に転用する場合

(農地法第5条の農地転用許可件数には、計画変更、取消及び不許可も含む。)

事業名		農業振興ビジョン進行管理事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3211-02
款	06	農林水産業費	当初予算額	48,000円
項	01	農業費	最終予算額	48,000円
目	03	農業振興費	決算額	30,000円
事業の目的	令和3年3月に策定した第2次農業振興ビジョンについて、各施策を推進し、進捗状況を確認し、PDCAを実施することにより加須市農業の振興を図る。		事業の概要	農業振興ビジョン推進会議を設置し、農業振興ビジョン達成のための施策の進捗状況の確認・検証をし、さらに各施策を進める。 ・第2次農業振興ビジョン (令和3年3月策定) ・計画期間：令和3年度～令和12年度

事業の実績・成果

加須市農業振興ビジョンについて、各施策の進捗状況の確認及び評価を行うとともに、事業の推進を図るため、加須市農業振興ビジョン推進会議において進捗状況を確認した。

- 開催日 令和3年8月19日(木)
- 開催時間 14時～15時10分
- 出席委員数 12名(14名中)
- 会議内容 第1次加須市農業振興ビジョンの評価及び令和2年度実施状況について

令和2年度については26項目(新型コロナによる影響の5項目は評価対象外)中、12項目(46.2%)が「目標を達成」と評価された。

[令和2年度取組結果(評価区分ごとの項目数等)]

区分	取組項目数	割合
1 目標を達成	12 (16)	46.2% (51.6%)
2 概ね達成	0 (2)	0.0% (6.5%)
3 やや遅れている	6 (6)	23.1% (19.3%)
4 大幅に遅れている	5 (4)	19.2% (12.9%)
5 未着手	3 (3)	11.5% (9.7%)

※()内：令和元年度取組結果

[令和2年度取組結果(基本方針ごとの評価数)]

基本方針	目標達成	概ね達成	やや遅れ	大幅遅れ	未着手
1 良好な生産基盤の確保と農地の有効活用	5	0	1	0	0
2 農業公社の充実	2	0	1	1	1
3 多様な担い手の育成	2	0	0	1	1
4 売れる農産物づくり	2	0	2	1	0
5 地産地消の推進と新たな流通の開拓	1	0	2	1	0
6 “農”とのふれあい促進	0	0	0	1	1

[第1次農業振興ビジョンの総合評価]

評価	該当項目数	割合	総合評価
○	18項目	58.1%	
×	13項目	41.9%	C 成果があった
合計	31項目	100.0%	

- ・・・「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%以上
- ×・・・「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が80%未満

事業名		多面的機能支援事業				
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3211-06		
款	06	農林水産業費	当初予算額	26,609,000円		
項	01	農業費	最終予算額	26,609,000円		
目	03	農業振興費	決算額	25,407,313円		
事業の目的	集落機能の健全化を促進するとともに、農地、水路等の生産環境の適切な保全を図る。		事業の概要	<p>農地の多面的機能の向上を図るため、農地・農村環境保全等の共同活動を行う組織に対し、適切な指導・支援を行う。</p> <p>交付金負担割合（国 1/2、県 1/4、市 1/4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須地域 5 団体 ・騎西地域 12 団体 ・北川辺地域 18 団体 ・大利根地域 1 団体 合計 36 団体 		
事業の実績・成果						
<p>水路、農道等の維持管理に対する農業経営体への負担を軽減し、農業・農村の多面的機能の適切な発揮と農業経営体への農地集積をより一層促進することを図るために、農地・水保全管理支払制度を改変するかたちで、平成 27 年度に法制化された。</p> <p>○認定（活動組織⇔市） 認定年度：令和 2 年度 → 協定終了年度：令和 6 年度 6 団体 認定年度：平成 29 年度 → 協定終了年度：令和 3 年度 29 団体 認定年度：平成 29 年度 → 協定終了年度：令和 4 年度 1 団体</p>						
活動組織名		対象農用地面積 (ha)	年度交付金額 (円)	年度交付金額内訳 (円)		
				国 1/2	県 1/4	市 1/4
大越美土里の会		18.18	818,100	409,050	204,525	204,525
樋遣川ひまわり会		13.63	613,350	306,675	153,337	153,338
種足野通川資源保全ネットワーク		57.54	2,589,300	1,294,650	647,325	647,325
内田ヶ谷東部資源保全ネットワーク		26.09	1,976,563	988,281	494,140	494,142
鴻荃資源保全ネットワーク		41.80	1,881,000	940,500	470,250	470,250
下崎環境保全協議会		28.69	1,278,570	639,285	319,642	319,643
牛重環境保全協議会		22.50	1,012,500	506,250	253,125	253,125
芋荃環境保全協議会		10.40	468,000	234,000	117,000	117,000
外田ヶ谷環境保全協議会		12.00	540,000	270,000	135,000	135,000
道地環境保全協議会		12.00	540,000	270,000	135,000	135,000
日出安環境保全協議会		11.90	535,500	267,750	133,875	133,875
西郷環境保全協議会		2.80	126,000	63,000	31,500	31,500
上崎環境保全協議会		22.16	997,200	498,600	249,300	249,300

伊賀袋区水と緑を守る会	9.20	409,200	204,600	102,300	102,300
飯積区水と緑を守る会	20.60	920,600	460,300	230,150	230,150
麦倉北区水と緑を守る会	12.43	537,430	268,715	134,357	134,358
麦倉中区水と緑を守る会	8.56	383,120	191,560	95,780	95,780
麦倉南区水と緑を守る会	20.60	920,600	460,300	230,150	230,150
元久保区水と緑を守る会	6.61	289,930	144,965	72,482	72,483
柳生南区水と緑を守る会	2.28	100,040	50,020	25,010	25,010
柳生北区水と緑を守る会	7.55	331,110	165,555	82,777	82,778
藤畑区水と緑を守る会	4.55	199,630	99,815	49,907	49,908
小野袋区水と緑を守る会	8.83	394,630	197,315	98,657	98,658
柏戸区水と緑を守る会	11.77	525,970	262,985	131,492	131,493
向古河区水と緑を守る会	20.60	920,600	460,300	230,150	230,150
駒場区水と緑を守る会	8.92	395,160	197,580	98,790	98,790
本郷区水と緑を守る会	6.53	289,370	144,685	72,342	72,343
栄東区水と緑を守る会	9.95	440,870	220,435	110,217	110,218
大曾区水と緑を守る会	12.82	576,900	288,450	144,225	144,225
高野区水と緑を守る会	3.27	147,150	73,575	36,787	36,788
柳生新田区水と緑を守る会	8.91	400,950	200,475	100,237	100,238
佐波農地環境保全協議会	9.09	405,570	202,785	101,392	101,393
町屋新田みどりの会	30.20	880,200	440,100	220,050	220,050
戸川みどり会	26.50	789,700	394,850	197,425	197,425
割目地区環境保全グループ	37.08	1,097,000	548,500	274,250	274,250
戸室10区環境保全協議会	22.84	675,500	337,750	168,875	168,875
合 計	589.38	25,407,313	12,703,656	6,351,821	6,351,836

活動内容

- ① 農地維持支払交付金…17,544,900円
畦畔・農用地法面・水路等の草刈、側溝の泥上げ、農業用施設の点検等
- ② 資源向上支払交付金事業(地域資源の質的向上を図る共同活動) … 7,039,740円
施設の軽微な補修、地域住民との交流等の普及・啓発活動、植栽等の景観形成、水質・生態系保全活動等
- ③ 資源向上支払交付金事業(施設の長寿命化を図る活動) … 822,673円
老朽化が進む農業用排水路、農道等の施設の長寿命化のための補修・更新等の活動等

事業名		加須の農業PR事業		
担当課	農業振興課	総合振興計画コード	3212-03	
款	06	農林水産業費	当初予算額	1,499,000円
項	01	農業費	最終予算額	1,499,000円
目	03	農業振興費	決算額	15,914円
事業の目的	加須市の農業・農産物を市内外にPRすることで、消費拡大や生産農家所得の向上を図る。	事業の概要	加須市の農産物の更なる販売促進が図られるよう、PR・広報活動、即売会等を行うとともに、効果的な方法を検討する。 また、メディア取材等に的確な資料を提供する。	

事業の実績・成果

1 各地域農業まつり等への支援

各地域で開催される農業まつり等の運営に対して補助をし、本市農業のPRを図るものだが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、まつりが中止となったため支援は行わなかった。

○事業名

- ・加須地域農業まつり
- ・騎西農産物収穫祭
- ・北川辺ふるさと秋まつり
- ・童謡のふる里おとおね市民まつり

2 青空市場の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、青空市場は開催されなかった。

3 本庁舎玄関ホールへの養殖魚等の展示

販売以外においても、加須市の農産物についての理解の醸成を図るため、市本庁舎玄関ホールに加須市の主要農産物ポスターや養殖魚等を展示し、本市農産物のPRを図った。

- ・養殖魚 ヒレナガニシキゴイ
- ・花卉 シクラメン

4 農産物PRイベント

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により加須市民平和祭などのイベントが開催されなかったため、加須産農産物のPR販売等の実施はできなかった。

事業名		農産物ブランド育成事業			
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-05	
款	06	農林水産業費	当初予算額	10,641,000円	
項	01	農業費	最終予算額	11,981,500円	
目	03	農業振興費	決算額	11,376,122円	
事業の目的	加須市農産物のブランド化を進め、付加価値の高い「売れる農産物」づくりに資する。		事業の概要	・市として農産物の共通ブランドを確立させ、市産品のさらなる振興を図るとともに、農産物を使用した加工品の開発の検討を行う。 ・浮野の会への支援をする。	

事業の実績・成果

1 そば、いちじくの産地としての定着、ブランド化を推進するため生産者へ支援を行った。

・そば産地づくり推進支援事業（種子代相当額の一部を助成）

作付け拡大支援事業

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
助成農家数（件）	6	4	2	7	3
拡大面積（㎡）	86,086	43,890	6,385	46,731	23,384
交付金（円）	301,299	153,613	22,347	163,557	81,843

生産継続支援事業

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
助成農家数（件）	1	20	21	6	2
対象面積（㎡）	46,390	233,739	284,773	25,784	11,644
交付金（円）	162,365	706,448	973,861	89,098	30,274

・いちじく作付拡大対策事業（いちじくの苗木（挿木）購入費の一部を支援）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
助成農家数（件）	4	4	3	4	5
苗木購入数量（本）	130	170	205	175	406
市補助金（円）	24,570	32,130	39,461	33,687	71,050

2 北川辺こしひかりの更なる知名度アップのために商標シール、のぼり旗によりPRを行った。

・ロゴシール頒布実績

サイズ （規格）	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	枚数 （枚）	金額（円）	購入者数（人）	枚数 （枚）	金額（円）	購入者数（人）	枚数 （枚）	金額（円）	購入者数（人）
大 （12.5cm×10cm） 5円／枚	1,550	7,750	7	1,090	5,450	8	1,220	6,100	7
小 （6cm×4cm） 3円／枚	3,125	9,375	12	3,105	9,315	13	3,410	10,230	14
合計	4,675	17,125	19	4,195	14,765	21	4,630	16,330	21

- 3 良質な農産物の生産技術の研究や新たな加工品づくりに取り組む団体へ支援を行い、ブランド育成に努めた。

(単位:円)

事業主体	事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市騎西稲作経営研究会	現地検討会、坪刈りの実施	38,000	38,000	38,000
北川辺米の会	現地検討会、適期刈取指導会の実施	38,000	38,000	38,000
北川辺農産物加工研究会	全体会議、加工実習の実施	38,000	38,000	38,000
農業創生センター加工部会	役員会、打合せ会の実施	30,000	30,000	30,000

- 4 転作麦作付けの拡大と定着化に係る助成

生産調整実施者の転作麦作付けの拡大と定着化を図るため、カントリーエレベーターの利用に係る麦の乾燥調製料金の一部(1/3以内)を助成し、土地利用型作物としての転作麦の作付け拡大と定着化を推進した。

【助成農家等の推移】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
助成農家(戸)	84	80	76	79	79
補助金額(円)	7,338,023	7,593,657	8,200,880	7,450,866	8,972,925
麦荷受重量(t)	1,309.1	1,339.8	1,589.8	1,258.2	1,538.1

- 5 農産物の加須ブランドの認定

市内の優れた農産物等を活用し、市のイメージの向上と地域経済の活性化を目指すための、かぞブランド認定制度において、令和3年12月17日に新たに2品目(下記②③)が認定された。

- ①北川辺コシヒカリ ②特別栽培米コシヒカリ ③きゅうり(加須市園芸組合)
 ④きゅうり(加須市騎西園芸組合) ⑤いちごとまと ⑥木甘坊 ⑦つるつきいちご
 ⑧加須市騎西産の茄子 ⑨加須産のいちじく ⑩加須市騎西産の梨 ⑪香り豚
 ⑫加須産の胡蝶蘭 ⑬加須産のシクラメン ⑭加須市産酒米・五百万石 ⑮ねぎ
 ⑯彩の国 いもぶた ⑰加須市産のカトレア ⑱加須市産酒米・山田錦
 ⑲福島ぶどう園のぶどう ⑳ストロベリーフィールズナカヤマの苺
 ㉑埼玉県加須産まんまる葉わさび ㉒関口農園の朝もぎ完熟梨 ㉓加須わさび

事業名		加須市ライスセンター管理運営事業																										
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-06																								
款	06	農林水産業費	当初予算額	686,000円																								
項	01	農業費	最終予算額	993,640円																								
目	03	農業振興費	決算額	992,789円																								
事業の目的	米の一大産地として穀類の付加価値を高め、地域農産物のブランド化を図る。		事業の概要	ライスセンターの運営 遠赤外線乾燥調製施設 60石×3基 色彩選別機 1基 6インチもみすり機 1基 温湯消毒器 1基 精米機（移動用）1基 フォークリフト1台																								
事業の実績・成果																												
<p>株式会社かぞ農業公社が、指定管理による施設の管理運営を行い、特別栽培米及び一般米の乾燥調製を行った。梅雨時の多雨及び8月の高温等天候不順があったが荷受重量施設使用料共に増加した。</p> <p>指定管理の期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日の3年間</p> <p>○業務内容 (1) 施設及び設備の管理運営 (2) 穀類の乾燥及び調整 (3) センターの利用の許可 (4) センターの利用料金の徴収</p> <p>○業務実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>面積 (ha)</th> <th>荷受重量 (kg)</th> <th>施設使用料 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>53.94</td> <td>286,489.2</td> <td>6,589,252</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>55.71</td> <td>264,712.5</td> <td>6,088,386</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>54.95</td> <td>234,631.0</td> <td>5,396,526</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>49.82</td> <td>262,440.0</td> <td>6,639,729</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>46.31</td> <td>273,715.0</td> <td>6,925,010</td> </tr> </tbody> </table> <p>○施設の修繕 (1) 乾燥調製施設シーケンサー修繕 605,000円 (2) 昇降機平ベルト仕組交換修繕 376,640円</p>						面積 (ha)	荷受重量 (kg)	施設使用料 (円)	平成29年度	53.94	286,489.2	6,589,252	平成30年度	55.71	264,712.5	6,088,386	令和元年度	54.95	234,631.0	5,396,526	令和2年度	49.82	262,440.0	6,639,729	令和3年度	46.31	273,715.0	6,925,010
	面積 (ha)	荷受重量 (kg)	施設使用料 (円)																									
平成29年度	53.94	286,489.2	6,589,252																									
平成30年度	55.71	264,712.5	6,088,386																									
令和元年度	54.95	234,631.0	5,396,526																									
令和2年度	49.82	262,440.0	6,639,729																									
令和3年度	46.31	273,715.0	6,925,010																									

事業名		園芸振興事業			
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-07	
款	06	農林水産業費	当初予算額	3,465,000円	
項	01	農業費	最終予算額	24,129,236円	
目	03	農業振興費	決算額	3,845,236円	
事業の目的	園芸農家関係団体の活動への支援を通じ、園芸農家の経営の安定・合理化、産地力の強化促進する。		事業の概要	・園芸農業者（野菜・果樹）で組織する各農業団体に補助金を交付し、活動を支援。（野菜5団体、果樹3団体） ・園芸農家への機械設備の整備を支援する。	

事業の実績・成果

1 園芸団体運営補助事業

市内の園芸農業者（野菜・果樹・花き）で組織する各農業団体の運営や事業を支援し、本市園芸農業の振興を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市園芸組合連合会	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000

事業内容：加須地域内の園芸農業者（野菜、果樹、花き）で組織する各農業部会（胡瓜・茄子、梨、葡萄、花き）の運営や事業、園芸農産物の生産改良及び販売改善等を支援し、本市園芸農業の振興を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
埼玉県野菜園芸技術研究会加須支部	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000

事業内容：加須地域内の胡瓜の野菜栽培農家で組織する団体により、農産物の生産改良及び販売改善新技術の研究導入等を支援し、野菜生産技術の向上と経営の安定を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市騎西いちじく組合	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000

事業内容：騎西地域内のいちじく農家の発展に期するため、計画的にいちじくの生産・生産物の共同出荷・講習を実施し、いちじく栽培技術の向上及び安定推進を支援し、地域農業の振興を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市騎西露地野菜研究会	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000

事業内容：騎西地域内のブロッコリーの露地野菜農家で組織する団体により、農産物の生産改良及び販売改善新技術の研究導入等を支援し、野菜生産技術の向上と経営の安定を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市騎西果実生産協同組合	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000

事業内容：騎西地域内の梨農家の発展に期するため、計画的に梨の生産・生産物の共同出荷・講習を実施し、梨栽培技術の向上及び安定推進を支援し、地域農業の振興を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市騎西園芸組合	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000

事業内容：騎西地域内の胡瓜・茄子の施設野菜農家で組織する団体により、農産物の生産改良及び販売改善新技術の研究導入等を支援し、野菜生産技術の向上と経営の安定を図った。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
青果物出荷協議会	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000

事業内容：北川辺地域内の系統販売農家の会員相互の事業上の連絡・協調、出荷体制の確立、環境保全型農業の推進を支援し、地域農業の振興を図った。

2 梨赤星病防除対策事業

市内の梨栽培農家で組織する団体による、薬剤の共同購入及び啓発看板の設置等により梨園周辺住民の理解が得られ、病原元となる植物抑制が図られた。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市園芸組合連合会 梨部会	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

3 多目的防災網設置補助金

防ひょう・防風網の整備(新設及び張替え)を行う農家に対して整備費用の一部を支援した。

補助率：資材費の3分の1以内

	加須地域	騎西地域	計
作物	梨	梨	
件数	2件	6件	8件
金額	748,254円	1,931,982円	2,680,236円
ほ場面積	3,812㎡	21,666㎡	25,478㎡

4 燃油価格高騰に伴う施設園芸農家への支援

コロナ禍における燃油等の価格高騰により、農業経営コストが増加した施設園芸農家に対して、燃料費の一部を助成した。

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】

施設園芸農家支援補助金及び事務費(繰越明許額 20,284,000円)

令和3年11月から令和4年3月までの燃料購入分が補助金申請に対する対象月となり、申請受付を令和4年4月4日から5月31日までとするため、施設園芸農家支援補助金を令和4年度に繰越した。

事業名		花・植木振興事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-08
款	06	農林水産業費	当初予算額	180,000円
項	01	農業費	最終予算額	180,000円
目	03	農業振興費	決算額	166,000円
事業の目的	地元花卉市場の立地を活かし、本市の花卉園芸の振興を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・花卉生産団体へ補助金を交付し事業費を支援する。(3団体) ・花卉生産団体(加須花きかがやき会)への販売活動支援として「市役所お花直売会」を実施する。 ・市民を対象とした花植木市場の見学会を2年に1回のペースで開催し、花植木への関心を高める。

事業の実績・成果

市内で花き園芸を営む農業者の団体に対し、運営費及び事業費の一部を助成し、花き園芸農業の活性化及び花・植木の生産振興を図った。

(花・植木栽培育成事業費補助金)

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須花きかがやき会	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
加須市騎西花卉園芸組合	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
加須市北川辺花卉園芸組合	61,000	61,000	61,000	61,000	61,000

事業名		エコ農業推進事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-10
款	06	農林水産業費	当初予算額	6,994,000円
項	01	農業費	最終予算額	6,994,000円
目	03	農業振興費	決算額	5,710,350円
事業の目的	市民の食の安全・環境対策への関心が高まるなか、農産物の安全安心による付加価値を高めるとともに、地球温暖化や生物多様性に配慮した営農活動を促進し、農業経営の安定と環境保全に資する。		事業の概要	環境保全のため、営農活動から排出される廃ビニール廃プラスチック（産業廃棄物）の適正処理や、減農薬、減化学肥料、有機農業等の取組に対する支援を行う。

事業の実績・成果

1 特別栽培農産物の生産促進

特別栽培農産物とは、農林水産省の「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」に基づき、栽培期間中、節減対象農薬及び化学肥料（窒素成分）の双方を慣行の5割以下に減らして栽培された農産物をいう。

(生産面積の推移)

(単位：a)

種別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
米	6,320	5,480	7,685	5,181	8,623
麦	49	0	0	0	0
大豆	58	14	0	0	0
野菜	0	0	0	556	211

2 環境保全型農業推進事業補助金…補助金額 70,000円

市内の園芸農業者で組織する団体による、環境に配慮した害虫の共同駆除により、害虫発生抑制が図られた。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市園芸組合 連合会	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000

3 環境保全型農業直接支援対策事業

地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者の組織する団体に対して、当該営農活動の実施に対する支援を行い、農業分野の有する環境保全機能を発揮させた。

(取組実績)

区分	令和3年度	
団体構成員数	14人	
取組作物・面積	<ul style="list-style-type: none"> ・有機農業による水稲 1,011a ・有機農業による野菜類 123a ・有機農業による小麦 15a ・リビングマルチ 0a 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑肥の取組による水稲 18a ・有機農業による大豆 86a ・有機農業によるそば 0a 合計 1,253a
交付額	1,492,800円	

4 農業用廃プラスチック処理運営協議会補助金

使用済み農業用プラスチック（廃プラ）を適正に処理するため、この収集処理を行う団体に対し、補助金（処理費用の一部）を交付した。この取組により野外での廃プラ焼却（野焼き）や不法投棄等に歯止めをかけ、更にはリサイクルを推進し、廃プラの適正処理が図られた。

(1) 塩化ビニール…補助金額 1,111,550円

(単位：kg)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
処理量	20,250	16,400	23,510	22,200	20,210

(2) ポリエチレン…補助金額 3,036,000円

(単位：kg)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
処理量	58,370	58,550	56,710	54,540	55,200

事業名		農作物災害対策事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-11
款	06	農林水産業費	当初予算額	2,020,000円
項	01	農業費	最終予算額	2,020,000円
目	03	農業振興費	決算額	2,020,000円
事業の目的	天災による災害によって損失を受けた農業者に対し、被害農作物の回復等に要する補助及び農業経営に必要な資金の補助等を構ずることにより、農業経営の安定を図ることを目的とする。		事業の概要	被害状況を勘案し、病害虫の防除用農薬購入費、樹勢・草勢の回復用肥料購入費、農業用施設の建設費及び農業経営の継続に対する取組支援の助成を行う。
事業の実績・成果				
<p>1 負担金 農業災害補償法に基づく埼玉県農業共済組合に対し、区域市町で事務費負担金を負担した。 農業共済事業事務費負担金 2,020,000円</p> <p>2 収入保険制度の周知支援 平成31年1月から始まった収入保険制度について、ポスター掲示や市のホームページで周知を行った。また、稲作経営次期作支援交付金の対象者に対して保険制度の啓発を行った。</p>				

事業名		農作物災害対策事業【繰越明許】																	
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-11															
款	06	農林水産業費	当初予算額	60,094,000円															
項	01	農業費	最終予算額	60,094,000円															
目	03	農業振興費	決算額	50,412,980円															
事業の目的	天災による災害によって損失を受けた農業者に対し、被害農作物の回復等に要する補助及び農業経営に必要な資金の補助等を構ずることにより、農業経営の安定を図ることを目的とする。		事業の概要	被害状況を勘案し、病害虫の防除用農薬購入費、樹勢・草勢の回復用肥料購入費、農業用施設の建設費及び農業経営の継続に対する取組支援の助成を行う。															
事業の実績・成果																			
<p>1 目的 新型コロナウイルス感染症の影響を克服するため、感染拡大対策を行いつつ、販路の回復・開拓、生産・販売方法の確立・転換などの経営継続に向けた農業者の取組を支援した。</p> <p>2 対象者 加須市内の農業者（個人・法人）</p> <p>3 要件 全国農業会議所の経営継続補助金の採択を受け、補助金交付決定を受けている農業者</p> <p>4 補助上限額 （補助対象経費－国庫補助金）×1/2 以内の補助 ※上限 100 万円、千円未満切り捨て</p> <p>5 申請期間 令和2年9月7日から令和3年5月31日まで</p> <p>6 補助金 【農業経営継続補助金】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>加須地域</th> <th>騎西地域</th> <th>北川辺地域</th> <th>大利根地域</th> <th>全地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>42人</td> <td>58人</td> <td>24人</td> <td>16人</td> <td>140人</td> </tr> <tr> <td>11,670,000円</td> <td>27,072,000円</td> <td>6,268,000円</td> <td>5,309,000円</td> <td>50,319,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>7 事務費 消耗品費及び通信運搬費 93,980円</p> <p>【新型コロナウイルス感染症に係る対応】 Ⅱ. 生活支援を実施した（別冊参照）</p>					加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	全地域	42人	58人	24人	16人	140人	11,670,000円	27,072,000円	6,268,000円	5,309,000円	50,319,000円
加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	全地域															
42人	58人	24人	16人	140人															
11,670,000円	27,072,000円	6,268,000円	5,309,000円	50,319,000円															

事業名		経営安定・自給力向上事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-12
款	06	農林水産業費	当初予算額	7,500,000円
項	01	農業費	最終予算額	116,473,000円
目	03	農業振興費	決算額	87,106,890円
事業の目的	経営所得安定対策等の推進により農業経営の安定を促進するとともに食料自給率の向上に資する。また、農業再生協議会の運営により地域農業の調整役を担う。		事業の概要	農業経営の安定と生産力の確保を図るため、各種交付金等により助成する。
事業の実績・成果				
<p>1 加須市農業再生協議会の事務局業務 加須市農業再生協議会の運営により、各地域の農業に関する調整を行いながら、経営所得安定対策を普及推進することで、安定的な農業経営体の育成に資した。 また、各地域水田協議会との綿密な調整を図るため、幹事会（2回）を開催し、通常総会（書面）、臨時総会（縮小開催）により地域農業の調整役を担った。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【Ⅱ. 生活支援】を実施した。（別冊参照）</p>				

事業名		農業公社支援事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3213-01
款	06	農林水産業費	当初予算額	9,247,000円
項	01	農業費	最終予算額	12,952,900円
目	03	農業振興費	決算額	10,394,234円
事業の目的	農作業受託による経営支援や農地の利用集積調整等により、農地の有効活用を促進する。		事業の概要	良好な農地を次代に引き継ぐため次の支援を行う ・農地の集積・流動化の支援 ・不耕作地の解消支援 ・経営農地の農産物栽培事業支援 ・公社の事業及び経営支援

事業の実績・成果

株式会社かぞ農業公社の経営農地は、年々増加している状況の中で、予定農地のすべてに作付けを行ったが、梅雨時の多雨及び8月の高温等天候不順が影響し収穫量が増加できなかった。農作業を効率的に行うため農業用機械を市が購入し農業公社に無償貸与した。

○業務実績

(単位：a)

作業内訳	経営農地						農地の集積
	水稲	小麦	蕎麦	大豆	野菜等	計	
平成29年度	2,730	-	1,240	510	140	4,620	4,088
平成30年度	3,240	-	1,360	620	150	5,370	4,884
令和元年度	3,160	390	1,330	720	180	5,780	4,951
令和2年度	2,628	990	1,110	580	180	5,488	5,352
令和3年度	2,893	990	630	668	200	5,381	5,380

○導入価格

トラクター	6,800,000円
草刈機(モア)	603,900円
田植機(6条)	1,908,500円
代かきロータリー	905,080円

事業名		担い手育成支援事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3213-02
款	06	農林水産業費	当初予算額	2,915,000円
項	01	農業費	最終予算額	8,943,000円
目	03	農業振興費	決算額	7,371,471円
事業の目的	認定農業者等の担い手の育成及び確保を図り、優れた農業経営体の構築に資する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者の確保・育成に努めるとともに、担い手組織活性化のための支援を行う。 ・制度資金活用に係る利子補給・利子助成を行い、経営支援を行う。 近代化資金 1%以内、農業経営基盤強化資金（スーパーL） 0.5%以内 ・農福連携の推進

事業の実績・成果

- 1 市内農業者で組織する担い手関連団体の運営や各種事業に対して補助し、農業の振興を図った。
(単位:円)

事業主体	事業内容	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ヤング農マンKAZO	総会、定例会	30,000	30,000	30,000
加須市農村女性組織連合会	役員会、通常総会	50,000	50,000	50,000
加須市若手農業女性生活研究会	通常総会	40,000	40,000	40,000
加須市北川辺4Hクラブ	総会、定例会	44,000	44,000	44,000
大利根農業青年会議所	役員会、打ち合わせ会	30,000	30,000	30,000
童謡のふる里おおとね主穀作受託協議会	特別栽培米栽培・販売	50,000	50,000	50,000

- 2 担い手農家の経営改善等、担い手の育成・確保のための推進及び支援を行った。

・認定農業者数（経営体）（各年度3月31日現在）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市認定	262	269	270	277	260
国・埼玉県認定	—	—	—	6	12
合計	262	269	270	283	272

※国又は都道府県の認定…令和2年4月から実施

・新規認定農業者数（市認定）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規認定数（経営体）	6	15	11	19	17

3 農業近代化資金利子補給金・農業経営基盤強化資金利子助成金 1,071,501 円

農業近代化資金と農業経営基盤強化資金の借入者に対し利子補給・利子助成を行い、農業者等の資本整備の高度化を図り、農業経営の近代化に努めた。

・農業近代化資金借入に対する利子補給実績

1,055,087 円（上期 47 件 534,267 円、下期 44 件 520,820 円）

・農業経営基盤強化資金借入に対する利子助成実績

16,414 円（上期 3 件 9,684 円、下期 3 件 6,730 円）

4 融資主体補助型強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金 6,028,000 円

地域の担い手が融資を受け、農業用機械・施設等を導入する際、融資残について補助金を交付することにより主体的な経営展開を支援した。

（対象地区・内容）

地区名	整備内容	補助額	事業費
加須地域第2地区	普通型コンバイン 1台 共通キット 1式 小粒大豆キット 1式 粃摺り機 1基 乾燥機 1基 大豆選別選粒機 1式 大豆粗選機 1基	6,028,000 円	22,105,240 円

事業名		新規就農者育成事業			
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3213-07	
款	06	農林水産業費	当初予算額	12,487,000円	
項	01	農業費	最終予算額	16,799,124円	
目	03	農業振興費	決算額	12,067,521円	
事業の目的	今後の加須市の農業の新たな担い手を確保するため、新規就農者の育成を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・研修事業：農業研修生に奨励金を交付 <ul style="list-style-type: none"> ①研修生 月額30千円(上限3年) ②受入農家 月額20千円(上限3年) ・助成事業：農業用設備等に導入費用の一部に補助金を交付(上限1,000千円) ・加須の農業担い手塾の開講：定員10名 ・農業次世代人材投資資金の交付(上限1,500千円、5年間) ・経営継承・発展支援事業補助金の交付(上限1,000千円) 	
事業の実績・成果					
1 研修事業					
(1) 対象者					
市内に住所を有する方で、市内で就農することが確実と見込まれ、年齢が64歳以下の方					
(2) 支援内容					
次のいずれかの研修を受講した場合、1ヶ月当たり3万円を支給(最長3年間)					
①埼玉県農業大学校が実施する研修					
②市内の農業者、農業生産法人等のもとの研修					
※研修生を受け入れた農業者等(埼玉県農業大学校を除く)に対し、1ヶ月当たり2万円を支給					
○新規就農者育成数・研修奨励金の推移					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規対象者数(人)	2	1	0	0	1
新規対象者支給額(円)	720,000	360,000	0	0	360,000
事業継続者数(人)	0	0	0	0	0
事業継続者支給額(円)	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	0	1
	720,000	360,000	0	0	360,000
2 助成事業					
(1) 対象者					
市内に住所を有する方で、次のいずれかの要件に該当する方					
① 埼玉県就農計画認定要領に基づく就農計画の認定を受けた方					
② 新たな営農類型に変更しようとする方					
③ 就農に意欲と熱意があると認められる方					
(2) 支援内容					
市内で就農するときから5年以内に必要となった農業用設備又は農業用機械を取得する場合、費用の2分の1以内の額(上限100万円、1年度限り)を助成					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規対象者数(人)	1	0	2	1	4
新規対象者補助金額(円)	1,000,000	0	2,000,000	1,000,000	3,938,921

3 農業次世代人材投資資金（平成28年度は青年就農給付金）

(1) 対象者

農業経営者となることについて強い意欲を有している45歳未満の独立・自営就農する方

(2) 支援内容

農業経営開始から経営が安定するまで（最長5年間）、最大資金150万円を交付

※令和3年度は、令和4年度交付分の前倒し交付（150万円）を実施した。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
給付対象者数（人）	1	3	2	1	2
給付金額（円）	1,500,000	2,331,058	2,000,000	1,500,000	3,750,000

4 経営継承・発展支援事業

(1) 対象者

中心経営体である先代事業者から経営に関する主宰権の移譲を受けた後継者であって、要件等を満たしたものの

(2) 支援内容

機械装置等費や研修費等、補助対象経費となる事業を実施する場合、100万円（国と市町村が1/2ずつ負担）を上限に交付

	令和3年度
給付対象者数（人）	3
給付金額（円）	3,000,000

5 加須の農業担い手塾

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、募集人数を半数とした。

	平成29年度 （第3期）	平成30年度 （第4期）	令和元年度 （第5期）	令和2年度	令和3年度 （第6期）
受講者数（人）	17	7	8	中止	10

事業名		地産地消推進事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3214-01
款	06	農林水産業費	当初予算額	4,043,000円
項	01	農業費	最終予算額	4,043,000円
目	03	農業振興費	決算額	3,123,790円
事業の目的	地域農産物の地域内消費を促進し、安全・安心を求める消費者ニーズに対応するとともに、生産者の所得向上を図る。		事業の概要	地元農産物の地域内消費拡大を図るために、直売所への出荷団体の支援、地場産小麦の地域内流通推進等地産地消の啓発を行う。

事業の実績・成果

1 学校給食への地元農産物の提供

(提供実績の推移)

(単位：kg)

品目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
じゃがいも	704	1,403	1,764	1,523	1,721
たまねぎ	5,895	4,972	6,237	4,152	4,242
ねぎ	1,409	2,151	3,179	3,193	4,620
だいこん	1,298	2,971	1,407	1,942	3,148
きゅうり	4,196	3,407	3,718	3,737	3,879

2 加須産小麦「あやひかり」の粉を手打ちうどんや和洋菓子等の地元加工食品へ供給し、地場産農産物の地域内利用率の向上を図った。 1,954,260円

(1) あやひかり供給実績 (8,225 kg)

- ① 手打ちうどん (6,100 kg) … (手打ちうどん会6店舗) 手打ちうどん販売
- ② 和洋菓子 (200 kg) … (和洋菓子3団体) いがまんじゅう等販売
- ③ その他 (1,925 kg) … 製麺所、直売所販売等

(2) 地産地消推進事業補助金

- ・あやひかり加工業者に対する補助金による支援 …318,000円

3 地産地消アンテナショップの出店

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、アンテナショップの出店は中止となった。

4 農産物直売農家めぐり

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、農産物直売農家めぐりは中止となった。

5 農産物直売所の活性化のための取組

市内農産物直売所に対し、補助金による支援を行った。

(単位：円)

事業団体	市補助金
加須農産物直売所協議会	50,000
騎西農産物直売所利用組合	50,000
道の駅かぞわたらせ農産物出荷組合	0
J Aほくさい北川辺農産物直売部会	50,000
童謡のふる里おおとね農業創生センター生産者部会	50,000
加須市グリーン・ツーリズム振興組合	650,000

事業名		道の駅かぞわたらせ管理運営事業																																																																																																
担当課	農政建設課(北川辺)	総合振興計画コード	3214-02																																																																																															
款	06	農林水産業費	当初予算額	500,000円																																																																																														
項	01	農業費	最終予算額	500,000円																																																																																														
目	03	農業振興費	決算額	491,819円																																																																																														
事業の目的	地域農産物の販売促進を行い、生産者の所得向上を図るため、地域食文化の継承及び新たな特産品の研究開発等を行うことによる地域産業の振興に努める。	事業の概要	指定管理者による農産物直売施設、レストラン、物産施設等の管理運営及び農産物の販売促進と生産者・消費者の交流を目的とした各種イベントを実施する。																																																																																															
事業の実績・成果																																																																																																		
<p>農産物直売施設を拠点に、産地PRの一環として四季を感じる新鮮野菜を中心に、生産者と消費者との交流の場を設けることにより、農産物出荷組合の活性化にもつなげることができた。</p> <p>《指定管理制度の導入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月1日から、新たな指定管理者による施設管理となった。 指定管理者 ウム・ヴェルト株式会社 指定期間 平成31年4月から10年間 <p>(1) イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和3年9月11日(土)、12日(日)、18日(土)～20日(月)：新米売出し ※ 毎年実施している新米フェアは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となったが、上記日程で新米売出しを行った。 ○令和4年1月1日：早朝展望デッキ解放(豚汁を無料配布した。) <p>(2) 来客者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>144,363</td> <td>141,868</td> <td>200,983</td> <td>201,648</td> <td>175,693</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 販売実績 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農産物直売施設</td> <td>34,137,822</td> <td>35,151,829</td> <td>98,480,445</td> <td>110,920,977</td> <td>89,645,476</td> </tr> <tr> <td>レストラン</td> <td>40,179,217</td> <td>42,076,308</td> <td>37,927,200</td> <td>35,197,840</td> <td>41,833,289</td> </tr> <tr> <td>物産施設</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>37,367,850</td> <td>30,978,810</td> <td>27,464,954</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>74,317,039</td> <td>77,228,137</td> <td>173,775,495</td> <td>177,097,627</td> <td>158,943,719</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 物産施設(旧スポーツ遊学館) 利用状況の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来館者数(人)</td> <td>19,181</td> <td>18,894</td> <td>41,367</td> <td>31,864</td> <td>27,548</td> </tr> <tr> <td>自転車(大人)(人)</td> <td>935</td> <td>1,074</td> <td>1,143</td> <td>1,563</td> <td>1,076</td> </tr> <tr> <td>自転車(子供)(人)</td> <td>120</td> <td>121</td> <td>202</td> <td>211</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>双眼鏡(回)</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>会議室(回)</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>カヌー(艇)</td> <td>65</td> <td>45</td> <td>10</td> <td>46</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>ヨット(艇)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>シャワー(回)</td> <td>75</td> <td>94</td> <td>37</td> <td>86</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和元年度から会議室の貸出しは廃止、令和元年度から来場者数は、レジ通過者数を記載</p> <p>(5) その他 物産施設前のインターロッキング等の修繕工事 修繕費：392,700円</p>					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	144,363	141,868	200,983	201,648	175,693		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	農産物直売施設	34,137,822	35,151,829	98,480,445	110,920,977	89,645,476	レストラン	40,179,217	42,076,308	37,927,200	35,197,840	41,833,289	物産施設	—	—	37,367,850	30,978,810	27,464,954	合計	74,317,039	77,228,137	173,775,495	177,097,627	158,943,719		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	来館者数(人)	19,181	18,894	41,367	31,864	27,548	自転車(大人)(人)	935	1,074	1,143	1,563	1,076	自転車(子供)(人)	120	121	202	211	181	双眼鏡(回)	1	0	3	1	0	会議室(回)	3	0	—	—	—	カヌー(艇)	65	45	10	46	46	ヨット(艇)	0	0	0	0	0	シャワー(回)	75	94	37	86	7
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																														
144,363	141,868	200,983	201,648	175,693																																																																																														
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																													
農産物直売施設	34,137,822	35,151,829	98,480,445	110,920,977	89,645,476																																																																																													
レストラン	40,179,217	42,076,308	37,927,200	35,197,840	41,833,289																																																																																													
物産施設	—	—	37,367,850	30,978,810	27,464,954																																																																																													
合計	74,317,039	77,228,137	173,775,495	177,097,627	158,943,719																																																																																													
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																													
来館者数(人)	19,181	18,894	41,367	31,864	27,548																																																																																													
自転車(大人)(人)	935	1,074	1,143	1,563	1,076																																																																																													
自転車(子供)(人)	120	121	202	211	181																																																																																													
双眼鏡(回)	1	0	3	1	0																																																																																													
会議室(回)	3	0	—	—	—																																																																																													
カヌー(艇)	65	45	10	46	46																																																																																													
ヨット(艇)	0	0	0	0	0																																																																																													
シャワー(回)	75	94	37	86	7																																																																																													

事業名		童謡のふる里おおとね農業創生センター管理運営事業		
担当課		農政建設課 (大利根)	総合振興計画コード	3214-03
款	06	農林水産業費	当初予算額	2,406,000円
項	01	農業費	最終予算額	2,406,000円
目	03	農業振興費	決算額	2,393,733円
事業の目的	市内で栽培された農作物を活かし、消費者ニーズに応えた付加価値を付けた地元農産物の販売促進し地域農業の振興を図る。		事業の概要	農産物直売室・各種加工室・農村レストラン等を指定管理者(米米倶楽部)が一体的に管理運営し、地元農産物の販売を促進する。

事業の実績・成果

農産物直売所・農村レストラン等の修繕を行い、利便性の向上を図った。
 農村レストラン及び農産物直売所の販売促進のため、市ホームページやパブリシティなどを積極的に活用し、PRに努め集客を図った。

管理運営事業

(1) 施設等の修繕

- ・農産物直売所 LED 照明灯交換工事 (1,903,000円)
- ・農村レストラン防腐防蟻委託 (292,875円)
- ・木階段修繕工事 (92,400円)

(2) パブリシティ、新聞掲載等によるPR

- ・埼玉花めぐり 2021 (埼玉新聞社)、るるぶ加須への情報掲載
- ・ホテイアオイ植付 (埼玉よみうり・6/18掲載)
- ・ホテイアオイ開花情報 (下野新聞・7/20載、埼玉新聞・8/15掲載、日本農業新聞・8/19掲載)
- ・農村レストランメニュー (天井) (埼玉新聞・8/23掲載)
- ・ホテイアオイの紹介 (JAほくさい広報誌・9月号)
- ・特別栽培米 (新米) の販売開始 (埼玉新聞・9/15掲載)
- ・いちごとまと発売中 (埼玉新聞・2/25掲載)

(3) テレビ・ラジオ放送取材

- ・定点カメラによるホテイアオイ花園 (NHKさいたま放送局・8/21、8/25、9/12、9/21生放送)
- ・いちごとまと特集 (NHKさいたまFM・3/22生放送)

(4) 来客者数 (5月1日～4月30日)

(単位:人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
来客者数	179,791	181,407	179,966	170,175	170,195

※ 直売所はレジ通過客数、レストランは来客数

(5) 販売実績 (5月1日～4月30日)

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
農村レストラン	33,679,818	36,239,975	41,242,903	38,689,585	41,265,020
農産物直売所 (うち特別栽培米)	233,653,151 (8,050,616)	229,166,307 (9,077,996)	218,892,763 (7,904,716)	231,221,841 (9,725,797)	227,553,281 (10,144,903)

上記直売所実績のうち各部会の販売実績 (補助団体) (5月1日～4月30日)

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
生産者部会	44,406,699	43,338,685	40,342,646	45,582,381	44,844,575
加工部会	9,824,833	10,065,732	10,644,743	10,797,946	10,792,755

事業名		市民農園管理運営事業																																																														
担当課	農業振興課	総合振興計画コード	3214-05																																																													
款	06	農林水産業費	当初予算額	7,509,000円																																																												
項	01	農業費	最終予算額	7,509,000円																																																												
目	03	農業振興費	決算額	7,015,096円																																																												
事業の目的	都市住民が農村との交流を体験できる事業を広く展開し、農業に対する理解を深める。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 市民農園（加須地域 233 区画、北川辺地域 122 区画）、バーベキューサイト、加工実習室等の管理運営を行う。 グリーンファーム加須を活用したうどん・そば打ち講座、豆腐・こんにゃく作り講座などを実施する。 																																																													
事業の実績・成果																																																																
<p>市民農園を都市住民の方々が利用することにより、食の安全・農業に対する理解が深まったとともに、地域農業者と都市住民の交流の場として活用された。</p> <p>※令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、加工実習室等の施設利用は大きく減少した。</p> <p>1 加須地域の市民農園</p> <p>○市民農園利用状況</p> <p>市民農園は、農作業や地域農業者との交流を通じて都市住民の方々（農業体験のない市民）に、農業への理解の醸成を図るため整備した施設であり、広く市民に利用されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 総区画数 233 区画 50㎡… 222 区画（賃貸借料1区画当たり年間 8,000円） 80㎡… 11 区画（賃貸借料1区画当たり年間 12,000円） <p>（市民農園利用区画数の推移） （単位：区画）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用区画</td> <td>233</td> <td>232</td> <td>233</td> <td>232</td> <td>231</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3月末時点の貸出利用状況</p> <p>○加工実習室・情報交換室・研修室利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用回数</td> <td>365</td> <td>371</td> <td>419</td> <td>56</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>利用人数(人)</td> <td>8,879</td> <td>8,791</td> <td>10,479</td> <td>872</td> <td>1,178</td> </tr> </tbody> </table> <p>○バーベキューサイト利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用炉数</td> <td>91</td> <td>94</td> <td>118</td> <td>15</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>利用人数(人)</td> <td>1,718</td> <td>1,551</td> <td>1,926</td> <td>232</td> <td>302</td> </tr> </tbody> </table> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、バーベキュー目的での利用はなし。</p> <p>○各種交流講座等の開催</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、手打ちうどん講座及び手作り豆腐講座は中止となったが、手打ちそば講座及び手作りこんにゃく講座については、回数と人数を減らしての実施となった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>開催回数(回)</th> <th>参加人数(人)</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手打ちそば講座</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>委託費6,600円、材料費28,600円</td> </tr> <tr> <td>手作りこんにゃく講座</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>委託費6,600円、材料費3,600円</td> </tr> </tbody> </table>						平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	利用区画	233	232	233	232	231		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	利用回数	365	371	419	56	101	利用人数(人)	8,879	8,791	10,479	872	1,178		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	利用炉数	91	94	118	15	26	利用人数(人)	1,718	1,551	1,926	232	302	講座名	開催回数(回)	参加人数(人)	事業費	手打ちそば講座	1	8	委託費6,600円、材料費28,600円	手作りこんにゃく講座	1	8	委託費6,600円、材料費3,600円
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																											
利用区画	233	232	233	232	231																																																											
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																											
利用回数	365	371	419	56	101																																																											
利用人数(人)	8,879	8,791	10,479	872	1,178																																																											
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																											
利用炉数	91	94	118	15	26																																																											
利用人数(人)	1,718	1,551	1,926	232	302																																																											
講座名	開催回数(回)	参加人数(人)	事業費																																																													
手打ちそば講座	1	8	委託費6,600円、材料費28,600円																																																													
手作りこんにゃく講座	1	8	委託費6,600円、材料費3,600円																																																													

○ひとり一品 品評会 (11月21日(日)) 事業費 48,406円

新型コロナウイルス感染症予防のため収穫祭に替わり市民農園利用者限定の品評会を開催し、利用者相互の交流、野菜づくりの技術と意欲向上を図るために相談員による講評を実施した。

○グリーンファーム加須の施設管理

市民農園の管理及び各種講座を開催している、グリーンファーム加須の適正な管理を行った。

(主な経費)

(単位：円)

経費名	内容	金額
委託料	施設管理補助、施設警備等	2,578,840
報酬	会計年度任用職員報酬	2,000,909
修繕料	圧力タンク圧力スイッチ交換修繕等	281,507
土地借上料	市民農園用地借上料	961,024
機器借上料	複合機借上料	8,844
光熱水費	水道、ガス、電気代	476,495

2 北川辺地域の市民農園

○北川辺農園利用状況 (総区画数 122 区画、1 区画 35 m²、賃貸借料 1 区画当たり年間 3,000 円)

- ・新古河農園 52 区画
- ・風張農園 22 区画
- ・柳生新田農園 18 区画
- ・土部農園 12 区画
- ・久保山農園 18 区画

(北川辺農園利用区画数の推移)

(単位：区画)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
新古河農園	52	52	50	52	52
風張農園	18	19	19	18	20
柳生新田農園	9	9	9	9	10
土部農園	11	11	11	12	12
久保山農園	18	15	15	16	18

※3 月末時点の貸出利用状況

○土地借上料

(単位：円)

経費名	内容	金額
借上料	北川辺農園用地借上料	188,133

事業名		加須未来館グリーンツーリズム推進事業		
担当課	農業振興課	総合振興計画コード	3214-06	
款	06	農林水産業費	当初予算額	1,111,000円
項	01	農業費	最終予算額	3,213,232円
目	03	農業振興費	決算額	2,139,628円
事業の目的	都市と農村の交流活動を促進し、地域農業の振興と周辺地域の活性化を図る。	事業の概要	加須未来館の施設を利用し、グリーン・ツーリズム推進講座（郷土料理講座、工芸講座）農業体験、ふれあいイベントなどを実施する。	
事業の実績・成果				
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加須未来館を拠点としたグリーン・ツーリズム推進講座、農業体験、ふれあいイベントは実施できなかった。</p> <p>○農業体験講座 新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施 事業費：42,000円(管理委託料42,000円) ・水稲（コシヒカリ）づくり体験 ・さつまいもづくり体験 ・大根づくり体験 ・春じゃがいもづくり体験 ※体験講座実施予定の農地の耕耘等の管理を委託した。</p> <p>○ふれあい料理講座 新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施 ・手作り味噌講座等 13講座</p> <p>○ふれあい工芸講座 新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施 ・正月飾り講座等 6講座</p> <p>○グリーン・ツーリズム推進事業（ふれあいイベント） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施 ・春のふれあい感謝祭 ・ラベンダー祭り ・夏休み子ども広場 ・秋の収穫感謝祭 ・新春子ども広場</p>				

事業名		ライスパーク農業体験推進事業		
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	3214-07
款	06	農林水産業費	当初予算額	548,000円
項	01	農業費	最終予算額	548,000円
目	03	農業振興費	決算額	338,596円
事業の目的	各種農業体験を通じ、農業者以外の市民等の農業に対する理解を促進するため、農業体験者数の増加を図る。		事業の概要	計画的に農作物の栽培をし、各種農業体験及び加工体験を適切に実施する。
事業の実績・成果				
<p>農村環境を活かした農業体験を通じて、学習機会の提供と昔ながらの体験の中から伝承につなげるとともに、農業への理解促進を図った。</p> <p>○田んぼオーナー制による米作り体験実施（収入額：0円） オーナー区画数 17区画（1区画50㎡）（一般12区画、ふるさと納税4区画、北川辺幼稚園1区画） 例年、田植え（5月5日）、稲刈り・脱穀体験（9月中）に開催していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 ふるさと納税者については、意向確認し、返礼品変更（3件）又は令和4年度に繰り越し（1件）</p> <p>○サツマイモ掘り体験実施（収入額：34,300円） 実施期間 令和3年10月28日～11月21日 参加者数 211人</p> <p>○そば打ち講座開催（収入額：11,000円） 【1回目】 開催日 令和3年12月11日 参加者数 11人 参加費 1,000円/人 【2回目】 例年2月に開催していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止 【3回目】 例年3月に開催していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止</p> <p>○まんじゅう作り講座開催（収入額：0円） 例年11月に開催していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止</p>				

事業名		ライスパーク管理運営事業				
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	3214-08		
款	06	農林水産業費	当初予算額	7,363,000円		
項	01	農業費	最終予算額	7,643,500円		
目	03	農業振興費	決算額	6,479,895円		
事業の目的	農とのふれあい促進を図るため、施設の適切な維持管理及び運営により、快適な利用環境を形成する。		事業の概要	管理棟、水塚等各施設の管理運営と利用者への貸出業務を適切に行う。		
事業の実績・成果						
農業体験施設としての機能を活用し、各種団体への充実した活動拠点としてサポートし、利用者の支援を行った。						
○管理運営の主な内容 ・委託（警備、清掃、高木剪定）						
○施設利用者の状況 (単位：人)						
施設名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ふれあい農園		632	612	524	414	229
農業体験室		125	213	440	139	147
ふれあい広場		917	537	179	407	294
研修室		1,121	1,245	1,086	405	629
料理室・厨房		387	419	485	300	240
情報室		19	36	0	16	3
読書コーナー・ロビー		18	27	212	21	24
その他		2,949	2,548	2,489	2,310	1,983
合計		6,168	5,637	5,415	4,012	3,549

事業名		道の駅かぞわたらせ簡易パーキング維持管理事業			
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	3311-14	
款	06	農林水産業費	当初予算額	2,069,000円	
項	01	農業費	最終予算額	2,069,000円	
目	03	農業振興費	決算額	2,050,377円	
事業の目的	物産販売施設等の利用者の増加を図るため、簡易パーキングの適正な管理による施設の好感度アップに努める。		事業の概要	埼玉県行田県土整備事務所との管理覚書に基づき、トイレ、休憩所及びパーキング内の清掃を行うとともに、ゴミの収集・処分を行う。	
事業の実績・成果					
道の駅かぞわたらせに立ち寄った利用者が快適に過ごせるよう、常に清潔で衛生的な状態を保つことで、利用者とのトラブル等もなく管理に努める事ができた。					
○維持管理実施内容 清掃員 2人（ウム・ヴェルトへの委託） 時間 8:00～10:00 2時間/1日 日数 365日 内容 パーキングトイレ・休憩所の清掃、トイレ消耗品交換・補充、ゴミ収集・処分、除草を適宜行った。					

事業名		道の駅おおとね簡易パーキング維持管理事業		
担当課		農政建設課 (大利根)	総合振興計画コード	3311-15
款	06	農林水産業費	当初予算額	2,308,000円
項	01	農業費	最終予算額	2,308,000円
目	03	農業振興費	決算額	2,307,367円
事業の目的	観光資源でもある道の駅のイメージアップに努める。		事業の概要	埼玉県行田県土整備事務所との管理覚書に基づき、トイレ、休憩所及びパーキング内の清掃を行うとともに、ゴミの収集・処分を行う。
事業の実績・成果				
道の駅「童謡のふる里おおとね」に設置されたトイレ、休憩所、駐車場及び外周広場等の清掃を定期的に行い、常に清潔で衛生的な状態を保つことができた。				
○実施内容(シルバー人材センター) トイレ、休憩所、周辺清掃 毎日実施 休憩所窓清掃 月1回実施 周辺除草 年10回実施(繁茂期) ゴミ運搬処理				
○対象施設の内訳				
① 簡易パーキング面積：9,000㎡				
② トイレ面積：81.00㎡ ・男子用(洋式便器2・小便器6・手洗い設備3・おむつ交換台1) ・女子用(洋式便器6・手洗い設備3・おむつ交換台1) ・多目的トイレ(洋式便器1・手洗い設備1)				
③ 休憩所面積：94.50㎡				
※埼玉県事業による休憩所棟のトイレ改修工事实施(5/6～8/10)				

事業名		加須未来館周辺景観形成事業		
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	4222-03
款	06	農林水産業費	当初予算額	311,000円
項	01	農業費	最終予算額	394,600円
目	03	農業振興費	決算額	299,970円
事業の目的	魅力的な景観を形成することによる集客力の向上を図る。		事業の概要	加須未来館周辺の遊休農地等を活用し、花卉等を栽培する。
事業の実績・成果				
<p>加須未来館周辺の休耕田等に景観形成作物（コスモス等）の栽培を実施し、加須未来館への集客の向上及び大越地区の生産調整を行った。また、来場者に向けた駐車場利用の案内看板を3基購入した。</p> <p>○受託者 加須市グリーンツーリズム振興組合 （コスモス）市の花、市の木普及事業に記載</p> <p>（菜の花）令和4年3月開花（令和3年11月30日播種） 事業面積 播種 4,792 m²</p> <p>○部品購入 案内看板 3基 83,600円</p>				

事業名		道の駅おおとね周辺景観形成事業		
担当課		農政建設課（大利根）	総合振興計画コード	4222-05
款	06	農林水産業費	当初予算額	1,134,000円
項	01	農業費	最終予算額	1,134,000円
目	03	農業振興費	決算額	1,124,788円
事業の目的	道の駅おおとね周辺の魅力的な景観形成を推進する。		事業の概要	道の駅周辺の景観形成を目的として、ホテイアオイの植付を行い、まちづくり事業を推進する。
事業の実績・成果				
<p>道の駅童謡のふる里おおとね周辺の景観形成と集客を目的に、株式会社米米倶楽部に対し補助を行い、ホテイアオイの植付け（約8,000㎡）を実施した。</p> <p>ホテイアオイを適正に管理することにより、来客者に対し観賞する機会を6月から9月まで提供することができた。</p> <p>管理・事業に係る経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料（地権者11名） 123,788円 ・負担金補助及び交付金（米米倶楽部） 1,000,000円 ・切手代 1,000円 				
				

事業名		畜産振興事業			
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3212-09	
款	06	農林水産業費	当初予算額	2,925,000円	
項	01	農業費	最終予算額	2,925,000円	
目	04	畜産業費	決算額	2,847,862円	
事業の目的	家畜伝染病の予防等に取り組む関係団体の活動を支援し、畜産経営の安定・振興を図る。		事業の概要	畜産経営の安定及び振興を図るため、畜産農家で組織する団体の活動費助成及び活動支援を行う。また、家畜伝染病自衛防疫協議会を畜産農家、JA、獣医師、市で組織し、家畜伝染病予防法に基づく予防や自衛防疫事業、畜舎病害虫発生防除対策事業を実施する。	

事業の実績・成果

1 畜産振興団体育成強化事業

畜産農家の経営の合理化と安定を図るため、畜産団体の各種活動を支援した。

- ・畜産環境保全対策事業等の推進

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市畜産連合会	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

2 加須市家畜伝染病自衛防疫事業

家畜伝染病の発生と蔓延の防止を徹底するため、家畜伝染病予防法に基づく自衛防疫事業を支援し、ワクチン接種が円滑に実施された。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市家畜伝染病自衛防疫協議会	1,507,480	1,381,922	1,473,308	1,499,024	1,621,000

3 畜舎害虫発生防除対策事業

畜舎及び堆肥舎から発生する蚊や蠅の防除と悪臭の防止を徹底するため、畜産団体が実施する畜舎害虫防除薬剤を一括購入する事業を支援し、害虫発生防除対策が図られた。

(単位：円)

事業主体	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市家畜伝染病自衛防疫協議会	1,080,000	1,020,642	991,647	992,186	1,031,862

事業名		北川辺排水機場維持管理事業																																						
担当課	農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	1217-02																																					
款	06 農林水産業費	当初予算額	16,737,000円																																					
項	01 農業費	最終予算額	16,737,000円																																					
目	05 農地費	決算額	14,424,527円																																					
事業の目的	市民の生命財産を守るため、台風や大雨時の雨水を渡良瀬川に強制的に排水し、冠水被害を軽減する。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・排水機場の運転監視 ・施設の点検・修繕 ・維持管理委託（北川辺領土地改良区） 																																					
事業の実績・成果																																								
<p>災害にそなえて、排水機場の機能を十分に発揮できるよう、施設の日常的な保守点検や修繕を実施したことにより、台風や大雨時には排水機場が正常に運転された。</p> <p>○維持管理の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理委託 <ul style="list-style-type: none"> 排水機場維持管理業務委託（北川辺領土地改良区） 天井クレーン法定点検業務委託 ・保守点検委託 <ul style="list-style-type: none"> 排水機場点検業務委託 自家用電気工作物保安管理業務委託 消防設備保守点検業務委託 ・修繕 <ul style="list-style-type: none"> 屋内排水ポンプ等不具合点検修繕 I T V設備不具合修繕 <p>○主ポンプ稼働日数 (単位：日)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働日数</td> <td>36</td> <td>14</td> <td>55</td> <td>31</td> <td>35</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主ポンプ稼働時間 (単位：時間)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>稼働時間</td> <td>373</td> <td>52</td> <td>478</td> <td>282</td> <td>271</td> </tr> </tbody> </table> <p>○主ポンプ排水量 (単位：m³)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水量</td> <td>8,594,083</td> <td>565,258</td> <td>11,220,234</td> <td>7,207,081</td> <td>6,881,032</td> </tr> </tbody> </table> <p>【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】 繰越明許額 1,496,000円 2号ポンプ温度調整弁の修繕を実施しているが、交換部品の搬入に不測の事態が生じ、年度内の納入が困難となったことから、修繕費を繰越したものである。</p>						平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	稼働日数	36	14	55	31	35		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	稼働時間	373	52	478	282	271		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	排水量	8,594,083	565,258	11,220,234	7,207,081	6,881,032
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																			
稼働日数	36	14	55	31	35																																			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																			
稼働時間	373	52	478	282	271																																			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																			
排水量	8,594,083	565,258	11,220,234	7,207,081	6,881,032																																			

事業名		北川辺排水機場大規模修繕事業		
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	1217-03
款	06	農林水産業費	当初予算額	4,895,000円
項	01	農業費	最終予算額	4,895,000円
目	05	農地費	決算額	4,895,000円
事業の目的	市民の生命財産を守るため、台風や大雨時の雨水を渡良瀬川に強制的に排水し、冠水被害を軽減する。		事業の概要	年次計画に基づいた排水機場の修繕を実施する。

事業の実績・成果

平成24年度から主要設備の年次計画に基づいた大規模修繕を実施したことで、施設の信頼性を向上させることができた。

○大規模修繕の実施状況

(単位：円)

	修繕内容	修繕費用
平成24年度	中央監視制御装置の更新	12,936,000
平成25年度	2号主ポンプ用ディーゼル機関の分解整備及び修繕	9,922,500
平成26年度	3号主ポンプ用ディーゼル機関の分解整備及び修繕	10,152,000
	3号主ポンプ用ディーゼル機関冷却水温度調節弁修繕	648,000
平成27年度	1号主ポンプ用モーターの分解整備及び修繕	15,660,000
平成28年度	1号主ポンプ精密点検整備及び修繕（電気・機械）	16,470,000
平成29年度	2号主ポンプ精密点検整備及び修繕（電気・機械）	17,820,000
平成30年度	3号主ポンプ精密点検整備及び修繕（電気・機械）	18,306,000
令和元年度	クレーン点検整備及び修繕	4,565,000
令和2年度	自家発電設備整備修繕	6,050,000
令和3年度	2号主ポンプ原動機点検整備修繕	4,895,000

*令和4年度以降については、10カ年の年次計画（令和4年度～令和13年度）に基づき継続して大規模修繕を実施していく。

事業名		水路維持管理事業			
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-08	
款	06	農林水産業費	当初予算額	29,721,000円	
項	01	農業費	最終予算額	29,721,000円	
目	05	農地費	決算額	29,201,472円	
事業の目的	農業用排水路の機能維持と環境保全に努め、農業の振興を図る。		事業の概要	農業用排水路の浚渫について自治協力団体へ費用の1/2(限度額200円/m)を交付(重機運搬費は全額補助)	
				自治協力団体等へ水路延長などを考慮し、水路維持管理委託料を支給 土地改良区管理用排水路へ維持管理に関する費用の助成 市街化調整区域を流れる市管理水路の維持管理(雑草刈払、浚渫清掃、転落防止柵)	
事業の実績・成果					
自治協力団体等への市管理用排水路の水路管理委託料及び水路浚渫補助金を交付し、市民との協働による水路維持管理(通水機能及び水路環境の維持)を行った。 水路危険箇所に転落防止柵の修繕を行った。 土地改良区管理水路の維持管理費の一部を負担することにより、治水・利水機能の維持を図った。					
自治協力団体等水路管理委託料					
加須地域		915,000円			
騎西地域		478,864円			
大利根地域		393,000円			
※北川辺地域については、多面的機能支援事業の農地維持支払交付金を、18の活動組織に交付し水路等の維持管理を実施している。					
農業用排水路水路浚渫補助					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助金(円)	982,000	685,200	580,600	536,600	750,000
件数	10	9	9	6	11
土地改良区等負担金					
見沼代用水協力協議会負担金		1,387,000円			
羽生領島中領用排水路土地改良区負担金		11,546,490円			
施設管理強化推進委員会負担金		2,318,554円			

事業名		幹線用排水路改修事業			
担当課		治水課	総合振興計画コード		1217-09
款	06	農林水産業費	当初予算額		3,806,000円
項	01	農業費	最終予算額		53,906,000円
目	05	農地費	決算額		33,301,400円
事業の目的	農業用排水路改修によって、市街化調整区域の浸水被害の防止と農業環境の保全を図る。		事業の概要	幹線用排水路の改修工事、修繕、緊急工事を実施。	
事業の実績・成果					
自治協力団体等からの要望箇所を排水路整備事業評価システムにより評価を行い、事業効果の高い幹線用排水路の改修等を実施し、浸水被害の軽減と農業用水の安定供給が図られた。					
工事施工場所					
加須地域		船越地区、下高柳地区において、水路改修工事を行った。			
大利根地域		旗井地区において、フェンス設置工事を行った。			
(単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	2,624,400	5,394,600	6,401,880	3,047,000	9,345,600
(単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
工事費	22,263,400	143,676,120	91,745,500	149,946,500	20,398,400
【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】					
加須地域					
工事名 : 往還北・住吉用排水路改修工事					
工事費 : 6,700,000円					
繰越理由 : 測量・設計に期間を要したため、令和4年度へ繰越した。					
工事名 : 第14号雨水幹線水路改修工事					
工事費 : 11,500,000円					
繰越理由 : 測量・設計に期間を要したため、令和4年度へ繰越した。					

事業名		枝線用排水路改修事業			
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-10	
款	06	農林水産業費	当初予算額	31,138,000円	
項	01	農業費	最終予算額	96,738,000円	
目	05	農地費	決算額	88,764,900円	
事業の目的	農業用排水路改修によって、市街化調整区域の浸水被害の防止と農業環境の保全を図る。		事業の概要	枝線用排水路の改修工事、修繕、緊急工事を実施。	

事業の実績・成果

自治協力団体等からの要望箇所を排水路整備事業評価システムにより評価を行い、事業効果の高い枝線用排水路の改修等を実施し、浸水被害の軽減と農業用水の安定供給が図られた。

工事施工場所

- 加須地域 北小浜地区、下三俣地区、水深地区、外野地区において、水路改修工事を行った。
- 騎西地域 戸室地区において、水路改修工事を行った。
- 北川辺地域 柏戸地区、小野袋地区において、水路改修工事を行った。
- 大利根地域 北大桑地区において、水路改修工事を行った。

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	2,111,400	2,580,120	3,143,800	7,977,200	8,661,400

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
工事費	23,866,920	26,038,800	29,986,400	45,374,000	68,597,980

事業名		枝線用排水路改修事業【繰越明許】		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-10
款	06	農林水産業費	当初予算額	35,692,000円
項	01	農業費	最終予算額	35,692,000円
目	05	農地費	決算額	35,187,800円
事業の目的	農業用排水路改修によって、市街化調整区域の浸水被害の防止と農業用水の安定供給を図る。		事業の概要	枝線用排水路の改修工事、修繕、緊急工事を実施。
事業の実績・成果				
<p>自治協力団体等からの要望箇所を排水路整備事業評価システムにより評価を行い、事業効果の高い枝線用排水路の改修等を実施し、浸水被害の軽減と農業用水の安定供給が図られた。</p> <p>加須地域 工事名：下前原・大立野用排水路改修工事 工事費：4,158,000円 繰越理由：測量・設計に期間を要し、年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>委託・工事名：深沼用排水路測量設計委託及び改修工事 委託費：3,515,600円 工事費：14,962,200円 繰越理由：測量・設計に期間を要し、年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>工事名：上谷那用排水路改修工事 工事費：2,464,000円 繰越理由：測量・設計に期間を要し、年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>工事名：新田用排水路改修工事 工事費：3,378,000円 繰越理由：測量・設計に期間を要し、年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>工事名：本田用排水路改修工事 工事費：6,710,000円 繰越理由：測量・設計に期間を要し、年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p>				

事業名		土地改良区管理用排水路整備支援事業		
担当課	治水課	総合振興計画コード	1218-01	
款	06	農林水産業費	当初予算額	27,451,000円
項	01	農業費	最終予算額	42,508,000円
目	05	農地費	決算額	42,416,176円
事業の目的	農業用水の安定供給、風水害による農業被害の軽減など、農業経営基盤の安定ため、関係団体と連携して農業用施設の適正な改修、維持管理等のマネジメントを行う。		事業の概要	土地改良区管理水路の機能の維持・向上のための改修事業において、土地改良区へ事業費用を一部負担し、用排水路の整備を支援する。
事業の実績・成果				
<p>県や土地改良区が実施する用排水路整備事業における事業費の一部を負担し、幹線用排水路の整備を支援することにより、溢水被害の防止や農業生産基盤の安定化を推進している。</p> <p>また、各事業団体へ工事費や維持管理の一部を負担することによって、農業用施設の適切な維持管理が行われた。</p> <p>【加須地域】</p> <p>県営土地改良事業負担金（かんがい排水事業・手子堰地区） 2,088,200円</p> <p>県土地改良事業団体連合会賦課金 462,500円</p> <p>【北川辺地域】</p> <p>土地改良施設維持管理適正化事業賦課金 575,000円</p> <p>【大利根地域】</p> <p>県営農地防災事業（湛水防除）負担金（稻荷木落） 27,565,476円</p> <p>羽生領島中領用排水路土地改良区負担金（自然排水路） 11,725,000円</p>				

事業名		土地改良区管理用排水路整備支援事業【繰越明許】		
担当課	治水課	総合振興計画コード	1218-01	
款	06 農林水産業費	当初予算額	12,587,000円	
項	01 農業費	最終予算額	12,587,000円	
目	05 農地費	決算額	12,586,266円	
事業の目的	農業用水の安定供給、風水害による農業被害の軽減など、農業経営基盤の安定ため、関係団体と連携して農業用施設の適正な改修、維持管理等のマネジメントを行う。	事業の概要	土地改良区管理水路の機能の維持・向上のための改修事業において、土地改良区へ事業費用を一部負担し、用排水路の整備を支援する。	
事業の実績・成果				
<p>県や土地改良区が実施する用排水路整備事業における事業費の一部を負担し、幹線用排水路の整備を支援することにより、溢水被害の防止や農業生産基盤の安定化を推進している。</p> <p>また、各事業団体へ工事費や維持管理の一部を負担することによって、農業用施設の適切な維持管理が行われた。</p> <p>大利根地域 事業名：県営農地防災事業（湛水防除）負担金（稻荷木落） 負担金：12,586,266円 繰越理由：埼玉県が事業主体として実施している稻荷木落排水路の改修工事について、早期に改修を進め事業効果を発揮するため、国の補正予算により対応したが、年度内の工事完了が困難となり、令和3年度へ繰越したものである。</p>				

事業名		中川上流地区排水対策整備促進事業		
担当課	治水課	総合振興計画コード	1218-02	
款	06 農林水産業費	当初予算額	216,000円	
項	01 農業費	最終予算額	216,000円	
目	05 農地費	決算額	200,800円	
事業の目的	中川上流地区における、老朽化及び地盤沈下による不同沈下した農業排水路等について、埼玉県が行う河川整備事業との一体的な整備を進める。	事業の概要	国営かんがい排水事業による、老朽化した農業用排水施設整備改修を促進し、中川上流地区の排水機能向上を図る。	
事業の実績・成果				
<p>【中川上流地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年8月18日 中川上流地区国営事業等推進協議会施設部会を開催。 令和3年10月19日 中川上流地区国営事業等推進協議会幹事会を開催。 令和3年10月27日 中川上流地区国営事業等推進協議会を书面開催。 令和3年12月21日 中川上流地区国営事業等推進協議会幹事会を開催。 令和4年2月15日 中川上流地区国営事業等推進協議会を书面開催。 <p>令和3年度中川上流地区国営事業等推進協議会負担金 200,800円</p>				

事業名		会の川整備支援事業	
担当課	治水課	総合振興計画コード	1218-03
款	06 農林水産業費	当初予算額	53,110,000円
項	01 農業費	最終予算額	53,110,000円
目	05 農地費	決算額	52,923,000円
事業の目的	埼玉県、見沼代用水土地改良区などの関係機関と連携を図り、用排水路としての機能を維持し、街中に貴重なうらおいとふれあいの空間を提供し、沿川地域の安全、利便の向上を図る。	事業の概要	会の川沿線整備計画に基づき、護岸整備及び沿線道路整備等を進める。 見沼代用水土地改良区に対し、雑草刈払い等の維持管理費用を一部負担する。 水辺周辺活用事業地域協議会の設立、運営、護岸改修に係る関係機関との調整、附帯施設の整備 会の川フェンスの計画的な更新
事業の実績・成果			
<p>会の川において初期に施工された護岸は、昭和40～50年代のもので、老朽化が進み、堤塘土砂の吸出しにより護岸崩落などが生じている。このため、これまで県の水辺再生事業などを活用した整備を継続してきており、護岸改修ほか水辺環境の整備等が県、市によって実施されている。また、市から土地改良区へ、会の川の維持管理費に係る一部負担を行っている。</p> <p>委託費 会の川フェンス改修設計委託 L=120m 418,000円</p> <p>工事費 会の川フェンス設置工事 L=120m 4,455,000円</p> <p>負担金 会の川用悪水路管理費及び修繕工事負担金 3,500,000円</p> <ol style="list-style-type: none"> ①. 雑草刈払業務（諏訪堰～葛西用水合流点） A=25,612 m² ②. 堰管理（一畝歩堰、切所堰、嵯峨堰、肱曲堰） 4箇所 ③. 雨量計設置（嵯峨堰） 1箇所 ④. ゲート等保守点検業務 5箇所17門 ⑤. 護岸応急修繕工事（岡古井地内） 捨石工35m ⑥. 操作盤修繕工事（切所堰） 1式 <p>【水辺周辺活用事業（農業用水）】 令和3年度から「水辺周辺活用事業（農業用水）」に会の川が採択され、埼玉県と加須市で事業を開始、会の川の護岸工事に着手。</p> <p>○令和3年度事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県事業（護岸工事） 工事場所：東栄2丁目地内（切所堰～宝橋、とりせん下流～栄橋） 工事大要：両岸 延長約128mの鋼矢板またはブロック積護岸工事 ・ 加須市の事業負担 44,550,000円（事業費の25%） （このうち、22,275,000円（事業費の12.5%）を見沼代用水土地改良区から負担金として受けたため、加須市の負担は実質22,275,000円となった。） ・ 事業を円滑に進めるため、地元自治会、各種団体、関係行政機関による地域協議会を運営し、年2回協議会を開催（書面開催）した。 			

事業名		農地利用集積推進事業			
担当課		農業振興課	総合振興計画コード	3211-03	
款	06	農林水産業費	当初予算額	11,382,000円	
項	01	農業費	最終予算額	47,011,000円	
目	05	農地費	決算額	45,205,297円	
事業の目的	耕作できなくなった農地を担い手農家に集積し、効率的かつ安定的な農業経営を実現する。		事業の概要	農地を円滑に担い手に集積していくため、出し手の貸付希望農地を把握し、出し手と担い手農家とのマッチングを行い、担い手農家に農地を集積していく。	

事業の実績・成果

1 農地利用集積円滑化事業

市が担い手農家から賃貸料として収入し、所有者に対して賃借料として支出した。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
累計利用権設定面積(a)	10,784	10,073	8,608	7,022	5,063
賃貸料支払額(円)	5,601,702	6,180,164	3,980,696	2,970,911	2,657,934

※累計利用権設定面積には無償貸借分は含まない。

2 農地中間管理事業

農地中間管理機構(公益社団法人埼玉県農林公社)を活用した担い手への農地の集積及び集約化を推進するため、農地の集積等に協力する地域及び農業者等に対し、機構集積協力金を交付した。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
集積面積(a)	23,681	22,886	61,542	18,983	28,829
地域集積協力金(円)	39,366,900	31,960,400	79,292,400	103,538,400	34,760,000
経営転換協力金(円)	744,000	7,800,000	22,500	1,825,500	868,500
耕作者集積協力金(円)	2,435,670	1,150,500	—	—	—

※令和元年度より耕作者集積協力金は廃止

3 人・農地プランに位置付けられた中心経営体数

地区	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須地域第1地区	9	10	10	12	13
加須地域第2地区	26	27	27	23	26
加須地域第3地区	11	17	17	17	18
騎西地域第1地区	14	20	21	26	29
騎西地域第2地区	18	20	21	27	29
北川辺地区	26	29	29	33	31
大利根地区	21	38	39	39	36

事業名		ほ場等整備推進事業	
担当課		農業振興課	総合振興計画コード 3211-05
款	06	農林水産業費	当初予算額 64,616,000円
項	01	農業費	最終予算額 65,816,000円
目	05	農地費	決算額 62,290,053円
事業の目的	<p>良好な生産基盤を確保することにより、生産コストの低減を図るとともに、経営規模の拡大を促進する。</p>		<p>事業の概要</p> <p>ほ場を拡大し、農作業の効率化を支援するため、埼玉型加須方式ほ場整備事業（県営）及びほ場区画拡大事業（機構営）を活用した基盤整備を推進する。</p> <p>また、個人での区画の拡大を支援するため、市単による畦畔除去及びそれに伴う整地等に係る経費の一部を助成する。</p> <p>このほか、県営ほ場整備事業等への各種負担金を支出する。</p>

事業の実績・成果

1 ほ場整備事業の推進

- 土地改良施設維持管理適正化事業賦課金 2,740,500円
 - 第41期生 加須地域 下谷水利組合沖古井、小沢揚水機場ポンプ盤等修繕
 - 第43期生 大利根地域 大利根南部水利組合第3揚水機場ポンプ盤等修繕
 - 第44期生 加須地域 南大桑揚水機場管理組合南大桑揚水機場ポンプ盤等修繕
 - 第45期生 加須地域 三俣地区揚水機場管理組合学頭深沼揚水機場キュービクル嵩上げ等下谷水利組合小沢、大道下揚水機場配管等修繕
戸川町屋揚水機場管理組合卯ノ森揚水機場ポンプ盤等修繕
- 土地改良施設維持管理適正化事業による整備補修工事 13,750,000円
 - 第45期生 加須地域 三俣地区揚水機場管理組合学頭深沼揚水機場
戸川町屋揚水機場管理組合卯ノ森揚水機場
- 埼玉型加須方式ほ場整備事業による基盤整備の推進（名倉地区） 16,411,000円
- ほ場区画拡大事業（農地中間管理機構営）による基盤整備の推進 16,983,900円
（馬内地区、道目・細間・北平野地区）
- 埼玉県土地改良事業団体連合会賦課金 161,500円
（名倉地区、駒場地区、戸室地区、日出安地区）

2 農地の畦畔除去・整地に係る助成

- 加須市農地集積事業補助金 4,794,430円

年度	件数（件）	畦畔除去（m）	整地面積（㎡）
平成29年度	61	4,140	188,792
平成30年度	70	4,131	207,345
令和元年度	58	4,109	195,416
令和2年度	106	6,594	334,947
令和3年度	73	5,427	262,363

3 農業経営改善事業資金返済補助金

かんがい排水・農道舗装・土地改良事業（平成5年度から平成23年度）実施のために借入れた農林漁業資金の償還に充てるため、補助金を交付した。

地域名	地区	補助団体数	補助金額（円）
騎西	鴻荃・戸室、鴻荃	2	6,082,623
合計		2	6,082,623

4 土地改良施設の長寿命化支援

適正な維持管理と適期の補修・修繕により施設の機能保持と長寿命化を図るため、該当する事業を行う土地改良区に補助金を交付した。

- ・事業実施主体：羽生領島中領用排水路土地改良区
- ・補助額：1,195,000円（補助対象事業費の10%）

事業名		旧川環境保全事業		
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	4212-09
款	06	農林水産業費	当初予算額	300,000円
項	01	農業費	最終予算額	300,000円
目	05	農地費	決算額	299,000円
事業の目的	旧川の水辺環境の保全を図ると共に、排水路機能と貯水機能の維持を図る。		事業の概要	旧川周辺の環境美化、施設維持等の活動を行うと共に、水質浄化等の啓発活動を行う。また、護岸改修等の整備を行う。

事業の実績・成果

北川辺地域の市民及び「旧川の自然と環境を守る会」との協働により、旧川周辺の環境美化や水質保全を推進した。なお、毎年、北川辺全域から参加して実施している、旧川クリーン大作戦については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

○「旧川の自然と環境を守る会」の活動

令和3年5月23日	環境美化活動（ゴミ拾い）
令和3年6月5・6日	水路清掃（雑草の刈払い）
令和3年7月31・ 8月1日	水路清掃（雑草の刈払い）
令和3年11月14日	環境美化活動（ごみ拾い）
令和3年1月	通常総会中止（コロナ感染拡大防止のため）
令和3年3月	旧川クリーン大作戦（中止）

○旧川クリーン大作戦

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加対象	北川辺全域	北川辺全域	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
参加人数	117人	131人			
回収したゴミ量	トラック2台分	トラック2台分			

事業名		渡沼・中渡地区溢水対策事業		
担当課		農政建設課（大利根）	総合振興計画コード	1218-04
款	06	農林水産業費	当初予算額	0円
項	01	農業費	最終予算額	3,500,000円
目	05	農地費	決算額	0円
事業の目的	溢水や浸水被害を防止するため、流域を含めた広域的な視点により、関係団体と連携し、農業用施設の改修及び適正管理等のマネジメントを行う。		事業の概要	土地改良区管理水路の機能・維持向上のための改修事業において、土地改良区への事業費用を一部負担し、農業用施設の整備支援する。
事業の実績・成果				
<p>【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】</p> 羽生領島中領用排水路土地改良区負担金（繰越明許額 3,500,000円） 羽生領島中領用排水路土地改良区が管理する開二九落排水路に設置されている水位調整堰について、堰改修工事に係る事業費の一部を負担するものであるが、3月議会において補正予算計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、繰越したものである。				

事業名		農業集落排水事業特別会計繰出事業			
担当課		下水道課	総合振興計画コード	4422-01	
款	06	農林水産業費	当初予算額	508,516,000円	
項	01	農業費	最終予算額	508,516,000円	
目	06	農業集落排水事業費	決算額	508,516,000円	
事業の目的	農村生活環境の改善と農業用排水路の水質保全に寄与する農業集落排水事業の健全かつ円滑な運営を図る。		事業の概要	農業集落排水事業特別会計の収支の均衡を図るため、同会計への繰出金を措置する。	
事業の実績・成果					
農業集落排水事業特別会計に繰出すことにより、円滑な事業運営が図られた。					
○農業集落排水事業特別会計繰出金の推移 (単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加 須 市	476,405,000	459,890,000	501,573,000	518,367,000	508,516,000

事業名		企業内人権教育指導者育成事業																																																			
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	2511-06																																																	
款	07	商工費	当初予算額	66,000円																																																	
項	01	商工費	最終予算額	66,000円																																																	
目	02	商工業振興費	決算額	33,550円																																																	
事業の目的	人権尊重社会を実現するため、市内の企業における人権教育指導者を育成し、企業の社会的責任と自覚を促す。		事業の概要	市内企業の経営者、労務担当者及び職場のリーダー等を対象に年5回の人権問題指導者研修会を生涯学習課、人権・男女共同参画課と共催で開催する。																																																	
事業の実績・成果																																																					
<p>人権・同和問題に対する理解と認識を深め、企業の社会的責任と自覚を促すため、人権問題指導者研修会との共催により、企業内人権教育指導者研修会を開催し、企業内における指導者の育成と資質の向上を図った。</p> <p>なお、例年5回開催していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から回数を4回に縮小し、書面開催とした。</p> <p>1 対象 市内企業の経営者、労務担当者及び職場のリーダー等 (ハローページ掲載の個人事業に類する企業を除く)</p> <p>2 企業内人権教育指導者研修会実施内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> <th>延参加企業数(社)</th> <th>延参加人数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>様々な人権課題 「新型コロナウイルス 3つの顔を知ろう」</td> <td>日本赤十字社埼玉県支部 奉仕・青少年課 青少年係長 中野 顯彦 氏</td> <td rowspan="4">116</td> <td rowspan="4">136</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>女性の人権 「DV防止と地域における連携」 ※人権課題と関連したコロナ差別</td> <td>女性相談ネット埼玉 賀谷 恵美子 氏</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>同和問題 「同和問題の現状と部落差別解消推進法」 ※人権課題と関連したコロナ差別</td> <td>部落解放同盟埼玉県連合会 執行委員長 片岡 明幸 氏</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>子どもの人権 「コロナと居場所 こども食堂の取り組みから考える」 ※人権課題と関連したコロナ差別</td> <td>全国子ども食堂支援センター むすびえ 理事長 湯浅 誠 氏</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 企業内人権教育指導者研修会の実施状況の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修回数 (回)</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>対象企業数 (社)</td> <td>1,298</td> <td>1,255</td> <td>1,113</td> <td>1,106</td> <td>1,076</td> </tr> <tr> <td>延参加企業数 (社)</td> <td>59</td> <td>72</td> <td>76</td> <td>37</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>延参加人数 (人)</td> <td>60</td> <td>74</td> <td>87</td> <td>39</td> <td>136</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年度は書面開催のため、全ての回に参加として計上</p>						テーマ	講師	延参加企業数(社)	延参加人数(人)	1	様々な人権課題 「新型コロナウイルス 3つの顔を知ろう」	日本赤十字社埼玉県支部 奉仕・青少年課 青少年係長 中野 顯彦 氏	116	136	2	女性の人権 「DV防止と地域における連携」 ※人権課題と関連したコロナ差別	女性相談ネット埼玉 賀谷 恵美子 氏	3	同和問題 「同和問題の現状と部落差別解消推進法」 ※人権課題と関連したコロナ差別	部落解放同盟埼玉県連合会 執行委員長 片岡 明幸 氏	4	子どもの人権 「コロナと居場所 こども食堂の取り組みから考える」 ※人権課題と関連したコロナ差別	全国子ども食堂支援センター むすびえ 理事長 湯浅 誠 氏		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	研修回数 (回)	5	5	5	3	4	対象企業数 (社)	1,298	1,255	1,113	1,106	1,076	延参加企業数 (社)	59	72	76	37	116	延参加人数 (人)	60	74	87	39	136
	テーマ	講師	延参加企業数(社)	延参加人数(人)																																																	
1	様々な人権課題 「新型コロナウイルス 3つの顔を知ろう」	日本赤十字社埼玉県支部 奉仕・青少年課 青少年係長 中野 顯彦 氏	116	136																																																	
2	女性の人権 「DV防止と地域における連携」 ※人権課題と関連したコロナ差別	女性相談ネット埼玉 賀谷 恵美子 氏																																																			
3	同和問題 「同和問題の現状と部落差別解消推進法」 ※人権課題と関連したコロナ差別	部落解放同盟埼玉県連合会 執行委員長 片岡 明幸 氏																																																			
4	子どもの人権 「コロナと居場所 こども食堂の取り組みから考える」 ※人権課題と関連したコロナ差別	全国子ども食堂支援センター むすびえ 理事長 湯浅 誠 氏																																																			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																
研修回数 (回)	5	5	5	3	4																																																
対象企業数 (社)	1,298	1,255	1,113	1,106	1,076																																																
延参加企業数 (社)	59	72	76	37	116																																																
延参加人数 (人)	60	74	87	39	136																																																

事業名		商業振興プラン進行管理事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3221-02
款	07	商工費	当初予算額	69,000円
項	01	商工費	最終予算額	69,000円
目	02	商工業振興費	決算額	0円
事業の目的	加須市商業振興プランに位置付けられた各施策等を展開することにより、本市商業の振興を図る。		事業の概要	商工会、商店会、商業者及び市民などで構成する加須市商業振興プラン推進会議を開催し、商業振興プランに位置づけられた各施策等の適切な進行管理を行う。 【計画期間】平成30年度から令和4年度まで
事業の実績・成果				
<p>加須市商業振興プランの適切な進行管理を行うために「加須市商業振興プラン推進会議」を設置し、基本方針ごとに具体的な取り組みや事業の進行管理等について検証や意見交換を行った。なお、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、書面により会議を開催した。</p> <p>日 時 令和3年9月10日（金）～9月30日（木）（書面の郵送にて実施） 参加人数 14名</p>				

事業名		個店魅力アップ促進事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3221-03
款	07	商工費	当初予算額	1,514,000円
項	01	商工費	最終予算額	1,514,000円
目	02	商工業振興費	決算額	1,350,000円
事業の目的	元気でがんばる商店を支援し、地域商業の振興を図る。	事業の概要	地域商店の良さを知っていただく「加須の逸品カタログ」の作成支援や、かぞまちばるの開催を支援することなどにより、商店街や地域商店の魅力アップを図る。	

事業の実績・成果

1 一店逸品事業（補助金交付額 750,000円）

市内のこだわりのお店や加須の逸品を紹介する第14弾カタログ「KAZO FAN（かぞファン）」の作成を支援することにより、個店の良さや魅力のPRを図った。

KAZO FAN（加須の逸品カタログ）参加店舗数
（単位：店舗）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
134	152	153	166	177



第14弾「加須の逸品カタログ」

2 まちばる開催事業（補助金交付額 600,000円）

地域経済の活性化と個店の魅力アップを目的とし、令和4年2月15日（火）から2月28日（月）までの間に、かぞまちばる実行委員会が開催した「かぞまちばる」を支援し、市内飲食店等の魅力のPRを図った。

・まちばる参加店：53店舗

※まちばる参加者が、飲食した店舗3店舗から5店舗分のスタンプを集めて応募すると、抽選で商品券が当たる「まちばるラリー」も実施。



「かぞまちばる」リーフレット

事業名		商店街共同施設支援事業			
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3221-04	
款	07	商工費	当初予算額	2,300,000円	
項	01	商工費	最終予算額	2,300,000円	
目	02	商工業振興費	決算額	1,324,560円	
事業の目的	商店街の近代化及び美化を促進し、商店街の振興や活性化を図る。		事業の概要	商店街等が所有している共同施設（街路灯など）の維持管理や新設・補修に係る費用の一部を補助する。 【電灯料補助金】1基あたり1,800円 【街路灯新設補助金】1基あたり工事費査定額を設置基数で除した額の1/3以内の額。（1基あたりの限度額：10万円） 【街路灯補修補助金】工事査定額の15%以内の額	
	事業の実績・成果			商店街の近代化や美化を促進し、商店街の振興を図るため、商業団体が共同で設置した街路灯等の維持管理を側面から支援し、安心・安全なまちづくり及び商店街の環境整備を促進した。	
1 街路灯電灯料補助の推移					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
団体数	16	17	17	17	16
街路灯基数	763	860	843	827	809
（LED基数）	（375）	（470）	（526）	（516）	（539）
補助基数	707	799	767	727	686
補助金額（円）	1,272,600	1,438,200	1,380,600	1,308,600	1,234,800
※補助金額は、1基につき年間1,800円					
2 街路灯補修補助の推移					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
団体数	0	0	2	1	1
基数	0	0	137	1	32
補助金額（円）	0	0	682,716	2,805	89,760
※工事費査定額の15パーセント以内の額					

事業名		創業支援事業			
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3222-04	
款	07	商工費	当初予算額	3,500,000円	
項	01	商工費	最終予算額	3,500,000円	
目	02	商工業振興費	決算額	2,000円	
事業の目的	創業者を支援することにより、次代を担う新たな産業の育成を図る。	事業の概要	創業者に対し、運転資金、設備資金の融資あつ旋を行う。(預託事業) <ul style="list-style-type: none"> ・融資限度額 1,500万円 ・市商工会や県創業ベンチャー支援センターと連携し創業者への相談やセミナー開催に向けた支援を行う。 ・ワンストップ相談窓口の周知及びPRを積極的に行い、より多くの創業者が利用し、創業への足掛かりとなるよう支援する。 		
事業の実績・成果					
1 融資制度の周知 広報紙や市のホームページで制度融資のPRをするとともに、案内チラシを市内金融機関に設置し、制度の周知に努めた。 令和3年度預託金額 2,000円 令和3年度末融資残額 0円					
融資の相談及び実行件数等の推移					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
融資に関する相談件数	1	2	1	1	11
融資実行件数	0	0	0	0	0
融資実行金額(円)	0	0	0	0	0
2 創業者への支援 産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」が国(経済産業大臣・総務大臣)から認定(平成28年5月20日、令和元年6月12日・令和2年12月23日改正)されたことを受け、市と市商工会等が連携し、「創業支援ワンストップ相談窓口」を設置し、創業に向けた相談を随時受け付ける体制を整備し、創業支援の充実を図った。					
創業に関する相談等の推移					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
創業に関する相談件数	3	17	2	4	18
認定特定創業支援等事業による証明発行件数	0	2	2	5	9

事業名		産業チャレンジ支援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3222-05
款	07	商工費	当初予算額	4,501,000円
項	01	商工費	最終予算額	4,501,000円
目	02	商工業振興費	決算額	701,285円
事業の目的	農業・商業・工業を問わず市内事業所の経営革新、販路拡大、新規参入などチャレンジする企業を支援することにより地域経済の活性化を促す。		事業の概要	展示商談会やイベント等へ出展する事業所の負担軽減のため、費用の一部を補助する。 6次産業化商品の研究開発費用の助成を行う。 市内で電気工事業を開業するための登録等の受付を行う。

事業の実績・成果

1 加須市展示商談会出展補助金

市内の中小企業の展示商談会に出展する事業所に対して、出展費用の一部を助成することにより、中小企業者の費用負担を軽減し、販路拡大や新規参入などへの企業意欲の高揚を図った。

展示商談会の出展一覧

区 分	場 所	出展企業数	補助交付額
第22回全国陶磁器フェア in 福岡 2021	福岡市	1社	94,000円
第43回西日本陶磁器フェスタ	北九州市	1社	88,000円
産業交流展 2021	東京都江東区	1社	38,500円
テクニカルショウヨコハマ 2022	横浜市	1社	93,500円
健康博覧会 2022	東京都江東区	1社	354,285円
オンライン彩の国ビジネスアリーナ 2022	web サイト	2社	33,000円
合 計		7社	701,285円

2 加須市6次産業化事業補助金

(1) 補助金交付件数 0件

(2) 6次産業化事業補助金交付の推移

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
①研究開発費に対する補助金	0件 -	0件 -	2件 384,107円	1件 200,000円	0件 -
②設備設置費に対する補助金	1件 1,000,000円	1件 91,812円	0件 -	1件 55,770円	0件 -
合 計	1件 1,000,000円	1件 91,812円	2件 384,107円	2件 255,770円	0件 -

事業名		にぎわう商店街推進事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3223-01
款	07	商工費	当初予算額	2,556,000円
項	01	商工費	最終予算額	2,556,000円
目	02	商工業振興費	決算額	1,097,644円
事業の目的	商店街や地域商店の賑わいづくりを促進することにより、地域商業の活性化を図る。		事業の概要	商店街（会）等が独自に取り組む賑わい創出事業の支援をはじめ、商工会や商店街が実施する賑わいづくり事業や中心市街地スタッフ会議等事業を支援することにより、まちなかの賑わい創出を図る。

事業の実績・成果

1 商店街（会）等が独自に取り組む賑わい創出イベントへの支援

商店街や地域商店に活気や人を呼び込む取組を促進し、商店街や地域商店の利用促進を期待したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、商店街（会）が実施するイベントについては開催が中止となった。

【にぎわう商店街推進事業補助金】

(1) 商店街（会）イベント実施状況

(単位：人)

事業名	開催日	事業実施商店街（会）	来場者数
桜見っどナイト	中止	不動岡奉仕会	—
ナイトバザール	中止	加須駅通り商店会	—
夕涼みにイカナイト	中止	不動岡奉仕会	—
歳末福引大売出し	中止	加須ぎんご商店会	—
節分会 福の市	中止	不動岡奉仕会	—
計			—

(2) 商店街（会）別補助金交付状況

(単位：円)

商店街（会）名	事業費	補助対象経費	補助金額
加須一番街商店会	308,000	308,000	154,000
加須ぎんご商店会	中止	—	—
加須駅通り商店会	961,400	961,400	480,000
不動岡奉仕会	中止	—	—
合計	1,269,400	1,269,400	634,000

2 まちなかの賑わい創出を支援する取組み

加須市商工会や商店街が実施するまちなかの賑わい創出を支援し、地域商業の活性化を期待したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部のイベントについては開催が中止となった。

イベント名	事業費 (円)	補助金交付額 (円)	賑わい創出 人数 (人)
【まちなか賑わい創出事業補助金】			
まちなか賑わいフェスティバル	開催中止	—	—
中心市街地商店街共同売出し 令和3年10月28日(木)～10月31日(日)	456,430	163,000	850
【商店街活性化事業補助金】			
彩の街騎西スタンプ会事業 ・六彩市、ありやりゃーい市 ・だるま市 ・新春初売り出しセール 令和4年1月5日～	開催中止 不参加	299,376	299,376
			1,000

事業名		市(いち)の開催促進事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3223-02
款	07	商工費	当初予算額	228,000円
項	01	商工費	最終予算額	228,000円
目	02	商工業振興費	決算額	0円
事業の目的	市内事業者の活動を支援し、商業の活性化を進めるとともに、商農連携により産業の振興を図る。		事業の概要	商工会等と連携し、マルシェ de 加須実行委員会を支援することにより、地産地消・商農連携をテーマとした「マルシェ de 加須」の開催を促進し、まちなかの賑わい創出と地域商業の活性化を図る。

事業の実績・成果

マルシェ de 加須実行委員会により開催されるマルシェ(市(いち))では、地元産の新鮮野菜やグルメなどを提供し、まちなか賑わいの創出、地産地消や商業と農業の連携など、本市や個店の魅力をPRする場として効果が期待されているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、マルシェ(市(いち))の開催が中止となった。

1 マルシェ de 加須実行委員会 会員数 35人(令和3年度末現在)

2 マルシェ(市(いち))の開催状況

	開催回数(回)	出店数(店)	来場者数(人)	売上額(円)
平成29年度	8	121	16,513	6,275,550
平成30年度	7	86	11,401	4,408,950
令和元年度	8	83	10,909	4,431,150
令和2年度	0	中止	中止	中止
令和3年度	0	中止	中止	中止

※開催回数は、雨天による中止を除く

《参考》令和3年度開催スケジュール等

	開催日	名称等	出店数(店)	来場者数(人)	売上額(円)
第1回	4月4日(日)	お花見マルシェ (市役所本庁舎駐車場)	—	—	—
第2回	5月3日(月)	市民平和祭マルシェ (利根川河川敷)	—	—	—
第3回	7月11日(日)	七夕マルシェ (市役所本庁舎駐車場)	—	—	—
第4回	8月28日(土)	千方神社マルシェ (千方神社境内)	—	—	—
第5回	10月3日(日)	渡良瀬遊水地まつりマルシェ (渡良瀬遊水地芝生サッカーグラウンド)	—	—	—
第6回	10月31日(日)	収穫祭マルシェ (市役所本庁舎駐車場)	—	—	—
第7回	12月5日(日)	こいのぼりマラソンマルシェ (市民体育館駐車場)	—	—	—

事業名		商工団体振興支援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3223-03
款	07	商工費	当初予算額	30,727,000円
項	01	商工費	最終予算額	30,727,000円
目	02	商工業振興費	決算額	30,727,000円
事業の目的	市商工業の振興と活性化を図るため、加須市商工会を支援する。		事業の概要	市商工業の振興と活性化を図るため、加須市商工会に対し補助金を交付する。
事業の実績・成果				
市商工業の振興と活性化を図るため、加須市商工会に対し補助金を交付した。				
(単位：円)				
事業主体（事業内容）			総事業費	市補助金
加須市商工会 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営改善普及事業（小規模事業者を中心とした金融・税務・経営・労務等の相談、指導、研修会等の開催及び経営発達支援事業、加須みらい経営塾、創業塾、専門家派遣事業の実施、経営革新計画の推進、補助金申請支援、よろず相談窓口・新型コロナウイルス経営相談窓口の開設、お買い物・経営者アンケートの実施） ・ 地域総合振興事業 ・ 商業サービス業関連事業（マルシェ de 加須、一店逸品事業、歳末セール、中心市街地事業、空き店舗対策、スタンプ会支援・まちばるの開催等） ・ 工業関連事業（研修会、技能講習会、販路開拓支援、ものづくり研究会（MONO KAZO）の開催等） ・ 建設関連事業（絆券交付事業等） ・ 青年部関連事業（人材育成研修会、キッズタウンフェスタ、サンタが家にやってくる、各地区事業等） ・ 女性部関連事業（地域振興・環境・健康増進、広報誌発行） ・ 各地域観光振興事業 ・ 広報事業（商工会情報発行、年5回） ・ 委員会関連事業（総務、金融、会員増強、機能強化） ・ 絆サポート事業の実施 			197,575,172	30,727,000
				166,848,172

事業名		騎西ルネサンス推進事業		
担当課		地域振興課（騎西）	総合振興計画コード	3223-04
款	07	商工費	当初予算額	1,140,000円
項	01	商工費	最終予算額	1,140,000円
目	02	商工業振興費	決算額	213,622円
事業の目的	騎西地域の街なかにぎわいと活気を創出するため、加須市商工会青年部騎西地区や市民活動団体等の取組みを支援する。		事業の概要	加須市商工会青年部騎西地区が開催する「奇彩ハロウィン」や市民活動団体「きさいルネサンス“藤”」が空き店舗を活用して実施する「ものづくり通り」を支援する。

事業の実績・成果

○加須市騎西地域街なかにぎわい創出事業

騎西地域の商店街の活性化及び振興を図るため、市民活動団体「きさいルネサンス“藤”」に対し、商店街等でのイベント（騎西藤まつり、夕涼み会等）の開催時に空き店舗や空き地等を活用した、街なかの賑わいづくりを目的とする「ものづくり通り」を実施する事業であったが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止となった。

なお、イベントは開催できなかったものの、フリーペーパーの作成やインターネットを利用した情報発信を強化するなど、更なるにぎわい創出のための基盤整備を行った。

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助金額	154,000	224,511	330,924	—	213,622

○「奇彩ハロウィン」開催事業

地域経済の活性化を図るため、加須市商工会（騎西支所青年部）に対して「奇彩ハロウィン」を開催するための補助金を交付し、商店街の魅力向上及び地域の賑わいづくりを行う事業であったが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止となった。

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
来場者数	11,000	11,000	11,000	—	—

事業名		事業資金融資あつ旋事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-01
款	07	商工費	当初予算額	57,500,000円
項	01	商工費	最終予算額	57,500,000円
目	02	商工業振興費	決算額	19,507,000円
事業の目的	中小企業の経営安定化と事業発展を促進することにより、雇用の創出や地域産業の活性化を図る。		事業の概要	市内中小企業者に対し、運転資金、設備資金などの事業に必要な資金の融資あつ旋を行う。(預託事業) 融資限度額 ・特別小口資金 2,000万円 ・事業資金 2,000万円 ・不況対策資金 2,000万円

事業の実績・成果

市内中小企業者に対し、必要な事業資金（特別小口資金、事業資金、不況対策資金）の融資あつ旋を行い、経営の安定と設備の近代化・事業の拡大等を促進した。

1 預託内容等 (単位：件/円)

令和3年度 預託金額		令和3年度末 融資残額
特別小口資金	1,351,000	5件 17,390,500
事業資金	13,639,000	34件 186,014,400
不況対策資金	4,517,000	7件 16,704,100
合計	19,507,000	46件 220,109,000

2 融資実行の状況 (融資実行件数、金額の推移) (単位：件/円)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
特別小口資金	1件 5,000,000	3件 10,390,000	0件 -	0件 -	2件 16,000,000
事業資金	15件 137,000,000	7件 95,000,000	13件 146,700,000	1件 10,000,000	6件 72,200,000
不況対策資金	1件 8,000,000	0件 -	1件 10,000,000	0件 -	1件 10,000,000
合計	17件 150,000,000	10件 105,390,000	14件 156,700,000	1件 10,000,000	9件 98,200,000

事業名		中小企業融資支援事業			
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-02	
款	07	商工費	当初予算額	9,006,000円	
項	01	商工費	最終予算額	9,006,000円	
目	02	商工業振興費	決算額	3,197,756円	
事業の目的	中小企業の経営安定化と事業発展を促進することにより、雇用の創出や地域産業の活性化を図る。		事業の概要	市内中小企業者に対し、融資あつ旋した資金の保証料助成や利子補給等を行い、負担軽減を図る。 ・保証料補助 支払済みの保証料の全額(上限30万円)を補助 ・利子補給 毎年又は完済後の支払利子額の20%を補給	
事業の実績・成果					
事業資金等の融資あつ旋を行った中小企業者に対し、保証料助成や利子補給を行い、市内中小企業の経営の安定と設備の近代化・事業の拡大等を促進した。					
1 中小企業資金利子補給(毎年利子補給分含む) (単位:件/円)					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
特別小口資金	3件 39,371	3件 28,471	3件 17,823	4件 50,519	2件 38,333
事業資金	16件 523,625	16件 564,398	15件 530,112	17件 941,711	15件 567,911
不況対策資金	29件 467,457	24件 569,552	15件 110,417	12件 326,643	10件 200,033
起業家育成資金	1件 10,202	0件 -	2件 8,414	1件 1,001	1件 22,991
県短期事業資金	2件 29,917	3件 39,444	1件 14,876	0件 -	0件 -
合計	51件 1,070,572	46件 1,201,865	36件 681,642	34件 1,319,874	28件 829,268
2 市制度融資保証料補助の推移 (単位:件/円)					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
特別小口資金	1件 110,000	3件 339,328	0件 -	0件 -	2件 211,200
事業資金	13件 2,733,265	7件 1,746,450	12件 2,468,875	4件 914,688	6件 1,599,625
不況対策資金	1件 295,680	0件 -	1件 225,500	0件 -	1件 166,025
起業家育成資金	0件 -	0件 -	0件 -	0件 -	0件 -
合計	15件 3,138,945	10件 2,085,778	13件 2,694,375	4件 914,688	9件 1,976,850
3 代位弁済補填の推移 (単位:件/円)					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補填金額	0件 -	0件 -	0件 -	0件 -	1件 391,638

事業名		住宅改修等需要促進事業																											
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-11																									
款	07	商工費	当初予算額	11,681,000円																									
項	01	商工費	最終予算額	25,681,000円																									
目	02	商工業振興費	決算額	17,095,847円																									
事業の目的	市民の消費を促し、市内事業者への工事受注機会を拡大し、工業の振興及び地域経済の活性化を図るとともに居住環境の向上を図る。		事業の概要	市民が市内施工業者により自己所有の居宅等を改修する場合、その工事費用の一部を助成する。 ・対象工事：200千円以上（税別） ・補助率：工事費用の5%相当額 ・助成金交付限度額：50千円																									
事業の実績・成果																													
<p>市民が市内施工業者により自己所有の居宅を改修する場合、その工事費用の一部を助成することにより、市民の消費を促すとともに、市内事業者の工事受注機会の拡大を図った。</p> <p>また、令和3年3月に加須市住宅改修等資金助成金交付要綱の改正をし、5か年度に1回申請可能として支援向上を図った（施行日：令和3年4月1日）。</p> <p>住宅改修補助の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>326</td> <td>283</td> <td>305</td> <td>309</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>補助金額(千円)</td> <td>13,017</td> <td>11,393</td> <td>12,225</td> <td>12,404</td> <td>15,943</td> </tr> <tr> <td>補助対象金額(千円)</td> <td>462,007</td> <td>404,687</td> <td>432,064</td> <td>377,772</td> <td>457,115</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年4月1日加須市住宅改修等資金助成金交付要綱改正により5か年度に1回申請可能</p>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	補助件数	326	283	305	309	368	補助金額(千円)	13,017	11,393	12,225	12,404	15,943	補助対象金額(千円)	462,007	404,687	432,064	377,772	457,115
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																								
補助件数	326	283	305	309	368																								
補助金額(千円)	13,017	11,393	12,225	12,404	15,943																								
補助対象金額(千円)	462,007	404,687	432,064	377,772	457,115																								

事業名		かぞブランド創出事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-12
款	07	商工費	当初予算額	1,251,000円
項	01	商工費	最終予算額	1,251,000円
目	02	商工業振興費	決算額	768,449円
事業の目的	市内の優れた産品や製品、農作物等を「かぞブランド」として認定し、本市の知名度及び産品の付加価値の向上を図り、産業振興及び地域活性化に資する。		事業の概要	かぞブランド認定委員及び公募により選ばれた市民モニターにより①加須らしさ②優位性・独自性③信頼性・安全性④市場性・将来性について審査をし、認定委員会で決定後、市が認定する。

事業の実績・成果

1 「かぞブランド」認定品を新たに4品認定した。

かぞブランド認定品数

区分	令和3年度 新規認定品数	合計
① 一次産品	2	23
② 加工品	2	30
③ 工芸品	0	7
④ 工業製品	0	5
⑤ 飲食店メニュー	0	5
合計	4	70

2 付加価値の向上を図ることができるかぞブランド認定シールを17,000枚、かぞブランド認定のぼり旗を6枚、かぞブランド認定ミニのぼり旗（ポール・スタンド付き）を1セット販売した。

3 手に取りやすさ、バッグへの収納しやすさを重視し、サイズをA4からB5に変えたことでページも16ページから24ページへ増やし、見開きページごとに作成しているテーマも増えた。さらに掲載写真も10枚以上リニューアルしたことで、統一感が増した。ページをめくるだけで楽しくなるレイアウトのパンフレット「かぞブランドブック2022」を13,000冊作成した。



事業名		地域通貨発行による地域福祉サービス支援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-13
款	07	商工費	当初予算額	1,820,000円
項	01	商工費	最終予算額	1,820,000円
目	02	商工業振興費	決算額	1,819,840円
事業の目的	地域の支え合い（共助）や高齢者の生きがいを推進するとともに、高齢者福祉の充実を図る。併せて地域商業の振興を図る。		事業の概要	生活支援を必要とする方をサポートして謝礼として受け取る「絆サポート券(500円)」を市内で流通させ、地域商業の振興を図る。

事業の実績・成果

高齢者等の生活支援サービスの充実を図り、元気な高齢者の「生きがいをづくり」、「介護予防」、併せて地域商業の振興を図った。また、加須市商工会と連携を図り、広報紙やチラシ等を活用し、おたすけサポーターや利用会員の募集、絆サポート券の利用等についてPRを行った。

- ・総事業費 3,425,917円（加須市商工会）
- ・補助金額 1,819,840円

○ちよこっとおたすけ絆サポート事業の利用状況

	利用会員 登録数(人)	サポーター 登録数(人)	活動時間数 (時間)
平成29年度	885	91	4,315
平成30年度	957	92	4,505
令和元年度	946	86	3,772
令和2年度	851	93	2,314
令和3年度	339	91	2,556

(単位：時間)

お手伝いサービスの内容	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
買物代行、犬の散歩代行など	160	91	95	124	143
買物や通院など外出の付き添い、話し相手	3,077	3,273	2,778	1,434	1,770
掃除や洗濯・部屋の模様替えなど	425	519	386	276	235
庭の草むしりや芝刈り・枝の切り落としなど	653	622	513	480	408
その他	0	0	0	0	0
合計	4,315	4,505	3,772	2,314	2,556

○ちよこっとおたすけ絆サポート券の利用状況

	券販売枚数 (枚)	券換金枚数 (枚)	取扱店舗数 (店舗)
平成29年度	25,903	24,097	571
平成30年度	25,616	22,792	564
令和元年度	23,736	24,862	596
令和2年度	23,642	23,483	732
令和3年度	28,814	25,534	724

事業名		地場産業継承支援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3232-01
款	07	商工費	当初予算額	397,000円
項	01	商工費	最終予算額	397,000円
目	02	商工業振興費	決算額	90,000円
事業の目的	地域に根ざした地場産業を振興することにより、雇用の創出や地域産業の活性化を図る。		事業の概要	地場産業や伝統工芸品の経営・技術改善、販路拡大等に取り組んでいる団体の活動を支援するため、補助金を交付する。 また、地場産業や伝統工芸品に関する産業及び製作が存続されるよう、事業継承や後継者育成への支援を行う。

事業の実績・成果

市の地場産業である武州織物工業の発展、活性化を支援するため、地場産業団体に側面から支援し、地場産業団体の振興を図った。

1 加須市伝統的手工芸品産業奨励補助金

(単位:円)

事業主体	事業内容	総事業費	市補助金	自己資金等
武州織物工業協同組合	ものづくり体験教室（藍染体験）、手づくり教室（藍染実演販売）の開催	77,296	50,000	27,296
石織商店	全国やきものフェア、埼玉物産展（武州正藍染のPRと展示販売）への出展、武州正藍染体験教室の開催など	50,800	40,000	10,800

事業名		産業連携推進事業																															
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3233-01																													
款	07	商工費	当初予算額	628,000円																													
項	01	商工費	最終予算額	611,536円																													
目	02	商工業振興費	決算額	109,000円																													
事業の目的	「持続可能な開発目標（SDGs）」達成を通じた地域中小企業等の競争力強化を目的に、市内企業による連携を促進するとともに、官民連携による地域課題の解決を図る。		事業の概要	<p>企業間連携と官民連携を強化することを目的に、年1回程度市内企業とのビジネス懇談会を開催する。</p> <p>また、企業訪問や各種研修等を通じて、様々な地域課題の解決に向けて、企業のSDGs導入を促進する。</p>																													
事業の実績・成果																																	
<p>企業間連携と官民連携を強化することを目的に、市内工業団地協議会とのビジネス懇談会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を鑑み、社会的に落ち着いた時期（令和4年度以降）に延期することとした。</p> <p>企業訪問 市内企業の実態や行政への要望等を把握し、実情に即した商工労働振興施策を展開していく基礎資料とするため、企業訪問を実施し、依然としてコロナ禍であったため、積極的な企業訪問が困難ではあったが37社の訪問を実施した。</p> <p>・訪問企業数 37社（工業団地立地企業：1社 団地以外の企業：36社）</p> <table border="1"> <tr> <td>工業団地名</td> <td>加須</td> <td>加須大利根</td> <td>川口</td> <td>加須流通</td> <td>下高柳</td> <td>むさしの</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>工業団地名</td> <td>騎西</td> <td>藤の台</td> <td>城南</td> <td>豊野台</td> <td>加須IC東</td> <td>団地外の市内企業</td> </tr> <tr> <td>件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>36</td> </tr> </table>						工業団地名	加須	加須大利根	川口	加須流通	下高柳	むさしの	件数	0	0	0	0	0	0	工業団地名	騎西	藤の台	城南	豊野台	加須IC東	団地外の市内企業	件数	0	0	0	0	1	36
工業団地名	加須	加須大利根	川口	加須流通	下高柳	むさしの																											
件数	0	0	0	0	0	0																											
工業団地名	騎西	藤の台	城南	豊野台	加須IC東	団地外の市内企業																											
件数	0	0	0	0	1	36																											

事業名		産業元気ネットかぞ運営事業				
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3233-02		
款	07	商工費	当初予算額	803,000円		
項	01	商工費	最終予算額	819,464円		
目	02	商工業振興費	決算額	819,464円		
事業の目的	地域産業の発展を支援することにより、雇用の創出や地域経済の活性化を図る。		事業の概要	中小事業者や個人商店、直売農家等が簡単に情報発信、情報収集できる産業情報総合サイト「産業元気ネットかぞ」を適正に管理・運営し、利用を促進する。		
事業の実績・成果						
<p>市内で事業を営む方が、自由に手軽に情報発信できる場として農工商絆サイト「産業元気ネットかぞ」を管理・運営している。事業所自らが更新するPR情報や従業員募集情報などの掲載、また、市からの関連情報提供などにより、市内事業所を支援し地域経済の活性化を図った。</p>						
1 登録事業者数 196件（令和4年3月31日現在）						
業種	農業	建設業	製造業	電気・水道業	情報通信業	運輸業
件数	27	33	44	1	3	4
業種	卸売・小売業	不動産業	飲食店・宿泊業	医療・福祉	教育・学習支援業	サービス業
件数	21	2	13	9	4	35
2 年間サイト閲覧件数						
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
件数	261,610	253,943	292,314	171,825	106,561	
3 主な掲載情報						
・自慢の逸品	写真付きで商品やサービスを紹介					
・耳より情報	一般（消費者）向けのお得情報など					
・求人情報	市内事業所の人材募集情報					
・ビジネス情報	同業・異業種を問わず、事業者向けの商談情報など					
4 周知・広報						
・市ホームページに関連記事の掲載						
・商工会との連携により、商工会ホームページにリンクを設定						

事業名		かぞグルメ協働事業	
担当課		産業振興課	総合振興計画コード 3233-07
款	07	商工費	当初予算額 576,000円
項	01	商工費	最終予算額 576,000円
目	02	商工業振興費	決算額 7,392円
事業の目的	市内に所在する事業所、学校、行政が協働して、食に関連する連携事業を積極的に行うことにより、地域の活性化並びに学生、企業等の地域参画の促進を図り、多種多様な食によるまちづくりを推進する。	事業の概要	花咲徳栄高等学校食育実践科からのアイデアを元に、企業や市が協働して食に関する事業の実施を行う。 さらに、食を通じた様々な取り組みを市内企業等と連携するとともに、「かぞグルメ」に係る情報発信を積極的に実施し、豊かな食のまちとしての加須市をPRする。

事業の実績・成果

・新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、花咲徳栄高等学校食育実践科との協働事業である試食会や農産物の収穫体験等の事業は中止となった。

・令和3年11月18日に「加須市と日本薬科大学との食と健康づくりにおける連携に関する協定」を締結した日本薬科大学、花咲徳栄高等学校、株式会社コロバンとの産学官連携による洋菓子「かぞごころ」を商品化し、令和4年3月25日から販売開始した。

産学官連携商品    

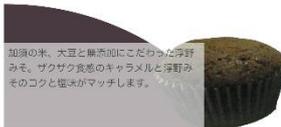


R4 3/25 (金) 販売開始 4個セット 540円(税込)



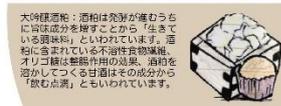
TOMATOとLEMONの焼きショコラ

トマト：身体の熱い炎症や熱いほさを抑えると言われています。含まれているビタミンCやカロチンやビタミンEは老化防止、美肌や風邪の予防等に効果があるとされています。



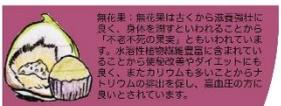
焼き味嗜キャラメルショコラ

深野みそ：味噌は発酵では身体を温め解暑の力があるとされます。体の凝りや疲労の解消する効果も。糖質改善やコレステロール低下に関わる食物繊維が含まれています。



吟醸香るアーモンドミルクのフィナンシェ

加須の銘酒である大吟醸「加須の鶴」の香りをほんのり馴染付けたアーモンドミルク味のしっとりしたフィナンシェです。



抹茶とイチジクの和風フィナンシェ

加須特産の無花果の实と栗イメージし、宇治抹茶入りフィナンシェに無花果を加えました。栗肉の甘さとモチモチした食感が楽しめます。



事業名		ちよこっとおたすけ絆サポート券高校生世代支援事業【繰越明許】		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-14
款	07	商工費	当初予算額	40,034,000円
項	01	商工費	最終予算額	34,747,714円
目	02	商工業振興費	決算額	32,690,281円
事業の目的	<p>コロナ禍における子育て家庭への生活支援及び売り上げ等が大幅に落ち込んでいる市内の事業者への支援として、児童手当（10,000円/月）の支給が中学生までとなっている中で、多くの方が進学する現状を踏まえ、高校生世代に「ちよこっとおたすけ絆サポート券」を配布する。</p>		事業の概要	<p>高校生世代の方一人当たり 10,000円分のちよこっとおたすけ絆サポート券を対象者へ配布する。</p>
事業の実績・成果				
<p>1 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【Ⅱ. 生活支援】及び【Ⅲ. 事業者支援】を実施した（別冊参照）。</p>				

事業名		地域活力応援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-15
款	07	商工費	当初予算額	0円
項	01	商工費	最終予算額	9,180,000円
目	02	商工業振興費	決算額	9,180,000円
事業の目的	<p>新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（令和3年1月7日発出）の影響等により大幅に売り上げが落ち込んでいる市内事業者（都道府県による飲食店を対象とした感染防止対策協力金の交付が受けられる営業時間短縮の要請対象者を除く。）に対し、市独自の給付金を支給することで、市内の幅広い業種の下支えと経済の活性化を図る。</p>		事業の概要	<p>令和3年1月から6月までのいずれかの月の売り上げ（事業収入）が前年同月比で20%以上、かつ10万円以上減少した事業者*に対し、1事業者10万円を給付する。 *都道府県による飲食店を対象とした感染防止対策協力金の交付が受けられる営業時間短縮の要請対象者を除く、令和3年1月1日時点で市内に本店を有する法人または市内に住所を有する個人事業者</p>
事業の実績・成果				
<p>1 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【Ⅲ. 事業者支援】を実施した（別冊参照）。</p>				

事業名		地域活力応援事業【繰越明許】		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3231-15
款	07	商工費	当初予算額	61,032,000円
項	01	商工費	最終予算額	66,318,286円
目	02	商工業振興費	決算額	66,275,015円
事業の目的	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（令和3年1月7日発出）の影響等により大幅に売上げが落ち込んでいる市内事業者（都道府県による飲食店を対象とした感染防止対策協力金の交付が受けられる営業時間短縮の要請対象者を除く。）に対し、市独自の給付金を支給することで、市内の幅広い業種の下支えと経済の活性化を図る。		事業の概要	令和3年1月から6月までのいずれかの月の売上げ（事業収入）が前年同月比で20%以上、かつ10万円以上減少した事業者※に対し、1事業者10万円を給付する。 ※都道府県による飲食店を対象とした感染防止対策協力金の交付が受けられる営業時間短縮の要請対象者を除く、令和3年1月1日時点で市内に本店を有する法人または市内に住所を有する個人事業者
事業の実績・成果				
1 新型コロナウイルス感染症に係る対応【Ⅲ. 事業者支援】を実施した（別冊参照）。				

事業名		移動スーパー支援事業		
担当課		産業振興課	総合振興計画コード	3222-08
款	07	商工費	当初予算額	0円
項	01	商工費	最終予算額	3,000,000円
目	02	商工業振興費	決算額	1,000,000円
事業の目的	主に買い物弱者を対象として新たに「移動スーパー」を導入することで、新たな経営スタイルを目指す事業者や個人事業者を支援し、事業への積極的な参入を促す。		事業の概要	移動販売車を使用し、市内の任意の地域を週に1回以上巡回して生鮮三品及び日用生活物資等を販売しようとする事業者等に対し、その経費の一部として移動スーパー事業支援補助金を交付する。
事業の実績・成果				
1 新型コロナウイルス感染症に係る対応【Ⅲ. 事業者支援】を実施した（別冊参照）。				

事業名		事業継続応援事業	
担当課	産業振興課	総合振興計画コード	3231-16
款	07 商工費	当初予算額	0円
項	01 商工費	最終予算額	75,821,000円
目	02 商工業振興費	決算額	59,815,896円
事業の目的	新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（令和3年7月30日発出）の影響等により大幅に売り上げが落ち込んでいる市内事業者（都道府県による飲食店を対象とした感染防止対策協力金の交付が受けられる営業時間短縮の要請対象者を除く。）に対し、市独自の給付金を給付することで、市内の幅広い業種の事業継続を支援する。	事業の概要	令和3年7月から9月までのいずれかの月の稲作収入を除く売り上げ（事業収入）が前年同月比で20%以上、かつ10万円以上減少した事業者※に対し、1事業者10万円を給付する。 ※都道府県による飲食店を対象とした感染防止対策協力金の交付が受けられる営業時間短縮の要請対象者を除く、令和3年1月1日時点で市内に本店を有する法人または市内に住所を有する個人事業者
事業の実績・成果			
1 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【Ⅲ. 事業者支援】を実施した（別冊参照）。			

事業名		観光ビジョン策定事業	
担当課	観光振興課	総合振興計画コード	3311-01
款	07 商工費	当初予算額	7,000,000円
項	01 商工費	最終予算額	7,000,000円
目	03 観光費	決算額	6,842,000円
事業の目的	観光によるまちおこしを実践するため、観光振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。	事業の概要	市の観光振興の指針である現観光ビジョンを基に、市の観光振興の意識及び基本的方向を明らかにし、更に計画的・効果的に観光振興を進めるため、現観光ビジョンを改定し、第2次加須市観光ビジョンを策定する。 計画期間：令和4年度から令和13年度
事業の実績・成果			
平成24年度に策定した第1次観光ビジョンの計画期間満了に伴い、第2次加須市観光ビジョンである「加須市誘客促進ビジョン」を策定した。			
1. 策定年月日 令和4年3月			
2. 計画期間 令和4年度から令和13年度まで			
3. 基本理念 “こころ”も“からだ”も満たされる、何度も訪れたいまち・KAZO ～加須市らしさを大切に、愛着を育む地域づくり～			
4. 基本方針 基本方針1 サイクリング・スポーツ・食・自然景観・歴史文化を活かした体験・滞在型観光の推進 基本方針2 KAZOLING およびイベントのブランド化による賑わいづくり 基本方針3 加須市の魅力や楽しみ方の拡散・PR強化 基本方針4 地域が一体となったおもてなし環境づくり			

事業名		観光ビジョン進行管理事業		
担当課		観光振興課	総合振興計画コード	3311-02
款	07	商工費	当初予算額	63,000円
項	01	商工費	最終予算額	63,000円
目	03	観光費	決算額	0円
事業の目的	観光の振興を推進するため、観光によるまちおこしを実践するとともに、地域の活性化を図る。		事業の概要	観光によるまちおこしを推進するために、年度毎の進行管理計画（進行管理シート）を作成し、ビジョンに基づく施策の進行管理に努める。
事業の実績・成果				
<p>観光ビジョン推進プログラムに位置づけた、関係各課（機関・団体含む）が取り組んでいる事業について、令和3年度実績を取りまとめ、施策ごとの取組みや進捗状況を書面により報告し意見を伺った。</p> <p>令和3年7月15日 加須市観光ビジョン推進会議書面審議 （委員18人）</p>				

事業名		「うどん」と「こいのぼり」によるまちおこし事業		
担当課		観光振興課	総合振興計画コード	3311-04
款	07	商工費	当初予算額	569,000円
項	01	商工費	最終予算額	569,000円
目	03	観光費	決算額	504,800円
事業の目的	加須市の特産品である「うどん」と「こいのぼり」の魅力を全国に発信し、観光による交流人口の増加を図りながら、地域の賑わいと地域経済の活性化を図る。		事業の概要	加須市の特産品である「うどん」をPRするため、「加須うどん」に創意工夫を加えながら、様々な事業を展開して知名度アップを図る。 また、関連機関と連携しながらこいのぼりに関連した事業を展開し、「こいのぼりのまち」としてのPRを図る。

事業の実績・成果

1. うどんによるまちおこし事業内容

○「うどんのまち加須」を発信し、6月25日「加須市うどんの日」の認知度を高めるため、PRポスターを作成し、市内うどん店をはじめ関係各所に配付し周知を図った。

○前年度に作成したうどん情報誌「るるぶ特別編集加須」掲載店との連携により、各店が考案したうどんの日特典を実施した。
・協力店 28店舗

○「加須市うどんの日 手打ちうどん即売会」(6月25日)は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。



2. こいのぼりによるまちおこし事業内容

市全体で特産品であるこいのぼりによるまちおこし事業に取り組み、市内公共施設をはじめ市内事業所の協力により各種サイズのこいのぼりを掲揚し「こいのぼりのまち」をPRした。

○掲揚・展示場所 各総合支所、各小中学校、各幼稚園、各保育園、市民体育館、各文化・学習センター、各図書館、道の駅おおとね、道の駅かぞわたらせ、加須駅前、東京スカイツリータウン、加須駅構内、まるたけ騎西店、東武ストア加須店、加須駅前商店会、むさしの村、はなさき水上公園



はなさき水上公園



むさしの村

事業名		観光資源活用事業															
担当課		観光振興課	総合振興計画コード	3311-18													
款	07	商工費	当初予算額	3,131,000円													
項	01	商工費	最終予算額	3,131,000円													
目	03	観光費	決算額	1,437,225円													
事業の目的	観光によるまちおこしを図るために、観光資源を活用した市のPRを推進する。		事業の概要	観光情報を積極的に提供、発信し、観光客を誘致する。 また、まち歩きによる観光を推進し、観光資源の有効活用を図りながら、利根地域北部を中心とした観光ネットワークを整備する。													
事業の実績・成果																	
<p>既存の観光資源を有効活用し、観光客を誘致し交流人口の拡大を図るため、マスメディアや冊子媒体、他県他市からの問い合わせ等を通して観光情報を発信した。</p> <p>主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古河花火大会への協賛(縮小開催のため協賛はなし) ・近隣観光施設ネットワーク連絡会議への参加 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止) ・うまいもんフェスティバルの開催 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止) <p>○観光入込客数の推移 (単位：千人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>令和3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光入込客数</td> <td>2,590.5</td> <td>2,656.6</td> <td>2,554.4</td> <td>1,094.2</td> <td>1,200.0</td> </tr> </tbody> </table>							平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	観光入込客数	2,590.5	2,656.6	2,554.4	1,094.2	1,200.0
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年												
観光入込客数	2,590.5	2,656.6	2,554.4	1,094.2	1,200.0												

事業名		観光サイクリング推進事業		
担当課		観光振興課	総合振興計画コード	3312-01
款	07	商工費	当初予算額	605,000円
項	01	商工費	最終予算額	2,206,000円
目	03	観光費	決算額	1,588,623円
事業の目的	観光交流人口の増加を図り、賑わいの創出と地域の活性化を図る。		事業の概要	「観光サイクリング」のブランド化の推進や、イベントの開催により、サイクリング適地としての認知度を高め、サイクリングによる交流人口の拡大を図る。また、年間を通して自転車による観光を推進するため、観光レンタサイクルの維持管理や利用促進を図るためPRを行う。

事業の実績・成果

1 サイクリングイベント

- ・『KAZOLINGデジタルスタンプラリー』（10月1日～2月28日）
市内飲食店を自転車めぐりデジタルスタンプラリーを開催
参加者：432名
参加店：97店舗
- ・渡良瀬遊水地を活用したイベント（10月3日）
新型コロナウイルスの影響により中止

2 かぞ観光レンタサイクル

環境に優しい交通手段の提供、交通アクセスの利便性の向上、観光事業の推進及び地域の活性化に寄与することを目的とし、市内5箇所において無料のレンタサイクル貸出事業を実施した。
また、かぞ観光レンタサイクルの横断幕（5枚）を作成し、各レンタサイクルステーションに配付、道の駅童謡のふる里おおとねへ看板を作成・設置し、PRを行った。

観光レンタサイクル利用実績

（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
加須市商工会館	1,027	877	846	359	736
花崎コミュニティセンター			95	71	112
騎西文化・学習センター	64	79	39	10	51
北川辺文化・学習センター	10	23	12	7	7
道の駅童謡のふる里おおとね	19	10	3	8	20
合計	1,120	989	995	455	926

事業名		物産観光協会支援事業		
担当課		観光振興課	総合振興計画コード	3314-03
款	07	商工費	当初予算額	10,769,000円
項	01	商工費	最終予算額	21,069,000円
目	03	観光費	決算額	16,557,265円
事業の目的	交流人口の増加を図り、賑わいの創出と地域経済の活性化を図る。		事業の概要	加須市物産観光協会の運営を支援する。 【物産観光協会事業計画】 ・物産・観光イベント開催等事業 ・普及事業 ・宣伝PR・物産振興事業 ・観光拠点地振興事業
事業の実績・成果				
<p>1. 加須市物産観光協会が実施した事業について補助金を交付し支援を行った。 加須市物産観光協会への補助金 6,257,265円（当初10,769,000円ー返還4,511,735円）</p> <p>【主な事業内容】</p> <p>■観光イベント等開催事業</p> <p>○観光物産展等への開催、参加、協力 東京スカイツリータウン®こいのぼりフェスティバル、埼玉西武ライオンズフレンドリーシティ感謝デー、東武鉄道健康ハイキング 【中止】藤まつり、あじさい祭り、オニバスフェスタ、板橋農業まつり、日本橋どんとこい！かぞフェア ほか、新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>■普及事業</p> <p>○地域の祭行事や伝統芸能への助成、支援 加須駅前こいのぼり掲揚、總願寺節分会、イルミネーション大作戦、出初式 ほかへの支援 【中止】加須夏祭り、騎西夏祭り、北川辺商工会サマーフェスタ、おおとね商工夏まつり、北大桑円満寺千手観世音大祭は新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>■宣伝事業</p> <p>○メディア等への情報発信 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等のマスコミ各社へ情報提供</p> <p>○観光大使によるPR活動 1人を委嘱、2人を解嘱 ※令和3年度末の観光大使：102人(組)</p> <p>○観光案内所の運営</p> <p>○ホームページのリニューアルと管理・運営</p> <p>○浦和競馬北埼玉シリーズへの協力</p> <p>○市内各所（加須駅、むさしの村、東武ストア ほか）でのこいのぼりを展示</p> <p>○モナコ公国へのこいのぼり掲揚協力 【中止】三県境フェアにおけるPR ほか</p> <p>■観光拠点地振興事業</p> <p>○地域に根ざし、交流拠点ともなる歴史ある観光資源の保存 植木剪定等に係る助成（不動ヶ岡不動尊總願寺、千方神社、玉敷神社）</p> <p>2. 加須市物産観光協会が実施したサイクリング事業について資金の貸付支援を行った。 加須市物産観光協会への貸付金 10,300,000円（当該年度において同額を返還済み）</p> <p>■サイクリング推進事業</p> <p>サイクリング旅行商品「KAZOVENTURE（カゾベンチャー）」の造成事業 ※観光庁「地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携促進に向けた実証事業」採択事業</p>				

事業名		建築物耐震改修促進事業																																						
担当課	建築課	総合振興計画コード	1221-01																																					
款	08	土木費	当初予算額	1,275,000円																																				
項	01	土木管理費	最終予算額	1,275,000円																																				
目	01	土木総務費	決算額	18,437円																																				
事業の目的	地震による建築物の倒壊等の被害から、市民の生命、身体、財産等を保護する。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・加須市建築物耐震化計画に基づき、耐震化を促進する。 ・旧耐震基準の木造住宅の耐震診断及び耐震改修の費用の一部を補助する。 耐震診断補助額 25,000円×10件 耐震改修補助額 100,000円×10件 ・被災建築物応急危険度判定の体制を整備する。 																																					
事業の実績・成果																																								
<p>地震による被害から市民の生命、身体、財産等を保護するため、「加須市建築物耐震改修促進計画」に基づく広報、耐震改修相談会、無料簡易耐震診断、木造住宅への耐震化補助などを行い、耐震化を促進した。また、発災時の余震等による二次災害を防止するため、被災建築物の応急危険度判定の体制整備を行った。</p> <p>1 耐震化の促進</p> <p>コロナ過によるイベント中止のため、相談会の開催は限定的であったが、紙面によるPR等を中心に促進を図った。</p> <p>(1) 広報誌等によるPR : 5回</p> <p>(2) 耐震改修相談会(北川辺総合支所) : 1回</p> <p>(3) 市職員による木造住宅の無料簡易耐震診断 : 4件</p> <p>判定結果別件数 (単位: 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>A(安全)</th> <th>B(概ね安全)</th> <th>C(やや危険)</th> <th>D(危険)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 木造住宅への耐震化補助 耐震診断(0件) 0円 耐震改修(0件) 0円</p> <p>2 被災建築物応急危険度判定の体制整備</p> <p>(1) 加須市応急危険度判定士ネットワーク参集連絡訓練(登録人数: 59人) : 1回</p> <p>(2) 被災建築物応急危険度判定模擬訓練への参加 : 1回</p> <p>(3) 備蓄機材の状況(令和4年3月31日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>備蓄数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録証ケース (個)</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>腕章 (個)</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>判定調査票 (枚)</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>判定ステッカー (枚)</td> <td>1500</td> </tr> <tr> <td>下げ振り (個)</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>クラックスケール (個)</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>コンベックス (個)</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>軍手 (組)</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>バインダー (個)</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>ガムテープ (個)</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>マジック (本)</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>応急危険度判定パンフレット (冊)</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>					区分	A(安全)	B(概ね安全)	C(やや危険)	D(危険)	件数	1	1	0	2	区分	備蓄数	登録証ケース (個)	100	腕章 (個)	110	判定調査票 (枚)	900	判定ステッカー (枚)	1500	下げ振り (個)	35	クラックスケール (個)	35	コンベックス (個)	15	軍手 (組)	72	バインダー (個)	92	ガムテープ (個)	35	マジック (本)	35	応急危険度判定パンフレット (冊)	300
区分	A(安全)	B(概ね安全)	C(やや危険)	D(危険)																																				
件数	1	1	0	2																																				
区分	備蓄数																																							
登録証ケース (個)	100																																							
腕章 (個)	110																																							
判定調査票 (枚)	900																																							
判定ステッカー (枚)	1500																																							
下げ振り (個)	35																																							
クラックスケール (個)	35																																							
コンベックス (個)	15																																							
軍手 (組)	72																																							
バインダー (個)	92																																							
ガムテープ (個)	35																																							
マジック (本)	35																																							
応急危険度判定パンフレット (冊)	300																																							

事業名		特定行政庁等建築行政事業																																																																																																																																																	
担当課		建築課	総合振興計画コード	5212-02																																																																																																																																															
款	08	土木費	当初予算額	2,165,000円																																																																																																																																															
項	01	土木管理費	最終予算額	2,165,000円																																																																																																																																															
目	01	土木総務費	決算額	1,231,031円																																																																																																																																															
事業の目的	建築基準法等の審査を通じて、市民の生命、健康及び財産の保護等を図り、もって公共の福祉の増進に資する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・建築確認申請の適正な審査と建築パトロールを実施する。 ・バリアフリー法、その他の法令等の審査等を実施する。 																																																																																																																																															
事業の実績・成果																																																																																																																																																			
<p>限定特定行政庁として、建築基準法、及びその他の関係法令に基づく審査等を行い、安全で快適な都市環境の形成を図った。</p> <p>1 建築確認申請等の状況 (単位：件)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">確 認 申 請</td> <td rowspan="5">市 審 査</td> <td>建築物</td> <td>17</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>変更建築物</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>変更工作物</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">民 間 審 査</td> <td>建築物</td> <td>618</td> <td>617</td> <td>643</td> <td>503</td> <td>635</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>変更建築物</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>変更工作物</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>649</td> <td>649</td> <td>660</td> <td>529</td> <td>672</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>668</td> <td>665</td> <td>676</td> <td>545</td> <td>681</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">完 了 検 査</td> <td rowspan="3">市 検 査</td> <td>建築物</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>13</td> <td>18</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">民 間 検 査</td> <td>建築物</td> <td>590</td> <td>576</td> <td>629</td> <td>496</td> <td>567</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>592</td> <td>577</td> <td>630</td> <td>496</td> <td>574</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>605</td> <td>595</td> <td>637</td> <td>506</td> <td>579</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">長 期 優 良</td> <td>認 定</td> <td>94</td> <td>69</td> <td>64</td> <td>60</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>変 更</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>106</td> <td>71</td> <td>67</td> <td>62</td> <td>77</td> </tr> </tbody> </table>						区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	確 認 申 請	市 審 査	建築物	17	12	11	12	7	工作物	0	3	4	3	1	変更建築物	2	1	1	1	1	変更工作物	0	0	0	0	0	小計	19	16	16	16	9	民 間 審 査	建築物	618	617	643	503	635	工作物	2	2	1	0	9	変更建築物	29	30	16	26	28	変更工作物	0	0	0	0	0	小計	649	649	660	529	672	合計		668	665	676	545	681	完 了 検 査	市 検 査	建築物	13	18	7	10	5	工作物	0	0	0	0	0	小計	13	18	7	10	5	民 間 検 査	建築物	590	576	629	496	567	工作物	2	1	1	0	7	小計	592	577	630	496	574	合計		605	595	637	506	579	長 期 優 良	認 定	94	69	64	60	69	変 更	12	2	3	2	8	合 計	106	71	67	62	77
区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																																																																													
確 認 申 請	市 審 査	建築物	17	12	11	12	7																																																																																																																																												
		工作物	0	3	4	3	1																																																																																																																																												
		変更建築物	2	1	1	1	1																																																																																																																																												
		変更工作物	0	0	0	0	0																																																																																																																																												
		小計	19	16	16	16	9																																																																																																																																												
	民 間 審 査	建築物	618	617	643	503	635																																																																																																																																												
		工作物	2	2	1	0	9																																																																																																																																												
		変更建築物	29	30	16	26	28																																																																																																																																												
		変更工作物	0	0	0	0	0																																																																																																																																												
		小計	649	649	660	529	672																																																																																																																																												
合計		668	665	676	545	681																																																																																																																																													
完 了 検 査	市 検 査	建築物	13	18	7	10	5																																																																																																																																												
		工作物	0	0	0	0	0																																																																																																																																												
		小計	13	18	7	10	5																																																																																																																																												
	民 間 検 査	建築物	590	576	629	496	567																																																																																																																																												
		工作物	2	1	1	0	7																																																																																																																																												
		小計	592	577	630	496	574																																																																																																																																												
	合計		605	595	637	506	579																																																																																																																																												
長 期 優 良	認 定	94	69	64	60	69																																																																																																																																													
	変 更	12	2	3	2	8																																																																																																																																													
	合 計	106	71	67	62	77																																																																																																																																													

(前ページの続き)

低炭素	認定	1	3	1	2	13
	変更	0	0	0	0	0
	合計	1	3	1	2	13
道路位置	指定	0	0	1	1	0
	変更・廃止	6	1	3	1	1
	合計	6	1	4	2	1
図書等写し	台帳記載事項証明	124	101	140	156	209
	道路位置指定図書	59	54	72	73	81
	建築計画概要書等	120	139	156	149	184
	合計	303	294	368	378	474

※確認申請及び完了検査の件数は、計画及び完了の通知件数を含む。

2 完了検査率の状況(民間確認検査機関を含む) (単位：%)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
完了検査率	98.43	98.12	98.79	99.17	99.04

3 屋外広告物許可の状況 (単位：件)

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規	22	43	22	26	19
期間更新	34	43	17	37	74
変更改造	0	4	5	2	10
合計	56	90	44	65	103

4 加須市道路後退用地整備要綱に基づく分筆測量登記の状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数(件)	0	0	1	1	1
面積(m ²)	0	0	31.07	28.00	16.98
委託料(円)	0	0	0	347,600	0

事業名		建築営繕事業		
担当課		建築課	総合振興計画コード	5314-04
款	08	土木費	当初予算額	1,370,000円
項	01	土木管理費	最終予算額	1,370,000円
目	01	土木総務費	決算額	1,196,847円
事業の目的	施設の目的を反映し、利用しやすく、安全、快適で、高品質な建築物を整備する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・加須市市有施設設計方針に基づき施設整備を行う。 ・施設所管課への技術支援を行う。 ・所管課と連携し、市有建築物の耐震化を促進する。
事業の実績・成果				
<p>公共施設の目的を反映し、利用しやすく、安全、快適で高品質な建築物を整備するため、「加須市市有施設設計方針」に基づき、設計・工事を実施した。</p> <p>1 建築物の設計、工事の状況</p> <p>(1) 加須市本庁舎受変電設備等改修及び設備棟建設工事〔継続費〕</p> <p>(2) 加須市本庁舎受変電設備等改修及び設備棟建設電気設備工事（1工区）〔継続費〕</p> <p>(3) 加須市本庁舎受変電設備等改修及び設備棟建設電気設備工事（2工区）〔継続費〕</p> <p>(4) 加須市本庁舎受変電設備等改修及び設備棟建設工事監理等業務委託〔継続費〕</p> <p>(5) （仮称）北川辺コミュニティセンター整備工事</p> <p>(6) （仮称）北川辺コミュニティセンター整備電気設備工事</p> <p>(7) （仮称）北川辺コミュニティセンター整備機械設備工事</p> <p>(8) （仮称）北川辺コミュニティセンター整備工事監理等業務委託</p> <p>(9) 加須市立不動岡小学校校舎大規模改造工事設計業務委託</p> <p>(10) 北川辺公民館解体及び駐車場整備工事設計業務委託〔繰越明許費〕</p> <p>(11) 普通財産貸付施設解体工事設計業務委託〔繰越明許費〕</p> <p>(12) 加須市社会福祉協議会本所改修工事設計業務委託〔技術支援〕</p> <p>(13) 高柳放課後児童健全育成室保育室改修工事〔技術支援〕</p> <p>(14) 健全育成室電気温水器設置工事〔技術支援〕</p> <p>2 設計資料、大型図面複合機の整備状況</p> <p>(1) 設計資料 172,244円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積算資料、建築施工単価、コスト情報等 150,024円 ・公共建築工事積算基準、建築物のライフサイクルコスト等 22,220円 <p>(2) 大型図面複合機 587,232円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型図面複合機リース料 508,032円 ・大型図面複合機カウンター料 79,200円 				

事業名		地籍調査事業		
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	5211-05
款	08	土木費	当初予算額	22,083,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	27,869,000円
目	01	道路橋りょう総務費	決算額	26,944,049円
事業の目的	国土調査法に基づく地籍調査を実施することで、国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資するとともに、地籍の明確化を図る。		事業の概要	国有林及び公有水面を除く一筆ごとの土地について、所有者・地番・地目・境界の確認と調査を行い、併せて境界の測量及び面積の測定を行うことにより、その成果である地籍図及び地籍簿を作成する。

事業の実績・成果

地籍の明確化とその利用の高度化を図るため、地域住民の協力のもと平成12年度から年次計画に基づいて調査を実施中。令和3年度については、前年度までに過去の誤り分の再調査が完了したことから、新たに麦倉5地区の前半工程（地籍図根三角測量、一筆地調査、一筆地測量）を実施した。

○過去の調査地区の概要

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
地区	飯積2(後半) 飯積3(前半)	飯積3(後半) 飯積4(前半)	飯積4(後半)	麦倉5(前半)
面積	0.30 km ² 0.35 km ²	0.35 km ² 0.41 km ²	0.41 km ²	0.27 km ²

○平成30年度から令和3年度までの調査費（委託料）の推移

年度	委託料	地籍調査費補助金	備考
平成30年度	19,494,000円	-	賠償金で実施
令和元年度	24,145,000円	-	賠償金で実施
令和2年度	12,265,000円	-	賠償金で実施
令和3年度	19,657,000円	12,376,500円	

○地籍調査事業損害賠償金返還金

平成28年4月5日付け締結の損害賠償請求に対し、本件に起因した対応が終息したため、賠償金の残金について返金した。

返金額 5,785,318円

(参考)

損害賠償金額 113,885,367円
再調査費用（平成28年度～令和2年度決算額） 108,100,049円

事業名		道路管理事務事業		
担当課		道路課	総合振興計画コード	5226-04
款	08	土木費	当初予算額	61,624,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	64,624,000円
目	01	道路橋りょう総務費	決算額	51,568,018円
事業の目的	・加須市道及び法定外公共物に係る行政手続きを適正に処理することにより、道路利用者の通行の安全と適切な道路利用を推進する。		事業の概要	・道路法で定める市で管理する道路の台帳を調整・保管し、閲覧に供する。 ・道路、水路の境界確定、復元及び証明書の発行。 ・市道への占用行為及び工事施工等の許可、承認。 ・法定外公共物の払い下げ等に関する事務。 ・市道内に残る未登記の調査及び所有権移転登記。

事業の実績・成果

1 道路法に基づく許可事務

道路法に基づき道路工事施行承認及び道路占用許可に係る事務（申請受付から承認、許可）を停滞なく処理した。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
道路工事施行承認（件）	104	97	122	102	132
道路占用許可（件）	750	780	721	635	797
道路占用料（円）	38,288,606	38,765,318	38,577,327	39,842,294	40,247,938

2 加須市道及び法定外公共物の管理事務

道路台帳補正及び境界査定委託を実施し、道路の台帳及び境界を適正に管理した。

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託金額	38,378,960	48,320,712	40,340,760	33,489,793	37,851,000

3 道路・水路境界の確認及び確定事務（申請受付、現場立会い、境界確認証明書の交付）

境界確認申請に基づき、査定事務を停滞なく処理した。

(単位：件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
申請件数	396	414	402	382	488

4 法定外公共物等の用途廃止に関する事務

法定外公共物等用途廃止に係る申請について書類を迅速に審査するとともに、法定外公共物等用途廃止検討委員会を開催し、法定外公共物等の用途廃止について適正に処理を行った。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
開催回数（回）	6	3	1	6	3	
処理件数（件）	道路	14	11	3	21	11
	水路	6	1	0	5	4

5 屋外広告物の簡易除却

違法な屋外広告物の除却を定期的実施し道路景観が改善された。

除去回数 及び件数		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	回数 (回)	1	1	1	1	1
	件数 (件)	18	24	78	20	17

6 道路賠償責任保険料

道路管理瑕疵による交通事故等について、速やかに現場を確認し保険会社へ事務手続きを開始することにより、適正に事務処理を行うとともに、道路交通に支障を来さないよう安全対策を実施した。

事故発生件数 及び保険金支 払額		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	件数 (件)	5	2	2	7	6
	金額 (円)	334,368	92,084	106,560	847,170	1,230,049

7 道路敷借上料

市道を適正に管理するため、市道敷地として使用している私有地に係る契約に基づき、土地賃借料を支払った。

件数及び 借上料		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	件数 (件)	17	16	19	19	19
	借上料 (円)	209,108	207,472	339,766	339,766	339,766

【繰越明許 令和 3 年度から令和 4 年度へ繰越す理由】

加須地域 (繰越明許額 3,000,000 円)

路線調査の委託費を 3 月議会において補正予算を計上したものであるが、調査にかかる期間が確保できず、年度内の完了が困難であることから、委託費を繰越したものである。

大利根地域 (繰越明許額 2,530,000 円)

市道 227 号線の用地取得に伴う相続人調査業務委託は、法定相続人が多数おり調査に時間を要したため、年度内の完了が困難になり委託費を繰越したものである。

事業名		道路維持管理事業			
担当課		道路課	総合振興計画コード	5226-02	
款	08	土木費	当初予算額	146,621,000円	
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	710,721,000円	
目	02	道路維持費	決算額	319,570,277円	
事業の目的	安全で快適な道路環境を作るため、加須市管理道路の維持を行う。		事業の概要	道路パトロール、自治会や市民からの通報に基づき、直ちに修繕を行う。 幹線道路は、損傷度等から優先順位を付け計画的に修繕を行い、生活道路は、自治会等から要望が出された路線を「生活道路整備事業評価システム」により事業化する。	

事業の実績・成果

道路の維持補修の実施により、市民の日常生活や交通などの安全を確保し、生活環境の改善を図った。

単価契約工事		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	84	66	74	74	85
	事業量(m ²)	7,014	7,793	5,102	4,054	3,282
	事業費(円)	50,105,520	49,077,732	45,542,941	43,076,252	44,163,725

舗装新設工事		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	23	19	18	16	22
	事業量(m ²)	14,158	13,847	21,080	14,686	17,826
	事業費(円)	100,371,200	112,212,960	149,723,400	128,050,000	202,826,800

業務委託		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	38	57	45	39	40
	事業費(円)	38,535,911	34,491,161	37,947,805	38,595,806	44,540,121

維持管理工事		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	31	20	21	21	43
	事業費(円)	11,673,517	5,664,600	7,908,020	6,302,780	7,568,550

道路照明灯LED更新工事		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	件数(件)	—	—	—	3	2
	事業費(円)	—	—	—	2,029,500	407,000

※水銀ランプからLED灯具へ更新したもの

(単位：%)

舗装率	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	69.5	69.8	69.9	69.9	70.0

(単位：円)

原材料費	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	10,899,437	9,010,954	10,242,380	9,765,730	10,059,650

【繰越明許 令和 3 年度から令和 4 年度へ繰越す理由】

加須地域 (繰越明許額 110,783,900 円)

市道 137 号線、市道 141 号線、市道 234 号線及び市道 249 号線は、9 月議会において補正予算を計上したが、工法の検討に期間を要し、年度内の完了が困難になり工事費を繰越したものである。

市道 134 号線は、12 月議会において補正予算を計上したが、工法の検討に期間を要し、年度内の完了が困難になり工事費を繰越したものである。

市道 138 号線及び市道 9134 号線外は、3 月議会において補正予算を計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費を繰越したものである。

騎西地域 (繰越明許額 75,500,000 円)

市道 148 号線は、9 月議会において補正予算を計上したが、工事完成までの期間を要すことから年度内の完了が困難になり工事費を繰越したものである。

市道騎 3255 号線は、3 月議会において補正予算を計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費を繰越したものである。

市道騎 302 号線は、3 月議会において補正予算を計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、工事費を繰越したものである。

北川辺地域 (繰越明許額 2,000,000 円)

市道北 1344 号線は、3 月議会において補正予算を計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費を繰越したものである。

大利根地域 (繰越明許額 125,000,000 円)

市道 117 号線及び市道 241 号線は、9 月議会において補正予算を計上したが、測量・設計に期間を要し、年度内の完了が困難になり工事費を繰越したものである。

市道大 1040 号線は、12 月議会において補正予算を計上したが、測量・設計に期間を要し、年度内の完了が困難になり工事費を繰越したものである。

市道大 1053 号線は、3 月議会において補正予算を計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費を繰越したものである。

事業名		道路維持管理事業【繰越明許】																																						
担当課		道路課	総合振興計画コード	5226-02																																				
款	08	土木費	当初予算額	104,968,000円																																				
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	104,968,000円																																				
目	02	道路維持費	決算額	95,731,800円																																				
事業の目的	安全で快適な道路環境を作るため、加須市管理道路の維持を行う。		事業の概要	道路パトロール、自治会や市民からの通報に基づき、直ちに修繕を行う。 幹線道路は、損傷度等から優先順位を付け計画的に修繕を行い、生活道路は、自治会等から要望が出された路線を「生活道路整備事業評価システム」により事業化する。																																				
事業の実績・成果																																								
【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】																																								
<p>加須地域</p> <p>市道134号線、市道163号線及び市道234号線は、12月議会において補正予算を計上したが、年度内の完了が困難になり工事費の繰越しを行った。</p> <p>市道138号線及び市道5065号線は、3月議会において補正予算を計上し、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費の繰越しを行った。</p> <table> <tr> <td>事業費</td> <td>1件</td> <td>53,664,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〔内訳〕</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>5件</td> <td>52,688,000円</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>2件</td> <td>976,800円</td> </tr> </table> <p>騎西地域</p> <p>市道150号線と市道158号線は、12月議会において補正予算を計上したが、年度内の完了が困難になり工事費の繰越しを行った。</p> <p>市道騎1593号線と市道161号線は、3月議会において補正予算を計上したが、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費の繰越しを行った。</p> <table> <tr> <td>事業費</td> <td>1件</td> <td>29,246,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〔内訳〕</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>4件</td> <td>28,603,000円</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>2件</td> <td>643,500円</td> </tr> </table> <p>北川辺地域</p> <p>市道北2188号線は、3月議会において補正予算を計上したが、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費の繰越しを行った。</p> <table> <tr> <td>事業費</td> <td>1件</td> <td>2,816,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〔内訳〕</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>1件</td> <td>2,387,000円</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>1件</td> <td>429,000円</td> </tr> </table> <p>大利根地域</p> <p>市道大1040号線は、12月議会において補正予算を計上したが、測量・設計に期間を要し、年度内の完了が困難になり工事費の繰越しを行った。</p> <p>市道大1026・1027号線は、3月議会において補正予算を計上したが、年度を跨いで早期完成を目指すため、委託費、工事費の繰越しを行った。</p>					事業費	1件	53,664,800円	〔内訳〕			工事費	5件	52,688,000円	委託費	2件	976,800円	事業費	1件	29,246,500円	〔内訳〕			工事費	4件	28,603,000円	委託費	2件	643,500円	事業費	1件	2,816,000円	〔内訳〕			工事費	1件	2,387,000円	委託費	1件	429,000円
事業費	1件	53,664,800円																																						
〔内訳〕																																								
工事費	5件	52,688,000円																																						
委託費	2件	976,800円																																						
事業費	1件	29,246,500円																																						
〔内訳〕																																								
工事費	4件	28,603,000円																																						
委託費	2件	643,500円																																						
事業費	1件	2,816,000円																																						
〔内訳〕																																								
工事費	1件	2,387,000円																																						
委託費	1件	429,000円																																						

事業費	1件	10,004,500円
〔内訳〕		
工事費	2件	8,156,500円
委託費	1件	1,848,000円

事業名		街路樹維持管理事業		
担当課		道路課	総合振興計画コード	5226-03
款	08	土木費	当初予算額	47,192,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	47,192,000円
目	02	道路維持費	決算額	45,930,144円
事業の目的	街路樹を適切に管理し、「安心・安全」および「良好な沿道環境」の確保を図る。		事業の概要	街路樹の樹形調整及び樹勢維持のために適切な管理を行いながら、維持管理の方針に基づき問題の解決を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・高木基本剪定：2～3年に1回実施 ・低木選定：毎年度実施（樹高50～70cm以下に剪定） ・薬剤散布：害虫の発生時に適宜実施 ・除草：年2回実施 ・支障街路樹の伐採、植樹帯の撤去や転換

事業の実績・成果

市内幹線道路植樹帯の適正な維持管理を行い、快適な道路環境の整備を実施した。
 安全な通行のため、街路樹の低木の高さを可能な限り高さを抑える剪定を行った。特に交差点付近では、乗用自動車の運転者の目線の高さに配慮した剪定を行い安全を確保した。

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	38,507,771	38,880,081	41,665,115	42,317,745	45,930,144
工事費	0	0	0	0	0

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
箇所数 (回)	剪定	40	45	44	40	25
	除草	31	33	40	40	53
	薬剤散布	19	13	1	2	3
	補植	0	0	0	0	0

事業名		野中まちづくりプラン整備推進事業		
担当課		農政建設課（大利根）	総合振興計画コード	5212-05
款	08	土木費	当初予算額	14,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	14,000円
目	03	道路新設改良費	決算額	2,560円
事業の目的	野中土地区画整理事業から除外する区域約 22.8ha について、道路及び公園等の基盤施設の整備を推進し、安心・安全で良好な居住環境の形成を図る。		事業の概要	「野中地区まちづくりプラン」に基づく 44 路線（延長約 5.0km）について、用地買収方式により道路整備（現道拡幅及び新設）を進める。
事業の実績・成果				
<p>未着手路線のうち、市道大 4143 号線外 3 路線沿いの民間宅地開発により移管された道路について、通行止めや片側側溝等の解消を図るための整備を行うため、令和 2 年度に実施した測量結果に基づき、関係地権者全員の同意を得て、整備に向けた調整を行った。</p> <p>・需用費 消耗品費 2,560 円</p>				

事業名		国・県道整備促進事業														
担当課		道路課	総合振興計画コード	5221-01												
款	08	土木費	当初予算額	10,000円												
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	10,000円												
目	03	道路新設改良費	決算額	10,000円												
事業の目的	加須市と他地域を結ぶ広域幹線道路である国県道の整備促進を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・国道 125 号バイパス建設促進期成同盟会で埼玉県に要望活動を行う。 ・県道久喜騎西線バイパス建設促進期成同盟会で埼玉県に要望活動を行う。 ・市内の国道、県道の整備促進を図るため、県との調整を図り、地元関係者との調整を行う。 ・国道 3 路線（バイパス整備 1 路線） ・県道 22 路線（バイパス整備 5 路線） 												
事業の実績・成果																
<p>・埼玉県と共に事業を推進している路線</p> <p>一般国道 125 号加須羽生バイパス/都市計画道路国道 125 号加須バイパス 一般県道久喜騎西線バイパス/都市計画道路幸手久喜加須線、下高柳道地線 主要地方道羽生栗橋線バイパス/都市計画道路栗橋大利根加須線 一般県道加須幸手線バイパス/都市計画道路幸手鷲宮加須線 一般県道北中曾根北大桑線バイパス 主要地方道羽生外野栗橋線バイパス</p> <p>・国道 125 号バイパス建設促進期成同盟会負担金 国道 125 号バイパスの整備促進を図るため、埼玉県知事及び地元選出県議会議員に対し、要望活動を行った。</p> <p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td>平成 29 年度</td> <td>平成 30 年度</td> <td>令和元年度</td> <td>令和 2 年度</td> <td>令和 3 年度</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: center;">10,000</td> </tr> </table>						平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	負担金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度											
負担金	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000											

事業名		利根川新橋建設促進事業															
担当課		道路課	総合振興計画コード	5222-01													
款	08	土木費	当初予算額	20,000円													
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	20,000円													
目	03	道路新設改良費	決算額	20,000円													
事業の目的	加須市と板倉町を結ぶ利根川新橋の早期建設及び架橋に係る幹線道路の整備、並びに渡良瀬川新橋の建設を見据えた幹線道路の整備の実現。		事業の概要	利根川新橋の建設に向け、関係自治体間の連携により関係機関への要望活動を行う													
事業の実績・成果																	
<p>・加須・板倉利根川新橋建設促進協議会負担金 利根川新橋の建設促進を図るため、埼玉県及び群馬県に対し、要望活動を行った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">20,000</td> <td style="text-align: center;">20,000</td> <td style="text-align: center;">20,000</td> <td style="text-align: center;">20,000</td> </tr> </tbody> </table>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	負担金	0	20,000	20,000	20,000	20,000
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
負担金	0	20,000	20,000	20,000	20,000												

事業名		幹線道路新設改良事業				
担当課		道路課	総合振興計画コード	5224-03		
款	08	土木費	当初予算額	4,200,000円		
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	43,700,000円		
目	03	道路新設改良費	決算額	3,037,743円		
事業の目的	国県道とのネットワークを構築し、円滑な交通誘導により、交通事故の防止に寄与する。 また、渋滞緩和により環境への負荷を軽減させる。		事業の概要	「加須市道路網整備計画」において整備計画路線として位置付けた幹線1・2級市道の整備を行う。		
事業の実績・成果						
道路の拡幅整備や構造改良等の実施により、市民の通行の安全性と利便性の向上を図った。						
事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	箇所数(件)	35	34	27	21	9
	事業費(円)	177,609,344	92,237,513	64,973,073	37,239,184	3,037,743
<p>【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】</p> <p>加須地域（繰越明許額 4,500,000円） 市道144号線道路改良は、3月議会において補正予算を計上したものであるが、履行期間が短く、測量に必要な時間が確保できず、年度内の完了が困難であることから、委託費を繰越したものである。</p> <p>騎西地域（繰越明許額 34,500,000円） 市道145号線道路改良は、3月議会において補正予算を計上したものであるが、履行期間が短く、年度内の工事完了及び支障物件（電柱）の移転が困難であることから、工事費及び補償費を繰越したものである。</p>						

事業名		幹線道路新設改良事業【繰越明許】																													
担当課	道路課	総合振興計画コード	5224-03																												
款	08	土木費	当初予算額	67,325,000円																											
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	67,325,000円																											
目	03	道路新設改良費	決算額	51,300,283円																											
事業の目的	国県道とのネットワークを構築し、円滑な交通誘導により、交通事故の防止に寄与する。 また、渋滞緩和により環境への負荷を軽減させる。	事業の概要	「加須市道路網整備計画」において整備計画路線として位置付けた幹線1・2級市道の整備を行う。																												
事業の実績・成果																															
【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】																															
<p>加須地域</p> <p>市道144号線道路改良は、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内に設計の発注及び支障物件（電柱）の移転が困難であることから、委託費及び補償費の繰越しを行った。</p> <p>市道101号線道路改良は、鉄道業者との協議に時間を要し、年度内での設計委託発注が困難であることから、委託費の繰越しを行った。</p> <p>市道114号線道路改良は、3月議会において補正予算を計上したものであるが、履行期間が短く、設計、工事に必要な時間が確保できず、年度内の工事完成が困難であることから、委託費及び工事費の繰越しを行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>事業費</td> <td>1件</td> <td>9,311,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〔内訳〕</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>1件</td> <td>8,866,000円</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>1件</td> <td>445,500円</td> </tr> </table> <p>騎西地域</p> <p>市道145号線道路改良は、電柱移転に時間を要し、年度内の完了が困難であることから、委託費、補償費及び工事費の繰越しを行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>事業費</td> <td>1件</td> <td>41,988,783円</td> </tr> <tr> <td colspan="3">〔内訳〕</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>3件</td> <td>37,155,000円</td> </tr> <tr> <td>補償費</td> <td>2件</td> <td>4,344,283円</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>1件</td> <td>489,500円</td> </tr> </table>					事業費	1件	9,311,500円	〔内訳〕			工事費	1件	8,866,000円	委託費	1件	445,500円	事業費	1件	41,988,783円	〔内訳〕			工事費	3件	37,155,000円	補償費	2件	4,344,283円	委託費	1件	489,500円
事業費	1件	9,311,500円																													
〔内訳〕																															
工事費	1件	8,866,000円																													
委託費	1件	445,500円																													
事業費	1件	41,988,783円																													
〔内訳〕																															
工事費	3件	37,155,000円																													
補償費	2件	4,344,283円																													
委託費	1件	489,500円																													

事業名		幹線道路側溝事業					
担当課		道路課	総合振興計画コード	5224-04			
款	08	土木費	当初予算額	9,500,000円			
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	62,000,000円			
目	03	道路新設改良費	決算額	47,130,600円			
事業の目的	側溝整備により、道路溢水対策を図ると共に、道路幅員を有効活用し、歩行者の安全確保及び通行の利便性を図り、市内の道路交通網の充実を図る。		事業の概要	幹線1・2級市道のうち、交通安全上危険な箇所、溢水箇所及び自治会等からの要望が出された路線について、検証し事業化する。			
事業の実績・成果							
道路に側溝等を設置することにより、道路の溢水対策を図るとともに、市民の通行の安全性と利便性の向上を図った。							
事業費等			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		箇所数(件)	1	2	3	10	9
		事業費(円)	4,125,600	5,390,000	11,530,200	49,950,000	47,130,600
【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】							
<p>騎西地域（繰越明許額 4,950,000円）</p> <p>市道284号線は、12月議会において補正予算を計上したものであるが、工事完成までの期間を要し、年度内の完了が困難であることから、工事費を繰越したものである。</p>							

事業名		幹線道路側溝事業【繰越明許】			
担当課		道路課	総合振興計画コード	5224-04	
款	08	土木費	当初予算額	20,300,000円	
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	20,300,000円	
目	03	道路新設改良費	決算額	13,815,900円	
事業の目的	側溝整備により、道路溢水対策を図ると共に、道路幅員を有効活用し、歩行者の安全確保及び通行の利便性を図り、市内の道路交通網の充実を図る。		事業の概要	幹線1・2級市道のうち、交通安全上危険な箇所、溢水箇所及び自治会等からの要望が出された路線について、検証し事業化する。	
事業の実績・成果					
【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】					
<p>加須地域</p> <p>市道149号線は、6月議会と9月議会において補正予算を計上したものであるが、電柱や地下ケーブルの移転に時間を要し年度内の移転が困難であり、工事に必要な時間が確保できず、年度内の事業完了が困難であることから、工事費の繰越しを行った。</p>					
事業費		1件	13,815,900円		
〔内訳〕					
工事費		3件	13,815,900円		

事業名		生活道路新設改良事業		
担当課		道路課	総合振興計画コード	5224-05
款	08	土木費	当初予算額	37,500,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	108,400,000円
目	03	道路新設改良費	決算額	51,661,763円
事業の目的	幹線道路等への円滑な交通アクセスの確保、日常生活における生活道路の安全性及び交通の利便性の向上を図る。		事業の概要	生活道路のうち、交通安全上危険な箇所及び自治協力団体等からの要望が出された路線について、「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。

事業の実績・成果

道路の拡幅整備や構造改良等の実施により、市民の通行の安全性と利便性の向上を図った。

事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	箇所数(件)		34	45	31	31
事業費(円)		19,597,863	64,783,349	74,599,253	48,138,308	51,661,763

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】

加須地域（繰越明許額 25,500,000円）

市道5382号線道路改良は、9月議会において補正予算を計上したものであるが、測量設計に時間を要し、工事にかかる期間が確保できないため、年度内の工事完了が困難であることから、工事費を繰越したものである。

市道4501号線道路改良は、9月議会において補正予算を計上したものであるが、設計に時間を要し、工事にかかる期間が確保できないため、年度内の工事完了が困難であることから、工事費を繰越したものである。

市道6194号線道路改良は、12月議会において補正予算を計上したものであるが、測量にかかる期間が確保できないため、年度内の完了が困難であることから、委託費を繰越したものである。

市道5393号線道路改良は、12月議会で測量費、3月議会で設計費の補正予算を計上したものであるが、測量設計にかかる期間が確保できないため、年度内の完了が困難であることから、委託費を繰越したものである。

大利根地域（繰越明許額 29,000,000円）

市道大1050号線道路改良は、12月議会において補正予算を計上したものであるが、電柱移転に不測の時間を要し、年度内の工事完了が困難あることから、補償費及び工事費を繰越したものである。

市道大3067・3070号線道路改良は、3月議会において補正予算を計上したものであるが、測量・設計にかかる期間が確保できず、年度内の完了が困難であることから、委託費を繰越したものである。

事業名		生活道路新設改良事業【繰越明許】		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5224-05	
款	08	土木費	当初予算額	25,273,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	25,273,000円
目	03	道路新設改良費	決算額	22,935,136円
事業の目的	幹線道路等への円滑な交通アクセスの確保、日常生活における生活道路の安全性及び交通の利便性の向上を図る。	事業の概要	生活道路のうち、交通安全上危険な箇所及び自治協力団体等からの要望が出された路線について、「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。	
事業の実績・成果				
【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】				
<p>加須地域</p> <p>市道 5382 号線道路改良は、6 月議会において補正予算を計上したものであるが、地権者との用地交渉に時間を要し、年度内の用地の引渡しが困難であることから、用地費及び補償費の繰越しを行った。</p> <p>市道 5556 号線道路改良は、12 月議会において補正予算を計上したものであるが、電柱移転等、支障物件の移転に不測の時間を要し、年度内の工事完了が困難あることから、用地費、補償費及び工事費の繰越しを行った。</p> <p>市道 4501 号線道路改良は、3 月議会において補正予算を計上したものであるが、測量設計にかかる期間が確保できず、年度内の完了が困難であることから、委託費の繰越しを行った。</p>				
事業費	1 件	22,935,136 円		
〔内 訳〕				
工事費	1 件	10,164,000 円		
用地費	6 件	84,080 円		
補償費	9 件	9,068,056 円		
委託費	1 件	3,619,000 円		

事業名		生活道路側溝事業		
担当課		道路課	総合振興計画コード	5224-06
款	08	土木費	当初予算額	27,600,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	41,100,000円
目	03	道路新設改良費	決算額	23,956,900円
事業の目的	側溝整備により、道路溢水対策を図ると共に、道路幅員を有効活用し、歩行者の安全確保及び通行の利便性を図り、市内の道路交通網の充実を図る。		事業の概要	生活道路のうち、交通安全上危険な箇所及び自治協力団体等からの要望が出された路線について、「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。

事業の実績・成果

道路に側溝等を設置することにより、道路の溢水対策を図るとともに、市民の通行の安全性と利便性の向上を図った。

事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	箇所数(件)		8	20	15	21
事業費(円)		29,910,600	34,496,589	28,118,686	46,193,160	23,956,900

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】

騎西地域（繰越明許額 1,540,000円）

市道騎3820号線は、12月議会において補正予算を計上したものであるが、工事に必要な時間が確保できず、年度内の事業完了が困難であることから、工事費を繰越したものである。

大利根地域（繰越明許額 11,000,000円）

市道大2250号線は、6月議会において補正予算を計上したものであるが、電柱移設に時間を要し、年度内の完成が困難であることから、工事費を繰越したものである。

事業名		生活道路側溝事業【繰越明許】		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5224-06	
款	08	土木費	当初予算額	25,100,000円
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	25,100,000円
目	03	道路新設改良費	決算額	23,585,020円
事業の目的	側溝整備により、道路溢水対策を図ると共に、道路幅員を有効活用し、歩行者の安全確保及び通行の利便性を図り、市内の道路交通網の充実を図る。	事業の概要	生活道路のうち、交通安全上危険な箇所及び自治協力団体等からの要望が出された路線について、「生活道路整備事業評価システム」により評価し事業化する。	
事業の実績・成果				
【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】				
加須地域				
市道1417号線は、9月議会において補正予算を計上したものであるが、種類の異なる工事資材の制作に時間を要し、年度内の工事完了が困難であることから、工事費の繰越しを行った。				
事業費	1件	12,854,000円		
〔内訳〕				
工事費	2件	12,854,000円		
大利根地域				
市道大1281号線は、9月議会において補正予算を計上したものであるが、測量・設計に期間を要し、年度内の完了が困難であることから、工事費の繰越しを行った。				
市道大3271号線は、12月議会において補正予算を計上したものであるが、測量・設計に期間を要し、年度内の完了が困難であることから、工事費の繰越しを行った。				
事業費	1件	10,731,020円		
〔内訳〕				
工事費	2件	10,643,000円		
用地費	1件	88,020円		

事業名		橋りょう維持改良事業				
担当課		道路課	総合振興計画コード	5225-03		
款	08	土木費	当初予算額	61,820,000円		
項	02	道路橋りょう費	最終予算額	67,736,000円		
目	04	橋りょう新設改良費	決算額	65,860,478円		
事業の目的	市民が安全で安心して通行できる道路橋を確保するため、橋りょうの長寿命化及び耐震化という目的の違う2つの事業を実施することにより「防災のまちづくり」の実現を図る。		事業の概要	平成30年度に改訂した「橋りょう長寿命化修繕計画」に位置付けられた橋りょう（Ⅲ判定47橋、Ⅳ判定6橋）の長寿命化を行う。また、平成24年度に策定した「橋りょう整備計画」に位置付けられた耐震化15橋の進捗を図る。		
事業の実績・成果						
橋りょうの長寿命化を図るため橋りょう点検を行い健全度の評価を実施した。また、長寿命化修繕設計を行い通行の安全性の向上を図った。						
事業費等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	箇所数(件)	107	149	77	196	214
	うち点検数(橋)	107	147	73	192	208
	うち職員点検数(橋)	0	0	0	0	111
	事業費(円)	27,480,600	44,755,200	54,733,800	80,458,400	65,853,146

事業名		県管理河川等整備支援事業		
担当課	治水課	総合振興計画コード	1216-01	
款	08	土木費	当初予算額	209,000円
項	03	河川費	最終予算額	209,000円
目	01	河川総務費	決算額	148,554円
事業の目的	市民を洪水から守るため、国、県及び土地改良区が管理する河川・水路の整備を促進する。		事業の概要	各協会、同盟会等を通じて国、県へ河川・水路の整備促進の要望活動を実施。
事業の実績・成果				
<p>事業を推進するために必要な経費の一部を、埼玉県河川協会、五県連合利根川上流改修促進期成同盟会、利根川治水同盟、中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会、埼玉県治水協会及び青毛堀川改修事業整備促進期成同盟会へ負担し、国等に要望活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県河川協会 治水及び利水に関する方策を研究し、河川事業の促進等を図るため、埼玉県県土整備部河川砂防課に事務局を置き、各県土整備事務所に支局を置き円滑な河川事務に当たる。 ・五県連合利根川上流改修促進期成同盟会 河川改修工事を促進し、治水利水事業の完璧を期するため、治水事業に伴う利根川上流河川事務所管内関係各市町及び関係団体で同盟会を組織する。 Web会議にて、国土交通省、関東地方整備局に対し、令和3年10月18日に要望活動を行った。 ・利根川治水同盟 利根川の治水及び利水に関する方策を研究するとともに天災を防止するため、事業に関係を有する公共団体及び公営企業団体で同盟会を組織する。 令和3年11月25日に同盟会役員により、関係省庁に対し要望活動が行われた。 第72回利根川治水同盟治水大会が令和4年度に加須市で開催されるため、令和4年2月10日に実行委員会を組織し、開会準備に着手した。 ・中川・綾瀬川流域改修促進期成同盟会 中川・綾瀬川流域の国直轄工事及び中川・綾瀬川流域の各河川の改修工事の促進を図るため、県及び関係市町で同盟会を組織する。 加須市が会長市となり、国会議員や関係省庁に対し、令和3年7月16日に要望活動を行った。 ・青毛堀川改修事業整備促進期成同盟会 青毛堀川改修事業の促進を図るため、加須市、久喜市の首長、議会議長及び関係部長で同盟会を組織する。 埼玉県知事や関係当局に対し、要望活動を令和3年10月21日に行った。 ・一級河川中川改修事業整備促進期成同盟会 中川改修事業の促進を図るため、羽生市、加須市、久喜市並びに幸手市の首長、議会議長で同盟会を令和2年8月27日に設立した。 埼玉県知事や関係当局に対し、要望活動を令和3年10月21日に行った。 ・利根川上流河川利用者協議会 利根川上流河川事務所管内の河川美化の推進、計画的な高度利用、改修事業の促進を図るため、利用者相互の連絡調整を行い、河川の適正な利用を図ることを目的として、管内市区町村、各種利用団体で協議会を組織する。(会長：加須市長) 令和3年度の渡良瀬遊水地クリーン作戦、河川愛護・美化活動団体の表彰は中止となった。 				

事業名		旧川浚渫推進事業		
担当課		農政建設課（北川辺）	総合振興計画コード	1217-04
款	08	土木費	当初予算額	125,500,000円
項	03	河川費	最終予算額	125,500,000円
目	02	河川改良費	決算額	20,339,000円
事業の目的	国の新設した緊急浚渫推進事業債（R2～R6）を活用し、旧川に堆積している土砂を撤去（浚渫）する。		事業の概要	緊急浚渫推進事業債を活用し、旧川に堆積した土砂の浚渫工事を実施する。現状の土砂堆積量等を調査測量し、浚渫土量及び浚渫工法の検討をし、土砂撤去工事を実施する。
事業の実績・成果				
<p>国の緊急浚渫推進事業債を活用して、浚渫工事及び調査・設計等を実施した。</p> <p>○旧川浚渫事業に伴う調査・設計等委託料 2,145,000円 ○旧川浚渫工事（1工区） 18,194,000円</p>				

事業名		雨水流出抑制対策事業（公共施設）																						
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-11																				
款	08	土木費	当初予算額	22,000円																				
項	03	河川費	最終予算額	22,000円																				
目	02	河川改良費	決算額	6,600円																				
事業の目的	雨水を一時貯留させ、河川や水路への流出を抑制し、洪水を防止することにより市民生活の安全を確保する。		事業の概要	加須市洪水対策計画に基づき、公共施設（学校や公園など）の改修等に併せた雨水貯留施設設置の設置を推進する。 「雨水の利用の推進に関する法律」（平成26年5月1日施行）に基づき、雨水の利用の推進を図る。																				
事業の実績・成果																								
<p>小学校、中学校、高校及び公園などにおいて、9,474立方メートルが対策済みであり、引き続き公共施設での対策量の確保に向け、公共施設の改修時期に併せ、施設の機能を損なわない範囲での関係各課との協議を進め、設置を促進する。</p> <p>○令和4年3月31日時点における対策済施設及び対策量(m³)</p> <table border="0"> <tr><td>①. 香林寺池風の子公園</td><td>: 1,209</td></tr> <tr><td>②. 大利根中学校</td><td>: 1,677</td></tr> <tr><td>③. 県立不動岡高校</td><td>: 2,576</td></tr> <tr><td>④. 加須小学校</td><td>: 1,450</td></tr> <tr><td>⑤. 久下公園</td><td>: 546</td></tr> <tr><td>⑥. 騎西小学校</td><td>: 820</td></tr> <tr><td>⑦. こすもす保育園</td><td>: 810</td></tr> <tr><td>⑧. 水深小学校</td><td>: 39</td></tr> <tr><td>⑨. くさぶえ公園</td><td>: 347</td></tr> <tr><td>計</td><td>: 9,474</td></tr> </table>					①. 香林寺池風の子公園	: 1,209	②. 大利根中学校	: 1,677	③. 県立不動岡高校	: 2,576	④. 加須小学校	: 1,450	⑤. 久下公園	: 546	⑥. 騎西小学校	: 820	⑦. こすもす保育園	: 810	⑧. 水深小学校	: 39	⑨. くさぶえ公園	: 347	計	: 9,474
①. 香林寺池風の子公園	: 1,209																							
②. 大利根中学校	: 1,677																							
③. 県立不動岡高校	: 2,576																							
④. 加須小学校	: 1,450																							
⑤. 久下公園	: 546																							
⑥. 騎西小学校	: 820																							
⑦. こすもす保育園	: 810																							
⑧. 水深小学校	: 39																							
⑨. くさぶえ公園	: 347																							
計	: 9,474																							

事業名		利根川未来パーク推進事業		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	4212-07
款	08	土木費	当初予算額	16,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	16,000円
目	01	都市計画総務費	決算額	3,930円
事業の目的	利根川周辺の多様な自然資源や機能を保全・活用して魅力的なまちづくりを推進する。		事業の概要	利根川未来パークに位置付けた事業の進捗管理・検証等を行い、また、未来館周辺の新たな拠点と3地域の既存施設や資源のネットワーク化をはかり、まちづくりの取り組みを一体化することによって地域の魅力と活力を向上する。
事業の実績・成果				
<p>○利根川未来パーク構想の推進</p> <p>この構想は、加須未来館周辺の公共施設間や利根川両岸の堤防内外で実施している各種事業のネットワーク化、利根川沿線のイベント情報等の市内外への発信を通じて、多くの人が集い賑わう活力のあるまちづくりを推進していくものである。</p> <p>【実績】</p> <p>利根川周辺の魅力を発信する「利根川かわら版」を発行し、利根川周辺の公共施設に配置した。</p>				

事業名		景観形成推進事業		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	4222-02
款	08	土木費	当初予算額	55,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	55,000円
目	01	都市計画総務費	決算額	0円
事業の目的	やすらぎとうるおいのある景観形成の推進を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観モデル地区において地域の特性にあった景観指針を策定する。 ・市民との協働による景観まちづくり事業を推進する。

事業の実績・成果

水深地区は、住宅建築等に伴う宅地化、大型商業施設の立地、花崎多目的遊水地周辺の環境整備など、都市化により生活環境が大きく変化しており、豊かな自然と歴史・文化財などの景観資源を保全、継承するため、「水深地区景観指針」に基づく、景観を活かしたまちづくりの一環として、地元住民との協働による除草・植栽活動を実施しました。

○水深地区景観まちづくりの活動状況

実施日	内容	参加人数
令和3年6月17日	下高柳憩いの場の除草・植栽(ごる菊)	17名
令和3年11月8日	下高柳憩いの場の除草	6名
令和4年3月23日	下高柳憩いの場の除草	3名



水深地区景観まちづくり活動の様子

事業名		都市計画事務事業		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	5211-01
款	08	土木費	当初予算額	2,427,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	45,106,000円
目	01	都市計画総務費	決算額	1,362,321円
事業の目的	地域の特性を活かし、秩序ある整備と発展を目指すため、計画的な土地利用と市街地の整備を推進する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画法に基づく各種都市計画制度（開発、都市計画事業を除く）を運用する。 ・基礎的な地図資料となる都市計画基本図を作成し、都市計画情報を併せた行政資料を提供する。 ・政策的な課題について都市計画の観点から検討、解決する。

事業の実績・成果

まちづくりの基礎となる各種都市計画の推進を図った。

都市計画関係法令や市条例等に基づく、土地利用規制等の運用について、庁内関係課及び総合支所関係課と協議・調整を図り、必要に応じて都市計画審議会を開催するなど、都市計画決定手続等が円滑に進められた。

○都市計画全図及び基本図等の提供

- ・都市計画図、全図、基本図を販売した。

都市計画図等の売払枚数（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）（単位：枚）

本 庁	総合支所			合 計
	騎 西	北川辺	大和根	
128	0	0	3	131

- ・庁内各課の公共施設の計画・設計等で使用する基盤地図として、基本図の電子データを提供し、業務の効率化を推進した。

○都市計画審議会の開催

	開催日	内 容
第18回	令和3年4月15日	・「加須市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例」第5条第1項第1号の規定に基づく区域の指定について
第19回	令和3年8月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・「加須市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例」第5条第1項第1号の規定に基づく区域の指定について ・加須市生産緑地地区の区域の規模に関する条件を定める条例の施行について
第20回	令和4年3月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・「加須市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例」第5条第1項第1号の規定に基づく区域の指定について ・加須市都市計画生産緑地地区の変更について ・特定生産緑地の指定について ・都市計画法の改正に伴う、浸水ハザードエリアの除外方針について

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】

都市計画基本図更新業務委託及びGISセットアップ業務委託（繰越明許額 42,679,000円）

更新に係る業務は、最短で9か月の期間を要することから、年度内に業務を終えることが困難であるため繰り越した。

事業名		都市計画基礎調査事業		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	5211-02
款	08	土木費	当初予算額	11,064,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	11,064,000円
目	01	都市計画総務費	決算額	9,805,833円
事業の目的	長期的な見通しに基づき、合理性のある都市計画を定めるため、都市を構成する諸要素について定期的に把握する。		事業の概要	都市計画法第6条第1項の規定に基づき、県が概ね5年ごとに実施する「都市計画基礎調査」について、同条第3項の規定に基づき、市域に係る各種資料の提出やその他必要な協力を実施する。
事業の実績・成果				
埼玉県と都市計画基礎調査（基準年 令和2年）業務委託契約を締結し、「都市計画基礎調査」を実施した。				

事業名		土地利用推進事業		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	5211-03
款	08	土木費	当初予算額	16,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	14,051円
目	01	都市計画総務費	決算額	0円
事業の目的	地域の特性を活かし、秩序ある整備と発展を目指すため、土地利用の方針に基づき、計画的な土地利用を推進する。		事業の概要	「土地利用に係る庁内連絡会議」を開催し、関係課と情報や課題を共有し、土地利用の計画的な推進に向けて調整・連携を図るとともに、県をはじめとする関係機関との協議を行う。
事業の実績・成果				
産業系土地利用の推進の考え方について整理し、土地利用に係る庁内連絡会議を開催し、産業系ゾーンにおける土地利用推進を協議した。				
○土地利用に係る庁内連絡会議の開催回数 2回				

事業名		加須駅南口周辺まちづくり推進事業		
担当課	まちづくり課	総合振興計画コード	5211-04	
款	08	土木費	当初予算額	17,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	3,236,949円
目	01	都市計画総務費	決算額	13,022円
事業の目的	埼玉県済生会加須病院の立地を起爆剤に病院を核とした新たなまちづくりを推進する。	事業の概要	民間のノウハウを活用し、「まちづくりコンセプト」及び「まちづくり構想」を策定し、その実現化を図る。 策定に当たっては、関係権利者を含む市民等の意見も踏まえ、庁内関係部局と連携し進める。	
事業の実績・成果				
<p>埼玉県済生会加須病院を核とした新たなまちづくりに向けて、令和4年度の策定を目指す「まちづくり構想」のベースとなる「コンセプト」を令和4年6月に策定するため、その検討に向けた第一歩として、病院周辺の関係権利者を対象に、新たなまちづくりへの意向を伺うアンケート調査を実施し、これにより把握した意見等も踏まえ、第2次加須市総合振興計画との整合を図りながら、「コンセプト案」を市役所内部で取りまとめた。</p> <p>コンセプトの策定に当たっては、コンセプト案をベースに実現性の高い事業展開を見据えるため、コンセプト策定業務を委託し、民間のノウハウを活用した策定作業に着手した。</p> <p>1 関係権利者へのアンケート調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象者数 埼玉県済生会加須病院周辺の関係権利者 188名 ○調査期間 令和3年11月から12月まで ○回答率 55.3% (104名) ○調査項目 <ul style="list-style-type: none"> ・新たなまちづくりにおいて進めてほしい施策について ・進めてほしい施策についての具体的な内容等について ・新たなまちづくりについての意見、要望、アイデアについて <p>2 コンセプト案</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内容 ①計画上の位置付け、②地域の特性、③期待される効果、④時代の潮流・課題、⑤これらの視点を踏まえたまちづくりの課題、⑥まちづくりコンセプトの6項目 ○対象エリア 令和元年度に実施した加須駅南口周辺地域まちづくり検討基礎調査の対象区域(142ha)を基本とし、新たな人の流れが見込まれることを考慮して、地域交通の拠点である加須駅を中心とした概ね徒歩10分圏(半径800m)の範囲を含むエリア ○特徴 「ウェルネス」、「スマート」、「レジリエンス」の3つの要素を基本とし、民間活力を最大限に活用した市民との協働による「誰もが住み続けたいと思えるまちの創造」を目指すこととしている。 <p>3 コンセプト策定業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○委託期間 令和4年3月16日から令和4年6月30日まで ○委託料 3,217,500円 ○業務内容 新たなまちづくりの基本的な方向性を示す「コンセプト」の策定業務 <p>【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】 コンセプト策定業務委託(繰越明許額 3,218,000円) 委託期間を令和4年6月30日までとしており、年度内に業務を終えることが困難であるため繰り越した。</p>				

事業名		土地開発基金事業		
担当課		財政課	総合振興計画コード	5211-06
款	08	土木費	当初予算額	5,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	5,000円
目	01	都市計画総務費	決算額	4,500円
事業の目的	公用若しくは公共用に供する土地 又は公共の利益のため、あらかじめ土地を取得することにより、事業の円滑な執行を図る。		事業の概要	・必要に応じ土地取得の財源とする。 ・基金の運用収益から生じる歳入歳出を管理する。

事業の実績・成果

土地開発基金の運用から生じた収益（利子）について、同基金へ積み立てた。
 また、同基金の周知を図り、各事業が円滑に遂行されるよう事業用地の取得に活用する。

【年度末基金残高の推移】

(単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
取り崩し額	15,013,492	462,034,000	0	0	0
積み立て額	0	0	0	0	0
利子	1,482,709	8,703,372	21,153	4,492	4,500
年度末残高	939,003,005	485,672,377	485,693,530	485,698,022	485,702,522
うち現金	237,617,696	102,832,968	451,361,653	451,366,145	438,670,645
うち債券	300,000,000	0	0	0	12,700,000
うち土地	401,385,309	382,839,409	34,331,877	34,331,877	34,331,877

※ 令和4年度中の市道123号線用地の取得に向けて、地権者に対し、前払金12,700,000円を支払った。

事業名		開発許可等事務事業			
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード		5212-01
款	08	土木費	当初予算額		615,000円
項	04	都市計画費	最終予算額		615,000円
目	01	都市計画総務費	決算額		505,939円
事業の目的	地域住民や開発事業者等の理解や協力の下、計画的で良好な住環境の形成を推進する。		事業の概要	・都市計画法に基づく開発許可申請等について、適正な審査を行う。 ・加須市住みよいまちづくり指導要綱に基づく事前協議について、適正な指導を行う。	

事業の実績・成果

1 都市計画法及び加須市住みよいまちづくり指導要綱に基づき、適正な指導及び審査を行ったため、住みよいまちづくりを推進できた。

(1) 開発許可等申請件数の推移

(単位：件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開発行為許可	162	155	136	108	167
開発行為変更許可	78	62	72	66	70
予定建築物等以外の建築等許可	7	8	10	8	7
建築行為許可	13	12	13	20	12
地位承継	0	3	0	1	5
適合証明	387	475	374	360	443
開発登録簿写し	157	200	180	230	265
合計	804	915	785	793	969

(2) 開発許可件数の推移

(単位：件)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
専用住宅	133	122	107	77	121
共同住宅等	10	8	8	17	17
併用住宅	2	1	1	0	1
店舗	8	7	2	3	5
その他の建築物	8	15	16	11	15
合計	161	153	134	108	159

(単位：件)

許可件数のうち法第34条該当号別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
第1号【日常生活に必要な店舗等】	2	0	2	1	1
第4号【農林漁業用施設】	0	0	0	0	0
第7号【既存工場の関連施設】	0	0	1	0	0
第9号【浴道サービス】	2	4	1	0	2
第10号【地区計画の区域】	2	0	0	0	0
第11号【集落区域の指定】	108	94	78	75	110
第12号【既存集落区域の指定等】	30	32	31	17	30
第14号【開発審査会】	0	1	0	1	0
合計	144	131	113	94	143

令和3年度許可 市街化区域内：16件 市街化調整区域内：143件 非線引区域：0件

*法第34条第11号【集落区域内の開発行為】の戸建住宅の予定戸数：253戸

事業名		駅前広場維持管理事業														
担当課	まちづくり課	総合振興計画コード	5226-05													
款	08	土木費	当初予算額	14,159,000円												
項	04	都市計画費	最終予算額	14,159,000円												
目	02	街路事業費	決算額	13,491,130円												
事業の目的	駅前広場を安全かつ快適に利用できるように管理し、環境の維持、向上を図る。		事業の概要	駅前広場内にある各施設（歩行道、植栽、公衆トイレ、照明灯等）を適正に管理する。 ・対象となる駅前広場 5箇所（加須駅北口、加須駅南口、花崎駅北口、花崎駅南口、新古河駅西口） ・水銀ランプ照明灯を計画的（計画期間5か年：令和4年度から令和8年度）にLED照明灯に交換する。対象の駅前広場：加須駅北口、花崎駅北口、南口												
事業の実績・成果																
<p>加須駅、花崎駅及び新古河駅（西口）駅前広場利用者の安全性及び快適性を確保するため、駅前広場施設の修繕や駅前公衆トイレの清掃等の維持管理を行った。 施設に起因する事故はゼロで清潔な環境を維持できた。</p> <p>1 駅前広場の概要</p> <table border="0"> <tr> <td>・加須駅北口駅前広場</td> <td>4,217 m²</td> <td>・加須駅南口駅前広場</td> <td>4,300 m²</td> </tr> <tr> <td>・花崎駅北口駅前広場</td> <td>4,000 m²</td> <td>・花崎駅南口駅前広場</td> <td>2,200 m²</td> </tr> <tr> <td>・新古河駅西口駅前広場</td> <td>2,535 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 駅前公衆トイレの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須駅北口駅前公衆トイレ 床面積 20.89 m²（女子用1、男子用大1・小2、障がい者用1） ・花崎駅南口駅前公衆トイレ 床面積 20.25 m²（女子用1、男子用大1・小1、障がい者用1） <p>3 主な維持管理費</p> <p>(1) 委託料 9,230,805円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須駅北口、花崎駅南口 駅前公衆広場トイレ清掃委託 ・加須駅北口、花崎駅南口 公衆トイレ特別清掃 ・加須駅、花崎駅駅前広場 清掃委託 ・加須駅、花崎駅駅前広場 除草委託 ・加須駅、花崎駅駅前広場 樹木維持管理委託 ・新古河駅西口駅前広場高木剪定業務委託 ほか <p>(2) 修繕料 1,076,350円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花崎駅南口広場屋外照明灯修繕 ・加須駅北口駅前広場縁石修繕 ・加須駅北口広場 屋外照明灯修繕 ・新古河駅西口駅前広場インターロッキング修繕 ほか <p>(3) 光熱水費 1,163,751円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気料 1,053,013円 ・水道料 110,738円 <p>(4) その他の管理費 103,196円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 ・駅前広場公衆トイレ 火災保険料 ほか 					・加須駅北口駅前広場	4,217 m ²	・加須駅南口駅前広場	4,300 m ²	・花崎駅北口駅前広場	4,000 m ²	・花崎駅南口駅前広場	2,200 m ²	・新古河駅西口駅前広場	2,535 m ²		
・加須駅北口駅前広場	4,217 m ²	・加須駅南口駅前広場	4,300 m ²													
・花崎駅北口駅前広場	4,000 m ²	・花崎駅南口駅前広場	2,200 m ²													
・新古河駅西口駅前広場	2,535 m ²															

(5) 下水道使用料 58,028 円

(6) 工事請負費 1,859,000 円
・加須駅北口駅前広場路面標示整備工事

4 維持管理費の推移 (単位：円)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
維持管理費	10,876,319	10,738,363	11,093,395	10,873,419	13,491,130

事業名		公園整備事業																									
担当課	まちづくり課	総合振興計画コード	5231-01																								
款	08	土木費	当初予算額 9,843,000円																								
項	04	都市計画費	最終予算額 9,843,000円																								
目	03	公園費	決算額 4,862,544円																								
事業の目的	公園ごとの魅力や特色を活かした公園を整備し、利用の促進を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民と協働により、利用者のニーズに即した4つの公園形態（①スポーツ・健康づくり型、②遊び型、③自然・文化・歴史型、④コミュニティ・広場型）に分類し、それぞれの公園機能に応じた整備を行い再編を進める。 ・老朽化している遊具については、点検結果に基づいて公園機能に応じた整備計画を作成し、計画的に撤去・設置を行う。 																								
事業の実績・成果																											
<p>市民の憩いの場、レクリエーションの場として、市民が快適に利用できるよう公園内の老朽化した遊具の撤去・設置工事を行った。公園内の安全を維持した結果、施設に起因する事故はゼロであった。</p>																											
<p>1 土地借上 (1件) 143,644円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民運動公園用地借上面積 1,015㎡ 																											
<p>2 委託(1件) 493,900円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・騎西総合公園外木橋改修等設計業務委託 																											
<p>3 工事(2件) 4,225,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花崎駅南公園 遊具撤去・設置工事 ・騎西総合公園外 木橋改修等工事 																											
<p>4 都市公園の現況調査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>都市公園数</th> <th>公園面積 (ha)</th> <th>増加の理由</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>133</td> <td>138.6</td> <td>区画整理公園引継</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>133</td> <td>138.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>134</td> <td>139.4</td> <td>産業団地内の公園の追加</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>134</td> <td>139.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>374</td> <td>167.1</td> <td>公園の再編</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 各年度4月1日現在 ※ 県営加須はなさき公園を含む</p>					都市公園数	公園面積 (ha)	増加の理由	平成29年度	133	138.6	区画整理公園引継	平成30年度	133	138.6		令和元年度	134	139.4	産業団地内の公園の追加	令和2年度	134	139.5		令和3年度	374	167.1	公園の再編
	都市公園数	公園面積 (ha)	増加の理由																								
平成29年度	133	138.6	区画整理公園引継																								
平成30年度	133	138.6																									
令和元年度	134	139.4	産業団地内の公園の追加																								
令和2年度	134	139.5																									
令和3年度	374	167.1	公園の再編																								
<p>【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰越す理由】</p> <p>騎西地域（繰越明許額 4,905,000円）</p> <p>騎西総合公園外木橋改修等工事は、年度内の工事完成が困難であることから、工事費を繰越したものである。</p>																											

事業名		公園整備事業【繰越明許】		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	5231-01
款	08	土木費	当初予算額	5,555,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	5,555,000円
目	03	公園費	決算額	5,335,000円
事業の目的	公園ごとの魅力や特色を活かした公園を整備し、利用の促進を図る。		事業の概要	・市民と協働により、利用者のニーズに即した4つの公園形態（①スポーツ・健康づくり型、②遊び型、③自然・文化・歴史型、④コミュニティ・広場型）に分類し、それぞれの公園機能に応じた整備を行い再編を進める。
				・老朽化している遊具については、点検結果に基づいて公園機能に応じた整備計画を作成し、計画的に撤去・設置を行う。
事業の実績・成果				
<p>【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】</p> <p>大利根地域</p> <p>加須スケートパーク防球ネット増設工事は、3月議会において補正予算を計上したものであるが、年度内の工事発注が困難であることから、工事費の繰越しを行った。</p> <p>工事(1件) 5,335,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須スケートパーク防球ネット増設工事 				

事業名		公園維持管理事業		
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	5232-01
款	08	土木費	当初予算額	204,271,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	205,756,000円
目	03	公園費	決算額	182,434,153円
事業の目的	地域のニーズに即して再編した公園の適切な維持管理を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内やトイレの清掃、樹木剪定、除草等を実施する。 ・職員や専門業者による遊具点検を実施する。 ・公園内の危険箇所や不良箇所を修繕する。 ・水銀ランプ照明灯を計画的（計画期間5か年：令和4年度から令和8年度）にLED照明灯に交換する。

事業の実績・成果

都市公園やその他公園内の安全性及び快適性を確保するため、遊具施設等の修繕、樹木の剪定・薬剤散布、トイレ施設の清掃等の維持管理を行った。事故はゼロで安全・清潔な環境を維持できた。

- | | | |
|---|-------------------------------------|--------------|
| 1 | 光熱水費等 | 12,987,102円 |
| | ・電気料 | 9,578,693円 |
| | ・水道料 | 2,717,946円 |
| | ・下水道使用料 | 548,293円 |
| | ・農業集落排水施設使用料 | 127,460円 |
| | ・土地借上料（会の川親水公園） | 14,710円 |
| 2 | 修繕料（遊具・トイレ・水飲み場・ベンチ等の修繕、照明灯ランプの交換等） | 13,530,984円 |
| 3 | 都市公園緑地等公共施設の維持管理業務委託 | 142,793,483円 |
| | ・清掃、除草、薬剤散布等業務委託 | |
| | ・樹木剪定等業務委託 | |
| | ・スズメバチ駆除業務委託 | |
| | ・浄化槽保守点検業務委託 | |
| | ・遊具点検業務委託 | |
| | ・公園等維持管理委託 | |
| | ・施設等維持管理業務委託 | |
| 4 | その他の維持管理費（消耗品、燃料、火災保険、浄化槽汲取り等） | 13,122,584円 |

○管理施設（公園、その他公園）の内訳（令和4年3月31日現在） （単位：施設）

	加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	合計
都市公園	213	46	66	48	373
県立公園	1	0	0	0	1
合計	214	46	66	48	374

※ 県立公園については、加須はなさき公園多目的グラウンド内の簡易トイレを管理

○委託料の推移（令和4年3月31日現在） （単位：円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	150,290,492	140,923,217	150,696,440	149,782,340	142,793,483

事業名		公園等サポーター推進事業			
担当課		まちづくり課	総合振興計画コード	5233-01	
款	08	土木費	当初予算額	60,000円	
項	04	都市計画費	最終予算額	60,000円	
目	04	緑化対策費	決算額	59,853円	
事業の目的	市民の身近な緑の保全・創出・活用を図る。		事業の概要	自治協力団体など、様々な担い手で構成する花植えや除草など公園管理をボランティア活動で行っていただく「公園サポーター」の維持管理を促進し、また小規模公園等の利用の活性化を図り、協働による維持管理を推進する。	
事業の実績・成果					
ポケットパーク、野なか公園等の花壇に草花の植栽を行い、訪れる市民の皆様に潤いや安らぎを提供した。					
○草花の植栽実績					
種類	マリーゴールド (株)	ビオラ (株)	スマレ (苗)	日々草 (苗)	パンジー (株)
数量	151	40	60	100	300

事業名		野中土地区画整理事業特別会計繰出事業		
担当課		農政建設課(大利根)	総合振興計画コード	5212-04
款	08	土木費	当初予算額	55,108,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	94,775,000円
目	05	土地区画整理費	決算額	89,775,000円
事業の目的	住み良い快適な居住環境の創造と、宅地の利用増進を図る。		事業の概要	国庫支出金や保留地処分金等による区画整理事業の事業費の不足分を補うため、特別会計に資金を繰り出す。 また、水道管布設工事の一部を一般会計で負担するとともに、県用地(島中幹線用水路)の一部を取得する。
事業の実績・成果				
野中土地区画整理事業の推進を図るため、公債費(土木費)の償還、除草業務及び水道配管工事の負担金に係る経費等について、一般会計から野中土地区画整理事業特別会計へ繰り出した。				
【令和3年度から令和4年度へ繰越を行った理由】 国庫補助金の追加執行分の交付決定が令和3年度末となったことから、国庫補助事業で執行する区画街路6-122号線築造工事と同時施工する水道配水管工事の令和3年度内の完了が困難なため、負担金(5,000,000円)を令和4年度に繰越した。				

事業名		野中土地区画整理事業特別会計繰出事業【繰越明許】		
担当課		農政建設課（大利根）	総合振興計画コード	5212-04
款	08	土木費	当初予算額	2,633,750円
項	04	都市計画費	最終予算額	2,633,750円
目	05	土地区画整理費	決算額	173,250円
事業の目的	住み良い快適な居住環境の創造と、宅地の利用増進を図る。	事業の概要	国庫支出金や保留地処分金等による区画整理事業の事業費の不足分を補うため、特別会計に資金を繰り出す。 また、水道管布設工事の一部を一般会計で負担するとともに、県用地（島中幹線用水路）の一部を取得する。	
事業の実績・成果				
※令和2年度から令和3年度へ繰越を行った事業 国庫補助金の追加執行分の交付決定が令和2年度末となったことから、国庫補助事業で執行する区画街路9-5号線雨水幹線工事と同時施工する水道配水管工事の令和2年度内の完了が困難なため、令和3年度に繰越となったが、令和4年2月に全て完了した。				

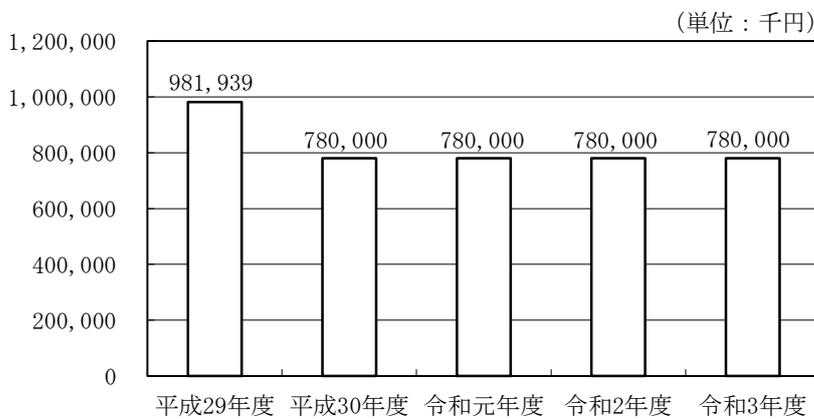
事業名		栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業特別会計繰出事業		
担当課		農政建設課（大利根）	総合振興計画コード	5212-07
款	08	土木費	当初予算額	9,025,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	9,025,000円
目	05	土地区画整理費	決算額	9,025,000円
事業の目的	住み良い快適な居住環境の創造と宅地の利用増進を図る。	事業の概要	公債費の償還や清算金の交付・徴収事務に係る土地区画整理事業の事業費の不足分を補うため、特別会計に資金を繰り出す。	
事業の実績・成果				
栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業の換地処分清算金業務を実施するため、清算業務等に係る経費及び公債費（土木費）償還について、一般会計から栗橋駅西（大利根地区）土地区画整理事業特別会計へ繰り出した。				

事業名		公共下水道事業会計繰出事業		
担当課		下水道課	総合振興計画コード	4421-12
款	08	土木費	当初予算額	780,000,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	780,000,000円
目	06	公共下水道費	決算額	780,000,000円
事業の目的	公共下水道事業経営に必要な資金を措置し、事業運営の安定化を図ることにより、下水道サービスを持続的に提供する。		事業の概要	第2次加須市公共下水道事業中期経営計画（経営戦略）により試算した収支計画に基づき、適正な繰出金を措置する。

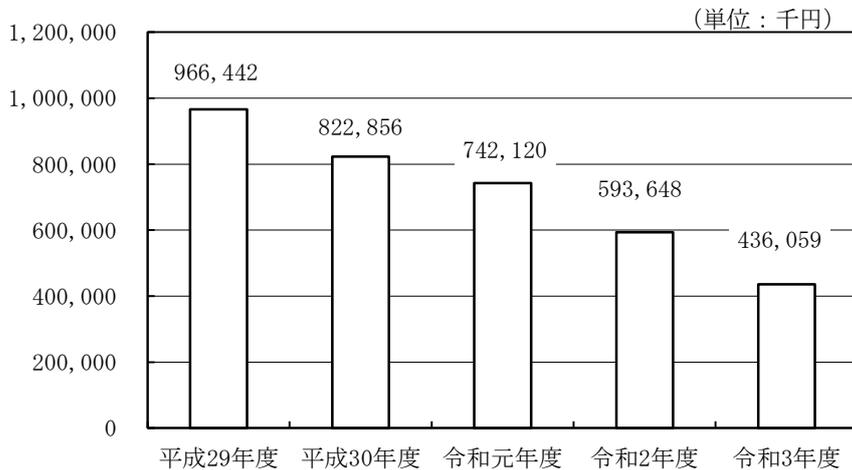
事業の実績・成果

1 下水道事業会計繰出金の推移

「第2次加須市公共下水道事業中期経営計画（経営戦略）」に基いた繰出金により、事業経営の健全化及び下水道サービスの持続的な提供が図られた。



2 下水道事業会計における内部留保資金の推移



※内部留保資金：減価償却費など現金の支出が伴わない経費により蓄積された資金や積立金などの利益剰余金で、企業内部に留保されている資金のこと。

事業名		市街地排水路維持管理事業			
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-07	
款	08	土木費	当初予算額	23,969,000円	
項	04	都市計画費	最終予算額	23,969,000円	
目	07	都市下水路費	決算額	20,951,641円	
事業の目的	市街地における集中豪雨等による浸水被害の解消を図る。		事業の概要	排水機場の計画的なポンプ設備の修繕や保守点検。 市街化区域内を流れる市管理水路の維持管理（雑草刈払、浚渫、転落防止柵）	
事業の実績・成果					
排水路の維持管理（雑草刈払、浚渫、転落防止柵改修）により、雨水の水路機能が向上し、溢水被害の改善が図られた。					
(単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料	13,813,041	17,704,748	16,472,976	17,118,920	14,715,076
(単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
工事費	9,369,000	0	0	4,400,000	0

事業名		市街地排水路維持管理事業【繰越明許】			
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-07	
款	08	土木費	当初予算額	7,800,000円	
項	04	都市計画費	最終予算額	7,800,000円	
目	07	都市下水路費	決算額	7,700,000円	
事業の目的	市街地における集中豪雨等による浸水被害の解消を図る。		事業の概要	雨水幹線水路の改修工事、修繕、緊急工事を実施。	
事業の実績・成果					
加須地域 工事名：第7号雨水幹線水路改修工事 工事費：7,700,000円 繰越理由：9月補正の予算措置であり年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。					

事業名		溢水時緊急対策事業		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-13
款	08	土木費	当初予算額	1,158,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	1,158,000円
目	07	都市下水路費	決算額	1,122,025円
事業の目的	市民との協働により溢水に伴う被害の軽減を図る。		事業の概要	加須市溢水対策計画に基づき、集中豪雨や台風等において、溢水被害を最小限にとどめるため、水防用土のうの作成、運搬をおこなう。また、水防情報システム（水防協力員）によりバリケード等を設置するため地元の協力者へ依頼している。
事業の実績・成果				
<p>・集中豪雨や台風による溢水が発生した場合に、正確な情報を早期に把握することが大切という観点から、道路冠水や家屋の浸水被害が多発している14地区について、36名の周辺住民の協働の連絡体制（平成21年度から継続）を構築し、溢水被害の軽減を図った。</p> <p>・令和3年度より運用が開始された「加須市防災アプリ」の概要について、各協力員に紹介し、協力体制の維持をお願いした。</p> <p>水防協力員配置地区（自治協力団体）： 大桑第1区、久下1丁目、礼羽第1区、大桑第3区、土手町内会、花崎1丁目、下高柳地区、三俣第3区、三俣第4区、中央1丁目、正能2区、小野袋地区、北下新井上地区、新川通下地区</p>				

事業名		雨水排水対策事業																										
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-01																								
款	08	土木費	当初予算額	0円																								
項	04	都市計画費	最終予算額	8,000,000円																								
目	07	都市下水路費	決算額	7,029,000円																								
事業の目的	溢水や浸水被害を防止するため、溢水箇所などの流域を含めた広域的な視点による整備に努める。		事業の概要	溢水対策計画に基づき、溢水被害箇所の水系ごとに、排水路の改修や道路冠水箇所の道路嵩上げ、排水ポンプ等の設置を行う。																								
事業の実績・成果																												
<p>溢水対策計画に基づく水路改修や道路嵩上げなどの対策工事により溢水被害の改善が図られた。</p> <p>工事施工場所 加須地域 南篠崎地内において、雨水排水対策工事を実施した。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>853,200</td> <td>3,321,000</td> <td>0</td> <td>1,133,000</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事費</td> <td>8,900,000</td> <td>0</td> <td>5,500,000</td> <td>4,800,000</td> <td>7,029,000</td> </tr> </tbody> </table>						平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	委託料	853,200	3,321,000	0	1,133,000	0		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	工事費	8,900,000	0	5,500,000	4,800,000	7,029,000
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																							
委託料	853,200	3,321,000	0	1,133,000	0																							
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																							
工事費	8,900,000	0	5,500,000	4,800,000	7,029,000																							

事業名		雨水排水対策事業【繰越明許】		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-01
款	08	土木費	当初予算額	49,300,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	49,300,000円
目	07	都市下水路費	決算額	39,267,020円
事業の目的	溢水や浸水被害を防止するため、溢水箇所などの流域を含めた広域的な視点による整備に努める。		事業の概要	溢水対策計画に基づき、溢水被害箇所の水系ごとに、排水路の改修や道路冠水箇所の道路嵩上げ、排水ポンプ等の設置を行う。
事業の実績・成果				
<p>加須地域</p> <p>工事名： 礼羽地内雨水排水対策工事</p> <p>工事費： 7,300,000円</p> <p>繰越理由： 9月補正の予算措置であり年度内の工事完了が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>委託名： 多門寺地内雨水排水対策測量設計委託、用地及び工事</p> <p>委託費： 115,500円</p> <p>工事費： 17,611,000円</p> <p>用地費： 270,520円</p> <p>繰越理由： 3月補正の予算措置であり年度内の発注が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>工事名： 不動岡地内雨水排水対策工事</p> <p>工事費： 3,344,000円</p> <p>繰越理由： 12月補正の予算措置であり年度内の発注が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p> <p>委託名： 南篠崎地内雨水排水対策測量設計委託及び工事</p> <p>委託費： 2,640,000円</p> <p>工事費： 7,986,000円</p> <p>繰越理由： 3月補正の予算措置であり年度内の発注が困難となったため、令和3年度へ繰越した。</p>				

事業名		調整池維持管理事業（市街化区域）		
担当課	治水課	総合振興計画コード	1217-05	
款	08	土木費	当初予算額	22,883,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	27,094,000円
目	08	環境整備費	決算額	24,633,274円
事業の目的	市街化区域内にある調整池の維持管理を適正に行い、排水区域の水害を防止する。	事業の概要	溢水被害の発生を抑えるため施設の保守点検・計画的な機器修繕及び調整池内の雑草刈払を実施する。	
事業の実績・成果				
市街化区域内にある調整池の排水機場保守、雑草刈払い、修繕等を実施し、調整池の貯留、排水機能を保持した。				
維持管理費の内訳				
加須地域				
	加須流通業務団地調整池	2,061,060円		
	下高柳工業団地調整池（北・南側）	7,289,119円		
	川口調整池	3,746,836円		
	花崎北調整池	3,773,000円		
	三保調整池	1,792,657円		
	加須大利根工業団地調整池	495,000円		
騎西地域				
	藤の台工業団地調整池	3,009,071円		
	新道上調整池	209,089円		
	騎西調整池	18,180円		
	あじさい調整池	126,022円		
大利根地域				
	大利根ハイツ調整池	62,840円		
	星子沼調整池	565,400円		
	新利根調整池	1,485,000円		

事業名		調整池維持管理事業（市街化調整区域）		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1217-06
款	08	土木費	当初予算額	6,775,000円
項	04	都市計画費	最終予算額	6,775,000円
目	08	環境整備費	決算額	5,345,362円
事業の目的	市街化調整区域にある調整池の維持管理を適正に行い、排水区域の水害を防止する。		事業の概要	溢水被害の発生を抑えるため施設の保守点検・計画的な機器修繕及び調整池内の雑草刈払を実施する。
事業の実績・成果				
市街化調整区域内にある調整池の排水機場保守、雑草刈払い、修繕等を実施し、調整池の貯留、排水機能を保持した。				
維持管理費の内訳				
加須地域				
開発行為調整池				
（不動岡、北小浜、水深、下高柳）				
			1,867,961円	
		志多見ミニ工業団地調整池	495,000円	
騎西地域				
		騎西城南産業団地調整池	1,590,446円	
		騎西総合公園多目的広場調整池	88,916円	
		上崎調整池	16,097円	
		種足野通川調整池	439,071円	
大利根地域				
		加須I C東地区産業団地調整池	847,871円	

事業名		市営住宅管理運営事業			
担当課	建築課	総合振興計画コード	5212-08		
款	08	土木費	当初予算額	26,041,000円	
項	05	住宅費	最終予算額	27,619,000円	
目	01	住宅管理費	決算額	25,730,067円	
事業の目的	低額所得者に低廉な家賃で住宅を供給する。 市営住宅（161戸）の適切な維持管理を行う。		事業の概要	・市営住宅 161戸（秋葉団地:58戸、三俣団地:28戸、下崎住宅:8戸、天沼団地:57戸、北川辺住宅10戸）の入居管理、施設維持管理を埼玉県住宅供給公社への管理代行委託により行う。 ・北川辺住宅、下崎住宅については、耐用年数を経過して老朽化していることから、全戸退居後に解体を予定している。	
事業の実績・成果					
低額所得者にセーフティーネットとして住宅を供給するとともに、市営住宅の良好な居住環境を維持し、低額所得者の住生活の安定を図った。					
1 管理戸数：161戸（秋葉団地：58戸、三俣団地：28戸、下崎住宅：8戸、天沼団地：57戸、北川辺住宅：10戸）					
2 定期公募：1回（6月募集：空き住戸なく未実施、12月募集：6戸の内4戸入居）					
3 随時募集：定期公募で入居がなかった住戸を対象に随時募集（延べ19戸の内6戸入居）					
4 入居状況（令和3年度末現在） (単位：戸)					
	区分	入居戸数	令和3年度中入居	令和3年度中退去	備考
	秋葉団地	43	6	3	空き 15戸
	三俣団地	26	1	3	空き 2戸
	下崎住宅	6	0	1	政策空家 2戸
	天沼団地	56	3	4	空き 1戸
	北川辺住宅	4	0	0	政策空家 6戸
（下崎住宅と北川辺住宅は耐用年数を経過して老朽化しているため、新規募集を行っていない。）					
※市営住宅の家賃、駐車場使用料は、市営住宅使用料収納対策事業（ゼロ予算事業）に掲載。					
5 秋葉団地の風呂釜等の設置状況 これまで入居者負担であった風呂釜、給湯器等の設置を令和3年度から市設置とした。 新規入居：6戸（1,309,000円）					
6 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【Ⅱ.生活支援】を実施した（別冊参照）。					

事業名		小集落改良住宅管理運営事業				
担当課		建築課	総合振興計画コード	5212-10		
款	08	土木費	当初予算額	2,044,000円		
項	05	住宅費	最終予算額	2,044,000円		
目	02	小集落改良住宅管理費	決算額	403,528円		
事業の目的	歴史的、社会的理由から整備が遅れた地域の住環境を整備する。		事業の概要	小集落改良住宅28戸の入居管理、施設維持管理を行う。また、家賃収納業務を行う。		
事業の実績・成果						
歴史的、社会的理由から整備が遅れた地域の小集落改良住宅の入居管理・施設維持管理を行い、当該地域の住生活の安定を図った。						
1 管理戸数：28戸（加須市志多見地内）						
2 入居状況（令和3年度末現在） (単位：戸)						
区分		入居戸数	令和3年度中入居	令和3年度中退去	備考	
小集落改良住宅		19	0	0	空き9戸	
3 家賃収納状況 (単位：円)						
区分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調定額	現年度	780,000	684,000	663,400	684,000	684,000
	過年度	1,401,000	1,494,000	1,596,000	1,485,000	1,407,000
	計	2,181,000	2,178,000	2,259,400	2,169,000	2,091,000
収納額	現年度	618,000	540,000	564,400	654,000	657,000
	過年度	69,000	42,000	210,000	108,000	821,000
	計	687,000	582,000	774,400	762,000	1,478,000
収納率 (%)	現年度	79.23	78.94	85.08	95.61	96.05
	過年度	4.92	2.81	13.16	7.27	58.35
	計	31.49	26.72	34.27	35.13	70.68

事業名		埼玉東部消防組合運営事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1331-01
款	09	消防費	当初予算額	1,330,251,000円
項	01	消防費	最終予算額	1,330,251,000円
目	01	常備消防費	決算額	1,330,251,000円
事業の目的	埼玉東部消防組合の消防・救急活動により、災害や事故から住民の生命、身体及び財産を守る。		事業の概要	加須市、久喜市、幸手市、白岡市、宮代町及び杉戸町の消防に関する事務を共同処理するため、埼玉東部消防組合を運営する。【埼玉東部消防組合実施】

事業の実績・成果

埼玉東部消防組合運営等に係る加須市分の負担金を支出した。

- 埼玉東部消防組合運営負担金（常備分）：1,266,136,000円
埼玉東部消防組合運営費（共通経費分）に係る負担金
- 埼玉東部消防組合負担金（非常備分）：780,000円
加須市女性防火クラブ負担金、加須市危険物防火安全協会負担金
- 埼玉東部消防組合特別負担金：63,335,000円
高機能消防指令センター及び消防救急デジタル無線の維持管理に要する経費等

【火災・救急】 埼玉東部消防組合加須市内出動件数（1月1日～12月31日） (単位：件)

	平成29年中	平成30年中	令和元年中	令和2年中	令和3年中
火災件数	55	49	49	43	40
救急件数	4,857	4,957	5,115	4,502	4,737

資料提供：埼玉東部消防組合

【火災件数の内訳】（1月1日～12月31日） (単位：件)

	平成29年中	平成30年中	令和元年中	令和2年中	令和3年中
建 物	21	21	25	16	13
車 両	6	9	5	4	4
その他	28	19	19	23	23
合 計	55	49	49	43	40

資料提供：埼玉東部消防組合

事業名		消防団活動事業			
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1333-01	
款	09	消防費	当初予算額	86,276,000円	
項	01	消防費	最終予算額	86,147,000円	
目	02	非常備消防費	決算額	68,552,850円	
事業の目的	地域における消防防災のリーダーとして地域に密着し、市民の生命財産の保護及び安全安心なまちづくりを推進する。		事業の概要	消防・自主防災訓練や警戒等による消防防災活動に対する支援、機材・器具等の保守及び更新を行う。 消防団活動のPRを行う。 円滑な消防団活動が行えるよう消防署との連携を図る。 総務省消防庁から配置された救助資機材搭載車両の活用を図る。	
事業の実績・成果					
加須市消防団員の資質向上に努め、火災防ぎょ・防火啓発活動、警戒活動など市民の安全安心の確保のために活動した。					
1 消防団員数の推移 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
消防団員数	414	418	430	422	420
(女性消防団員数)	(10)	(11)	(11)	(11)	(11)
(機能別団員数)	(10)	(20)	(20)	(20)	(19)
2 消防団活動状況					
(1) 火災訓練等出動人員の状況 (単位：人)					
	平成29年中	平成30年中	令和元年中	令和2年中	令和3年中
火災・風水害	1,757	1,565	1,523	1,278	970
演習・訓練等	7,990	7,455	7,562	5,434	5,745
広報・指導	1,215	1,369	1,382	1,121	1,246
特別警戒	355	353	358	332	368
その他	367	351	355	347	331
合計	11,684	11,093	11,180	8,512	8,660
(2) 機能別団員活動状況					
日程	事業名		参加者		
令和3年10月26日	機能別団員辞令交付式		6名		
令和3年11月21日	消防特別点検		7名		
令和4年1月5日	消防出初式、機能別団員会議		4名		
令和4年2月15日	埼玉県学生消防団員研修会		5名		
3 消防団第7分団詰所雨漏り修繕 921,276円					
第7分団詰所の屋根の防水処理による雨漏り修繕を行った。					

事業名		消防団特別活動事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1333-02
款	09	消防費	当初予算額	1,964,000円
項	01	消防費	最終予算額	1,964,000円
目	02	非常備消防費	決算額	803,973円
事業の目的	市民の生命、身体及び財産を災害から守るため。旺盛なる消防精神と厳粛なる規律を図り、消防団員の技能の熟達と士気を高める。		事業の概要	消防特別点検や消防出初式において、消防団員の礼式や、ポンプ操法等を実施し、日ごろの成果を市長が点検し、有事に対し万全な体制を整える。また、加須市民平和祭の雑踏警戒などに参加し啓発を図る。
事業の実績・成果				
<p>火災期を迎え団員の技能の熟達と士気を高めるため、加須市消防特別点検を加須市民運動公園において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模縮小して実施した。</p> <p>また、新春初頭の恒例行事として消防出初式を実施し、全地域の自治協力団体代表、市議会議員、県議会議員、各団体の代表等を招待し、加須市全体としての防災意識の高揚を図った。</p> <p>1 消防特別点検</p> <p>(1) 実施日 令和3年11月21日(日)</p> <p>(2) 実施場所 加須市民運動公園</p> <p>(3) 参加機関 消防団・機能別団員・女性防火クラブ・埼玉東部消防組合消防音楽隊</p> <p>(4) 点検事項 服装規律の点検 分列行進(徒歩・車両)</p> <p>2 消防出初式</p> <p>(1) 実施日 令和4年1月5日(水)</p> <p>(2) 実施場所 加須文化・学習センター「パストラルかぞ」駐車場</p> <p>(3) 参加機関 埼玉東部消防組合加須消防署・埼玉東部消防組合消防音楽隊・消防団・機能別団員・女性防火クラブ・加須鳶組合・埼玉県防災航空隊</p> <p>(4) 参加車両 消防署車両 9台 消防団車両 22台【救助資機材搭載型車両含む】</p> <p>(5) 実施内容 消防署による実戦放水訓練 鳶組合による纏振り 市長巡閲 車両の観閲</p>				

事業名		消防水利事業																																													
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1332-01																																											
款	09	消防費	当初予算額	42,000,000円																																											
項	01	消防費	最終予算額	42,000,000円																																											
目	03	消防施設費	決算額	41,906,000円																																											
事業の目的	火災による被害の軽減を図るため、消防活動に有効な場所に消防水利を整備する。		事業の概要	【消火栓】 ・埼玉東部消防組合で設置箇所を検討、水道課で事業執行。消火栓（開発等により民間から移譲された物も含む）の保守管理も水道課が実施。 【防火水槽】 ・埼玉東部消防組合により有蓋化箇所を市関係課と調整・検討し、有蓋化工事を実施。 ・防火水槽の維持管理も組合が実施。																																											
事業の実績・成果																																															
<p>1 市内の防火水槽の維持管理、修繕等に関する埼玉東部消防組合への負担金を支出した。</p> <p>○埼玉東部消防組合負担金（非常備分）：17,984,000円 防火水槽有蓋化：5基</p> <p>2 市内の公設消火栓等水利施設の維持管理、修繕、新設工事に関する加須市水道事業への負担金を支出した。</p> <p>○消火栓維持管理負担金：6,201,000円 ○消火栓新設工事負担金：7,000,000円 ○消火栓修繕負担金：10,721,000円</p> <p>【年度別整備状況（公設・私設水利）】 埼玉東部消防組合加須消防署管内 （単位：箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別 年度</th> <th>消火栓</th> <th>防火水槽</th> <th>プール</th> <th>池水</th> <th>河川</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>2,219</td> <td>1,054</td> <td>37</td> <td>13</td> <td>88</td> <td>3,411</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,235</td> <td>1,057</td> <td>37</td> <td>16</td> <td>89</td> <td>3,434</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,253</td> <td>1,063</td> <td>36</td> <td>16</td> <td>89</td> <td>3,457</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2,265</td> <td>1,075</td> <td>36</td> <td>16</td> <td>89</td> <td>3,481</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>2,283</td> <td>1,072</td> <td>36</td> <td>16</td> <td>89</td> <td>3,496</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">資料提供：埼玉東部消防組合</p>						種別 年度	消火栓	防火水槽	プール	池水	河川	計	平成29年度	2,219	1,054	37	13	88	3,411	平成30年度	2,235	1,057	37	16	89	3,434	令和元年度	2,253	1,063	36	16	89	3,457	令和2年度	2,265	1,075	36	16	89	3,481	令和3年度	2,283	1,072	36	16	89	3,496
種別 年度	消火栓	防火水槽	プール	池水	河川	計																																									
平成29年度	2,219	1,054	37	13	88	3,411																																									
平成30年度	2,235	1,057	37	16	89	3,434																																									
令和元年度	2,253	1,063	36	16	89	3,457																																									
令和2年度	2,265	1,075	36	16	89	3,481																																									
令和3年度	2,283	1,072	36	16	89	3,496																																									

事業名		消防施設管理事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1332-02
款	09	消防費	当初予算額	25,934,000円
項	01	消防費	最終予算額	26,063,000円
目	03	消防施設費	決算額	25,935,000円
事業の目的	加須市防災センターの構成施設である埼玉東部消防組合加須消防署の施設の充実を図り、消防・防災体制を整える。		事業の概要	加須市防災センターを構成する施設である埼玉東部消防組合加須消防署の管理運営に関する負担金を支出する。
事業の実績・成果				
<p>1 埼玉東部消防組合加須消防署の管理運営に係る負担金を支出した。</p> <p>○埼玉東部消防組合特別負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須消防署新庁舎維持管理事業に係る負担金：25,935,000円 <p>2 消防審議会を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。</p>				

事業名		消防施設整備基金事業																																										
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1332-05																																								
款	09	消防費	当初予算額	1,000円																																								
項	01	消防費	最終予算額	1,000円																																								
目	03	消防施設費	決算額	13円																																								
事業の目的	消防・救急力の強化を図るため、消防施設・車両の整備を目的とした基金の管理・運用を行う。		事業の概要	消防施設の整備等を目的とした経費に充てる財源のための基金へ積み立てる。 加須市消防車両整備費等の協力寄附金取扱要綱に基づく寄附金を受け入れる。 (中高層建築物の地上5階以上又は高さ15m以上の階の床面積の合計に1㎡当たり1,000円を乗じて得た額を基準)																																								
事業の実績・成果																																												
<p>消防施設整備等を目的とした経費に充てる財源のための利子を積み立てた。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前年度末残高</td> <td>915,136</td> <td>915,144</td> <td>915,152</td> <td>1,015,100</td> <td>1,515,109</td> </tr> <tr> <td>決算年度中増減高</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>99,948</td> <td>500,009</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内訳</td> <td>寄附金</td> <td></td> <td>99,940</td> <td>500,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>利子</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算年度末現在高</td> <td>915,144</td> <td>915,152</td> <td>1,015,100</td> <td>1,515,109</td> <td>1,515,122</td> </tr> </tbody> </table>						平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度末残高	915,136	915,144	915,152	1,015,100	1,515,109	決算年度中増減高	8	8	99,948	500,009	13	内訳	寄附金		99,940	500,000		利子	8	8	9	13	繰入金					決算年度末現在高	915,144	915,152	1,015,100	1,515,109	1,515,122
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																							
前年度末残高	915,136	915,144	915,152	1,015,100	1,515,109																																							
決算年度中増減高	8	8	99,948	500,009	13																																							
内訳	寄附金		99,940	500,000																																								
	利子	8	8	9	13																																							
	繰入金																																											
決算年度末現在高	915,144	915,152	1,015,100	1,515,109	1,515,122																																							

事業名		利根川（右岸・左岸）及び渡良瀬川右岸の堤防強化対策事業		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1211-01
款	09	消防費	当初予算額	12,000円
項	01	消防費	最終予算額	12,000円
目	04	防災費	決算額	7,603円
事業の目的	利根川及び渡良瀬川の堤防の決壊による洪水被害を防ぎ、市民の安全・安心を確保する。		事業の概要	国交省が実施している首都圏氾濫区域堤防強化対策や栄水防拠点整備等の整備を促進するために、地域との連絡調整や進捗説明など、国と連携して実施する。
事業の実績・成果				
<p>○首都圏氾濫区域堤防強化対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堤防強化対策事業に係る沿川関係区長への説明会（書面開催）を実施（令和3年6月29日） ・関係機関との事業に係る各種協議・調整を実施 <p>○利根川左岸並びに渡良瀬川右岸の堤防強化対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域協議会の開催（令和3年9月24日） <p>○渡良瀬遊水地の治水事業促進に関する要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木市長主催により、渡良瀬遊水地に面する4市2町の首長が連名で、令和3年10月6日に利根川上流河川事務所（関東地方整備局）、令和4年1月18日（郵送による要望書提出日）に国土交通省並びに治水議員連盟議員に要望した。 				

事業名		災害対策情報収集室運営事業		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1212-01
款	09	消防費	当初予算額	25,000円
項	01	消防費	最終予算額	25,000円
目	04	防災費	決算額	6,806円
事業の目的	利根川・渡良瀬川・荒川の洪水の危険性が高まった場合、災害対策情報収集室で適時・的確に情報を収集し、防災ラジオなどにより市民に正確な情報提供を行い、逃げ遅れゼロを目指す。		事業の概要	広域避難に重点を置いた、避難情報の発令のための気象、河川水位等情報収集を行う施設の設置、運営
事業の実績・成果				
<p>【災害対策情報収集室運営実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月22日に設営訓練、避難所との情報伝達訓練を実施。 ・8月27日に総合水害広域避難訓練（図上訓練）を実施。 ・令和3年度 台風が関東地方へ接近する5日前より災害対策情報収集室の運営を開始し、台風に関する情報を収集した。 ・避難情報発令の円滑化を図るため、6月25日に熊谷地方気象台を訪問し、情報共有の依頼と意見交換を行った。 <p>【消耗品費】 災害対策情報収集室で使用する文房具を購入した。 6,806円</p>				

事業名		加須市・羽生市水防事務組合運営事業		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1213-01
款	09	消防費	当初予算額	3,258,000円
項	01	消防費	最終予算額	3,258,000円
目	04	防災費	決算額	3,154,000円
事業の目的	利根川及び渡良瀬川の洪水等による被害の軽減を図る。		事業の概要	加須市・羽生市水防事務組合の運営。 利根川・渡良瀬川の非常時を想定した水防計画の策定、水防工法訓練の実施、重要水防箇所の堤防巡視を実施。 ※加須市・羽生市水防事務組合議員数：17名
事業の実績・成果				
<p>加須市・羽生市水防事務組合が計画する水防計画の見直しや、水防団員による堤防警戒等の水防活動を行い、利根川及び渡良瀬川の水防に万全を期した。</p> <p>また、水防工法訓練及び堤防巡視は、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、中止となった。</p> <p>・加須市・羽生市水防事務組合負担金 3,024,000円 (事務局 加須市)</p> <p>・専任水防団員報酬 130,000円 (年額 5,200円/人 専任水防団員数 25名)</p> <p>その他の事業</p> <p>令和3年7月30日 加須市・羽生市水防協議会を開催。</p> <p>令和3年7月30日 令和3年第2回加須市・羽生市水防事務組合議会を開催。</p> <p>令和4年3月25日 令和4年第1回加須市・羽生市水防事務組合議会を開催。</p>				

事業名		水防センター等管理運営事業		
担当課		治水課	総合振興計画コード	1213-02
款	09	消防費	当初予算額	3,069,000円
項	01	消防費	最終予算額	3,069,000円
目	04	防災費	決算額	2,591,913円
事業の目的	利根川及び渡良瀬川の洪水等による被害の軽減を図るため、地域水防団等の待機場所、国や市の現地対策本部として、迅速な水防活動の拠点施設を担う水防センターの適切な維持管理を行う。		事業の概要	大利根水防センター及び合の川水防センターの維持管理を実施し、有事の際に備える。大利根水防センターの管理は大利根総合支所地域振興課、合の川水防センター管理は北川辺総合支所地域振興課で行っている。
事業の実績・成果				
<p>【合の川水防センター】 洪水時の水防活動拠点である「合の川水防センター」の適切な管理を行い、市民の安心、安全な生活の確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 合の川水防センター負担金 259,192円 ※国土交通省利根川上流河川事務所との細目協定書に基づき支出。 <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気料 213,335円 水道料 13,238円 消防設備等点検業務 32,619円 <p>【大利根水防センター】 国土交通省関東地方整備局との共有管理部分であるトイレ、廊下、風除室の清掃を、公益社団法人加須市シルバー人材センターに委託することで常に清潔な状態が保たれ、来訪者の利用に際し好感度の向上が図られた。また、トイレ付帯施設の浄化槽点検清掃を行い適切な管理が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大利根水防センター施設管理負担 144,998円 ※国土交通省利根川上流河川事務所との細目協定書に基づき支出。 <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気料 139,455円 水道料 5,117円 目的外排水 426円 <ul style="list-style-type: none"> 大利根水防センター清掃業務委託 477,741円 浄化槽検査等に係る手数料 362,800円 				

事業名		大規模水害広域避難対策事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1214-01
款	09	消防費	当初予算額	1,536,000円
項	01	消防費	最終予算額	1,536,000円
目	04	防災費	決算額	0円
事業の目的	大規模水害に対応するために、広域避難や緊急避難対策も含めた総合的な避難体制を構築する。		事業の概要	地域防災計画に基づき、早めの広域避難対策を実施し、水害に備える。 また、広域避難の実効性を高めるとともに、市民へ避難方法等の普及を図り、避難情報発令の際に、迅速に行動ができるように日頃から備える。
事業の実績・成果				
<p>1 総合水害広域避難訓練の実施</p> <p>近年、日本各地で台風や集中豪雨による被害が多発しており、令和元年東日本台風（台風第19号）においても、利根川の水位が氾濫危険水位を上回り、避難指示を発令する事態となったことを受け、大型台風の接近・上陸を想定し、避難情報の発令、広域避難対象地域・地区の住民の方の広域避難及び水害時避難場所の開設・運営等を総合的に訓練する「総合水害広域避難訓練」を実施し、市民の防災・減災への意識の高揚とともに防災力の向上を図る。</p> <p>当初6月25日（金）、27日（日）で実施する予定の訓練を、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の参加者数を7割削減し、8月27日（金）、28日（土）に延期したが、緊急事態宣言の発令により、市民参加の訓練を中止し、職員のための図上訓練を実施した。</p> <p>2 水害時の避難行動マップの配付</p> <p>令和元年東日本台風（台風第19号）対応における課題を受け、水害時の避難対策の見直しを行い、また、災害対策基本法の改訂の内容を反映した「水害時の避難行動マップ（洪水ハザードマップ）」を6月1日（火）に全戸配布した。</p>				

事業名		浸水住宅改善資金貸付事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1217-14
款	09	消防費	当初予算額	5,084,000円
項	01	消防費	最終予算額	5,084,000円
目	04	防災費	決算額	0円
事業の目的	大雨等により床上床下浸水及び恐れのある住宅の改善を図るため住宅の改善資金の貸付及び利子補給の支援を行う。		事業の概要	貸付条件等 ・貸付資金は、1,000万円を限度として融資する。 ・貸付利率は、2.5%以内とする。 ・貸付期間は、15年以内とし、また借受人が約定どおり償還している場合には前年度償還した資金に係る利子の全額を補助する。 ・貸付に係る利子を補給する。
事業の実績・成果				
<p>1 浸水住宅改善資金：指定金融機関（埼玉りそな銀行加須支店）と協議した。 貸付利率は年2.5%以内</p> <p>2 令和3年度 申請なし。</p>				

事業名		地域防災計画管理事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-02
款	09	消防費	当初予算額	2,359,000円
項	01	消防費	最終予算額	2,359,000円
目	04	防災費	決算額	1,257,494円
事業の目的	災害から市民の生命及び財産を守るために、加須市地域防災計画を適正に管理するとともに周知を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画見直しに係る庁内会議の開催 ・防災会議の開催 ・地域防災計画の周知

事業の実績・成果

1 加須市地域防災計画（風水害対策編）の改訂

令和元年10月に台風第19号が接近・通過した際は、利根川の水位が深夜に急上昇し、市では初めての避難指示（緊急）を発令するなど、近年において最も緊迫した事態となった。

こうした教訓を受け、大規模水害に備え、市民が早い段階から安全で円滑に避難行動を起こせるよう、気象情報・河川水位情報の入手や見通しの判断、避難情報発令、避難対策、避難場所の開設・運営などの避難対策をはじめ、発災後の初動対応や応急、復旧対策までの一連の対応の見直しを図るため、加須市地域防災計画（風水害対策編）を改定した。

月 日	項 目
令和2年度	台風第19号対応検証会議 11回開催 地域防災計画庁内検討委員会 2回開催 地域防災計画策定委員会 1回開催
6月8日	地域防災計画策定委員会 ・地域防災計画（風水害対策編）の主な改正点 ・地域防災計画（風水害対策編）の改訂内容
6月30日	防災会議 ・防災計画（案）を審議
7月2日～21日	パブリックコメント ・3つの意見（アプリの機能拡充、河川洪水予報図の挿入、用語集の追加）
8月5日	地域防災計画（風水害対策編）改訂
8月上旬から中旬	印刷製本（900部）
8月中旬以降	防災会議委員、市議会及び関係者等へ計画書の配付

事業名		国民保護計画管理事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-03
款	09	消防費	当初予算額	62,000円
項	01	消防費	最終予算額	62,000円
目	04	防災費	決算額	1,338円
事業の目的	我が国に対する武力攻撃事態等から、市民の生命、身体、財産を保護するために、加須市国民保護計画を適正管理するとともに周知を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・国民保護協議会及び庁内会議を開催する。 ・当該計画を周知する。 ・初動体制の確保を行う。
事業の実績・成果				
<p>国や県と連携し、武力攻撃事態等に対処するにあたり、迅速・的確に市民に防災行政無線を用いて情報を伝達するためのJアラート（全国瞬時警報システム）や、職場に大量の情報を電子メールで送るEm-net（緊急情報ネットワークシステム）等を用い、速やかに情報収集・伝達が行えるように備えるとともに、平時からシステムの点検や情報伝達訓練を実施している。</p>				

事業名		防災啓発事業																	
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-04															
款	09	消防費	当初予算額	1,197,000円															
項	01	消防費	最終予算額	1,197,000円															
目	04	防災費	決算額	334,700円															
事業の目的	市民の防災意識の高揚と地域防災力の向上を図るために、防災に対する啓発活動を行う。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災講演会を実施し、防災に関する啓発を行う。 ・防災出前講座等を行い防災に関する啓発を行う。 ・防災啓発物の作成・購入・配布を行う。 															
事業の実績・成果																			
<p>1 防災出前講座等啓発活動の実施</p> <p>市民の防災意識の高揚と地域防災力向上のために、防災出前講座等に対する啓発活動を行った。</p> <table border="1" data-bbox="258 1529 1038 1733"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>回数 (回)</th> <th>人数 (人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災出前講座</td> <td>14</td> <td>299</td> </tr> <tr> <td>避難行動説明会</td> <td>20</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>自主防災組織研修会</td> <td>2</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>36</td> <td>1,215</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 防災講演会等の中止</p> <p>防災講演会、避難確保計画等に関する研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした。</p>					内 容	回数 (回)	人数 (人)	防災出前講座	14	299	避難行動説明会	20	800	自主防災組織研修会	2	116	合 計	36	1,215
内 容	回数 (回)	人数 (人)																	
防災出前講座	14	299																	
避難行動説明会	20	800																	
自主防災組織研修会	2	116																	
合 計	36	1,215																	

事業名		震災対策訓練事業												
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-05										
款	09	消防費	当初予算額	1,337,000円										
項	01	消防費	最終予算額	1,337,000円										
目	04	防災費	決算額	123,446円										
事業の目的	震災を想定した防災訓練を実施することにより、市民の防災意識の高揚と、地域防災力の向上を図る。		事業の概要	【総合防災訓練】警察、消防、協定締結先等と連携した総合的な訓練 【地区防災訓練】地区住民参加による避難訓練、避難場所設営訓練等、実践的な参加型訓練										
事業の実績・成果														
<p>警察、消防及び応援協定締結先等と連携を強化する総合防災訓練、地域ごとに実践的な訓練を行う地区防災訓練等を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大利根地域での地区防災訓練を除いて令和4年度に延期した。</p> <p>また、Jアラートによる緊急地震速報に合わせたシェイクアウト行動の訓練を実施し、防災に関する知識と意識の向上を図ることができた。</p> <p>1 地区防災訓練【地震想定】 大利根地域で避難誘導、避難場所開設、避難場所運営、初期消火、煙体験、救出救護訓練等を行う地区防災訓練を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>地区</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大利根</td> <td>元和</td> <td>令和3年12月12日(日)</td> <td>元和小学校</td> <td>103人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 緊急地震速報に合わせたシェイクアウト行動の訓練 実施日 令和3年6月17日(木)10時 実施場所 市内の各公共施設、市立の各小中学校等 参加実績 全60施設、3,986人</p>					地域	地区	開催日	会場	参加人数	大利根	元和	令和3年12月12日(日)	元和小学校	103人
地域	地区	開催日	会場	参加人数										
大利根	元和	令和3年12月12日(日)	元和小学校	103人										

事業名		自主防災活動組織育成・支援事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-06
款	09	消防費	当初予算額	5,213,000円
項	01	消防費	最終予算額	5,213,000円
目	04	防災費	決算額	1,757,300円
事業の目的	自主防災組織の新規設立と既存組織の活動を促進し、地域の防災力の向上を図る。		事業の概要	・自主防災組織における経費補助を行い、設立・活動の支援を図る。 ・出前講座や説明会等の実施により、自主防災組織の設立促進を図る。

事業の実績・成果

地域住民が連携して自分たちの地域の安全確保や被害を最小限にとどめるための活動を行う、自主防災組織設立を促進した。

資機材購入や設立に要する経費等について補助金による支援により、自主防災組織の強化及び訓練実施促進が図られた。

1 自主防災組織設立支援等に関する個別訪問

自主防災組織が未設立の自治協力団体【13 団体】代表者に対し、設立に必要な書式例を作成し、自主防災組織設立に関する依頼を行った。

2 令和3年度設立団体【3 団体】

岡古井地区自主防災会 (令和3年 4月1日設立)
 大室区自主防災防犯会 (平成3年 5月1日設立)
 下谷自主防災会 (平成3年 5月9日設立)

【自主防災組織数の推移】

(単位：団体)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
組織数	142	146	150	155	158

【自主防災組織の組織率】

自主防災組織を設立した自治協力団体数／自治協力団体数×100 (単位：%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
組織率	83.8 (81.3)	86.0 (83.2)	88.3 (85.7)	91.1 (88.7)	92.7 (90.0)

※()内は、加入世帯数／全世帯数×100

3 自主防災訓練実施状況

訓練回数 8回 訓練組織 【8 団体】

4 防災訓練及び防災思想の経費に要する経費補助 【7 団体】

5 防災用資機材等の購入に要する経費補助 【17 団体】

事業名		防災行政無線管理運営事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-07
款	09	消防費	当初予算額	86,367,000円
項	01	消防費	最終予算額	86,367,000円
目	04	防災費	決算額	47,841,982円
事業の目的	迅速かつ正確な防災情報を入手するとともに、市民に適時的確に伝達する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線システムの保守管理及びバッテリー交換等の適正な管理 ・防災ラジオの無償貸与 ・災害、犯罪、行政情報の放送を行う。 ・ホームページ及びかぞっとメールへの配信、自動音声応答サービス等の補完対策の実施 ・Jアラートによる情報伝達

事業の実績・成果

- 1 防災行政無線通信設備保守管理業務
災害時に円滑に放送するため、防災行政無線設備の機能維持に必要な保守点検等を行った。
- 2 放送内容・回数
 - (1) 定時放送（機器の点検を目的とした試験放送）
平和の鐘、児童の声による見守り放送、メロディーを定時に放送している。
 - (2) その他の放送

【防災行政無線放送回数】

(単位：回)

放送内容	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交通安全啓発	16	53	11	12	34
防犯啓発	52	71	51	32	50
危機管理・防災	27	13	30	5	33
火災発生	16	29	20	12	6
光化学スモッグ	8	3	7	2	0
熱中症予防	25	49	39	34	33
イベント広報	42	12	5	2	8
未帰宅者発見依頼	45	65	50	32	35
選挙啓発	10	5	44	0	11
動物	20	1	4	12	5
新型コロナウイルス 感染症予防				158	44
その他	15	7	48	51	21
合計	276	308	309	352	280

- 3 補助局設備撤去
情報配信多様化サーバの導入に伴い、使用が見込まれない防災行政無線遠隔制御装置及び補助局設備を撤去した。
- 4 北川辺総合支所 操作卓処理部更新
北川辺総合支所に設置しているMCA無線機器が更新期限を迎えるため、該当機器を更新した。
- 5 屋外拡声子局設備移設工事
南大桑地内の道路拡幅工事に伴い、当該地内の屋外拡声子局を移設した。

事業名		防災行政無線管理運営事業【繰越明許】											
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-07									
款	09	消防費	当初予算額	9,152,000円									
項	01	消防費	最終予算額	9,152,000円									
目	04	防災費	決算額	9,152,000円									
事業の目的	市民に防災情報を迅速かつ正確に伝達し、災害時に即応できる体制を確立する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線システムの保守管理及びバッテリー交換等の適正な管理 ・防災ラジオの無償貸与 ・防災アプリの運用 ・災害、犯罪、行政情報の放送を行う。 ・ホームページ及びかぞホッとメールへの配信、自動音声応答サービス等の補完対策の実施 ・Jアラートによる情報伝達 									
	事業の実績・成果												
<p>令和元年東日本台風（台風第19号）対応における課題を受け、水害時における情報伝達手段の強化の一環として、以下の対策を実施した。</p> <p>1 防災ラジオ向け電波出力増強(本庁舎、北川辺総合支所) 防災ラジオの受信環境向上のため、発信する電波の出力を増強した。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前出力</th> <th>変更後出力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁舎</td> <td>5W</td> <td>10W</td> </tr> <tr> <td>北川辺総合支所</td> <td>2.5W</td> <td>5W</td> </tr> </tbody> </table>						変更前出力	変更後出力	本庁舎	5W	10W	北川辺総合支所	2.5W	5W
	変更前出力	変更後出力											
本庁舎	5W	10W											
北川辺総合支所	2.5W	5W											

事業名		避難場所整備事業																														
担当課	危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-08																													
款	09	消防費	当初予算額	3,988,000円																												
項	01	消防費	最終予算額	3,988,000円																												
目	04	防災費	決算額	1,888,914円																												
事業の目的	災害時に備え、市内の避難場所において適切な避難場所運営ができるよう、避難場所環境の整備・充実を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所の環境整備や維持管理等を行う。 ・非常災害用井戸（加須地域小学校のみ）等の維持管理を行う。 ・避難場所の看板整備を行う。 																													
事業の実績・成果																																
<p>避難場所で基本的な生活を確保するための環境整備・維持管理を行った。 また、避難場所看板整備（設置・修正）計画等に基づき避難場所看板の改修・整備を行った。</p> <p>1 保守・管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内小学校非常災害用井戸 発電機装置保安管理業務 11箇所 ○市内小学校非常災害用井戸 水質検査 11箇所 <p>2 避難場所看板整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○看板新設：4箇所 ○看板撤去：3箇所 ○看板板面修正：5箇所 <p>3 避難場所</p> <p style="text-align: right;">(単位：箇所)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">震災時避難場所</td> <td>95</td> <td>90</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">水害時避難場所</td> <td>水害時避難場所</td> <td>—</td> <td>42</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>水害時【緊急】避難場所</td> <td>—</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>市外広域避難場所</td> <td>—</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>※水害時の避難場所の種類を変更したため令和元年度は合計のみ記載</p>							令和元年度	令和2年度	令和3年度	震災時避難場所		95	90	89	水害時避難場所	水害時避難場所	—	42	43	水害時【緊急】避難場所	—	7	7	市外広域避難場所	—	4	4	合計		58	53	54
		令和元年度	令和2年度	令和3年度																												
震災時避難場所		95	90	89																												
水害時避難場所	水害時避難場所	—	42	43																												
	水害時【緊急】避難場所	—	7	7																												
	市外広域避難場所	—	4	4																												
合計		58	53	54																												

事業名		避難場所整備事業【繰越明許】		
担当課	危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-08	
款	09	消防費	当初予算額	28,298,000円
項	01	消防費	最終予算額	28,298,000円
目	04	防災費	決算額	26,563,086円
事業の目的	災害時に備え、市内の避難場所において適切な避難場所運営ができるよう、避難場所環境の整備・充実を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所の環境整備や維持管理等を行う。 ・非常災害用井戸（加須地域小学校のみ）等の維持管理を行う。 ・避難場所の看板整備を行う。 	
事業の実績・成果				
<p>1 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）</p>				

事業名		災害用物資確保事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-09
款	09	消防費	当初予算額	10,474,000円
項	01	消防費	最終予算額	10,474,000円
目	04	防災費	決算額	10,295,323円

事業の目的	災害時において避難場所等で必要となる飲料水や非常用食糧、生活必需品などの災害用備蓄品の備蓄・整備を計画的に図る。	事業の概要	・災害時に応じた食糧、生活必需品等の備蓄及び民間機関等との協定により総合的な備蓄体制を確立し、災害用物資を確保する。
			・備蓄食糧の更新などの適正管理と主たる避難場所への分散配置を図る。 ・生活必需品等(食糧、生活用品、衛生用品、毛布、消耗品)の備蓄 ・避難場所運営に伴う資機(器)材等の整備

事業の実績・成果

災害発生時に備え非常用食料等を迅速かつ的確に配給するため、拠点避難所等に食料品及び生活用品の分散配置を行った。

【備蓄品の購入数状況】

備蓄品	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
非常用備蓄食料品(食)	15,260	9,170	7,050 (1,870)	11,440	11,740
飲料水(本)	960	3,000	4,512 (1,104)	7,080	960
災害用備蓄毛布(枚)	600	600	400	400	500
避難所用マット(枚)	1,000	1,000	1,020 (210)	1,020	1,020
避難所用間仕切り(張)	30	30	30	30	20
電気式簡易トイレ(基)			8	8	7

※ その他、粉ミルク・使い捨て哺乳瓶・弾性ストッキング・携帯電話充電バッテリー・オムツ等も備えた。

※ ()は令和元年東日本台風(台風第19号)で使用した物資の補充分(外数)。

【備蓄食料数(年度末現在)】

(単位:食)

備蓄食料品	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ビスケット	12,300	12,600	12,900	12,900	15,480
ビスケット(アレルギー対応)				240	240
クラッカー	15,960	15,960	15,890	19,530	15,750
アルファ米(五目)	5,700	5,700			
アルファ米田舎ごはん	14,900	14,900	20,650	25,450	20,100
おかゆ	900	850	850	850	1,100
わかめご飯	250				
パン	1,080	1,080	1,100	1,100	2,200
合計	51,090	51,090	51,390	60,070	54,870

※ 保存期間5年

事業名		防災管理事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-10
款	09	消防費	当初予算額	5,581,000円
項	01	消防費	最終予算額	5,581,000円
目	04	防災費	決算額	4,189,588円
事業の目的	災害発生時に被害を最小限に抑えるため、防災管理体制の整備を図る。		事業の概要	災害の発生に備え、市の初動体制等の組織整備を行う。 また、災害時応援協定締結を推進するとともに、協定先との連携強化を図る。

事業の実績・成果

1 災害に備える協定の締結

災害に備え、各種協定を締結した。

(単位：件)

区分	締結数		新規締結先
		うち新規	
自治体間の相互応援協定	9	0	
物資の供給に関する協定	21	1	(株)丸武
輸送に関する協定	5	0	
災害復旧に関する協定	6	0	
救急救護に関する協定	3	0	
放送に関する協定	4	0	
報道に関する協定	1	0	
郵便局との協定	1	0	
避難場所として使用する協定	20	1	学校法人佐藤栄学園
復旧その他に関する協定	11	3	埼玉県加須警察署、加須市社会福祉協議会、(特非)市民航空災害支援センター
計	81	5	

※輸送に関する協定について、(株)むさしの村との協定(1件)を解消した。

2 防災関係に共通する事務の執行

防災関係事業を円滑に実施するため、防災服等の備品購入や、自動車の維持管理等を行った。

3 雨量計システムの整備管理

(1) 設置箇所：本庁舎、騎西総合支所、北川辺総合支所、大和根総合支所

(2) 警報メール：加須市地域防災計画上の参集基準である1時間20mm以上又は3時間40mm

以上の降雨量を測定した場合、迅速に参集できるように担当職員に警報メールが送信される。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
警報メール回数	5	5	14	6	3

4 Jアラートによる情報伝達訓練

(1) 気象情報(緊急地震速報)2回 (2) 国民保護情報(即時音声合成情報)3回

5 安否確認情報伝達訓練 2回

6 Em-Netによる情報伝達訓練 12回(毎月)

事業名		防災倉庫管理事業		
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-11
款	09	消防費	当初予算額	620,000円
項	01	消防費	最終予算額	620,000円
目	04	防災費	決算額	603,487円
事業の目的	災害時に必要な備蓄品や資機材等を保管・分配するために、防災倉庫を確保し、迅速・的確な災害対策に資する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫の施設管理 ・備蓄物資・資機材等保管 ・倉庫周辺除草
事業の実績・成果				
<p>災害時に必要な備蓄品や資機材等を保管するために、倉庫管理を行った。</p> <p>1 維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三俣防災倉庫敷地の草刈：年3回実施 ○三俣防災倉庫雨漏修繕：206,800円 三俣防災倉庫天井の防水処理による雨漏修繕 				

事業名		救命機器管理事業																															
担当課		危機管理防災課	総合振興計画コード	1332-03																													
款	09	消防費	当初予算額	2,968,000円																													
項	01	消防費	最終予算額	2,968,000円																													
目	04	防災費	決算額	2,199,780円																													
事業の目的	市内の公共施設等にAEDを効果的に設置し、多くの市民の大切な命を救える体制を整備する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既設AEDの消耗部品等の交換を含めた適切な維持管理 ・貸出し用AEDの利用を促進する。 【貸出し対象・条件】 ①市が後援する行事等, ②市民が10名以上集まる行事等, ③医療従事者、救急救命士、または救命講習修了者を配置する。																													
事業の実績・成果																																	
<p>市民への人命救助の思想を普及するとともに、心肺停止者の救命率の向上を図った。また、使用期限をむかえる本体及び消耗品（パッド、バッテリー）の交換を行った。</p> <p>1 機器等更新実績 《AED設置台数：83台》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>使用期限</th> <th>更新・交換数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体更新</td> <td>8年※1</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>成人用パッド交換</td> <td>2年</td> <td>40個</td> </tr> <tr> <td>小児用パッド交換※2</td> <td>2年</td> <td>18個</td> </tr> <tr> <td>バッテリー交換</td> <td>4年</td> <td>21個</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 令和元年度から本体使用期限が8年のAED(日本光電)を購入 ※2 小児用パッドは、0歳児から就学前児童まで使用可能</p> <p>2 貸出実績 《貸出用：7台》 加須市民体育館(2台)、危機管理防災課(2台)、騎西総合支所地域振興課、北川辺総合支所地域振興課、大利根総合支所地域振興課(各1台)</p> <p>《実績》</p> <p style="text-align: right;">(単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出</td> <td>31</td> <td>72</td> <td>82</td> <td>49</td> <td>40</td> <td>スポーツ大会、市民まつり、小学校持久走大会等</td> </tr> </tbody> </table>					区分	使用期限	更新・交換数量	本体更新	8年※1	1台	成人用パッド交換	2年	40個	小児用パッド交換※2	2年	18個	バッテリー交換	4年	21個	区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考	貸出	31	72	82	49	40	スポーツ大会、市民まつり、小学校持久走大会等
区分	使用期限	更新・交換数量																															
本体更新	8年※1	1台																															
成人用パッド交換	2年	40個																															
小児用パッド交換※2	2年	18個																															
バッテリー交換	4年	21個																															
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考																											
貸出	31	72	82	49	40	スポーツ大会、市民まつり、小学校持久走大会等																											

事業名		教育委員会運営事業			
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2211-28	
款	10	教育費	当初予算額	4,071,000円	
項	01	教育総務費	最終予算額	4,071,000円	
目	01	教育委員会費	決算額	3,202,186円	
事業の目的	・社会や地域の教育課題に柔軟かつ的確に対応し、かつ市民に開かれた教育委員会を運営するため、教育委員会の充実を図る。		事業の概要	・教育委員会の会議を開催する。 ・総合教育会議へ参加する。 ・教育委員の施設等訪問を実施する。 ・各種総会、研修会へ参加し、教育の諸問題に関する知識を深める。	
事業の実績・成果					
委員報酬 2,969,999円 費用弁償 109,200円					
<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会定例会開催数 12回、臨時会開催数 4回 ・議案の議決 52件 ・規則の公布 3件 ・報告事項 227件 ・教育長訪問 小学校 22校、中学校 8校、幼稚園 13園 (4日間) ・教育委員教育関連施設訪問 小学校 3校、中学校 1校、幼稚園 2園、スポーツ施設 2施設、学校給食センター1センター、教育センター (4日間) 					
※コロナ禍に配慮しながら縮小して実施					
<ul style="list-style-type: none"> ・関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会 (開催月 5月、書面開催) ・埼玉県市町村教育委員会連合会総会 (開催月 4月) ・北埼玉地区教育委員会連合会総会 (開催月 4月) ・埼玉県市町村教育委員会教育委員研究協議会 (開催月 7月、資料配布) ・市町村教育委員研究協議会 (開催月 7,9,2月、オンライン開催) 					
教育委員会交際費 教育委員会交際費について、「加須市教育委員会交際費の支出及び公開に関する基準」に基づいた交際費の支出及びホームページでの公開により、適正な支出と透明性の確保に努めた。					
教育委員会交際費の推移 (単位:円)					
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
予算額	500,000	500,000	500,000	500,000	450,000
決算額	189,220	290,504	291,500	36,300	60,450

事業名		教育委員会事務局管理事業	
担当課	教育総務課	総合振興計画コード	2211-29
款	10 教育費	当初予算額	1,306,000円
項	01 教育総務費	最終予算額	1,306,000円
目	02 事務局費	決算額	620,709円
事業の目的	・社会や地域の教育課題に柔軟かつ的確に対応し、かつ市民に開かれた教育委員会を運営するため、教育委員会事務局の適正な管理運営を行う。	事業の概要	・教育委員会事務局の管理運営を行う。 ・加須市の教育を広く周知するため、「加須市の教育」を刊行する。 ・加須市の教育、学術及び文化の振興に寄与し、功績が顕著である個人や団体に対し、教育功労者表彰を行う。
事業の実績・成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・刊行物「加須市の教育」160部発行 174,900円 ・教育功労者表彰 表彰者43名 ※表彰式はコロナ禍に配慮しながら縮小して開催 ・全国都市教育長協議会定期総会（開催月5月、書面開催） ・関東地区都市教育長協議会総会（開催月5月、書面開催） ・埼玉県都市教育長協議会総会（開催月4月） ・埼玉県都市教育長協議会定例協議会（開催月7,10,11月）※1月は中止 ・東部地区教育長協議会総会（開催月4月） ・東部地区教育長会議（開催月4,7,9,11,1月）※5,2月はオンライン開催 ・埼玉県市町村教育委員会教育長研究協議会（開催月10月）※4月は中止 			

事業名		学校教育管理事業																																																	
担当課	学校教育課	総合振興計画コード	2214-03																																																
款	10 教育費	当初予算額	42,284,000円																																																
項	01 教育総務費	最終予算額	102,796,000円																																																
目	02 事務局費	決算額	41,805,942円																																																
事業の目的	学校教育課の事業を円滑に進めるために必要な経費を措置する。	事業の概要	課の運営に係る諸経費（主に人権関係予算と負担金等）の適正な管理執行に努める。																																																
事業の実績・成果																																																			
<p>1 事業を円滑に進めるにあたり、必要経費を適切に支出することができた。</p> <p>2 欠員対応非常勤講師 県費の臨時的任用教員が配置されるまでの間、市費による非常勤講師の配置を行った。学校における教職員の欠員状態がなくなり、指導の連続性を確保することができた。</p> <p>〈配置校〉</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td>加須小</td><td>1人</td> <td>礼羽小</td><td>1人</td> <td>大桑小</td><td>2人</td> <td>水深小</td><td>2人</td> </tr> <tr> <td>樋遣川小</td><td>1人</td> <td>大越小</td><td>1人</td> <td>花崎北小</td><td>2人</td> <td>加須南小</td><td>1人</td> </tr> <tr> <td>騎西小</td><td>2人</td> <td>鴻荃小</td><td>1人</td> <td>高柳小</td><td>2人</td> <td>北川辺東小</td><td>1人</td> </tr> <tr> <td>大利根東小</td><td>1人</td> <td>原道小</td><td>2人</td> <td>豊野小</td><td>1人</td> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>昭和中</td><td>5人</td> <td>加須東中</td><td>1人</td> <td>加須北中</td><td>1人</td> <td>加須平成中</td><td>1人</td> </tr> <tr> <td>騎西中</td><td>2人</td> <td></td><td></td> <td></td><td></td> <td></td><td></td> </tr> </table> <p>20校 31人 2,818,397円</p>				加須小	1人	礼羽小	1人	大桑小	2人	水深小	2人	樋遣川小	1人	大越小	1人	花崎北小	2人	加須南小	1人	騎西小	2人	鴻荃小	1人	高柳小	2人	北川辺東小	1人	大利根東小	1人	原道小	2人	豊野小	1人			昭和中	5人	加須東中	1人	加須北中	1人	加須平成中	1人	騎西中	2人						
加須小	1人	礼羽小	1人	大桑小	2人	水深小	2人																																												
樋遣川小	1人	大越小	1人	花崎北小	2人	加須南小	1人																																												
騎西小	2人	鴻荃小	1人	高柳小	2人	北川辺東小	1人																																												
大利根東小	1人	原道小	2人	豊野小	1人																																														
昭和中	5人	加須東中	1人	加須北中	1人	加須平成中	1人																																												
騎西中	2人																																																		

3 特定教科専門指導非常勤講師

小規模の中学校であるため、教職員配当基準等により、免許状を有する教員が配置されない教科のある中学校に配置した。非常勤講師を配置することができたため、免許をもたない教員に免許外の教科担当をさせることを回避できた。また、専門性を有する講師を配置したため、充実した教科指導を実施することができた。

〈配置校〉

加須北中：音楽科・美術科・家庭科 各1人

北川辺中：家庭科・美術科 各1人

2校 4人（2校兼務1名） 2,450,111円

4 複式学級対応非常勤講師

複式学級の教科指導において、異教科指導や同教科異単元の指導を回避し、学年別に指導を図ることができた。

〈配置校〉

大越小 1人 2,751,015円

5 【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】

新型コロナウイルス感染予防対策関連（消耗品、委託、備品）経費

（繰越明許額 33,000,000円）

令和4年3月補正において補正予算を計上したが、年度内完了ではなく、令和4年度に購入等を実施するための予算措置であったため、繰り越した。

6 新型コロナウイルス感染症に係る対応

【Ⅰ. 感染予防】及び【Ⅱ. 生活支援】を実施した（別冊参照）。

事業名		学校教育管理事業【繰越明許】		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2214-03
款	10	教育費	当初予算額	29,600,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	29,600,000円
目	02	事務局費	決算額	29,599,880円
事業の目的	学校教育課の事業を円滑に進めるために必要な経費を措置する。		事業の概要	課の運営に係る諸経費（主に人権関係予算と負担金等）の適正な管理執行に努める。
事業の実績・成果				
<p>新型コロナウイルス感染症に係る対応 【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。</p>				

事業名		少人数学級推進事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-05
款	10	教育費	当初予算額	54,649,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	54,649,000円
目	03	教育振興費	決算額	19,715,544円
事業の目的	児童生徒の学力を向上させるために、非常勤講師の配置による学習形態の工夫を図り、児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな学習指導の実現を目指す。		事業の概要	一学級の人数が多くなる学年に非常勤講師を配置し、チームティーチングや少人数指導による授業を展開することで、個に応じたきめ細かな学習指導、生活指導を行い、学力向上や心の教育の充実を図る。
事業の実績・成果				
<p>1 教育活動補助員 小学校4学年から6学年の1学級あたりの児童生徒数が多い学校に配置した。 各学級において、チームティーチング（担任と教育活動補助員の2人で1学級の授業を担当する）による学習指導を行い、児童生徒へのきめ細やかな授業を展開することにより、学力の向上、生活指導の充実に大きな成果を上げた。また、学校教育課の指導主事が配置校を訪問し、教育活動補助員の授業及び学習支援についての指導を行うことにより指導力の向上を図った。</p> <p>（配置校） 加須小 2人 不動岡小 2人 三俣小 1人 大桑小 2人 水深小 1人 加須南小 2人 騎西小 1人 田ヶ谷小 1人 北川辺西小 1人 北川辺東小 1人 大利根東小 1人</p> <p>11校 15人 19,715,544円</p>				

事業名		学習指導改善研究事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-07
款	10	教育費	当初予算額	6,465,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	7,321,000円
目	03	教育振興費	決算額	5,466,886円
事業の目的	子どもたちに知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育成するために、市立幼稚園及び小・中学校の充実した教育活動の実践を目指す。	事業の概要	充実した教育活動の実践を図るために市立幼稚園及び小・中学校に公開保育の指定や研究委嘱を行う。また、各教科等の充実を図るための支援を行うとともに、教育課程検討委員会を設置し、教育活動全体の改善を図る。	
事業の実績・成果				
1 事業の成果				
<p>幼児、児童生徒の「生きる力」の育成を図るため、基礎的・基本的な内容や技能を確実に定着させる指導方法の工夫改善を推進した。</p> <p>(1) 授業での取組 (授業研究会、学校訪問等)</p> <p>(2) 授業外での取組 (ひとり学びノートとこいのぼり問題集、チャレンジシートの活用と改訂)</p> <p>(3) 学習指導の充実に向けた取組 (各小・中学校で学力向上プランの作成等)</p>				
2 研究委嘱発表校 (加須市教育委員会・加須市教育研究会委嘱)				
○ 平成29・30年度				
小学校	志多見小 花崎北小 大和根東小			
中学校	昭和中 騎西中			
○ 平成30・令和元年度				
小学校	三俣小 樋遣川小 種足小 原道小			
中学校	加須平成中			
○ 令和元・令和2年度				
小学校	水深小 (次年度に移行)、高柳小、(紙上発表) 不動岡小 (紙上発表)、北川辺西小 (次年度に移行)			
中学校	加須西中 (紙上発表)			
○ 令和2・令和3年度				
小学校	水深小、高柳小 (前年度に発表済) 不動岡小 (前年度に発表済)、北川辺西小			
中学校	加須西中 (前年度に発表済)			
研究授業や研究紀要の作成を行い、学習指導の改善を図った。				
3 公開保育指定園 (加須市教育委員会・加須市教育研究会指定)				
○ 平成30年度		○ 令和元年度		
三俣幼 騎西中央幼		不動岡幼 花崎北幼		
○ 令和2年度				
コロナウイルス感染症拡大防止のため、次年度に移行				
○ 令和3年度				
礼羽幼、騎西南幼				
4 補助金				
(1) 加須市教育研究会				
<目的>市立幼稚園及び小・中学校の教育活動の促進と相互の連携を密にし、学校教育の振興を図る。				
<成果>コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、オンラインによる研修会の充実を図った。				
(2) 加須市小・中学校児童生徒体力向上推進委員会				
<目的>児童生徒の体力向上を図るための事業の実施や研究を進める。				
<成果>新型コロナウイルス感染症拡大の観点から、加須市なわとび大会の開催方法を変更し、加須市なわとび月間を設定した。各校、各団体がなわとびをとおして体力向上を図ることができた。				

事業名		学校訪問指導事業			
担当課	学校教育課	総合振興計画コード	2211-08		
款	10	教育費	当初予算額	22,000円	
項	01	教育総務費	最終予算額	22,000円	
目	03	教育振興費	決算額	18,783円	
事業の目的	幼児、児童生徒に生きる力を育むために、市立幼稚園及び小・中学校への訪問指導を行い、教職員の指導力の向上、学校の教育力の向上を目指す。	事業の概要	市立幼稚園及び小・中学校への計画訪問及び要請訪問を行い、教員の指導力向上を図るために指導助言や示範授業を行う。		
事業の実績・成果					
1 加須市教育委員会・加須市教育研究会研究委嘱 新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、令和元・2年度委嘱の小・中学校は、令和2年度に3校が紙上発表し、令和3年度に2校が研究発表した。また、幼稚園は2園が公開保育を行った。研究発表を通して、研究内容を教職員に広げることができた。					
	平成29年度 研究本発表	平成30年度 研究本発表	令和元年度 研究本発表	令和2年度 紙上発表	令和3年度 研究本発表
幼稚園	水深幼 志多見幼	三俣幼 騎西中央幼	不動岡幼 花崎北幼		礼羽幼稚園 騎西南幼稚園
小学校	大桑小 大越小 騎西小 元和小	志多見小 花崎北小 大利根東小	三俣小 樋遣川小 種足小 原道小	高柳小 不動岡小	水深小 北川辺西小
中学校	加須北中	昭和中 騎西中	加須平成中	加須西中	
2 加須市教育委員会、東部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問（計画訪問） 新型コロナ感染症対策を徹底し、実施内容や方法について柔軟に対応しながら行った。公開授業(保育)、研究授業・協議等を通して、指導の改善及び指導力の向上を図ることができた。 幼稚園4園 小学校18校 中学校6校 各1回の訪問 合計28回					
3 加須市教育委員会要請訪問 学校(園)の目的に応じた訪問指導により、研究授業・校内研究等の具体的な指導を直接行うことができた。 訪問30回					
4 加須市教育委員会学校人権教育計画訪問 計画的な学校人権教育の訪問指導の実施により、実施した幼稚園及び小・中学校における学校人権教育の推進を図ることができた。 訪問9回					
5 初任者に係る指導主事の計画訪問 新規採用教員への計画的な訪問により、授業改善や教員の資質向上を図ることができた。 訪問43回					

事業名		学校ICT教育活用事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-09	
款	10	教育費	当初予算額	139,624,000円	
項	01	教育総務費	最終予算額	141,351,000円	
目	03	教育振興費	決算額	133,515,790円	
事業の目的	児童生徒の確かな学力の向上と情報活用能力の育成のために、情報教育環境を活用し、わかる・楽しい授業の実現を目指す。		事業の概要	児童生徒の確かな学力の向上と情報活用能力の育成のために、教育ソフトの活用に関する研究や情報教育環境活用のための教員研修を行う。 校務系コンピュータの配備により、教員の校務支援を行う。 教育系コンピュータをセンターサーバに接続し、一括管理する。 校務系コンピュータによる情報の一括管理を行う。	
	事業の実績・成果				
1 事業決算額の推移			(単位：円)		
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業決算額	132,287,391	145,414,542	147,730,398	968,392,835	139,624,000
2 実績					
<p>GIGAスクール構想実現に向け、令和3年2月26日に全ての小・中学校の端末納品が完了し、各校での活用が本格的に開始した。また、ICT活用推進校4校（加須小、北川辺西小、昭和中、加須東中）を指定し、授業での活用はもちろん、学習内容と家庭学習をつなぐ学びの深化等、多くの成果を市内の学校へ発信した。新型コロナウイルス感染症に係る学級閉鎖や急な体調の変化等で、やむを得ず登校できない児童生徒に学習用端末を利用した学習保障を市内全ての学校で実施した。</p> <p>【整備状況】（※（1）～（4）は令和2年度までに整備済）</p> <p>（1）学習用端末 Chromebook 8,635台</p> <p>（2）学習支援ソフト ・課題の一斉配布、画面共有、ドリル機能などを有し、授業での活用を支援 ・ICT支援員（1校に月2日配置。授業支援、校内研修等のサポート）</p> <p>（3）フィルタリング ・クラウド版であり、家庭への持ち帰りにも対応。</p> <p>（4）周辺機器等について ①タッチペン ②学校用大型モニター（55インチ、可動式テレビ台とセット）</p> <p>【活用に向けた教員研修等の実施】 ・令和3年7月21日（水）情報モラル教育に関する研修会（オンラインにて実施） ※上記の他にも、情報教育担当者間での、オンライン形式での打合せを実施した。</p> <p>【リースの状況】 ・令和3年11月には、校務系コンピュータのリース入替（159台）を行った。 ・令和3年7月には、市内小・中学校のうち5校のパソコン教室の端末等のリース満了、引き上げ。 ・令和4年2月には、市内小・中学校のうち8校のパソコン教室の端末等のリース満了、引き上げ。</p>					
3 成果					
環境整備、教員研修、活用推進計画の策定が完了したことにより、令和3年度から1人1台端末を活用した学習活動が本格的に実施可能となった。					
4 新型コロナウイルス感染症に係る対応					
【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。					

事業名		学力アップ事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-11
款	10	教育費	当初予算額	6,585,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	6,585,000円
目	03	教育振興費	決算額	2,967,256円
事業の目的	児童生徒の学力向上を図るため、児童生徒の実態に応じたきめ細かな学習指導の展開を目指す。		事業の概要	きめ細やかな学習指導を実施するための非常勤講師の配置をし、児童生徒の学力向上対策等を実施する。 中学生を対象に、土日を活用した中学生学力アップ教室「加須まなびTime」を実施し、学力の向上を図る。
事業の実績・成果				
1 非常勤講師の配置				
<p>【学力向上を図るための非常勤講師】</p> <p>小規模校への人的支援を行い、個に応じたきめ細やかな教育の推進を行うために配置した。各学校において授業を担当し、担当教科における学力の向上に成果を上げた。</p> <p>〈配置校〉 大越小1人 高柳小1人 豊野小1人 鴻荃小1人</p> <p>4校 3人（兼務） 1,647,028円</p>				
2 中学生学力アップ教室「加須まなびTime」				
<p>新型コロナウイルス感染予防に留意しながら、土日に公民館等を活用して、週1回2時間の学習機会を提供した（10～12月に実施）。</p> <p>会場の責任者として学習コーディネーターを、自主学習の補助を行う学習サポーターをそれぞれ配置した。生徒の学力向上だけでなく、土日を有効に活用したことにより、学習習慣も身に付けさせることができた。</p> <p>(1) 【学習コーディネーター】 5会場 5人 197,436円</p> <p>(2) 【学習サポーター賃金】 5会場 8人 174,040円</p> <p>(3) 教材費等 65,882円（公立高等学校入試問題集 ドリル等）</p> <p>○新型コロナウイルス感染症に係る対策 5月～9月、1月～3月の「加須まなびTime」の開催を中止した。 密をさけるために各会場の人数制限をし、使用する部屋を増やした。 参加者全員の検温、アルコール消毒、マスクの着用を徹底した。</p>				

事業名		小学校英語教育推進事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-12
款	10	教育費	当初予算額	20,081,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	20,081,000円
目	03	教育振興費	決算額	18,239,689円
事業の目的	外国語による見方・考え方を働かせ、外国語による言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成する。		事業の概要	全ての市立小学校に外国語活動指導助手を配置する。 英語教育研究員が、全ての市立小学校を計画的に訪問し、担任や外国語指導助手の授業支援や指導を行う。 小学校と中学校の連携のための研修会や授業力向上のための研修会を行う。

事業の実績・成果

担任と外国語活動指導助手とのチームティーチングの充実により、児童が楽しんで授業に参加することができ、児童の外国語によるコミュニケーション能力の向上を図った。

- 1 外国語指導助手の主な活動内容
- ・小学校における「外国語科」や「外国語活動」をはじめとする国際理解教育に係る授業の補助
 - ・小学校における国際理解教育に係る教材開発の補助
 - ・外国の文化や言語等の紹介

2 外国語活動指導助手の配置状況（加須市立全小学校に配置） （単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
配置人数	直接雇用・11 [臨時職員]	直接雇用・14 [臨時職員]	直接雇用・14 [臨時職員]	直接雇用・20 [臨時職員]	直接雇用・20 [会計年度任用職員]
	学校教育課職員・ 1	学校教育課職員・ 1	学校教育課職員・ 1	学校教育課職員・ 1	学校教育課職員・ 1

〈配置校〉

加須小 1人	不動岡小 1人	三俣小 2人	礼羽小 1人	大桑小 1人
水深小 2人	樋遣川小 1人	志多見小 1人	大越小 1人	花崎北小 1人
加須南小 1人	騎西小 1人	田ヶ谷小 1人	種足小 1人	鴻荃小 1人
高柳小 1人	北川辺西小 1人	北川辺東小 1人	大利根東小 1人	原道小 1人
豊野小 1人	元和小 1人			

22校 20人(2校兼務 5名) 17,928,365円

事業名		中学校英語教育推進事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-13	
款	10	教育費	当初予算額	23,809,000円	
項	01	教育総務費	最終予算額	23,809,000円	
目	03	教育振興費	決算額	23,760,000円	
事業の目的	外国語について、言語や文化に対する理解を深め、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。		事業の概要	生徒の英語能力の基礎を養うため、全ての市立中学校に、外国語指導助手を配置する。 英語教育研究員が、全ての市立中学校を計画的に訪問し、英語教員や外国語指導助手の授業支援や指導を行う。 外国語指導助手の授業力向上のための研修会を定期的に行う。 小学校と中学校の連携のための研修会や授業力向上のための研修会を行う。	
	事業の実績・成果				
英語教育研究員の計画的な訪問と授業支援により、英語教員と外国語指導助手の授業の改善が図られ、英語能力の基礎を養うことで、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなど、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。					
1 外国語指導助手（ALT）の主な活動					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校外国語科における英語教員とのチームティーチングの実施 ・ 外国の生活や文化等の紹介 ・ 教材や指導計画作成への協力及びスピーチコンテスト等への協力 					
2 外国語指導助手（ALT）配置状況 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
ALT 配置人数	労働者派遣契約 6	労働者派遣契約 6	労働者派遣契約 6	労働者派遣契約 6	労働者派遣契約 6
〈配置校〉					
昭和中	1人	加須西中	1人	加須東中	1人
加須平成中	1人	加須北中	1人	騎西中	1人
北川辺中	1人	大利根中	1人		
8校 6人（2校兼務 2名） 23,760,000円					

事業名		特別支援教育推進事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-14
款	10	教育費	当初予算額	75,650,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	75,650,000円
目	03	教育振興費	決算額	69,080,722円
事業の目的	児童生徒の教育的ニーズに対応するため、介助を必要とする児童生徒の就学支援体制の充実を図る。		事業の概要	特別支援学級や通常学級で学ぶ児童生徒の教育活動を支援する障がい児介助員を配置する。難聴・言語障害通級指導教室（ことばの教室）を運営する。発達障害・情緒障害通級指導教室を運営する。

事業の実績・成果

1 障がい児介助員の配置

学校生活において個別の支援の必要な児童・生徒が在籍する学校に、障がい児介助員を配置し、教育環境の充実を図った。その結果、障がいのある児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに対応した指導・支援を行うことができた。また、関係学校のみならず、関係諸機関との連携に意を用いた。

○ 障がい児介助員数の推移

(単位：人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
配置人数	小学校 55 中学校 5	小学校 53 中学校 7	小学校 53 中学校 7	小学校 53 中学校 7	小学校 54 中学校 7
合計	60	60	60	60	61

2 特別支援学級等の開設、運営

特別な支援を必要とする児童生徒の指導・支援のため、計画的に特別支援学級や通級指導教室を開設するとともに、その適切な運営に努めた。

○ 令和 3 年度に特別支援学級を開設した学校 29 校

既設	29 校
新設※	2 校（不動岡小、樋遣川小）
増設※	3 校（加須小、水深小、加須平成中）

※ 新設：今まであった障害種の他に、新たな障害種の学級を設置したもの。

※ 増設：特別支援学級に在籍する人数が増え、クラス数が増えたもの。

○ 令和 3 年度に通級指導教室を開設した学校 5 校

既設	5 校
----	-----

・他 2 校で巡回による指導を実施。

事業名		教師用教科書・指導書措置事業																					
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-15																			
款	10	教育費	当初予算額	20,640,000円																			
項	01	教育総務費	最終予算額	20,640,000円																			
目	03	教育振興費	決算額	20,214,118円																			
事業の目的	小・中学校の公教育としての水準の維持を図るために、教科書、指導書を措置し、児童生徒の基礎学力の確実な定着を目指す。		事業の概要	小学校に全教科の教師用指導書セットを各学年に1セットを措置するとともに、小学校の全学級に、教師用教科書及び朱書指導書を措置し教員の指導力向上を図る。																			
事業の実績・成果																							
<p>令和3年度は、中学校が新教科書の使用を開始した。 新学習指導要領に沿った授業展開が図られ、教育の水準維持とともに児童生徒の基礎学力の定着につながった。</p> <p>負担行為額の推移 (単位：円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全域</td> <td style="text-align: center;">238,561</td> <td style="text-align: center;">5,061,795</td> <td style="text-align: center;">1,269,743</td> <td style="text-align: center;">40,482,464</td> <td style="text-align: center;">20,215,000</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>小学校「特別の教科道徳」教科書採択年度</td> <td>小学校「特別の教科道徳」使用開始</td> <td>小学校使用教科書採択年度</td> <td>小学校教科書使用開始 中学校使用教科書採択年度</td> <td>中学校教科書使用開始</td> </tr> </tbody> </table>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全域	238,561	5,061,795	1,269,743	40,482,464	20,215,000	備考	小学校「特別の教科道徳」教科書採択年度	小学校「特別の教科道徳」使用開始	小学校使用教科書採択年度	小学校教科書使用開始 中学校使用教科書採択年度	中学校教科書使用開始
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																		
全域	238,561	5,061,795	1,269,743	40,482,464	20,215,000																		
備考	小学校「特別の教科道徳」教科書採択年度	小学校「特別の教科道徳」使用開始	小学校使用教科書採択年度	小学校教科書使用開始 中学校使用教科書採択年度	中学校教科書使用開始																		

事業名		社会科副読本資料作成事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-16
款	10	教育費	当初予算額	1,134,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	1,134,000円
目	03	教育振興費	決算額	1,112,650円
事業の目的	郷土「加須市」を理解し、地域社会の一員としての自覚をもつとともに、郷土「加須市」を愛する児童の育成を目指す。		事業の概要	3年に一度の周期で小学校第3・4学年用社会科副読本の改訂を行う。また、改訂後は、指導の手引き、評価テスト、ワークプリントを作成し、市立各小学校へ配布して、その活用を図る。
事業の実績・成果				
<p>令和3年度は、新たに改訂する社会科副読本のための情報収集を行った。令和4年度3年生用の社会科副読本を850部作成し、市内全小学校に配布した。令和3年度に実施した評価テストの結果は、「加須市の理解が深まった児童の割合」が68.5%であった。</p> <p>【過去の経過】</p> <p>○ 平成29年度は、平成29年度から市立小学校で使用している社会科副読本の指導の手引きの作成を行った。</p> <p>○ 平成30年度は、令和2年度から使用する新しい社会科副読本作成のための情報収集を行った。平成30年度に実施した評価テストの結果は、「加須市の理解が深まった児童の割合」が64.9%であった。</p> <p>○ 令和元年度は、社会科副読本編集委員会を組織し、新学習指導要領に準拠した内容の社会科副読本を3,100部（令和2年度の小学3年生・4年生と令和3年度の小学3年生全員分）作成し、市立全小学校に配布した。令和元年度に実施した評価テストの結果は、「加須市の理解が深まった児童の割合」が68.0%であった。</p> <p>○ 令和2年度は、社会科副読本に準拠した指導の手引き及び評価テスト、ワークシートを作成し、市立全小学校に配布した。令和2年度に実施した評価テストの結果は、「加須市の理解が深まった児童の割合」が72.5%であった。</p>				

事業名		防災教育推進事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-17
款	10	教育費	当初予算額	983,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	983,000円
目	03	教育振興費	決算額	825,000円
事業の目的	東日本大震災を受け、本市独自の防災教育を推進し、災害発生時に的確な判断の下に、安全な行動によって生命の確保ができる子どもたちの育成を目指す。		事業の概要	拠点避難場所や地域で活躍できる中学生ボランティアリーダーを育成するための研修会を実施する。また、防災教育研修の開催や従来の訓練の方法を見直した引き渡し訓練及び避難訓練などの実施、加須市防災ノート、防災教育指導資料の活用を図る。
事業の実績・成果				
<p>1 加須市防災ノートの活用</p> <p>(1) 実績</p> <p>令和3年度は、令和4年度に使用する「加須市防災ノート」を、小学校新1生年分900冊、小学校新4年生分950冊、中学校新1年生分1,100冊を印刷し、市立全小・中学校に配布した。各学校で活用し、「自分の命は自分で守る」ことができる子供たちの育成を図った。子供たちにとって「わかりやすく」、先生方にとって「使いやすく」、実際に不測の事態の際に使える教材として活用した。</p> <p>(2) 成果</p> <p>学校の教育活動で活用し、「自分の命は自分で守る」ことができる子供たちの育成に向けた取組の充実に資することができた。避難訓練時の事前学習や事後学習の際に防災ノートを活用することで、防災意識を高めることにつながった。また、防災ノートを家庭に持ち帰り、災害発生時の避難行動について家族で話し合うなど、児童生徒ばかりでなく、大人の防災意識の向上を図ることができた。今後も各校で継続的に活用できるようにしていく。</p> <p>2 中学生ボランティアリーダー育成研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p> <p>3 加須市防災教育研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止</p>				

事業名		サイエンススクール事業				
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-20		
款	10	教育費	当初予算額	1,210,000円		
項	01	教育総務費	最終予算額	1,210,000円		
目	03	教育振興費	決算額	0円		
事業の目的	児童の科学や理科への興味・関心を高めるため、加須未来館を活用した理科学習の充実を目指す。		事業の概要	小学校第4学年の全児童を対象に、加須未来館においてプラネタリウムや望遠鏡等を活用した理科学習を実施する。 加須未来館での学習を実施するために、児童が移動するためのバスを措置する。		
事業の実績・成果						
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、小学校の4年生児童を対象とした加須未来館を活用した理科学習を中止とした。						
事業委託内容						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
対象	(学級)	34	33	33	32	30
	(人)	986	940	924	919	894
バス借上料(円)		1,340,280	1,340,280	1,760,000	0	0
バス台数(台)		17	17	17	0	0

事業名		避難者支援就学援助事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード		2211-24
款	10	教育費	当初予算額		741,000円
項	01	教育総務費	最終予算額		741,000円
目	03	教育振興費	決算額		359,891円
事業の目的	東日本大震災により被災した児童生徒の保護者のために、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指す。		事業の概要	被災により援助が必要な児童生徒に対し、学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童生徒会費等の就学援助費を支給する。	

事業の実績・成果

東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第2条第2項及び第3項の市町村を定める政令（平成23年政令第127号）第2条第1項（別表2）及び第2項（別表3）に含まれる市町村における、東日本大震災で被災し経済的に就学困難な児童生徒に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の援助を行った。

被災児童生徒の転入に留意し、必要に応じて就学援助の案内を行い、制度の周知に努めた。

1 被災地別就学援助者数

（単位：人）

合計	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生	小学生	中学生
	5	2	5	3	2	3	2	2	2	2
南相馬市	1	2	1	1		2		1		1
いわき市			1	2						
双葉郡双葉町										
双葉郡大熊町	2								1	
双葉郡浪江町	2		2		1	1	1	1	1	1
双葉郡富岡町			1		1		1			
福島市										

2 事業費

（単位：円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
支給金額	507,309	743,005	386,869	241,750	359,851

事業名		いじめ・不登校対策事業			
担当課	学校教育課	総合振興計画コード	2212-01		
款	10	教育費	当初予算額	18,821,000円	
項	01	教育総務費	最終予算額	18,948,600円	
目	03	教育振興費	決算額	17,861,795円	
事業の目的	すべての児童生徒が楽しく、安心して学校に通えるよう、市立小・中学校におけるいじめの問題を根絶し、併せて不登校問題の解消を目指す。		事業の概要	各学校において、いじめ・不登校の未然防止のための校内指導体制を充実させる。また、家庭や地域と連携し、いじめ・不登校の問題の克服を図る。不登校問題対策委員会を定期的に開催し情報交換及び有効な対応策を検討する。学校や教育センターにさわやか相談員やスクールカウンセラー等を配置し、教育相談体制を充実させる。	
事業の実績・成果					
1 不登校の未然防止と不登校の改善を図る取組 市内8公立中学校にさわやか相談員8人を配置し、スクールカウンセラーとともに個別教育相談や家庭訪問を行うなど、教育支援を行った。 また、教育センターにスクールカウンセラー1人、スクールソーシャルワーカー2人を配置し、教育相談を実施するとともに、適応指導教室「学習室ピア」を設置し、運営の充実を図り、不登校の解消に取り組んだ。教育相談体制の充実や家庭訪問等による児童生徒、保護者一人一人への支援により、児童生徒個々の状況に改善が見られた。					
2 不登校問題対策委員会の開催 11月に不登校問題対策委員会を開催した。					
3 不登校児童生徒数の推移					
(1) 小学校 (単位:人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
不登校児童数	5	28	22	23	28
(2) 中学校 (単位:人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
不登校生徒数	65	100	74	101	111
4 いじめ防止等のための取組					
(1) 全ての市立小・中学校において「学校いじめ防止基本方針」を作成し、計画的、組織的な対応をすることにより、いじめの未然防止、早期発見、早期解消を図った。また、各学校において、小さなトラブルも、いじめの可能性を考えて適切に対応しているため、重大な事態に陥ることはなかった。3学期に起きたいじめについては、解消としていない。(解消とは、いじめの行為が止んで3ヶ月経過した状態である。)					
(2) 年間3回の「いじめ撲滅期間」を設定して集中的にいじめの防止等のための取組を実施することにより、児童生徒、保護者、地域住民への啓発を図った。全市的ないじめ防止への意識の高揚につながった。					
5 令和3年度の小・中学校におけるいじめの認知件数及び解消件数 (単位:件)					
	認知件数	解消件数		認知件数	解消件数
小学校	62	45	中学校	20	16
※ いじめの解消には、3ヶ月以上見守る必要がある。2月以降に認知したいじめについて現在見守りをしている。					
6 いじめ防止等のための組織 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、加須市いじめ問題対策連絡協議会を中止とした。					

事業名		教育センター運営事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2212-02
款	10	教育費	当初予算額	17,880,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	17,880,000円
目	03	教育振興費	決算額	15,399,551円
事業の目的	不登校児童生徒の学校復帰による不登校の解消を図るため、教育相談を充実させるとともに、児童生徒の生きる力を育成するため、教職員の資質向上に向けた研修の充実を図る。		事業の概要	不登校児童生徒の生活改善を図り、学校復帰を目指すため、「学習室ピア」を運営し、対象児童生徒を指導する。 教育相談室の運営や教育相談活動の充実を図る。 教育センターの企画立案のもとに、各種研修会を実施する。

事業の実績・成果

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、加須市教育センター主催の一部の教職員研修をオンラインで実施した。また、生徒指導・教育相談中級研修会は、時間を短縮して対面で実施した。

【講座数・参加人数の推移】

(単位：上段 講座 下段 人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
教職員研修会	19	16	16	0	4
延べ人数	1290	1026	1015	0	107

- 適応指導教室「学習室ピア」を運営し、引きこもりの解消とともに不登校児童生徒の学校復帰を図った。

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
通級児童生徒数	21	15	19	18	21
学校復帰数	17	15	16	16	15

- 教育相談を実施し、健やかな児童生徒の育成及び保護者の不安の解消を図った。

【相談件数の推移】

(単位：件)

相談内容(一部)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
不登校	234	370	289	305	642
障害等	95	108	45	26	16
友人・いじめ	11	13	59	13	8
進路	3	9	14	3	2
学級経営等	41	21	38	12	4
就学相談	12	14	13	5	3

態様別	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電話相談	216	260	297	364	682
来所相談	732	515	365	272	222
自宅訪問	2	3	5	1	0
学校訪問	160	141	136	120	109
関係機関	7	0	1	1	0
合計	1117	919	804	758	1013

事業名		学校いきいきステーション事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2215-01
款	10	教育費	当初予算額	4,225,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	4,225,000円
目	03	教育振興費	決算額	4,132,989円
事業の目的	公立学校（園）の一層の活性化と家庭や地域の教育力の向上のため、学校及び公立幼稚園・家庭・地域が一体となって子どもの健全育成を目指す。		事業の概要	すべての公立学校（園）に、学校（園）と家庭・地域社会の橋渡しとなる「ふれあい推進長（学校応援コーディネーター）」を委嘱し、ボランティアからなる「学校（幼稚園）応援団」を組織する。「学校（幼稚園）応援団」を活用しながら学校（園）・家庭・地域が一体となって様々な活動を展開することで、子どもの健全育成に取り組む。

事業の実績・成果

- 令和3年度は、全ての市立幼稚園及び小・中学校で「学校（幼稚園）応援団」を組織し、学校と地域とが協働しながら諸活動を進めることができた。具体的には、学習支援、学校の環境整備、登下校における安全の確保、学校・家庭・地域の交流活動等を、感染症対策を行ったうえで、各学校の実態に応じて実施した。
- 登下校時における変質者や痴漢等による被害から、児童生徒の安全を確保するため、地域社会や警察署との連携を図り、児童生徒が一時的に避難できる場所としての「子ども110番の家」を各小学校から委託した。児童生徒の安全を地域で一丸となって守る取組として継続的に行っている。

【学校応援団の登録者数の推移】

（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
合計	4,736	4,586	4,254	4,167	3,888

（「子ども110番の家」を含む）

※合併前の旧加須市では、平成17年度から県のモデル事業として取組を開始した。また、旧騎西町、北川辺町、大利根町では、県の事業化を受けて平成20年度から取組を開始した。合併後の平成22年度から「学校いきいきステーション事業」として、全市的に学校応援団の活動を展開している。

以降、全ての市立小学校（22校）に、学校と地域の橋渡し役を果たす「ふれあい推進長（学校応援コーディネーター）」を委嘱し、教育活動を支援する「学校応援団」を組織して、活動を推進してきた。平成23年度からは、市立中学校（8校）全てにおいても学校応援団活動がスタートし、これにより市立全小・中学校（30校）で学校応援団の活動が展開されるようになった。

事業名		保・幼・小中一貫教育事業		
担当課	学校教育課	総合振興計画コード	2215-03	
款	10	教育費	当初予算額	410,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	410,000円
目	03	教育振興費	決算額	700円
事業の目的	学校不適応児童生徒の解消のために、保育所(園)、幼稚園、小・中学校相互の滑らかな接続をめざし、教育指導・内容の充実を図る。		事業の概要	幼児、児童生徒間の異年齢集団による交流活動を通して、豊かな人間性や社会性をはぐくむ。また、教職員が校(園等)種を越えて交流し、互いの指導内容や指導方法を理解し合うことで、教員としての指導力や人間性を高める。
事業の実績・成果				
1 令和3年度の保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校等の交流実績と主な事例				
交流園・校		主な交流内容		回数
幼稚園→保育所(園)		保育所と幼稚園の幼児と一緒に遊ぶ活動や合同による行事		1
幼稚園→小学校		学校行事への参加。合同の体験活動。授業の参観。研究会への参加。		154
幼稚園→中学校		学校行事への参加。合同の体験活動。授業の参観。研究会への参加。		3
小学校→幼稚園		幼稚園行事への参加。児童による読み聞かせの実施。体験活動への参加。		120
小学校→保育所(園)		保育行事への参加。児童による読み聞かせの実施。体験活動への参加。		18
小学校→中学校		児童の中学校見学。生徒指導での情報提供等。		15
中学校→保育所(園)		生徒の保育実習実施。		1
中学校→幼稚園		手作りおもちゃを使った活動。ダンスやゲームによる活動。		9
中学校→小学校		中学校教員による授業の実施。学校紹介。		51
リンクミーティング		各園校の実態及び課題把握 教科学習の交流(外国語活動、英語)		142
2 事業の成果				
<ul style="list-style-type: none"> 異年齢の幼児、児童生徒の縦の交流により、相手を敬ったり思いやったりする等の豊かな心をはぐくむことができた。 教職員が異校種の保育や授業を参観したり、実際に保育や授業を行ったりすることで、発達段階に応じた指導方法を理解し、幼児、児童生徒の校種間の接続を意識するようになった。 市内全中学校区でのリンクミーティングが感染症対策の工夫をしながら実施され、校種間の連携が深くなった。市立小・中学校においては、学力向上や生徒指導での連携を目指す取組もあった。 保育園から中学校まで、地域で目指す子供像を共有し、発達段階に応じた指導を行うことができた。 				
○新型コロナウイルス感染症に係る対策				
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、各校、各園での交流を控えた。 リンクミーティングは、オンラインや少人数での実施等、工夫して開催をした。 				

事業名		あいさつふれあい推進事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2215-06
款	10	教育費	当初予算額	254,000円
項	01	教育総務費	最終予算額	126,400円
目	03	教育振興費	決算額	110,000円
事業の目的	心のふれあうまちづくりのために、あいさつを通して、児童生徒の心の教育の推進や地域の防犯意識の高揚を目指す。		事業の概要	教育機関、地域、行政機関等が一体となった市を挙げた「加須市あいさつ運動～あいさつ さわやか かぞのまち～」を推進する。 年間を通じた継続的な取組及び5月と10月に強化期間を設定しての取組を実施する。

事業の実績・成果

1 地域の方にあいさつをしている児童生徒の割合 (単位：%)

年 度	地域の方に対してあいさつをしている児童生徒の割合				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小学校全体の平均	89.1	98.0	86.4	78.8	79.0
中学校全体の平均	71.9	99.0	74.9	72.0	68.9
小・中学校全体の平均	83.5	98.3	82.6	76.6	75.5

2 地域と連携したあいさつ運動（加須市あいさつ運動）の主な活動

(1) 通年を通じた取組

市立幼稚園、小・中学校が学校や地域の実態に応じて、効果的なあいさつ運動を展開した。

(2) あいさつ強化期間の取組

例年行っている「駅での街頭キャンペーン」などのあいさつ強化期間の取組については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。市役所・各総合支所においては、あいさつ啓発ポスターを掲示し、来庁者に啓発のためのポケットティッシュの配布を行った。

3 緑の少年団活動

不動岡小学校の児童が草花の種まき・苗植えを実施した。

事業名		通学路安全対策事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2215-08	
款	10	教育費	当初予算額	4,000,000円	
項	01	教育総務費	最終予算額	88,953,000円	
目	03	教育振興費	決算額	7,482,200円	
事業の目的	市内の子どもたちの安心・安全の確保のため、登下校において、事故やけがなどによる負傷を避け、安全に登下校できるよう、速やかな対応による通学路環境の改善を目指す。		事業の概要	各学校による通学路の安全点検の結果報告をもとに現地調査を行い、関係課や関係機関と協議の上、対策案を立案し、安全対策を講じる。	
事業の実績・成果					
○ 令和3年度は、通学路安全対策事業費で20箇所の改善を行った。 (単位：上段 箇所 下段 円)					
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
工事箇所数	19	19	28	7	20
事業費	3,918,240	3,996,000	14,287,720	3,454,000	7,482,200円
○ 令和3年度に改善を行った20箇所の内容					
No.	学校名	報告箇所	工事内容		
1	不動岡小学校	不動岡小学校西通り線	グリーンベルトの設置		
2	礼羽小学校	礼羽695	路面標示の強調		
3	礼羽小学校	馬内622	グリーンベルトの設置		
4	大桑小学校	川口1128	外側線、路面標示の修繕		
5	大桑小学校	南篠崎942付近	看板の設置		
6	大桑小学校	川口1283付近	グリーンベルトの設置		
7	水深小学校	大室607	路面標示の設置		
8	志多見小学校	串作525-1付近	交差点マーク、巻き込み線の設置		
9	花崎北小学校	花崎4丁目13	グリーンベルトの設置		
10	花崎北小学校	花崎北2丁目16	排水マス設置		
11	種足小学校	種足橋	グリーンベルトの設置		
12	鴻荃小学校	鴻荃小学校北側道路	路面標示の設置		
13	北川辺東小学校	向古河2427-1	鋼製車止めの設置		
14	北川辺東小学校	向古河281-2	ガードパイプと鋼製車止めの設置		
15	元和小学校	善定寺通り	路面標示の強調		
16	昭和中学校	会の川沿いの道路	指導停止線の設置		
17	加須東中学校	船越(環境浄化センター)	外側線の設置		
18	大利根中学校	北下新井(大久保病院前道路)	交差点マークの設置		
19	大利根中学校	道目(原道小学校南側)	路面標示と看板の設置		
20	大利根中学校	旗井1689	路面標示の強調		
【対応課】					
・道路課2箇所 ・交通防犯課10箇所 ・騎西総合支所地域振興課2箇所					
・北川辺総合支所農政建設課2箇所 ・大利根総合支所地域振興課4箇所					
【成果】					
通学路安全点検の結果をもとに改善が必要と判断した箇所に優先順位をつけ、関係課や関係機関と協議して対応することにより、通学路における児童生徒の安全な環境が維持できた。					

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】

通学路安全対策工事（繰越明許額 81,015,000円）

元和小学校通学路再編成に伴う安全対策工事は、令和3年12月補正において補正予算を計上したが、工事完成までの期間を要することから年度内の完了が困難であり繰り越した。

騎西小学校、水深小学校及び大根東小学校の通学路安全対策工事は、令和4年3月補正において予算計上したが（水深小学校については、さらに追加補正にて計上）、履行期間が短く年度内の完了が困難であることから繰り越した。

事業名		小学校健康推進事業						
担当課	学校教育課	総合振興計画コード	2213-03					
款	10	教育費	当初予算額	28,943,000円				
項	02	小学校費	最終予算額	30,027,000円				
目	01	学校管理費	決算額	25,777,382円				
事業の目的	学校保健安全法に基づき小学校児童及び教職員の健康管理をすることで、教育環境の充実を図る。		事業の概要	学校保健安全法に基づく児童の健康診断（内科・歯科検診、尿検査、心電図検査、脊柱側彎症検査、結核検診精密検査）を実施する。 フッ素塗布、歯磨き指導を実施する。 教職員の健康診断、胃がん、大腸がん検診及びビストレスチェックを実施する。 学校環境衛生検査を実施する。 食物アレルギーに関する職員研修を充実する。				
事業の実績・成果								
1 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の執務内容								
学校医：内科検診、就学時健診、学校保健委員会講師、研修等								
学校歯科医：歯科健診、就学時歯科健診、臨時歯科健診、学校保健委員会講師等								
学校薬剤師：飲料水水質検査及び結果指導、学校環境検査、研修等								
2 学校歯科保健事業における歯科衛生士の派遣								
フッ素塗布：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施 歯みがき指導：延べ35回派遣								
3 児童及び教職員健康診断の受診の推移 (単位 上段：人 下段：円)								
年度 合計	児童健康診断					教職員健康診断		
	尿検査 一次	尿検査 二次	心臓検診	脊柱側彎 検査	結核	健康診断	胃	大腸
平成29年度 8,499 5,435,420	5,744 744,421	551 160,671	962 1,879,260	948 552,684	8 38,410	233 1,912,464	18 83,250	35 64,260
平成30年度 8,321 5,021,604	5,648 731,980	555 161,837	877 1,704,888	981 571,923	6 25,775	207 1,691,496	17 78,625	30 55,080
令和元年度 7,796 4,747,825	5,504 713,318	273 79,606	811 1,586,962	948 552,684	12 45,960	200 1,639,332	15 69,375	33 60,588
令和2年度 7,554 4,821,283	5,356 706,992	209 62,073	787 1,568,280	933 554,202	6 36,060	209 1,747,240	16 75,376	38 71,060
令和3年度 7,524 5,107,234	5,239 864,435	216 71,280	828 1,643,950	971 672,903	7 19,400	200 1,672,000	16 75,376	47 87,890
4 教職員ストレスチェック								
該当教職員 395人 受検者数 370人 受検率93.7% 高ストレス者数 31人								
5 養護教諭B型肝炎予防接種（接種規定回数1人3回） 接種者 3人 延べ接種回数6回								

事業名		小学校管理運営事業		
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-01
款	10	教育費	当初予算額	269,818,000円
項	02	小学校費	最終予算額	285,004,000円
目	01	学校管理費	決算額	227,954,522円
事業の目的	・明るく豊かで活力に満ちた児童の健全な育成を目指し、小学校における教育環境の整備を図る。		事業の概要	・小学校22校について、必要な予算を配分し、管理運営を行う。 ・施設の緊急修繕や危険樹木の剪定、伐採を行う。

事業の実績・成果

1. 小学校の管理運営を行うに当たり、必要諸経費を適切に支出することができた。

・【諸経費過去5年間の推移と対前年比】

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電気料(円)	36,646,446	38,559,958	41,566,963	42,234,646	45,975,451
対前年比(%)	102.32	105.22	107.80	101.61	108.88

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
水道料(円)	17,788,694	18,021,210	16,404,948	12,854,707	13,057,260
対前年比(%)	99.74	101.31	91.03	78.36	101.58

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
修繕料(円)	26,301,517	26,420,519	26,544,667	24,738,563	27,452,347
対前年比(%)	98.89	100.45	100.47	93.20	110.97

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電話料(円)	5,105,628	5,493,647	5,483,225	6,056,507	5,899,505
対前年比(%)	106.20	107.60	99.81	110.46	97.41

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料(円)	17,402,503	14,905,174	14,619,668	15,203,957	17,167,599
対前年比(%)	125.84	85.65	98.08	104.00	112.92

機械警備の委託、消防設備、給食用エレベーターの点検及び修繕を行い、防犯・防火・安全対策の機能維持並びに汚水処理施設及び受水槽の維持管理を行い、環境・衛生の保全に努めた。

新型コロナウイルスの影響により、水泳授業、市内陸上競技会・音楽会は中止となった。

鴻荃小学校灯油流出事故に伴い、給油装置の気密試験、漏油の洗浄及び処分、水路油流出部の止水工事を行った。

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】 繰越明許額 18,706,000円

鴻荃小学校灯油流出事故に伴う土壌汚染調査は、令和3年度に完了しないため令和4年度へ繰り越した。また、油汚染対策工事は、土壌汚染調査の結果等を踏まえ進めていく必要があることから、令和4年度へ繰り越した。

事業名		小学校管理運営事業【繰越明許】		
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-01
款	10	教育費	当初予算額	6,195,000円
項	02	小学校費	最終予算額	6,195,000円
目	01	学校管理費	決算額	6,191,182円
事業の目的	・明るく豊かで活力に満ちた児童の健全な育成を目指し、小学校における教育環境の整備を図る。		事業の概要	・小学校22校について、必要な予算を配分し、管理運営を行う。
事業の実績・成果				
新型コロナウイルス感染症に係る対応 【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。				

事業名		小学校施設整備事業		
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-04
款	10	教育費	当初予算額	44,840,000円
項	02	小学校費	最終予算額	1,031,243,000円
目	01	学校管理費	決算額	131,778,566円
事業の目的	・学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。		事業の概要	・小学校22校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。
事業の実績・成果				
<p>1. 修繕料 決算額 677,600円 4校の消防用設備の修繕を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 新型コロナウイルス感染症に係る対応として、ミストシャワーの修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礼羽小学校 消防用設備修繕 ・樋遣川小学校 消防用設備修繕 ・種足小学校 消防用設備修繕 ・三俣小学校 消防用設備修繕 ・小学校 ミストシャワー修繕（別冊参照） <p>2. 委託料 決算額 29,219,666円 1校の漏水調査を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 不動岡小学校大規模改造工事に係る調査及び設計の業務委託を行った。 新型コロナウイルス感染症に係る対応として、小学校のトイレ洋式化改修工事の設計及び監理の業務委託を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三俣小学校 漏水調査業務委託 ・不動岡小学校 校舎内部アスベスト含有建材分析調査業務委託 ・不動岡小学校 校舎大規模改造工事設計業務委託 ・不動岡小学校 公共下水道区域外流入管渠築造工事設計委託 ・小学校 トイレ洋式化改修工事設計業務委託（別冊参照） ・小学校 トイレ洋式化改修工事（一期工事）監理等業務委託（別冊参照） 				

3. 施設改修工事 決算額 101,607,400 円

3校の消防用設備の交換、1校の浄化槽の交換及び1校の昇降機の改修を行い、施設の適正な維持管理に努めた。

防球ネット等の安全点検を行い、不具合のあった3校の支柱交換工事等を行った。

不動岡小学校校舎大規模改造工事に係る公共下水道区域外流入管渠の築造工事を進めた。

新型コロナウイルス感染症に係る対応として、小学校のトイレ洋式化改修工事を行った。

- ・ 騎西小学校、種足小学校、水深小学校 救助袋ケース交換等工事
- ・ 鴻基小学校 浄化槽交換工事
- ・ 花崎北小学校 昇降機改修工事
- ・ 北川辺西小学校 物置設置工事
- ・ 不動岡小学校、礼羽小学校 防球ネット支柱交換工事
- ・ 田ヶ谷小学校 バックネット改修工事
- ・ 大越小学校 防球ネット（バックネット）改修工事
- ・ 不動岡小学校 公共下水道区域外流入管渠築造工事
- ・ 小学校 トイレ洋式化改修工事（一期工事）（別冊参照）

4. 備品購入費 決算額 273,900 円

1校の教室増加に伴うカーテン及び備品の購入を行った。

- ・ 高柳小学校 普通教室増加分カーテン購入
- ・ 高柳小学校 特別支援教室等備品購入

5. 新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】 繰越明許額 889,091,000 円

不動岡小学校校舎大規模改造工事は令和4年度に行うため、工事費及び関係する費用を令和4年度へ繰り越した。

教室増加に係る工事及び備品購入は、春休み期間に行うことや資材の納入に期間を要するため、令和4年度へ繰り越した。

新型コロナウイルス感染症に係る対応として行うトイレ洋式化改修工事、トイレ手洗い自動水栓交換工事及びエアコン交換工事は、令和3年度内に完了しないため令和4年度へ繰り越した。

手数料 繰越明許額 1,000 円

- ・ 不動岡小学校 排水工事等計画確認審査手数料
- ・ 不動岡小学校 排水設備等工事しゅん工検査手数料

委託料 繰越明許額 23,658,000 円

- ・ 不動岡小学校 校舎大規模改造工事監理業務委託
- ・ 小学校 トイレ洋式化改修工事（二期工事）監理等業務委託（別冊参照）
- ・ 小学校 トイレ手洗い自動水栓交換工事設計業務（別冊参照）

施設改修工事費 繰越明許額 847,842,000 円

- ・ 不動岡小学校 校舎大規模改造工事
- ・ 不動岡小学校 公共下水道区域外流入管渠築造工事
- ・ 高柳小学校、原道小学校、元和小学校 特別支援教室等増加情報通信ネットワーク環境施設整備工事
- ・ 高柳小学校、原道小学校 特別支援教室等の増加に伴う電気設備整備工事
- ・ 原道小学校 特別支援教室増加改修工事
- ・ 大桑小学校 特別支援教室増加改修工事
- ・ 大桑小学校 特別支援教室増加に伴う電気設備整備工事
- ・ 大桑小学校、北川辺西小学校 特別支援教室増加情報通信ネットワーク環境施設整備工事
- ・ 小学校 トイレ洋式化改修工事（二期工事）（別冊参照）
- ・ 小学校 トイレ手洗い自動水栓交換工事（別冊参照）
- ・ 加須小学校 会議室エアコン交換工事（別冊参照）

備品購入費 繰越明許額 15,633,000 円

- ・不動岡小学校 校舎大規模改造工事備品（カーテン）購入
- ・不動岡小学校 校舎大規模改造工事備品（事務机等）購入
- ・小学校 特別支援教室等備品購入
- ・大桑小学校、北川辺西小学校 特別支援教室用備品購入
- ・大桑小学校 特別支援教室増加分カーテン購入

分担金 繰越明許額 1,957,000 円

- ・不動岡小学校 公共下水道区域外流入分担金

事業名		小学校施設整備事業【繰越明許】		
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-04
款	10	教育費	当初予算額	59,778,885 円
項	02	小学校費	最終予算額	59,778,885 円
目	01	学校管理費	決算額	57,738,120 円
事業の目的	・学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。		事業の概要	・小学校 22 校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。

事業の実績・成果

【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】

樋遣川小学校のエアコン交換工事は、資材の納入に期間を要するため、令和3年度へ繰り越した。プール循環ポンプ交換工事、教室増加工事、体育館屋根改修工事及び防鳥ネット設置工事は、3月補正予算により予算確保したもので、令和2年度内に工事が完了しないため令和3年度へ繰り越した。教室増加に係る備品購入は、春休み期間に行うため、令和3年度へ繰り越した。

施設改修工事 決算額 56,460,800 円

5校のプール循環ポンプ等の交換工事を行い、施設の適正な維持管理に努めた。

普通教室及び特別支援教室が設置されたため必要な整備を行った。

新型コロナウイルス感染症に係る対応として、2校の体育館屋根改修工事及び1校の防鳥ネット設置を行った。

- ・加須小学校、花崎北小学校、田ヶ谷小学校、種足小学校、原道小学校 プール循環ポンプ外交換工事
- ・樋遣川小学校 特別支援教室エアコン設置工事
- ・加須小学校 特別支援教室情報通信ネットワーク環境施設整備工事
- ・元和小学校 コンピュータ室普通教室化工事
- ・元和小学校 コンピュータ教室の普通教室化改修電気設備整備工事
- ・元和小学校 普通教室等情報通信ネットワーク環境施設整備工事
- ・大越小学校 体育館屋根改修工事（別冊参照）
- ・元和小学校 体育館屋根改修工事（別冊参照）
- ・花崎北小学校 東側ベランダ防鳥ネット設置工事（別冊参照）

備品購入費 決算額 1,277,320 円

普通教室及び特別支援教室が設置されたため必要な備品を購入した。

特別支援教室の必要な備品を購入した。

- ・加須小学校、樋遣川小学校、元和小学校 特別支援教室等備品購入
- ・水深小学校 特別支援教室備品購入

新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

事業名		小学校就学援助事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-21
款	10	教育費	当初予算額	45,443,000円
項	02	小学校費	最終予算額	45,443,000円
目	02	教育振興費	決算額	34,661,109円
事業の目的	小学校6年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指す。		事業の概要	要保護児童の保護者に対して、修学旅行費及び医療費の就学援助費を支給する。 準要保護児童の保護者に学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、児童会費等の就学援助費を支給する。 認定基準は、生活保護最低生活費認定基準の見直しによる影響がないように基準を設定する。

事業の実績・成果

経済的な理由によって、就学が困難と認められる児童の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。また、保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。
さらに、援助を必要とする時期に速やかな支給が行えるよう「新入学児童生徒学用品費」の入学前支給を行った。

1 就学援助者数の推移 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
就学援助者数	631	629	593	568	545

2 援助費額の推移 (単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
支給額	40,362,160	38,779,522	35,561,267	30,048,851	34,510,809

3 児童数に対する就学援助者の割合 (単位：%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
割合	11.0	11.1	10.7	10.6	10.4

事業名		小学校特別支援教育就学奨励事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-25	
款	10	教育費	当初予算額	5,467,000円	
項	02	小学校費	最終予算額	5,467,000円	
目	02	教育振興費	決算額	4,169,981円	
事業の目的	特別支援学級に在籍する児童及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者のために、通学に係る費用について必要な補助をし、経済的負担の軽減を目指す。		事業の概要	特別支援学級へ在籍する児童及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童の保護者に対し、所得に応じて、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を国の基準により支給する。	
事業の実績・成果					
<p>教育の機会均等の趣旨にのっとり、特別支援学級に就学する児童の保護者に対して、学用品費等を支給し、経済的な負担の軽減を図る。</p> <p>保護者に対し、制度の案内及び周知に努め、利用可能な世帯に対して補助額の多い就学援助制度の案内を図った。</p>					
1 特別支援教育就学奨励費支給者数の推移 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
就学支給者数	105	124	152	157	163
2 支給額の推移 (単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
支給額	2,664,498	3,459,771	3,716,993	2,963,956	4,157,631

事業名		小学校教材用備品整備事業			
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2211-30	
款	10	教育費	当初予算額	2,018,000円	
項	02	小学校費	最終予算額	2,018,000円	
目	02	教育振興費	決算額	1,969,550円	
事業の目的	・理科教育に必要な備品を整備し、理科教育の充実を図る。		事業の概要	・各校の理科備品の整備状況を踏まえ、理科教育設備の充実に必要な備品を整備する。	
事業の実績・成果					
<p>国庫補助（補助率：事業計画額の1/2）を活用し、整備率の低い騎西・北川辺地域に重点を置きながら、各校の理科設備備品を購入し理科教育の振興を図った。</p> <p>● 理科設備備品購入（18校） 決算額 1,969,550円</p> <p>● 理科教育設備整備率</p> <p style="padding-left: 20px;">各学校の理科教育設備の整備率</p> <p style="padding-left: 40px;">= 各学校総計の年度末現有額 ÷ 理科教育振興費国庫補助金交付要綱に定める基準額</p>					
(単位：%)					
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
理科教育設備整備率	86.4	87.5	76.8	76.9	76.6

事業名		中学生夢創造チャレンジ事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-18
款	10	教育費	当初予算額	558,000円
項	03	中学校費	最終予算額	558,000円
目	01	学校管理費	決算額	20,000円
事業の目的	生徒の将来の夢や希望を育むため、進路意識の啓発、高揚を図り、中学生が望ましい職業観や働くことの意義、生き方等を学ぶ機会の充実を目指す。		事業の概要	中学生が人とのふれあいを通して「働くことの意義」や「生き方」について学ぶ、市立各中学校が企画する職場体験学習に必要な消耗品費や保菌検査、損害保険加入等を支援する。 地域の方等から生き方や職業についての話を聞く「ふれあい講演会」の支援を行う。
事業の実績・成果				
<p>1 ふれあい講演会 市内4つの中学校において、新型コロナウイルス感染症対策をしてのふれあい講演会を実施することができた。講師には、東京オリンピックのウェイトリフティング銅メダリスト選手やパラリンピック日本代表（銅メダリスト）、全国骨髄バンク推進連絡協議会顧問の方など、多彩な講師による講演が展開された。この学びの機会を通して、生徒一人一人が、進路決定における視野を広げることができた。</p> <p>2 職場体験学習 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加須市内の全ての学校で中止した。</p> <p>※ 職場体験学習事業所（参考・令和元年度）</p>				
職業分類	事業所（順不同）			
農業	宮内バラ園・サンリツファーム・長花園・大利根造園・栗原造園・トキタ種苗 など			
製造業	いずみ寿司・日大衣料・湖池屋・日本ワイパーブレード・妙高コーポレーション・埼玉北東洋冷蔵・釜屋・ブリヂストンサイクル騎西工場・中央化学・グローリー株式会社・株式会社ラスコ・リーブルテック株式会社・(株)コロパン埼玉工場・根岸研磨 など			
販売	東武ストア加須メイン・イトーヨーカ堂・シャトレーゼ・ウェルシア・カサモ関口商店・とりせん・カスミビバモール・たかのチェーン・ナフコ・セキ薬品・マツモトキヨシ・コメリ・マミーマート・カインドウェア・田辺スポーツ・山崎生花店・小林登商店・コヤナギスポーツ・矢島生花・十勝甘納豆・ガソリンスタンド・コンビニエンスストアの各地区店舗・ミクニライフ&オート・根岸自動車・ヤマダ電機・松勘工業・ワークマン・しまばやし・しまむら・イオンモール羽生 など			
飲食業	てるこう・すき家・デニーズ・とんでん・久下屋脩兵衛・おおぎやフーズ・北海道ラーメン・うなぎの荒川・かたやま・食堂カーちゃん・幸楽苑・コナズコーヒー・ラーメンくりの木・サンドウィッチパブリカ など			
電気工事・建設業	大川緑地開発・吉備工業株式会社・小林土建・ダイユウエンタープライズ・平井板金・臺建設 など			
理容・美容	レガリーニ・真弓美容院・パンダ美容室・小笠原美容室・アクア大利根店理美容室 など			
学校・幼稚園	市立幼稚園・市立小学校・大利根ふじこども園・市内保育園 など			
公共施設	市役所・公民館・市立体育館・加須はなさき公園・加須げんきプラザ・加須東部消防組合・消防署分署・市立図書館・いなほの湯・総合支所 など			
社会福祉施設	市立保育園・ケアビレッジシャローム・みずほの里・デイサービスセンター・あけぼの園・さいたま妙松苑・ワークすみぎわ・けやきハウス・特別養護老人ホーム愛泉苑・グループホーム藤の里・山崎整骨院デイサービス など			
その他	中田病院・柿崎耳鼻咽喉科・騎西クリニック病院・中村動物病院・埼玉りそな銀行・スイミングスクール・むさしの村・武州運輸倉庫株式会社・加須ふれあいクリニック・むさしの歯科・ひだまり接骨院・フラワー歯科・Step up consulting・若山運送・竹内写真館・足利銀行・公文・サン旅行 など			

事業名		生徒派遣援助事業							
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2211-32					
款	10	教育費	当初予算額	800,000円					
項	03	中学校費	最終予算額	800,000円					
目	01	学校管理費	決算額	435,649円					
事業の目的	・明るく豊かで活力に満ちた生徒の健全な育成を目指すために、中学校における各種スポーツ及び文化活動の振興を図る。		事業の概要	・全国大会等に出場する選手の派遣を支援する。					
事業の実績・成果									
・令和3年度全国小中学校体育連盟の競技大会等への生徒派遣費補助金 435,649円									
令和3年度実績 9件(18人)									
	学校名	学年	競技種目	出場種目	大会期日	大会会場	市補助金	県中体連補助金	補助合計
関東大会	昭和中学校	2	水泳	200mバタフライ	8月7日～9日	横浜国際プール(神奈川県横浜市)	41,077	5,480	46,557
		1	水泳	400m自由形					
	騎西中学校	2	水泳	100m・200m背泳ぎ	8月7日～9日	横浜国際プール(神奈川県横浜市)	50,180	5,480	55,660
		2	水泳	100mバタフライ					
	加須西中学校	2	テニス	シングルス	8月7日～8日	智光山公園テニスコート(埼玉県狭山市)	5,228	2,000	7,228
	昭和中学校	3	テニス	ダブルス	8月8日	智光山公園テニスコート(埼玉県狭山市)	4,976	4,000	8,976
	北川辺中学校	2	陸上	110mハードル	8月7日～8日	熊谷市文化スポーツ公園陸上競技場(埼玉県熊谷市)	11,650	2,000	13,650
騎西中学校	2・3	卓球	団体(8人)	8月7日～9日	駒沢オリンピック公園総合運動場(東京都世田谷区)	193,232	18,480	211,712	
全国大会	加須東中学校	3	水泳	100m・200mバタフライ	8月17日～19日	千葉県国際総合水泳場(千葉県習志野市)	30,798	2,930	33,728
	北川辺中学校	2	陸上	110mハードル	8月17日～20日	ひたちなか市笠松運動公園陸上競技場(茨城県ひたちなか市)	72,030	3,470	75,500
	加須西中学校	2	テニス	シングルス	8月20日～21日	会津総合運動公園テニスコート(福島県会津若松市)	26,478	8,120	34,598

事業名		中学校健康推進事業								
担当課		学校教育課			総合振興計画コード		2213-04			
款	10	教育費			当初予算額		14,517,000円			
項	03	中学校費			最終予算額		14,517,000円			
目	01	学校管理費			決算額		13,179,365円			
事業の目的	学校保健安全法に基づき生徒及び教職員の健康を管理することで、教育環境の充実を図る。				事業の概要	学校保健安全法に基づく生徒の健康診断等（内科検診、歯科検診、尿検査、心電図検査、貧血検査、脊柱側彎症検査、結核検診精密検査）を実施する。教職員の健康診断、胃がん、大腸がん検診及びストレスチェックを実施する。生徒に歯科指導を実施する。学校環境衛生検査を実施する。食物アレルギーに関する職員研修を充実する。				
事業の実績・成果										
1 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の執務内容 学校医 内科検診等 学校歯科医 歯科健診、臨時歯科健診等 学校薬剤師 飲料水水質検査及び結果指導、学校環境検査、研修等										
2 学校歯科保健事業における歯科衛生士の派遣 歯科指導（歯周病予防を含む）延べ12回派遣										
3 生徒及び教職員の健康診断受診の推移 (単位 上段：人 下段：円)										
年度 合計	生徒健康診断						教職員健康診断			
	尿検査 一次	尿検査 二次	貧血 検査	心臓 検診	脊柱側 彎検査	結核	健康 診断	胃	大腸	
平成29年度 6,251 4,577,837	2,859 370,526	390 113,724	973 650,937	932 1,810,460	931 542,773	1 1,500	114 935,712	21 97,125	30 55,080	
平成30年度 6,150 4,365,111	2,850 369,360	361 105,267	917 613,473	943 1,835,368	943 549,769	1 6,000	94 771,552	14 64,750	27 49,572	
令和元年度 5,960 4,352,984	2,779 360,158	261 76,107	931 622,839	923 1,796,368	923 538,109	2 3,850	104 851,364	13 60,125	24 44,064	
令和2年度 5,979 4,525,493	2,810 370,920	226 67,122	902 615,164	952 1,884,960	935 555,390	4 11,160	111 927,960	7 32,977	32 59,840	
令和3年度 5,900 4,458,255	2,801 462,165	208 68,640	928 632,896	922 1,825,560	919 636,867	0 0	90 752,400	7 32,977	25 46,750	
4 教職員ストレスチェック 該当教職員 208人 受検者数 193人 受検率92.8% 高ストレス者数 11人										
5 養護教諭B型肝炎予防接種（接種規定回数1人3回） 接種者 0人 延べ接種回数 0回										

事業名		中学校管理運営事業			
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-02	
款	10	教育費	当初予算額	153,679,000円	
項	03	中学校費	最終予算額	153,679,000円	
目	01	学校管理費	決算額	125,249,902円	
事業の目的	・明るく豊かで活力に満ちた生徒の健全な育成を目指し、中学校における教育環境の整備を図る。		事業の概要	・中学校8校について、必要な予算を配分し、管理運営を行う。 ・施設の緊急修繕や危険樹木の剪定、伐採を行う。	
事業の実績・成果					
1. 中学校の管理運営を行うに当たり、必要諸経費を適切に支出することができた。					
・【諸経費過去5年間の推移と対前年比】					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電気料(円)	20,081,253	20,249,437	19,230,709	20,067,460	22,610,020
対前年比(%)	105.73	100.84	94.97	104.35	112.67
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
水道料(円)	8,162,418	8,074,345	8,293,021	6,582,339	7,122,003
対前年比(%)	94.32	98.92	102.71	79.37	108.20
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
修繕料(円)	14,822,918	14,972,089	15,168,758	12,073,281	15,676,571
対前年比(%)	100.07	101.01	101.31	79.59	130.23
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電話料(円)	2,414,918	2,475,744	2,618,518	2,650,230	2,858,405
対前年比(%)	105.47	102.52	105.77	101.21	107.85
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
委託料(円)	9,809,604	8,331,460	10,420,968	9,232,200	9,459,860
対前年比(%)	121.47	84.93	125.08	88.59	102.47
<p>機械警備の委託、消防設備、給食用エレベーターの点検及び修繕を行い、防犯・防火・安全対策の機能維持並びに汚水処理施設及び受水槽の維持管理を行い、環境・衛生の保全に努めた。</p> <p>・部活動の大会に参加するためのバス借上料 8,182,233円 ・令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、音楽会は中止となった。</p>					

事業名		中学校管理運営事業【繰越明許】		
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-02
款	10	教育費	当初予算額	2,253,000円
項	03	中学校費	最終予算額	2,253,000円
目	01	学校管理費	決算額	2,251,318円
事業の目的	・明るく豊かで活力に満ちた生徒の健全な育成を目指し、中学校における教育環境の整備を図る。		事業の概要	・中学校8校について、必要な予算を配分し、管理運営を行う。
事業の実績・成果				
新型コロナウイルス感染症に係る対応 【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。				

事業名		中学校施設整備事業		
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2214-05
款	10	教育費	当初予算額	3,679,000円
項	03	中学校費	最終予算額	123,647,000円
目	01	学校管理費	決算額	12,755,674円
事業の目的	・学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。		事業の概要	・中学校8校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。
事業の実績・成果				
<p>1. 修繕料 決算額 887,040円 2校の消防用設備の修繕を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 新型コロナウイルス感染症に係る対応として、ミストシャワーの修繕を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須西中学校 消防用設備修繕 ・大利根中学校 消防用設備修繕 ・中学校 ミストシャワー修繕（別冊参照） <p>2. 委託料 決算額 6,409,334円 新型コロナウイルス感染症に係る対応として、中学校のトイレ洋式化改修工事の設計の業務委託を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校 トイレ洋式化改修工事設計業務委託（別冊参照） <p>3. 施設改修工事 決算額 5,230,500円 3校の消防用設備の交換及び1校の廊下床の改修を行い、施設の適正な維持管理に努めた。 防球ネット等の安全点検を行い、不具合のあった3校の支柱交換工事等を行った。 新型コロナウイルス感染症に係る対応として、加須東中学校の防鳥ネット設置工事を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須西中学校、加須東中学校、大利根中学校 救助袋ケース交換等工事 ・加須東中学校 特別教室棟1階廊下床改修工事 ・加須北中学校 防球ネット改修工事 ・加須西中学校 防球ネット改修工事 ・北川辺中学校 南グラウンド開口部フェンス設置工事 ・加須東中学校 特別教室棟2階ベランダ防鳥ネット設置工事（別冊参照） 				

4. 備品購入費 決算額 228,800 円 1 校の朝礼台の購入を行った。 ・加須西中学校 朝礼台購入
5. 新型コロナウイルス感染症に係る対応 【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。 【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】 繰越明許額 109,554,000 円 教室増加に係る備品購入は、春休み期間に行うため、令和4年度へ繰り越した。 新型コロナウイルス感染症に係る対応として行うトイレ洋式化改修工事、トイレ手洗い自動水栓交換工事及びエアコン交換工事は、令和3年度内に完了しないため令和4年度へ繰り越した。 委託料 繰越明許額 6,713,000 円 ・中学校 トイレ洋式化改修工事監理等業務委託（別冊参照） ・中学校 トイレ手洗い自動水栓交換工事設計業務（別冊参照） 施設改修工事費 繰越明許額 102,044,000 円 ・中学校 トイレ洋式化改修工事（別冊参照） ・中学校 トイレ手洗い自動水栓交換工事（別冊参照） ・騎西中学校 事務室エアコン交換工事（別冊参照） 備品購入費 繰越明許額 797,000 円 ・中学校 特別支援教室等備品購入

事業名		中学校施設整備事業【繰越明許】	
担当課	教育総務課	総合振興計画コード	2214-05
款	10 教育費	当初予算額	13,993,000 円
項	03 中学校費	最終予算額	13,993,000 円
目	01 学校管理費	決算額	11,788,149 円
事業の目的	・学校施設の整備・充実を図り、安全で快適な学習環境を確保する。	事業の概要	・中学校8校について、環境改善を要する施設を常に把握し、優先度を判断して計画的に修繕、改修工事及び施設備品の購入を行う。
事業の実績・成果			
【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】 （仮称）北川辺コミュニティセンター整備は、令和3年度に行うため、関連する学校トイレ改修工事の費用を令和3年度へ繰り越した。 教室増加に係る備品購入は、春休み期間に行うため、令和3年度へ繰り越した。 委託料 決算額 457,675 円 北川辺中学校の特別教室棟1階のトイレを全面改修し教育環境の改善を図った。 ・北川辺中学校（仮称）北川辺コミュニティセンター整備工事監理等業務委託（学校トイレ分） 施設改修工事 決算額 10,715,024 円 北川辺中学校の特別教室棟1階のトイレを全面改修し教育環境の改善を図った。 ・北川辺中学校（仮称）北川辺コミュニティセンター整備工事（学校トイレ分） ・北川辺中学校（仮称）北川辺コミュニティセンター整備機械設備工事（学校トイレ分） ・北川辺中学校（仮称）北川辺コミュニティセンター整備電気設備工事（学校トイレ分） 備品購入費 決算額 615,450 円 普通教室及び特別支援教室が設置されたため必要な備品を購入した。 ・加須平成中学校、加須東中学校 特別支援教室等備品購入			

事業名		中学校就学援助事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード		2211-23
款	10	教育費	当初予算額		51,094,000円
項	03	中学校費	最終予算額		51,094,000円
目	02	教育振興費	決算額		33,142,199円
事業の目的	中学校3年間の普通教育を保障し、義務教育の円滑な実施のため、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に、必要な援助をし、経済的負担の軽減を目指す。		事業の概要	要保護生徒の保護者に対して、修学旅行費、医療費の就学援助費を支給する。 準要保護生徒の保護者に学用品費、新入学学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費、医療費、PTA会費、生徒会費等の就学援助費を支給する。 認定基準は、生活保護最低生活費認定基準の見直しによる影響がないように基準を設定する。	
事業の実績・成果					
<p>経済的な理由によって、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して、給食費、学用品費、校外活動費等の必要な援助を行った。また、保護者に対し、就学援助制度の案内を行い制度の周知に努めた。さらに、援助を必要とする時期に速やかな支給が行えるよう「新入学児童生徒学用品費」の入学前支給を行った。</p>					
1 就学援助者数の推移 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
就学援助者数	392	379	388	361	376
2 援助費額の推移 (単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
支給額	43,014,946	40,201,236	39,915,707	29,737,282	33,142,199
3 生徒数に対する就学援助者の割合 (単位：%)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
割合	13.6	13.2	13.8	12.7	13.3

事業名		中学校特別支援教育就学奨励事業			
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-26	
款	10	教育費	当初予算額	3,701,000円	
項	03	中学校費	最終予算額	3,701,000円	
目	02	教育振興費	決算額	1,536,186円	
事業の目的	特別支援学級に在籍する生徒及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者のために、通学に係る費用について必要な補助をし、経済的負担の軽減を目指す。		事業の概要	特別支援学級へ在籍する生徒及び学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒の保護者に対し、所得に応じて、学用品費、新入学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を国の基準により支給する。	
事業の実績・成果					
<p>教育の機会均等の趣旨にのっとり、特別支援学級に就学する生徒の保護者に対して、学用品費等を支給し、経済的な負担の軽減を図る。</p> <p>保護者に対し、制度の案内及び周知に努め、利用可能な世帯に対して補助額の多い就学援助制度の案内を図った。</p>					
1 特別支援教育就学奨励費支給者数の推移 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
就学支給者数	46	51	54	68	56
2 支給額の推移 (単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
支給額	1,962,921	2,209,405	1,779,299	1,960,318	1,532,120

事業名		中学校教材用備品整備事業			
担当課		教育総務課	総合振興計画コード	2211-31	
款	10	教育費	当初予算額	1,518,000円	
項	03	中学校費	最終予算額	1,518,000円	
目	02	教育振興費	決算額	1,488,740円	
事業の目的	・理科教育に必要な備品を整備し、理科教育の充実を図る。		事業の概要	・各校の理科備品の整備状況を踏まえ、理科教育設備の充実に必要な備品を整備する。	
事業の実績・成果					
<p>国庫補助（補助率：事業計画額の1/2）を活用し、整備率の低い騎西・大和地域に重点を置きながら、各校の理科設備備品を購入し理科教育の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 理科設備備品購入（8校）決算額 1,488,740円 ● 理科教育設備整備率 各学校の理科教育設備の整備率 ＝ 各学校総計の年度末現有額 ÷ 理科教育振興費国庫補助金交付要綱に定める基準額 					
(単位：%)					
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
理科教育設備整備率	83.2	84.1	80.5	80.5	83.4

事業名		幼稚園預かり保育事業		
担当課	こども保育課	総合振興計画コード	2131-17	
款	10	教育費	当初予算額	13,038,000円
項	04	幼稚園費	最終予算額	13,038,000円
目	01	幼稚園費	決算額	6,721,170円
事業の目的	仕事など家庭の事情により、保育の延長が必要な幼児に対して、公立幼稚園で預かり保育を実施することにより、子育てを支援する。	事業の概要	保護者の就労・入通院や家族の看護・介護等により、通常の保育終了の午後3時から4時30分までの1.5時間、定期的、または一時・緊急時に保育を必要とする幼児を対象に保育を行う。 定期利用 月額2,200円 一時・緊急 日額200円 無償化の認定を申請し、承認されると、預かり保育料は無償になる。	
事業の実績・成果				
1 保護者の利用希望のあった8園で預かり保育を実施し、子育て支援を行った。				
2 実施形態 (1) 定期利用 年間又は3か月以上を通じて継続的な利用者 (2) 一時・緊急時利用 短期間の継続的な利用者又は断続的な利用者及び緊急時の一時的利用者				
3 預かり保育利用者延べ人数 (単位：人)				
		令和3年度		
幼稚園名		うち定期利用者	うち一時・緊急時利用者	
加須幼稚園	1,070	707	363	
不動岡幼稚園	336	218	118	
三俣幼稚園	1,328	1,018	310	
大桑幼稚園	1,374	1,114	260	
水深幼稚園	977	855	122	
騎西中央幼稚園	1,427	1,099	328	
騎西南幼稚園	185	123	62	
北川辺幼稚園	1,529	1,356	173	
合計	8,226	6,490	1,736	
※ 子育てのための施設等利用給付の認定を受けると、預かり保育料は無償となる。				

事業名		公立幼稚園管理運営事業			
担当課	こども保育課	総合振興計画コード	2141-01		
款	10	教育費	当初予算額	134,889,000円	
項	04	幼稚園費	最終予算額	138,690,700円	
目	01	幼稚園費	決算額	124,093,182円	
事業の目的	公立幼稚園（13園）の適正な管理運営を行う。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園13園について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適正に管理し、管理運営を行う。 幼児、教職員の健康診断等を実施。 幼稚園の環境衛生検査を実施する。 産休代替、欠員補充職員を配置する。 幼稚園補助員を配置する。 	
事業の実績・成果					
諸経費過去5年間の推移					
(単位：円)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
電気料	5,944,977	6,348,052	7,951,569	8,207,323	9,008,101
水道料	1,626,746	1,884,279	1,678,161	1,370,036	1,333,647
修繕料	4,509,069	4,862,871	4,534,529	4,526,960	4,251,253
電話料	1,217,865	1,257,994	1,173,675	1,313,709	1,156,360
委託料	5,339,968	5,341,688	5,058,233	6,841,521	4,704,808
<p>機械警備の委託、消防設備、給食用リフトの点検及び施設の修繕を行い、防犯・防火・安全対策の機能維持並びに汚水処理施設及び受水槽の維持管理を行い、環境・衛生の保全に努めた。</p>					
(単位：人)					
公立幼稚園園児数の推移（各年5月1日現在）					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
園児数	745	705	669	662	636
<p>○保育士等処遇改善臨時特例事業 151,700円 新型コロナウイルス感染症対応や少子化等への対応が重なる最前線となる幼稚園に勤務する幼稚園教諭の処遇改善のため、国の「保育士等処遇改善臨時特例事業実施要綱」に基づき、幼稚園教諭の賃金を引き上げる措置（令和4年2月分から）を講じた。（改善額 7,420円/月） その結果、幼稚園に勤務する職員の処遇について、更なる改善を図ることができた。 なお、当該改善については国の補助金（国10/10）を活用して実施した。</p>					
<p>○新型コロナウイルス感染症に係る対応 【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。</p>					
<p>【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】 消耗品費・備品購入額（繰越明許額 3,398,000円） 新型コロナウイルス感染症対策として、公立幼稚園に必要な消耗品及びICT環境整備備品を整備するための予算を補正予算として上程したが、補正予算議案後から年度末までに当該消耗品及びICT環境整備備品の購入・納品が困難であったため繰り越した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策消耗品 503,000円 新型コロナウイルス感染症対策 ICT環境整備備品 2,895,000円 					

事業名		公立幼稚園管理運営事業【繰越明許】		
担当課		こども保育課	総合振興計画コード	2141-01
款	10	教育費	当初予算額	14,108,000円
項	04	幼稚園費	最終予算額	14,108,000円
目	01	幼稚園費	決算額	13,441,972円
事業の目的	公立幼稚園（13園）の適正な管理運営を行う。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 公立幼稚園13園について、必要な消耗品費、印刷製本費、光熱水費、修繕費、委託料、土地借上料、備品購入費などを適正に管理し、管理運営を行う。 幼児、教職員の健康診断等を実施。 幼稚園の環境衛生検査を実施する。 産休代替、欠員補充職員を配置する。 幼稚園補助員を配置する。
事業の実績・成果				
<p>【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策備品のため、全国的に商品在庫がない状況であることから、年度末までの納品が困難であったため繰り越した。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症に係る対応</p> <p>【1. 感染予防】を実施した（別冊参照）。</p>				

事業名		家庭の学びと地域の絆推進事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2215-05
款	10	教育費	当初予算額	130,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	130,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	15,000円
事業の目的	家族・地域の絆づくりの一層の推進のため、「家庭の教育力」と「地域の教育力」の向上を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 家族や地域の絆を深めるために「就学前子育て講座、親の学習講座、家庭教育学級」を子育て中の保護者を対象に開催するなど、子どもと親の育ちを応援する学びの機会を充実する。 関係団体と連携して絆づくり啓発品を配付しながらあいさつ運動を継続する。
事業の実績・成果				
<p>○加須地域</p> <p>「世代間の交流」、「子育て講座」、「人権教育」等をテーマに心豊かな人間形成を育むための講座などを開催した。</p> <p>開催内容</p> <p>実施公民館：加須地域3公民館（大桑公民館、水深公民館、大越公民館）</p> <p>延べ実施回数：4回</p> <p>延べ参加者数：135人</p> <p>【子育てワンポイントセミナー】</p> <p>地域市民ボランティアである「子育て支援“ひだまり”」と連携を図りながら、小さな子供を持つ親子の居場所や学習機会を提供する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。</p>				

○騎西地域

就学時健康診断の機会を捉え、その保護者を対象にした「子育て講座」を開催し、学校や家庭での児童に対する保護者の悩みや不安の解消を図った。

開催内容

- ・子育て講座

延べ参加者数：147人（5講座開催）

○北川辺地域

就学時健康診断の機会を捉え、その保護者を対象にした「家庭教育学級（親の学習講座）」を開催し、学校や家庭での児童に対する保護者の悩みや不安の解消を図った。

開催内容

- ・親の学習講座（北川辺地内 2小学校（各1回）にて開催）

延べ参加者数：51人

○大利根地域

就学時健康診断の機会を捉え、その保護者を対象にした「家庭教育学級」を開催し、学校や家庭での児童に対する保護者の悩みや不安の解消を図った。

また、家族や地域の絆を深め、地域の教育力の向上を図る目的で、「家庭・地域と児童のきずな参観」を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

開催内容

- ・子育て講座（大利根地域内4小学校（4回）で実施）

延べ参加者数：120人

- ・令和3年度 家庭・地域と児童のきずな参観

（単位：人）

学校名	実施日	参加者数
原道小学校	中止	
豊野小学校	中止	
元和小学校	中止	
大利根東小学校	中止	

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

※家庭の学びと地域の絆推進事業は各地域で実施されており、各地域の実情を周知するため、各地域での実績報告としている。

事業名		青少年健全育成事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2215-07
款	10	教育費	当初予算額	3,018,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	3,018,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	1,911,413円
事業の目的	青少年の健全な発達を促し、自主性・社会性や正義感・倫理観を持った豊かな人間性を育むため、地域と一体となった青少年関係団体の活動の充実を図る。		事業の概要	・青少年の健全な発達および地域の教育力の向上のため、青少年関係団体の活動を支援したり、青少年関係団体と連携し協働で事業を行う。
事業の実績・成果				
<p>1 社会教育関係団体への活動支援、助成等を行い、社会教育の振興を図りつつ、団体としての自立を促した。</p> <p>・青少年健全育成事業は各地域で実施されており、各地域の特性を周知するため、各地域での実績報告としている。</p> <p>① 社会教育団体への助成、組織等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須市PTA連合会 639,000円 ・加須市青少年相談員協議会 595,000円 ・加須市青少年育成市民会議 354,000円 <p>○加須地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボーイスカウト 90,000円 ・ガールスカウト 90,000円 <p>○騎西地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須市騎西子ども会育成連絡協議会 16,000円 <p>○北川辺地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須市北川辺子ども会育成連絡協議会 0円 <p>○大利根地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須市大利根子ども会育成連絡協議会 95,000円 <p>② 社会教育団体活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加須市PTA連合会 市長との懇談会（中止）、教育座談会、役員等研修会、広報紙P連だより第12号発行、役員会議（4回）、第9回加須市郷土かるた大会審判員協力（中止） ・加須市青少年相談員協議会 合同事業（中止） 加須支部：少年教室、成人式協力、定例会議 騎西支部：バスハイク（中止）、成人式協力、定例会議 北川辺支部：主催事業（中止）、商工会サマーフェスタ協力（中止）、子ども会バスツアー協力（中止）、成人式協力（中止）、定例会議（中止） 大利根支部：利根川河川敷清掃（中止）、サマーチャレンジ保育協力（中止）、バスハイク（中止）、福祉ふれあい広場協力（中止）、定例会議 ・加須市青少年育成市民会議 第9回加須市郷土かるた大会、加須市少年の主張大会（中止） 青少年育成加須市民会議 青少年非行防止パトロール、あいさつ運動、広報紙「スマイル」発行 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した事業 加須地域市民まつり参加、非行防止特別強調月間街頭キャンペーン、親子ふれあい事業（クリスマスの集い）、お雛祭り・お茶会、夏祭り・節分会 防犯キャンペーン 				

青少年育成加須市騎西市民会議

青少年非行防止パトロール（一部中止）、各支部助成

○加須地域

- ・ボーイスカウト
規律訓練、宿泊訓練、野営訓練、キャンプ
- ・ガールスカウト
駅清掃、募金活動、花植え込み、キャンプ

○騎西地域

- ・加須市騎西子ども会育成連絡協議会
彩の国 21 世紀郷土かるた騎西地域大会(中止)、同県大会(中止)、加須市郷土かるた大会(中止)、役員会議

○北川辺地域

- ・加須市北川辺子ども会育成連絡協議会
商工会サマーフェスタ協力(中止)、子ども会バスツアー(中止)、加須市郷土かるた大会(中止)、役員会議、彩の国 21 世紀郷土かるた北川辺地域大会(中止)、同県大会(中止)

○大利根地域

- ・加須市大利根子ども会育成連絡協議会
彩の国 21 世紀郷土かるた大利根大会、同県大会(中止)、加須市郷土かるた大会(中止)、おおとね郷土かるた大会(中止)、福祉ふれあい広場協力(中止)、人権教育研修会

2 令和3年度加須市少年の主張大会（中止）

日時：令和4年2月12日（土） 午前10時から午後4時

場所：加須文化・学習センター（パストラルかぞ小ホール）

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。
- なお、各小・中学校から代表として発表を予定していた児童・生徒へ各学校を通じ、記念品の贈呈を行う。
- ・参加児童生徒 30 名（市内市立小・中学校代表各 1 名）

（単位：人）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
観覧者数	546	555	569	0	0

事業名		かぞ子ども大学事業			
担当課		子育て支援課	総合振興計画コード	2215-16	
款	10	教育費	当初予算額	274,000円	
項	05	社会教育費	最終予算額	274,000円	
目	01	社会教育総務費	決算額	1,735円	
事業の目的	地域で子どもを育てるしくみをつくり、地域の教育力向上を図る。		事業の概要	子ども大学実行委員会に参画し、入学・修了式のほかに年間5回程度の講義を行う。講義内容は、「はてな学」、「ふるさと学」、「生き方学」の3つのテーマを学習する。	
事業の実績・成果					
平成国際大学や加須青年会議所、埼玉県と協働して「子ども大学かぞ」を実施し、子どもの学ぶ力や地域の教育力の向上を図った。なお、「子ども大学かぞ」は平成26年度から実施している。					
1 対象者 市内在住の小学4年生～6年生					
2 学習回数及び参加者数					
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
学習回数(回)	6	6	6	3	0
参加者数(人)	56	50	54	29	0
※ 令和3年度は、実行委員会を3回、子ども実行委員会を2回実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、講義及び修学旅行を中止した。					

事業名		成人式開催事業																																																																		
担当課	生涯学習課	総合振興計画コード	2215-17																																																																	
款	10	教育費	当初予算額	2,183,000円																																																																
項	05	社会教育費	最終予算額	2,524,704円																																																																
目	01	社会教育総務費	決算額	1,742,710円																																																																
事業の目的	青少年の健全育成のため、新成人を祝い、励まし、成人としての意識の高揚と自覚を促す。	事業の概要	成人式実行委員の協議・運営により、成人式典および各地域毎のアトラクションを行う。																																																																	
事業の実績・成果																																																																				
<p>新成人の門出を祝福し、社会人としての自覚と心構えを認識していただくように式典を実施した。</p> <p>1 開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染防止のため、4地域で分散開催、このうち加須地域については3部制とし中学校区ごとに開催 出身中学校区ごとに記念撮影 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>加須地域</th> <th>騎西地域</th> <th>北川辺地域</th> <th>大利根地域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日(令和4年)</td> <td colspan="4">1月9日(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>加須文化・学習センター</td> <td>騎西総合体育館</td> <td>北川辺文化・学習センター</td> <td>大利根文化・学習センター</td> </tr> <tr> <td>式典内容</td> <td colspan="4">・式典・記念写真撮影</td> </tr> <tr> <td>該当者数(人)</td> <td>624</td> <td>191</td> <td>85</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>出席者数(人)</td> <td>462</td> <td>141</td> <td>67</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>出席率(%)</td> <td>74.0</td> <td>73.8</td> <td>78.8</td> <td>79.0</td> </tr> <tr> <td>記念品</td> <td>DVD-R(集合写真、個人写真等)</td> <td>DVD-R(集合写真、個人写真等)</td> <td>DVD-R(集合写真、個人写真等)</td> <td>DVD-R(集合写真、個人写真等)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 実施形態</p> <p>各地域で、実行委員制度により実施 (市内中学校出身の新成人による実行委員会を組織し、主体的な式典の企画・運営が行われた。)</p> <p>3 参加者の推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>該当者数(人)</td> <td>1,238</td> <td>1,141</td> <td>1,119</td> <td>1,000</td> <td>1,014</td> </tr> <tr> <td>出席者数(人)</td> <td>918</td> <td>807</td> <td>794</td> <td>701</td> <td>760</td> </tr> <tr> <td>出席率(%)</td> <td>74.2</td> <td>70.7</td> <td>71.0</td> <td>70.1</td> <td>75.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>住所を有している方及び連絡を受けた方に、11月に案内状を送付した。</p>						加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	開催日(令和4年)	1月9日(日)				開催場所	加須文化・学習センター	騎西総合体育館	北川辺文化・学習センター	大利根文化・学習センター	式典内容	・式典・記念写真撮影				該当者数(人)	624	191	85	114	出席者数(人)	462	141	67	90	出席率(%)	74.0	73.8	78.8	79.0	記念品	DVD-R(集合写真、個人写真等)	DVD-R(集合写真、個人写真等)	DVD-R(集合写真、個人写真等)	DVD-R(集合写真、個人写真等)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	該当者数(人)	1,238	1,141	1,119	1,000	1,014	出席者数(人)	918	807	794	701	760	出席率(%)	74.2	70.7	71.0	70.1	75.0
	加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域																																																																
開催日(令和4年)	1月9日(日)																																																																			
開催場所	加須文化・学習センター	騎西総合体育館	北川辺文化・学習センター	大利根文化・学習センター																																																																
式典内容	・式典・記念写真撮影																																																																			
該当者数(人)	624	191	85	114																																																																
出席者数(人)	462	141	67	90																																																																
出席率(%)	74.0	73.8	78.8	79.0																																																																
記念品	DVD-R(集合写真、個人写真等)	DVD-R(集合写真、個人写真等)	DVD-R(集合写真、個人写真等)	DVD-R(集合写真、個人写真等)																																																																
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																															
該当者数(人)	1,238	1,141	1,119	1,000	1,014																																																															
出席者数(人)	918	807	794	701	760																																																															
出席率(%)	74.2	70.7	71.0	70.1	75.0																																																															

事業名		生涯学習推進計画進行管理事業																																													
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2311-02																																											
款	10	教育費	当初予算額	133,000円																																											
項	05	社会教育費	最終予算額	133,000円																																											
目	01	社会教育総務費	決算額	41,200円																																											
事業の目的	市民の生涯学習活動の充実を図るため、学習機会の拡充や学習情報の提供、学習相談の充実、自主学習活動の支援など、市民の学習活動を支援する環境整備を計画的に推進する。		事業の概要	計画の進捗状況の把握及び点検、評価を実施するとともに、推進会議や市民等からの助言や意見等を踏まえ、適切な進行管理を行う。																																											
事業の実績・成果																																															
<p>生涯学習推進会議と社会教育委員会議を一元化した「生涯学習推進会議」を開催し、「第2次加須市生涯学習推進計画」に掲載する関係事務事業の点検・評価やその他議事に関して説明を行い、各委員から意見をいただき改善を図った。</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、実施回数を1回減らして書面による会議を実施した。</p> <p>令和2年度が「第2次加須市生涯学習推進計画」の最終年度となるため、計画の総合評価を行った。</p> <p>1 会議の開催 ○加須市生涯学習推進会議開催回数：2回</p> <p>2 「第2次加須市生涯学習推進計画」に位置付けられた事業の取組結果 ○「目標を達成」・「概ね達成」の割合：91.89%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>基本目標</th> <th>目標を達成</th> <th>概ね達成</th> <th>やや遅れている</th> <th>大幅に遅れている</th> <th>未着手</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯学習活動の促進</td> <td>5</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>芸術文化の振興と郷土愛の醸成</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>文化財の保存・活用</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>図書サービスの充実</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>14</td> <td>20</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table>						基本目標	目標を達成	概ね達成	やや遅れている	大幅に遅れている	未着手	計	生涯学習活動の促進	5	11	2	0	0	18	芸術文化の振興と郷土愛の醸成	1	4	0	0	0	5	文化財の保存・活用	7	0	1	0	0	8	図書サービスの充実	1	5	0	0	0	6	計	14	20	3	0	0	37
基本目標	目標を達成	概ね達成	やや遅れている	大幅に遅れている	未着手	計																																									
生涯学習活動の促進	5	11	2	0	0	18																																									
芸術文化の振興と郷土愛の醸成	1	4	0	0	0	5																																									
文化財の保存・活用	7	0	1	0	0	8																																									
図書サービスの充実	1	5	0	0	0	6																																									
計	14	20	3	0	0	37																																									

事業名		生涯学習きっかけづくり支援事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2311-03
款	10	教育費	当初予算額	4,679,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	4,679,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	1,373,025円
事業の目的	市民の学習参加のきっかけづくりと生涯学習活動を促進するために、市民一人ひとりがそれぞれの年代やライフスタイルに応じて、自由に学び、楽しみ、その学習成果を地域社会に活かせる仕組みを整備し、併せて地域の活性化を促進する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 先駆的、話題性のあるテーマのセミナー（講座）を生涯学習施設等と連携し開催する。 生涯学習情報を掲載した情報紙等を充実させ、市民へ啓発周知する。

事業の実績・成果

1 公民館講座

子どもから高齢者まで心の豊かさや生きがいのための学習機会を提供し、一人ひとりの学習意欲を高め、生活を充実させ学習成果を生かせる、生涯学習活動の一層の推進を図るため公民館講座を開設している。

令和3年度実施の高齢者学級、人権教育学級及び一般講座など公民館主催講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講者数の人数制限を行いつつ実施した。また、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の発令により、講座の延期や一部中止の措置が取られた。

○講座受講者数の推移

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
講座回数 (回) 延べ実施	加須市	442	453	447	中止のため 実績なし	243
	加須地域 (9公民館)	406	402	407		232
	北川辺地域 (1公民館)	36	51	40		11
講座受講者 (人) 延べ人数	加須市	8,110	8,045	7,966		2,816
	加須地域 (9公民館)	7,380	7,449	7,447		2,677
	北川辺地域 (1公民館)	730	596	519		139

*家庭教育学級の実績は、「家庭の学びと地域の絆推進事業」にて計上。

*北川辺公民館は、令和4年1月31日に閉館。

2 生涯学習情報提供

さまざまな情報を提供することにより、セミナー（講座）や学習活動への参加者数の増加を図ることができた。

- ・生涯学習情報紙発行：「やってみませんか」（毎月）を市内全戸配布
- ・市広報紙及びホームページ等による情報提供
- ・騎西、北川辺、大利根各文化・学習センターでは、行政区回覧時に講座案内を作成し地域内へ配布

事業名		市民学習カレッジ事業															
担当課	生涯学習課	総合振興計画コード	2311-04														
款	10	教育費	当初予算額	2,876,000円													
項	05	社会教育費	最終予算額	2,876,000円													
目	01	社会教育総務費	決算額	1,377,177円													
事業の目的	市民一人ひとりの生涯学習を通じた学習参加のきっかけづくりと学習活動を支援するため、市全体を対象として生涯学習の広がりや深まりを求めた学習機会を提供する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館、文化・学習センター等と連携を図り、市民講師や市内講師、市内全域の会場を活用し、趣味的教養的セミナーや現代的、社会的課題を取り入れた総合的な幅広いセミナーを実施。 ・全市民対象のセミナーを毎年度4月に概ね60セミナーを募集、開講。 ・生涯学習を循環させるための、生涯学習フェスティバルなどのイベント等を開催する。 													
事業の実績・成果																	
<p>1 市民学習カレッジセミナー</p> <p>市民の生涯学習への意欲の高まりと、市民一人ひとりの生涯学習を通じた学習活動を支援するため、セミナーの企画・運営をサポートするボランティア「生涯学習市民企画委員」と協働し、「きっかけづくりセミナー」「趣味的セミナー」「現代的・社会的課題セミナー」「まなびセミナー」を総合的に取り入れた、市民学習カレッジセミナーを開設した。</p> <p>(1)生涯学習市民企画委員数 13名 平成27年度：18名、平成28年度：15名、平成29年度：14名、平成30年度：13名、令和元年度：17名、令和2年度：13名 ※各年度当初(4月)現在</p> <p>(2)市民学習カレッジセミナー 【募集セミナー数】 63セミナー 【実施セミナー数】 42セミナー ※新型コロナウイルスの影響等により21セミナー中止</p> <p>2 生涯学習フェスティバル</p> <p>サークルや団体の日頃の学習成果発表の場を提供することにより、生涯学習を循環させることを目的とした生涯学習フェスティバルは、新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止とした。</p> <p>(1)かぞ生涯学習フェスティバル2021 新型コロナウイルス感染防止のため中止</p> <p>(2)かぞ生涯学習フェスティバルの参加者数推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かぞ生涯学習フェスティバル延べ参加者数(人)</td> <td>1,865</td> <td>2,974</td> <td>2,374</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 生涯学習情報の提供</p> <p>各種情報を提供することにより、セミナー（講座）や学習活動への意欲増加を図ることができた。</p> <p>○ ライフステージ「募集号」（令和3年5月1日発行）…令和3年度実施の市民学習カレッジセミナー・シニアいきいき大学受講生の募集、生涯学習市民企画委員会の紹介</p>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	かぞ生涯学習フェスティバル延べ参加者数(人)	1,865	2,974	2,374	-	-
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
かぞ生涯学習フェスティバル延べ参加者数(人)	1,865	2,974	2,374	-	-												

事業名		市民学習カレッジ事業【繰越明許】		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2311-04
款	10	教育費	当初予算額	541,200円
項	05	社会教育費	最終予算額	541,200円
目	01	社会教育総務費	決算額	541,200円
事業の目的	市民一人ひとりの生涯学習を通じた学習参加のきっかけづくりと学習活動を支援するため、市全体を対象として生涯学習の広がりや深まりを求めた学習機会を提供する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館、文化・学習センター等と連携を図り、市民講師や市内講師、市内全域の会場を活用し、趣味的教養的セミナーや現代的、社会的課題を取り入れた総合的な幅広いセミナーを実施。 ・全市民対象のセミナーを毎年度4月に概ね60セミナーを募集、開講。 ・生涯学習を循環させるための、生涯学習フェスティバルなどのイベント等を開催する。
	事業の実績・成果			
<p>【繰越明許 令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、緊急事態宣言の発出により、ライフステージ掲載の企画立案に時間を要し、年度内の契約業務完了が困難なため。</p> <p>印刷製本費 決算額 541,200円 ライフステージ「募集号」(令和3年5月1日発行) …令和3年度実施の市民学習カレッジセミナー・シニアいきいき大学受講生の募集、生涯学習市民企画委員会の紹介</p>				

事業名		シニアいきいき大学事業																										
担当課	生涯学習課	総合振興計画コード	2311-05																									
款	10	教育費	当初予算額	759,000円																								
項	05	社会教育費	最終予算額	759,000円																								
目	01	社会教育総務費	決算額	170,139円																								
事業の目的	高齢社会を明るく活力に満ちたものとしていくため、60歳以上の市民が健康で主体的に学習に参加し、自発的な学習活動を促進する機会を平成国際大学と連携して提供し、高齢者の力を社会に活かしていく。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・より専門的な学習の場を提供することにより、受講生の学習活動の促進及びまちづくりへの参加を促進する。 ・60歳以上の加須市在住の方を対象に、学部・コースを開設し、平成国際大学と連携して実施する。 ・1学部2年間実施する。 ・卒業生のグループ化を図り、グループ結成後は、その活動の支援を行う。 																									
事業の実績・成果																												
<p>○加須市シニアいきいき大学 平成国際大学と連携し、加須市シニアいきいき大学を開校した。 新型コロナウイルス感染拡大予防のため両学部とも一年延期し令和3年度に開校したが、まん延防止等重点措置の発令により両学部とも講義2回をもって中止。 これまでに卒業生によるサークルが5グループを結成され、各グループにおいて自主的な活動を展開している。</p> <p>(1)各学部共通 学習期間：2年間 対 象：市内在住の60歳以上 講 師：平成国際大学教授 会 場：平成国際大学 学習単位：年10単位 開催期間：7月～2月 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、令和3年度は学習単位：5単位、開催期間：1月～3月に変更した。</p> <p>(2)人文科学部・人間文化コース ・テーマ 「近代日本を支えた人びと」 ・日本の近代化のなかで、様々な分野で活躍した日本人の姿を描き出す ・受講者数：男39名 女29名 計68名</p> <p>(3)自然科学部・健康科学コース ・テーマ 「シニアの健康」 ・高齢期を心身共に健やかに過ごすための知識や技能を修得する学習 ・受講者数：男13名 女18名 計31名</p> <p>(4)受講延べ人数（各学部とも年間10講義、開校式・始業式及び卒業式・修了式）</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 部</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自然科学部・健康科学コース</td> <td>511</td> <td>451</td> <td>—</td> <td>中止</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>社会科学部・現代社会コース</td> <td>—</td> <td>1,508</td> <td>1,217</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人文科学部・人間文化コース</td> <td>488</td> <td>—</td> <td>816</td> <td>中止</td> <td>56</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年度は、両学部とも2講義を実施後、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。</p>					学 部	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	自然科学部・健康科学コース	511	451	—	中止	102	社会科学部・現代社会コース	—	1,508	1,217	—	—	人文科学部・人間文化コース	488	—	816	中止	56
学 部	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																							
自然科学部・健康科学コース	511	451	—	中止	102																							
社会科学部・現代社会コース	—	1,508	1,217	—	—																							
人文科学部・人間文化コース	488	—	816	中止	56																							

事業名		生涯学習管理事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2311-06
款	10	教育費	当初予算額	2,209,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	2,209,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	1,241,177円
事業の目的	豊かな心を育む生涯学習によるいきがづくりを行うために、生涯学習における予算の適正な管理運営を行う。		事業の概要	生涯学習課における管理運営に係る事務経費を執行する。 社会教育委員による各種総会、研修会への参加。 継続的に社会教育主事講習の受講。
事業の実績・成果				
<p>○社会教育委員及び職員に係る関係機関等の総会・研修会は、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、書面開催及び中止</p> <p>※書面開催となった総会・研修会等</p> <p>埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会総会 (令和3年5月)</p> <p>北埼玉地区社会教育委員協議会総会・講演会 (令和3年9月)</p> <p>東部地区社会教育関係委員・職員研修会 (令和4年1月)</p> <p>※中止となった研修会等</p> <p>関東甲信越静社会教育研究大会 (東京都内の委員のみの限定開催のため)</p> <p>○社会教育主事講習の受講 2名</p>				

事業名		文化・学習センター管理運営事業			
担当課		文化・学習センター	総合振興計画コード	2311-09	
款	10	教育費	当初予算額	224,428,000円	
項	05	社会教育費	最終予算額	239,777,000円	
目	01	社会教育総務費	決算額	209,979,996円	
事業の目的	市民の芸術文化活動や生涯学習活動の拠点施設として、より多くの市民が安全かつ快適に利用できるよう施設の整備・充実を図る。		事業の概要	センターの適正な管理運営と計画的な施設修繕を実施するため、運営方法の適時改善及び維持管理の効率化、設備の点検・改修を実施する。	
事業の実績・成果					
各文化・学習センターの適正な管理運営を行うとともに、計画的な施設修繕を行い、市民の芸術文化の振興及び生涯学習の拠点施設として、多くの方に良好な環境で提供ができた。					
◆加須文化・学習センター（パストラルかぞ）					
市民の芸術文化・生涯学習の拠点となる加須文化・学習センターは、建築後28年が経過する中で、維持管理を計画的に実施し、利用者が安心・快適に芸術文化・生涯学習活動に取り組める環境を提供することができた。					
1 利用者等の推移					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(人)	162,978	164,377	146,414	32,476	54,716
利用件数(件)	4,440	4,636	4,304	1,708	2,861
使用料(円)	23,229,050	25,060,550	19,972,060	6,621,050	14,382,790
2 各室稼働日率の推移 (単位：%)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
大ホール	35.0	38.7	29.9	9.7	25.3
小ホール	55.4	51.2	51.0	18.6	30.1
リハーサル室1	61.9	63.5	65.5	21.2	36.6
リハーサル室2	56.7	53.8	51.8	18.3	37.3
展示室	76.5	75.2	70.5	39.7	56.2
多目的室	87.9	90.2	80.5	59.9	72.9
練習室1	85.3	88.9	87.3	31.4	58.5
練習室2	67.7	71.3	58.4	30.0	50.3
和室1	33.3	35.8	31.5	7.8	24.2
和室2	22.6	18.2	17.9	4.9	9.2
和室3	28.8	27.4	21.4	7.5	12.1
会議室	20.6	20.2	23.1	8.8	8.5
研修室1	46.1	53.4	48.1	14.0	26.8
研修室2	64.4	71.7	66.9	36.6	44.8
実習室1	38.7	32.3	37.3	19.2	24.2
実習室2	47.1	47.1	44.5	30.0	51.1
※稼働日率の算出方法：稼働日／開館日(令和2年度は緊急事態宣言を受けての休館日含む)					
3 主な修繕、工事等					
①	小ホールセンターカメラ応急修理				99,000円
②	区画線設置工事				57,200円
③	マンホールパッキン交換				31,900円

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】

- 空調機エアフィルターの交換 (繰越明許額 2,090,000円)
- トイレ自動水栓取付工事 (繰越明許額 2,563,000円)
- 喫茶室パッケージエアコン改修工事 (繰越明許額 4,565,000円)
- サーマルカメラ (繰越明許額 906,000円)

3月議会で議決され、契約手続きと納品に一定の期間を要し、令和3年度内の施工完了が困難、かつ、利用者に影響のない工期を設定する必要があるため。

◆騎西文化・学習センター（キャッスルきさい）

騎西地域の生涯学習の拠点となる騎西文化・学習センターは、築後18年が経過する中で、維持管理を計画的に実施し、利用者が安心・快適に生涯学習活動に取り組める環境を提供することができた。

1 利用者等の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数(人)	28,400	25,551	26,339	11,956	17,787
利用件数(件)	2,930	2,738	2,657	1,402	2,152
使用料(円)	1,686,800	1,623,000	1,618,900	925,700	1,636,600

※貸館業務以外の、自主事業及び協働事業等は含まれない。

2 各室稼働日率の推移

(単位：%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
多目的室	94.5	92.5	83.8	54.4	83.1
展示室	8.8	5.2	2.3	4.9	0.7
研修室	89.3	88.3	83.4	60.3	74.6
パソコン研修室	43.8	34.1	38.7	20.2	35.5
音楽室	98.4	99.4	96.7	59.0	98.7
陶芸芸室	42.2	44.8	48.7	26.7	43.0
陶芸窯	24.4	33.4	33.4	22.8	14.7
料理研修室	27.3	23.7	26.8	6.5	5.2
視聴覚室	75.3	72.4	71.9	53.1	63.8
ボランティア室	12.0	9.4	6.0	4.6	6.2

※稼働日率の算出方法：稼働日／開館日(令和2年度は緊急事態宣言を受けての休館日含む)

3 主な修繕

- ① 機械室雑用水ポンプ自動制御盤交換 (令和2年度→令和3年度繰越明許) 1,232,000円
- ② 視聴覚室系統・図書館系統空調機修繕 401,500円
- ③ エントランスホール系統空調機修繕 242,000円
- ④ 男子トイレ小便器電磁弁交換修繕 57,200円

【繰越明許 令和3年度から令和4年度へ繰り越す理由】

- 空調室外機交換修繕 (繰越明許額 5,225,000円)

3月議会で議決され、契約手続きと資材調達および修繕に一定の期間を要し、利用者に影響のない工期を設定する必要があるため。

◆北川辺文化・学習センター（みのり）

北川辺地域の生涯学習の拠点となる北川辺文化・学習センターは、築後 17 年が経過する中で、維持管理を計画的に実施し、利用者が安心・快適に生涯学習活動に取り組める環境を提供することができた。

1 利用者等の推移

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
利用者数（人）	33,333	30,827	25,899	8,431	18,759
利用件数（件）	1,961	1,945	1,945	981	1,672
使用料（円）	1,523,600	1,585,400	1,172,400	589,350	1,672,200

2 各室稼働日率の推移

（単位：％）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
多目的ホール	42.5	46.3	44.5	14.3	44.8
音楽室	89.0	81.6	68.5	37.1	74.0
工芸室	43.8	45.0	46.1	19.5	35.7
研修室	83.4	84.5	74.7	45.9	64.9
和室	45.5	48.5	54.2	15.6	25.0

※ 稼働日率の算出方法：稼働日／開館日（令和 2 年度は緊急事態宣言を受けての休館日含む）

3 主な修繕

- | | |
|--------------------|----------|
| ① 創作テラス軒天ケイカル版破損修繕 | 33,000 円 |
| ② 非常用照明灯バッテリー交換修繕 | 49,390 円 |
| ③ サービスコーナー水栓取替修繕 | 37,900 円 |
| ④ 多目的ホール前室フローリング修繕 | 28,600 円 |
| ⑤ 女子トイレブース鍵取替修繕 | 15,400 円 |

◆大利根文化・学習センター（アスタホール）

大利根地域の生涯学習の拠点となる大利根文化・学習センターは、築後 22 年が経過する中で、維持管理を計画的に実施し、利用者が安心・快適に生涯学習活動に取り組める環境を提供することができた。

1 利用者等の推移

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
利用人数（人）	27,513	26,568	26,607	7,171	12,559
利用件数（件）	2,070	1,869	1,812	766	1,383
使用料（円）	1,613,100	1,497,400	1,307,100	808,500	1,480,400

2 各室稼働日率の推移

（単位：％）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
多目的ホール	74.1	74.1	66.4	35.1	62.4
和室 1	76.9	81.4	70.9	40.7	64.3
和室 2	60.7	61.0	53.9	31.5	54.6
会議室	84.1	95.7	82.9	32.0	63.0
調理室	32.6	25.3	20.1	4.7	13.6

※ 稼働日率の算出方法：稼働日／開館日（令和 2 年度は緊急事態宣言を受けての休館日含む）

3 主な修繕

① 通路等照明交換修繕	259,952 円
② 排煙窓修繕	151,415 円
③ 水道漏水修繕	80,800 円
④ 浄化槽沈殿槽電磁弁交換	68,200 円
⑤ ホール控え室照明器具交換	60,600 円
⑥ 浄化槽排水管漏水修繕	56,100 円
⑦ 和室・会議室女子トイレ手洗器排水修繕	35,860 円
⑧ 非常照明バッテリー交換修繕	26,840 円
⑨ 障がい者用トイレセンサー及び壁スイッチ交換	20,410 円

○新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

事業名		文化・学習センター管理運営事業【繰越明許】	
担当課	文化・学習センター	総合振興計画コード	2311-09
款	10 教育費	当初予算額	1,298,000 円
項	05 社会教育費	最終予算額	1,298,000 円
目	01 社会教育総務費	決算額	1,232,000 円
事業の目的	市民の芸術文化活動や生涯学習活動の拠点施設として、より多くの市民が安全かつ快適に利用できるよう施設の整備・充実を図る。	事業の概要	センターの適正な管理運営と計画的な施設修繕を実施するため、運営方法の適時改善及び維持管理の効率化、設備の点検・改修を実施する。
事業の実績・成果			
<p>【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】</p> <p>騎西文化・学習センターでは、雨水をトイレの洗浄水等として再利用しているが、雨水をポンプに効率的に圧送するための制御盤が正常に作動しなくなったため、機器の交換工事を行った。</p> <p>・騎西文化・学習センター機械室雑用水ポンプ自動制御盤交換【繰越明許】 1,232,000 円</p> <p>契約手続きに加え、資材調達及び交換工事に一定の期間を要し、令和2年度内の工事完了が困難なため、令和2年度から令和3年度へ繰り越し、令和3年8月に工事が完了した。</p>			

事業名		地域文化振興事業			
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2312-01	
款	10	教育費	当初予算額	6,106,000円	
項	05	社会教育費	最終予算額	5,764,296円	
目	01	社会教育総務費	決算額	1,604,800円	
事業の目的	市民が多くの優れた文化・芸術に触れることにより教養を高め、また自ら参加することにより創造性の育成と芸術文化の振興を図る。		事業の概要	市内文化団体の活動支援と文化祭や美術展といった活動発表の機会をつくる。	
事業の実績・成果					
1 地域文化祭の開催					
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止					
○観覧者数 (単位:人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全域	18,300	19,354	18,600	—	—
加須地域	9,000	9,566	9,600	—	—
騎西地域	6,000	6,000	5,000	—	—
北川辺地域	1,500	1,900	1,900	—	—
大利根地域	1,800	1,888	2,100	—	—
※各地域でそれぞれ文化祭を行っている。					
2 「第70回県展」かぞの開催					
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止					
○入場者及び展示作品数 (単位:人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入場者(人)	389	342	494	—	—
展示作品(点)	38	37	39	—	—
3 第62回加須市美術展の開催					
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止					
4 芸術文化団体への助成					
○加須市文化団体連合会 529,000円					
文化講演会や文化祭、研修会、文連だよりの刊行などの事業及び運営のための補助である。これらの積極的な活動は加須市の芸術文化振興の発展に寄与している。					
○加須市美術連盟 146,000円					
加須市美術展の開催や研修会などの事業及び運営のための補助である。これらの積極的な活動は、個々の技術向上と美術作品に親しめる場を提供することにより市の美術文化の振興に寄与している。					
○加須市騎西文化連合会 10,000円					
騎西地域の文化振興に寄与するとともに、芸能文化に資するための補助である。当文化連合会では、会員間の相互交流・融和を図るための研修会の実施や、騎西文化祭等への協力を行っており、これらの積極的な活動は騎西地域の芸術文化振興の発展に寄与している。					
○加須市大利根文化協会 119,000円					
研修会の開催や、広報紙「文化おとね」の刊行などの事業及び運営のための補助である。これらの積極的な活動は大利根地域の芸術文化振興の発展に寄与している。					

事業名		文化・学習センター芸術文化振興事業			
担当課		文化・学習センター	総合振興計画コード	2312-03	
款	10	教育費	当初予算額	3,929,000円	
項	05	社会教育費	最終予算額	3,929,000円	
目	01	社会教育総務費	決算額	669,800円	
事業の目的	市民が優れた文化・芸術に触れることにより、教養や人間性を高め、また自ら参加することにより創造性の育成を図る。併せて芸術文化の振興を図る。		事業の概要	・文化・学習センター自主公演事業の企画・運営 ・市民創造参加型文化・学習センター協働事業 ・市内外の各種団体によるホール公演開催の促進	
事業の実績・成果					
各種コンサート等を開催し、生の音楽等に触れる機会の提供、市民文化の向上と芸術文化の振興への醸成に寄与できた。					
◇加須文化・学習センター					
(1) 自主公演事業					
公演日	公演名	ジャンル	ホールの別	入場者数(人)	
4月3日(土)	春風亭一之輔	その他	大ホール	227	
1月15日(土)	よしもとお笑いライブ 笑いで福来たる! in加須2022	お笑い	大ホール	630	
2月20日(土)	林部智史コンサート	ポピュラー	大ホール	408	
計				1,265	
(2) 公演数及び入場者数の推移					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公演回数(回)	9	9	7	0	3
入場者数(人)	6,519	4,463	3,119	0	1,265
◇北川辺文化・学習センター					
(1) 映画鑑賞会 上映回数・入場者推移					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
上映回数(回)	2	2	2	0	0
入場者数(人)	154	185	215	0	0
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度及び令和3年度は開催しなかった。					

事業名		偉人顕彰事業		
担当課	生涯学習課	総合振興計画コード	2312-04	
款	10	教育費	当初予算額	4,348,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	4,348,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	4,060,374円
事業の目的	郷土の偉人を顕彰することによって、郷土愛の醸成と芸術・文化の向上を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・偉人を紹介するためのパネル展や現存する資料の整理、展示を行う。 ・各地域の偉人顕彰団体の活動を支援する。 ・偉人生没年節目においては記念事業を開催する。 	
事業の実績・成果				
1 偉人パネル展等の実施				
郷土の偉人7人、斎藤与里・河野省三・田中正造・下總皖一・田口和美・谷山豊・若林珮蔵の功績をたたえる「加須の偉人」パネル展を開催した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、パネル展を実施するイベントの多くが中止となった。				
①令和3年3月26日(金)～4月8日(木) 「澁沢栄一と加須市」				
②令和4年3月3日(木)～3月7日(月) 「令和3年度斎藤与里展」				
2 斎藤与里作品の修復 1,716,000円				
斎藤与里の絵画作品等のため頂いた寄附を充当し、「台湾風景」、「少女」、「百合と三宝柑」、「伊香保」の4絵画を修復した。				
 				
<p>「台湾風景」</p> <p>「少女」</p>				
 				
<p>「百合と三宝柑」</p> <p>「伊香保」</p>				
3 補助金				
下總皖一を偲ぶ会補助金 318,000円				
田中正造翁顕彰会補助金 49,654円				

事業名		まちかど美術館推進事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2312-05
款	10	教育費	当初予算額	79,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	79,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	0円
事業の目的	芸術に対する市民の関心と興味を広く創出するため、市内各地域のまちかどで小学生等の作品を展示し、その展示作品に気軽に見て触れ合えることで「芸術文化に親しむ環境づくり」の充実を図る。		事業の概要	市内各小学校等の協力により児童の絵画作品を募集し、商店等に展示する。
事業の実績・成果				
加須市まちかど美術館の開催 ※中止				
<p>空き店舗や協力店舗のショーウィンドウを活用した「加須市まちかど美術館」を夏及び秋に各地域において開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、夏に開催される「まちなか賑わいフェスティバル」に合わせた作品展示について、安全面を考慮し中止となった。また、秋に各地域において開催を予定していた展示も、新型コロナウイルス感染状況の悪化に伴い、中止となった。</p>				

事業名		文化財の保存と活用による地域活性化事業			
担当課	生涯学習課	総合振興計画コード	2313-01		
款	10	教育費	当初予算額	11,895,000円	
項	05	社会教育費	最終予算額	11,770,820円	
目	01	社会教育総務費	決算額	8,947,704円	
事業の目的	市内の文化財を保存・活用することにより、後世へ継承し、市民の文化財愛護に関する意識の高揚と地域活性化を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市内文化財の調査・保護・啓発を行い、市民への文化財普及活動に努める。 ・開発に先立つ試掘調査を実施し、必要に応じ発掘調査を実施する。 ・発掘調査報告書刊行する。 ・文化財の理解を深め、文化財愛護精神を培かう為、文化財啓発活動を推進する。 	
事業の実績・成果					
1 埋蔵文化財保護・管理事業					
○開発に伴う埋蔵文化財の調査					
工事等に伴う埋蔵文化財包蔵地(遺跡)保護のための試掘調査を実施した。(単位:件)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
試掘調査数	11	12	25	13	13
※調査における地面からの平均掘削深:1.2m					
○埋蔵文化財調査の報告					
発掘調査による出土品の遺物整理・実測図作成を行い、騎西城武家屋敷跡についての発掘調査の調査報告書を1冊、400部を刊行し、開発により滅失した遺跡の記録保存事業が完了した。今後県内外の市町村や図書館等に配布し、騎西城武家屋敷跡に関する情報を県内外に発信した。					
○埋蔵文化財出土品の保存					
騎西城跡から出土した十六間筋兜(市指定有形文化財)について、保存処理実施後30年が経過し劣化が進んでいるため、後世に遺し展示公開が出来るように、令和元年度から4年計画で保存処理を実施している。					
2 文化財保護・管理事業					
○文化財保護審議会の開催					
文化財保護審議会を開催し、文化財保護事業についての審議を行った。					
○文化財の保護・管理					
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保護・啓発を促すため、指定文化財所有・管理者に対し謝金を支払った。 ・騎西城土塁跡等の除草を行い、指定文化財の保全を図った。 ・市指定史跡『騎西城土塁跡』を含む4基の文化財説明板及び『徒歩橋』を含む3基の文化財標柱杭について、文字が薄く不鮮明なものや破損したパネルについて修繕を実施した。 					
3 文化財関係団体への助成					
○加須郷土史研究会 90,000円					
郷土史研究会が行う郷土の歴史や文化の啓発事業の補助で、同研究会の積極的な活動は、郷土の歴史や文化の啓発に貢献している。					

事業名		加須インターネット博物館管理運営事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2313-02
款	10	教育費	当初予算額	547,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	547,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	546,700円
事業の目的	市民が郷土の歴史・文化に親しみ、郷土への理解を深めるため、インターネット上に構築した博物館に、文化財や歴史資料を公開し広く発信する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・加須インターネット博物館には、原始古代から現代までの郷土の歴史を網羅した総合博物館としての機能をもたせる。 ・指定文化財をはじめとする収蔵資料・郷土の偉人等をインターネットをとおして市内外に情報発信する。

事業の実績・成果

1 加須インターネット博物館の管理運営

加須市における歴史資料や美術資料、人物資料等について、一元化した施設をインターネット上に構築することで、誰もがいつでも気軽に歴史情報を閲覧・見学でき、また、郷土の貴重な文化遺産を、子どもから大人までがともに楽しみながら学習でき、郷土への愛着と理解を深めることができた。

(令和3年度の実績)

- ・掲載データを作成し、コンテンツを充実させた
- ・無形民俗文化財の実演日等のリアルタイムな情報発信をし、市内外に広く提供した
- ・市民が郷土の歴史・文化の情報を気軽に知ることのできる場や郷土への理解を深める機会の提供をした

2 トップページアクセス件数

平成29年度	10,613件
平成30年度	12,301件
令和元年度	13,346件
令和2年度	14,557件
令和3年度	15,490件



加須インターネット博物館トップページ



民俗（無形民俗文化財）の動画公開ページ

事業名		伝統文化継承支援事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2313-03
款	10	教育費	当初予算額	1,189,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	1,189,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	683,000円
事業の目的	市内の特色ある伝統文化を伝承していくため、地域における伝統文化の継承活動を支援する。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化を継承する保存団体への支援を行う。 ・加須市郷土かるたを活用し広く市民に伝統文化を啓発する。
事業の実績・成果				
○補助金				
<ul style="list-style-type: none"> ・武州加須囃子保存会補助金 230,000円 各地区での継続的な練習などの加須囃子の普及に関する事業及び運営のための補助である。これらの活動は、武州加須囃子の普及や後継者育成に寄与している。 ・加須市獅子舞保存会連合会補助金 373,000円 各地区での獅子舞行事や練習などの獅子舞の普及に関する事業及び運営のための補助である。これらの活動は、伝統芸能として獅子舞を保存・活用する意識向上に寄与している。 ・玉敷神社神楽保存会 80,000円 継続的な練習や公開及び運営のための補助である。これらの活動は、会員相互の資質向上及び後継者育成に寄与している。 				
○第9回加須市郷土かるた大会の開催 ※中止				
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の皆さんと協働でつくりあげた加須市郷土かるたを日常生活の中で活用していただき、地域の伝統文化や歴史に触れ、郷土への愛情と誇りを深めるとともに、地域における絆づくりによる新市の一体感の醸成と郷土加須を愛する子どもたちの健全な育成を図るため、第9回加須市郷土かるた大会の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、選手・スタッフ・観覧者の安全面を最優先に中止とした。 				
開催概要				
開催日時 令和3年11月20日(土) 午前8時45分から午後1時35分 ※中止				
開催場所 騎西総合体育館(ふじアリーナ)				
参加者 学年部門(市内小学生3年生から6年生)				
ファミリー部門(市内小学生とその家族等)				

事業名		騎西・北川辺郷土資料館管理運営事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2313-04
款	10	教育費	当初予算額	2,800,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	2,924,180円
目	01	社会教育総務費	決算額	2,608,987円

事業の目的	郷土に対する理解や愛着を深めるよう郷土史の学習機会を提供する。	事業の概要	【北川辺郷土資料館】 郷土の歴史、考古及び民俗等に関する資料の保存、展示を行う。その運営のため施設の適正な管理を行う。
			【騎西郷土史料展示室】 民俗資料や騎西城跡出土品等の考古資料を展示する。藤まつりや文化祭の時期にあわせて特別公開する。その運営のため施設の適正な管理を行う。

事業の実績・成果

○郷土資料館等の公開

騎西郷土史料展示室(騎西城)では、藤まつりと文化祭の時期に特別公開を実施し、市の内外に騎西地域の歴史及び文化を学ぶ機会の提供を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、特別公開を中止した。

なお、新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたことから、加須市市民の日関連イベントとして令和4年3月23日から27日までの5日間特別公開し、加須市の歴史についての啓発を行った。

北川辺郷土資料館では、主に毎週土曜・日曜に開館業務をシルバー人材センターに委託し資料の公開を行い、北川辺地域の生活及び歴史を紹介し、市内小学校社会科見学や市内団体等を受け入れ、郷土に対する理解や愛着を深める機会を提供した。

また、同資料館では、加須の地域性を象徴する「水塚」を中心とした「水辺の暮らし」というテーマについてPRを行った。北川辺地域の水塚の説明のほか、水害当時の実体験をパネル展示するなど、郷土の先人たちの暮らし等を広く理解する内容となっている。

騎西郷土史料展示室・北川辺郷土資料館の入館者数の推移 (単位：人)

入館者数	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
騎西郷土史料展示室	3,276	2,856	3,184	101	601
北川辺郷土資料館	554	603	826	139	577

○郷土資料館等の管理

郷土史料展示室及び郷土資料館の展示施設と資料の保護・管理のため、警備及び清掃を委託した。北川辺郷土資料館については、環境調査(文化財害虫・カビ菌類の調査)を実施し、収蔵資料保存の適切な環境を整備した。

事業名		人権教育推進事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2511-04
款	10	教育費	当初予算額	8,915,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	8,334,250円
目	01	社会教育総務費	決算額	2,964,085円
事業の目的	豊かな人権感覚を身につけ、人権問題についての正しい理解と認識を深め、人権が尊重される共生共存の社会の実現を図る。		事業の概要	市民が豊かな人権感覚を身につけ、さまざまな人権問題の解決に資することができるように、各種研修会や講演会を実施する。

事業の実績・成果

○人権研修会及び講演会等の開催

人権問題指導者研修会や人権問題講演会等を開催し、同和問題をはじめとする様々な差別の解消に向けて、参加者の各人権課題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図った。

- ・人権問題指導者研修会の開催（共催：人権・男女共同参画課、産業振興課）
パストラルかぞでの開催であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、対面による開催ではなく書面開催に変更した。

参加者数：103名×4回

	講師	テーマ
第1回	中野 顕彦 氏	「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」 (新型コロナウイルス感染症)
第2回	賀谷 恵美子 氏	「DV防止と支援に向けて～私たちのできること」 (女性)
第3回	片岡 明幸 氏	「意識調査の結果からみる同和問題の課題」 (同和問題)
第4回	湯浅 誠 氏	「子ども食堂と私たちの地域・社会」 (子ども)

【参加者の推移】

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加者数	1,072	1,040	1,042	312	412

- ・人権問題講演会（北埼玉地区人権フェスティバルと共催）

開催日時 令和3年11月13日（土）

会場 パストラルかぞ 大ホール

講師 紺野 美沙子 氏（女優・国連開発計画親善大使）

中村 由利子 氏（ピアニスト）

テーマ 「あなたが輝く言葉とメロディー ～トークと朗読+音楽の時間～」

【参加者の推移】

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加者数	626	471	540	新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止	619

・人権問題地域別研修会

各地域文化・学習センターでの開催であったが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、一部中止にし、対面による開催ではなく書面開催に変更した。

(単位：人)

地 域	講 師	テ ー マ	参加者数
騎 西	中野 顕彦 氏	「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう」	109
北川辺	入船亭 扇蔵 氏	「落語から考える人権」	新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止
大和根	山本 志都 氏	「インターネットを舞台とした新たな人権問題」	364

○人権啓発の開催（共催：人権・男女共同参画課）

人権啓発パネルや市内小中学生による人権に関する標語を展示し、市民の各人権課題の理解と認識を深めることに貢献した。

期 間 令和3年12月1日（水）～24日（金）

会 場 本庁舎、各総合支所、田ヶ谷総合センター

○加須市人権教育推進協議会への補助金交付

人権教育の推進を図り、同和問題をはじめとする人権問題の解決に寄与し、明るい地域社会をつくることを目的に、市人権教育推進協議会の活動費に対して補助金を交付した。

補助金額 626,530円

○集会所事業の実施

地域住民の教養の向上、健康の増進、児童・生徒の学力の向上と仲間づくりの場となるよう、集会所において学習会や交流事業を実施した。

・小学生学級：新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

・中学生学級：新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

・成人学級：生花、健康体操、わら細工、音楽、手芸

参加者数 286人（加須 62人）

・北埼玉地区人権フェスティバル

開催日 令和3年11月13日（土）

会 場 加須文化・学習センター（パストラルかぞ）

事業名		集会所管理運営事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2513-03
款	10	教育費	当初予算額	5,654,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	6,234,750円
目	01	社会教育総務費	決算額	5,609,794円
事業の目的	集会所での諸活動を通して、人権感覚を高め、人権問題の解決を図る。	事業の概要	・人権教育推進員による、小中学生学級や成人学級の指導、支援 ・集会所管理人の配置 ・集会所運営委員会の開催 ・集会所の維持管理、修繕の実施	
事業の実績・成果				
<p>○人権教育推進員への委託 人権教育推進員1名による、小中学生学級、成人学級の指導及び支援を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生学級 新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止 ・成人学級の延べ参加者数 286人 <p>○集会所管理人の配置 集会所の管理を、管理人6名及び鍵管理人1名に委託した。</p> <p>○集会所運営委員会の開催（書面開催） 各集会所において運営委員会を開催した。</p> <p>○集会所の維持管理、修繕の実施 各集会所を地域住民が安全かつ快適に利用できるよう施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防用設備、浄化槽保守点検業務の実施 ・各種修繕の実施 ※繰越明許				

事業名		集会所管理運営事業【繰越明許】		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2513-03
款	10	教育費	当初予算額	825,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	825,000円
目	01	社会教育総務費	決算額	825,000円
事業の目的	集会所での諸活動を通して、人権感覚を高め、人権問題の解決を図る。	事業の概要	・人権教育推進員による、小中学生学級や成人学級の指導、支援 ・集会所管理人の配置 ・集会所運営委員会の開催 ・集会所の維持管理、修繕の実施	
事業の実績・成果				
<p>【I. 感染予防】を実施した（別冊参照） 飛沫拡散による新型コロナウイルス感染症予防対策として、トイレの洋式化改修工事を行った。</p>				

事業名		公民館施設整備事業											
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2311-12									
款	10	教育費	当初予算額	20,000円									
項	05	社会教育費	最終予算額	20,000円									
目	02	公民館費	決算額	17,800円									
事業の目的	公民館施設の整備充実を行い、利用者が安心・安全に利用できる公共施設として、公民館活動、市民活動及び生涯学習の振興を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館施設の利便性の向上を図るため、老朽化した施設や備品を計画的・緊急的に修繕並びに整備を行い、利用者の安全安心な学習環境を整備する。 ・耐震診断結果を踏まえ、他の公共施設との複合化も含めた再整備を検討する。 									
事業の実績・成果													
各公民館施設的环境を整備し、来館者が安全で快適に活動できる場を提供することで、公民館活動の振興が図られた。													
1 施設用備品 (単位：円)													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>公民館名</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水深公民館</td> <td>掃除機 1台</td> <td>17,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>17,800</td> </tr> </tbody> </table>			公民館名	内容	金額	水深公民館	掃除機 1台	17,800	合計		17,800
公民館名	内容	金額											
水深公民館	掃除機 1台	17,800											
合計		17,800											

事業名		公民館管理運営事業		
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード	2311-13
款	10	教育費	当初予算額	28,539,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	28,672,000円
目	02	公民館費	決算額	26,436,759円
事業の目的	地域住民のニーズに沿った公民館事業を効果的に展開することで生活文化の振興、福祉の充実を図るため適正な施設管理を行う。		事業の概要	自主講座の開催や貸館業務などの地域活動の拠点施設や市民サービスセンター等の行政サービスの拠点施設として、地域に積極的に活用いただける施設管理を図る。
事業の実績・成果				
各公民館において、地域住民の生活文化の振興、福祉の向上を図るよう講座・学級の実施し、施設の適切な管理・運営を行った。また、地域の市民サービスセンターとして、住民票や税証明書の発行業務及び図書返却業務、地域コミュニティの活動拠点の役割を担いつつ、来館者とのより良いコミュニケーションを図り誰もが気軽に足を運べる雰囲気づくりや施設環境づくりに努めた。				

公民館延べ利用団体数及び延べ利用者数の推移

(単位：団体・人)

公民館名	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数
加 須	1,078	14,674	1,133	13,991	1,009	17,109	642	5,678	825	7,332
不動岡	4,223	31,737	3,953	31,268	3,955	32,350	2,555	17,865	3,011	21,694
三 俣	1,423	17,698	1,509	17,774	1,442	18,142	856	6,244	1,059	7,689
礼 羽	983	12,489	1,014	12,794	840	9,903	408	3,653	519	4,602
大 桑	1,033	12,311	994	9,504	944	10,314	464	3,793	584	5,037
水 深	644	9,911	670	9,320	674	10,701	256	1,739	264	2,663
樋遣川	785	8,584	848	8,912	766	9,519	366	2,999	538	4,232
志多見	512	5,213	555	6,129	624	6,367	364	3,134	442	3,762
大 越	405	5,210	480	5,365	528	6,801	246	1,732	321	2,516
北川辺	1,126	12,169	913	11,077	1,079	10,803	621	4,366	575	3,768
合 計	12,212	129,996	12,069	126,134	11,861	132,009	6,778	51,203	8,138	63,295

* 令和2年度及び令和3年度は地区文化祭中止

* 選挙の際の投票所入場者数を含む

* 令和4年1月31日北川辺公民館閉館

事業名		地区文化祭振興事業			
担当課	生涯学習課	総合振興計画コード	2312-02		
款	10 教育費	当初予算額	855,000円		
項	05 社会教育費	最終予算額	855,000円		
目	02 公民館費	決算額	0円		
事業の目的	講座、クラブなどの学習及び活動成果を発表、展示することにより地域住民の学習意欲を高め、生涯学習の振興を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各コミュニティセンターにおいて文化祭実行委員会を組織し、10月下旬から11月上旬の2～3日間（土日など）文化祭を開催する。 ・コミュニティセンター利用者及びコミュニティセンター講座の受講生等による学習成果の発表や作品の展示などを通じ、地域の学習拠点として来館者や地域等と交流を深め、学習への興味・意欲へつなげる。 		
事業の実績・成果					
<p>例年、加須地域の各公民館（9館）にて地区文化祭を開催するが、令和3年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため中止とした。</p> <p>なお、地区文化祭の中止を受け、展示スペースの確保できた公民館では、公民館講座や利用団体から作品を募り、ミニ作品展示会を実施した。</p>					

事業名		絵本との親子ふれあい事業		
担当課		図書館課	総合振興計画コード	2314-03
款	10	教育費	当初予算額	426,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	426,000円
目	03	図書館費	決算額	376,530円
事業の目的	親子が絵本をとおしてふれあい時間をもつとともに、親子で本に親しみ、子どもが本の楽しさを知るきっかけをつくることで子どもの読書活動を推進する。		事業の概要	9～10 か月健診時に乳児とその保護者に絵本と絵本リストをプレゼントし、併せて図書館職員とボランティアによる読み聞かせを行う。 また、希望者には図書館利用者カードを発行するとともに、親子を対象にわらべうた講座を開催する。 ボランティア育成のため研修会を行う。

事業の実績・成果

9～10 か月健診受診時に、受診した親子に対して、ブックスタートを実施した。
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ブックスタートのうち、絵本の読み聞かせ等を中止し、絵本のプレゼントなどを行い、絵本を通じた乳児の健やかな心の成長を支援した。

1. ブックスタートの内容

親子を対象とした絵本の読み聞かせ及び図書館利用者カードの健診後即時発行を中止し、短時間で安全に事業ができるよう配慮した。

- ・希望の絵本を1冊プレゼント
- ・「はじめての本」、読書ノートの配布
- ・図書館利用案内、図書館利用申込書、図書館カレンダーの配布
- ・おはなし会や地域文庫・家庭文庫の紹介チラシなどを配布

1) 実績

内 容	人数 (冊)
健診受診予定者数 (人)	623
健診受診者数 (人)	570
絵本配布数 (冊) ※図書館での後日配布分 (健診未受診者) 含む	577

2) 絵本の種類

(単位：冊)

タイトル 冊数	ごぶごぶ ごぼごぼ	がたんごとん がたんごとん	かおかお どんなかお	しろくま ちゃんの ほっとけーき	じゃあじゃあ びりびり	おつきさま こんばんは	どうぶつの おかあさん	計
購入数	0	0	0	0	230	210	210	650
配布数	11	86	100	191	73	36	80	577

※配布冊数が購入冊数を上回っているタイトルは、前年度までの購入分を使用。

3) 絵本購入タイトルの見直し (令和3年度実施)

プレゼントする絵本は、3年に一度、見直しを実施。

2. ブックリスト

「子どもたちが会える本が素敵な本であってほしい」、「親子のコミュニケーションを深めながら、楽しい経験をしてほしい」との願いから、加須市立図書館で所蔵している本の中から、おすすめの本をまとめたブックリストを作成し、配布した。

1) 種類

タイトル	対象年齢	内 容	配布場所	発行
はじめての本	0～3歳	何度でも絵本を楽しめるように おすすめの絵本とわらべうたの 本 計54冊掲載	図書館 保健セ ンター	平成24年7月
図書館おすすめの本 (4～6歳向け)	4～6歳	ブックスタートで絵本を読み成 長した子どもが、引き続き親子 で本に親しむため 年齢ごとに 18冊 計54冊掲載	図書館 保育所 幼稚園	平成29年6月
図書館おすすめの本 (小学生向け)	小学生	小学生を対象に読みたい本を見 つけるきっかけをつくるため 低学年・中学年・高学年ごとに 18冊 計54冊掲載	図書館 小学校	令和3年3月

2) 配布実績

(単位：冊)

タイトル	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
はじめての本	679	746	741	565	630
図書館おすすめの本 (4～6歳向け)	1,194	999	1,000	881	864
図書館おすすめの本 (小学生向け)	-	-	-	-	5,450

3) 貸出実績

(単位：冊)

タイトル	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
はじめての本	4,579	4,477	4,240	2,067	3,061
図書館おすすめの本 (4～6歳向け)	3,895	4,015	4,035	1,936	2,823
図書館おすすめの本 (小学生向け)	1,421	1,386	1,333	1,192	1,608

※「図書館おすすめの本（小学生向け）」は、令和3年度から配布。



ブックリスト 3種

事業名		ブックトーク・おはなし会開催事業		
担当課		図書館課	総合振興計画コード	2314-04
款	10	教育費	当初予算額	160,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	160,000円
目	03	図書館費	決算額	18,550円
事業の目的	子どもが物語や本に親しみながら本の楽しさを知るとともに、読書のきっかけづくりや読書活動の習慣化を図り、自主的な読書活動を推進する。		事業の概要	小中学校等から依頼を受け、職員やボランティアが出向いて、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、ブックトークなどを行う。 図書館では、ボランティアや職員が参加者の年齢にあわせ、手遊び、わらべうた、紙芝居、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどを行うおはなし会を定期的で開催する。

事業の実績・成果

学校の依頼により、授業中に職員が訪問し、ブックトークを行った。訪問時には、マスク着用、消毒などの対策を実施した上で、参考となる図書を多数持参し、展示・貸出に供し、子どもが直接、物語や本に触れて読書に親しむ機会をつくり、子どもの読書活動を推進することができた。

定例おはなし会とボランティア研修会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

1. ブックトークの実施

学校名	実施回数 (回)	対象児童数 (人)	実施日
種足小学校	1	23	7月1日
鴻荃小学校	7	127	7月2日, 11月11日, 24日, 30日
樋遣川小学校	1	23	10月27日
大桑小学校	8	251	11月1日, 4日, 5日
計	17	424	



10月27日 樋遣川小学校6年生

※ブックトーク…テーマに沿いながら本の紹介などを行い、その本の面白さを伝えることで、子どもたちに本への興味を持たせるための活動。

2. 定例おはなし会の再開に向けた取組

乳幼児のおはなしを聞く機会とボランティア活動の場を提供するため、各館で試験的おはなし会を開催した。参加者やボランティアの声をもとに継続的なおはなし会の開催を目指す。

学校名	実施日	定員	参加者	
			一般	ボランティア
加須図書館	12月16日	3組	4組 8人	2名
騎西図書館	12月23日	4組	4組 11人	
北川辺図書館	12月16日	3組	2組 5人	
おおとね図書館	12月16日	4組	3組 6人	1名



12月16日 おおとね図書館

事業名		図書資料整備充実事業		
担当課		図書館課	総合振興計画コード	2314-05
款	10	教育費	当初予算額	21,494,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	21,494,000円
目	03	図書館費	決算額	21,178,278円
事業の目的	高度化・多様化する市民ニーズに応え、市民の教育と文化の発展に寄与する。		事業の概要	加須市立図書館資料収集要綱及び収集基準に基づき、新刊案内情報誌や貸出傾向等を参考に、利用者からリクエストのあった図書、基本図書など多様な資料を購入し、地域行政資料も積極的に受入整備することで蔵書の充実を図り、市民ニーズに対応できる魅力ある図書館づくりを図る。

事業の実績・成果

加須市立図書館資料収集要綱等に基づき、基本図書をはじめ、利用者からのリクエストのあった本などを幅広く購入することで、市民ニーズに応え、蔵書の充実を図り、魅力ある図書館づくりに努めた。

1. 資料の購入

種別	点数	購入額(円)	平均単価(円)
一般書	5,273	10,443,943	1,981
児童書	2,201	4,467,958	2,030
雑誌	4,790	3,572,967	746
C D	10	31,806	3,181
DVD	10	143,367	14,337
計	12,284	18,660,041	—

※DVDの単価は、館外貸出許諾処理済のものを購入するため、市販品よりも高価となる。

2. 蔵書数と貸出数（一般書には、郷土資料、参考図書、録音、点字及び童謡を含む）

1) 分類別蔵書数（令和4年3月31日現在）

（単位：点）

種別	総数	内 訳			
		加須図書館	騎西図書館	北川辺図書館	おおとね図書館
一般書	413,014	184,495	86,474	56,725	85,320
児童書	173,198	75,609	34,102	29,756	33,731
雑誌	22,820	7,378	5,554	4,873	5,015
C D	6,714	1,213	2,317	1,308	1,876
DVD	4,689	1,305	1,635	828	921
ビデオ	1,688	559	440	224	465
計	622,123	270,559	130,522	93,714	127,328

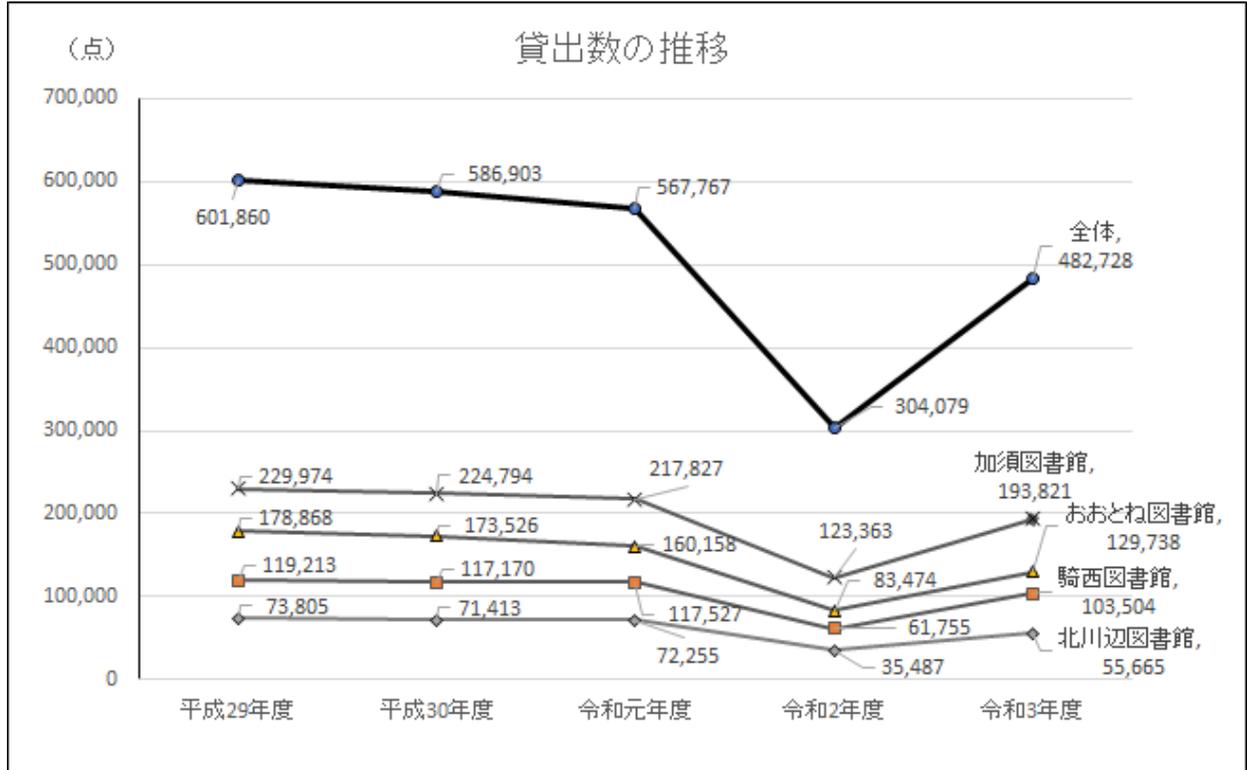
2) 分類別貸出数（個人利用）（令和4年3月31日現在）

（単位：点）

種別	総数	内 訳			
		加須図書館	騎西図書館	北川辺図書館	おおとね図書館
一般書	258,846	112,731	49,201	31,528	65,386
児童書	163,865	58,834	40,724	16,436	47,871
雑誌	39,507	14,534	7,564	5,388	12,021
C D	9,011	3,254	2,506	1,095	2,156
DVD	11,361	4,385	3,509	1,214	2,253
ビデオ	138	83	0	4	51
計	482,728	193,821	103,504	55,665	129,738

※加須図書館には、ホームページからの貸出延長を含む。

3) 図書館別貸出数の推移 (図書・雑誌・視聴覚合計 個人利用)



4) 利用別貸出数

(単位: 点)

	総数	内 訳			
		加須図書館	騎西図書館	北川辺図書館	おおとね図書館
個人利用	482,728	193,821	103,504	55,665	129,738
団体貸出	20,028	8,289	7,859	556	3,324
相互貸出	1,063	456	224	108	275
計	503,819	202,566	111,587	56,329	133,337

※加須図書館には、ホームページからの貸出延長を含む。

3. 来館者数及び利用者数

(単位: 人)

	総数	内 訳			
		加須図書館	騎西図書館	北川辺図書館	おおとね図書館
来館者数	283,024	119,369	68,058	40,930	54,667
利用者数	142,621	78,918	24,033	12,813	26,857
来館者/日	975	412	234	141	188
利用者/日	491	272	83	44	92

※加須図書館の利用者数には、ホームページからの貸出延長を含む。

※「来館者数」とは、図書館に来館した延べ人数。

「利用者数」とは、図書館資料の貸出を受けた延べ人数。

4. 障がい者サービスの取組み

誰もが読書を楽しめるよう、「LLブック※」や「点字付きさわる絵本」等の図書を充実したことにより、より多くの方に利用してもらうことができた。

・令和3年度新規購入数

(単位: 冊)

	LLブック	点字付きさわる絵本
一般書	17	0
児童書	5	4
合計	22	4

※LLブック…知的障がいのある人や母語を異にする人など読むことが苦手な人のために、読みやすいように工夫して作られた本。

事業名		図書館管理運営事業		
担当課		図書館課	総合振興計画コード	2314-06
款	10	教育費	当初予算額	74,642,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	80,403,038円
目	03	図書館費	決算額	77,033,045円
事業の目的	市民に資料を提供して、調査研究及びレクリエーションに資するために、利用し易い環境を整備する。		事業の概要	図書館を適正に管理運営して図書館サービスの充実に努める。 図書館情報システムを活用した貸出、返却、予約処理及び返却の督促等を効率的に行う。 時節ごとの展示等を行い、親しみやすい図書館づくりに努める。

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、図書の貸出、返却等の図書館業務全般を実施し、市民が安心して図書館を利用できるよう環境を整備した。

1. 展示等

- 1) 全館共通テーマを設定した共通展示のほか、各館ごとに工夫を凝らした企画展示を実施した。
・共通展示 41 件 (164 回)、PR 展示 8 件 (32 回)、企画展示 107 件 (107 回)、その他 5 件 (5 回)
計 161 件 (308 回)

令和3年度の主な展示	実施館	内容
埼玉県の本	全館	埼玉県生誕 150 周年を記念して埼玉県に関連する本を展示 資料数 406 点 (11 月)
十和運送(株) 寄贈資料	全館	十和運送(株) より寄贈された資料 31 点の展示 (10 月)
オリンピックを知る本	加須図書館	歴史や解説書、選手の本 35 点展示 (7 月)
お城・戦国時代	騎西図書館	加須市民の日の騎西城無料公開に合わせて実施 63 点展示 (3 月)
10 代にお勧めの本	北川辺図書館	中高生にお勧めの本を 20 点展示 (1 月)
スポーツ小説	おおとね図書館	スポーツが題材の小説を 50 点展示 (10 月)

- 2) 図書館資料等を活用した行政情報の PR 13 件 (展示 8 件・レシート 13 件・WEB 掲載 3 件)
貸出票に各課の PR を掲載し、加須市の行政情報への関心を深めた。

【図書館内展示風景】



第 49 回衆議院議員総選挙及び
第 25 回最高裁判所裁判官国民審査のお知らせ
(選挙管理委員会)

【貸出票レシートでの PR】



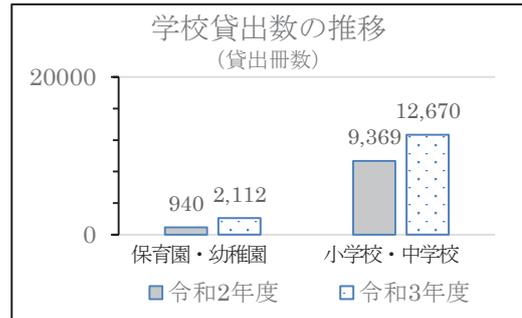
加須市家族・地域の絆推進運動
(市民協働推進課)

2. 学校支援等

令和 2 年度に実施した、学校支援アンケート結果を各小中学校に配布したことにより、学校支援の幅が広がった。また、学校訪問を市内全小中学校に実施し、図書館の支援を説明したことも拡大に繋がった一因と思われる。

1) 学校貸出の実績

区分	令和2年度		令和3年度	
	利用回数	貸出冊数	利用回数	貸出冊数
保育園 幼稚園	35	940	106	2,112
小学校 中学校	403	9,369	623	12,670
計	438	10,309	729	14,782



2) 図書館見学の受入れ

小人数単位 (3 班編成) で館内整理日 (休館日) に実施するなどの工夫をした上で、実施した。

学校名	対象児童数 (人)	実施日
元和小学校	38	4 月 30 日
北川辺西小学校	31	6 月 10 日
加須小学校	66	6 月 30 日
加須南小学校	24	11 月 1 日
鴻荃小学校	8	11 月 2 日
高柳小学校	37	11 月 2 日
元和小学校	42	11 月 2 日
騎西南幼稚園	29	11 月 30 日
大利根東小学校	37	11 月 30 日
礼羽小学校	43	12 月 1 日
計	355	



11 月 30 日
騎西南幼稚園



3) 出張図書館見学の実施【新規】

新型コロナウイルス感染症対策のため、図書館見学の実施日 (館内整理日) の日程が調整できない学校や遠方のため、図書館見学に来館できない学校のために、学校に出向きスライド等により、図書館の利用の仕方や施設等の説明を実施した。

花崎北小学校 2 年生 55 人 11 月 18 日

4) ビブリオバトル支援

実施方法や、模擬バトルの実施。

当日は新型コロナウイルス感染症対策のため、リモート形式で実施。

北川辺中学校 1 年生 76 人 7 月 8 日

北川辺中学校 2 年生 67 人 7 月 9 日

3. 加須市子育て配信メールの活用

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため図書館を利用することが困難となった親子等に向けて、令和2年12月10日から実施。令和3年度中は60回実施。

子育てに役立つ本や乳幼児向けのおすすめ本を紹介し、子育て世代に有意義な情報を提供することで、子育て支援に努めた。

4. マイナンバーカードの利用状況

令和元年度の図書館情報システムの入替えにより、マイナンバーカードの利用が可能となった。

登録者数 (人)		利用人数 (人)	貸出冊数 (冊)
累計	令和3年度		
129	74	429	1,648

5. 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスに参加

絶版や手に入らない貴重資料について、国立国会図書館がデジタル化した資料を参加希望した図書館限定で公開するサービスを実施し、市民の利便性の向上に努めた。

令和2年度		令和3年度	
利用件数	複写サービス	利用件数	複写サービス
10件	19件	52件	34件

※令和2年7月1日から実施

※複写サービス…国立国会図書館から提供されたデータを印刷（複写）するサービス

6. 雑誌リサイクルの実施方法の見直し

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止していた雑誌リサイクルの実施方法を見直し、安全に実施できるように改善した。

	変更前	変更後
開催回数	年3回（6月・10～11月・3月）	随時（12月から）
提供冊数	約3～4月分	約1～2月分 不定期に入替
提供場所	カウンター付近 1週間程度設置	館内入口等 常時設置
広報活動	館内ポスターやHPで事前周知	提供場所付近にポスター貼付
職員配置	あり	なし
その他	-	提供場所に消毒液を設置

7. 除籍図書の有効活用

市内公共施設に対し、希望する除籍図書を抽選で配布。

令和3年度からは、市民課・各総合支所市民福祉健康課に提供し、ロビーに設置して希望者（個人）に無償配布。

8. 読書ノート配布

読書活動の推進のために、5種類の読書ノートを作成・配布し、図書館ホームページなどでPRに努めた。

（単位：冊）

読書ノートの名称	対象	配付数
_____に読んであげた本	乳児	612
ぼくのわたしの読んだ本	小学校低学年	166
	小学校高学年	74
My Reading Record	中学生	41
私の読書全記録	一般	128
計		1,021

9. 童謡のふる里おとね図書館の主な修繕

必要な修繕を行い、安心して利用できる環境整備に努めた。

・浄化槽逆洗ブロワー交換修繕	578,600円
・エアコン修繕	297,000円
・天窓雨漏り修繕	26,400円
・火災報知器修繕	81,400円

○新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

事業名		加須未来館管理運営事業		
担当課		文化・学習センター	総合振興計画コード	2311-15
款	10	教育費	当初予算額	48,165,000円
項	05	社会教育費	最終予算額	48,165,000円
目	04	加須未来館費	決算額	43,272,214円
事業の目的	市民の宇宙や科学に関する関心を高めるため、宇宙・天体や科学について楽しく学ぶことができる教育施設としての機能の充実を図る。		事業の概要	宇宙・科学を始め、様々なことに興味・関心を抱き、何事にもチャレンジしていく好奇心を養うため、プラネタリウム投影や少年少女発明クラブ、フリー・トライデー、天体学習会等を開催する。

事業の実績・成果

家庭や学校では経験できないような実験・観察等の機会の提供や、実験装置などを活用した科学的体験学習の促進を図るために適切な管理運営を行った。施設の消防設備不良箇所修繕などを行い、計画的に施設の維持修繕を図った。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で入館者数は減少したが、市のHPなどツールを活用し、施設のPRに努めた。

1 事業概要

- ・プラネタリウム一般投影の実施 201日 (4,153人) (新型コロナウイルス感染対策として8月、9月は投影中止)
- ・フリートライデー(工作教室)の実施 3回 (42人) (新型コロナウイルス感染対策として1月のみ実施)
- ・夜間天体観望会の実施 1回 (11人) (新型コロナウイルス感染対策として1月のみ実施)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により下記事業は中止

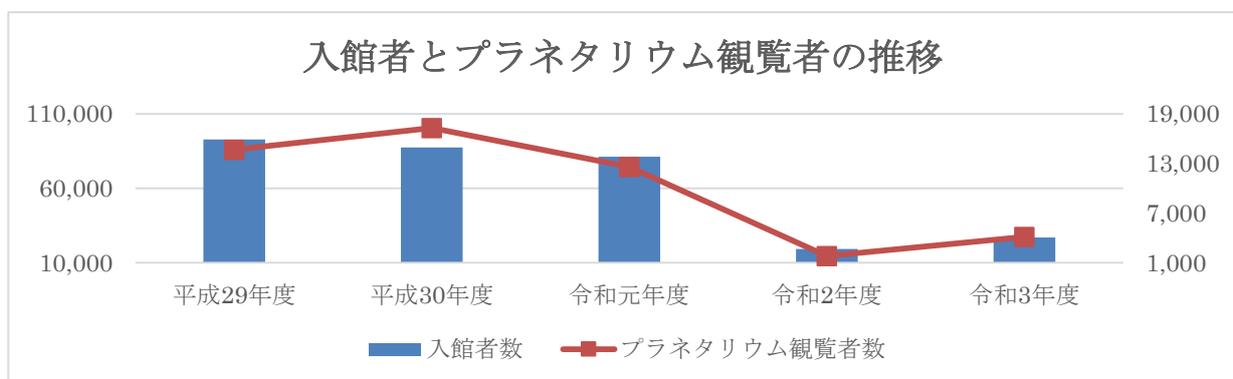
- ・プラネタリウム学習投影
- ・特別天体イベント
- ・親子星空教室(おやこでほしをみよう)
- ・天体写真教室(星の写真を撮ろう)
- ・少年少女発明クラブ

2 来館者数及びプラネタリウム観覧者数の推移

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
入館者数	92,806	87,340	81,123	19,341	26,908
プラネタリウム観覧者数	14,681	17,288	12,590	1,819	4,153

※プラネタリウム観覧者数は、一般投影と学習投影を含む。



3 プラネタリウムの利活用

プラネタリウムの上映については、感染状況に応じた座席数の制限や投影後の消毒など、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施し、施設を有効に活用できた。また、魅力的な子供向け投影作品のほか、幅広い年齢層に向けた作品も投影し、プラネタリウムの利活用に努めた。

4 主な修繕
 消防不良箇所修繕 121 千円

5 新型コロナウイルス感染症に係る対応
 【1. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

事業名		加須未来館管理運営事業【繰越明許】		
担当課	文化・学習センター	総合振興計画コード	2311-15	
款	10	教育費	当初予算額	1,705,000 円
項	05	社会教育費	最終予算額	1,705,000 円
目	04	加須未来館費	決算額	1,650,000 円
事業の目的	市民の宇宙や科学に関する関心を高めるため、宇宙・天体や科学について楽しく学ぶことができる教育施設としての機能の充実を図る。	事業の概要	宇宙・科学を始め、様々なことに興味・関心を抱き、何事にもチャレンジしていく好奇心を養うため、プラネタリウム投影や少年少女発明クラブ、フリー・トライデー、天体学習会等を開催する。	
事業の実績・成果				
<p>【令和2年度から令和3年度へ繰越を行った理由】</p> <p>加須未来館では、温度調整機器、排気用ダンパモータ及びアクチュエータによりプラネタリウム内の空気を外へ排出しているが、空調システムの故障が発生したため、機器の交換工事を行った。</p> <p>・加須未来館空調自動制御機器等交換修繕【繰越明許】 1,705,000 円</p> <p>契約手続きに加え、資材調達及び交換工事に一定の期間を要し、令和2年度内の工事完了が困難なため、令和2年度から令和3年度へ繰り越し、令和3年9月に工事が完了した。</p>				

事業名		スポーツ・レクリエーション推進計画進行管理事業		
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-02
款	10	教育費	当初予算額	103,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	103,000円
目	01	保健体育総務費	決算額	34,600円
事業の目的	スポーツ・レクリエーションの振興を総合的かつ計画的に推進する。		事業の概要	スポーツ推進審議会を開催し、意見を聴き、スポーツ・レクリエーションを推進する。 【計画期間：令和3年度～令和7年度】

事業の実績・成果

スポーツ推進計画に基づく施策の進捗状況について実績を取りまとめ、スポーツ推進審議会を開催し、各種施策の事業実施状況について進行管理を行った。

○スポーツ推進審議会の開催

開催日：令和3年8月5日（木）

加須市スポーツ推進計画の令和2年度の進行管理及び評価

【達成度評価】

(単位：件)

基本目標 (施策)	基本目標 達成度評価	数値目標達成度評価					
		1 目標を 達成	2 概ね 達成	3 やや遅れて いる	4 大幅に遅れ ている	5 未着手	6 コロナに よる影響
1 スポーツの推進	③やや達成できなかつた	0	1	1	0	0	10
2 スポーツを活用した 地域活性化の推進	①計画どおり 達成できた	1	0	0	0	0	3
3 スポーツ施設の充実	－	0	0	0	0	0	2

(基本目標評価基準)

- ①計画どおり達成できた 全ての事業（取組）において達成度評価が「1 目標を達成」又は「2 概ね達成」
- ②概ね達成できた 達成度評価が「1 目標を達成」又は「2 概ね達成」となった事業数の割合が80%以上
- ③やや達成できなかつた 達成度評価が「1 目標を達成」又は「2 概ね達成」となった事業数の割合が80%未満
- ④達成できなかつた 達成度評価が「1 目標を達成」又は「2 概ね達成」となった事業数の割合が50%未満

※コロナによる影響とした事業（取組）については、正しい評価をすることが困難であるため達成度評価の事業（取組）の対象外とした。

(数値目標評価基準)

- 1 目標を達成 当該年度に実施すべき取組を予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。
(成果指標の実績値がいずれも目標値の100%以上に達し、当該年度の目標を達成)
- 2 概ね達成 当該年度に実施すべき取組を円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。
(成果指標の実績値がいずれも目標値の80%以上)
- 3 やや遅れている 当該年度に実施すべき取組を行ったものの、事業実施による効果が小さかつた。
(成果指標の実績値が目標値の80%未満)
- 4 大幅に遅れている 何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかつた。
(成果指標の実績値がいずれも目標値の50%未満)
- 5 未着手 何らかの理由により、事業の着手が出来なかつた。
- 6 コロナによる影響 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業等中止若しくは縮小などにより、上記3から5までのいずれかの評価とならざる得なかつた。

事業名	スポーツ普及推進事業			
担当課	スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-03	
款	10	教育費	当初予算額	17,448,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	17,448,366円
目	01	保健体育総務費	決算額	12,783,647円
事業の目的	スポーツ関係団体との連携協働により、市民スポーツの普及を図る。	事業の概要	市民スポーツを推進するため、関係団体の支援や加入促進を図る。	

事業の実績・成果

スポーツ協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会の事業などへの支援として補助金を交付した。各団体では新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業中止や規模縮小により事業計画通りに事業を進めることができなかったが、新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで可能な限り事業を進めることで市民の健康増進に寄与した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加須市民運動公園内親子プールの廃止に伴う市内の小学生を対象とした加須はなさき水上公園夏季プール無料チケットの配布を中止した。

1. 補助金・会員数の推移

(1) スポーツ協会（令和2年4月、加須市体育協会から加須市スポーツ協会に名称変更）

①補助金額の推移 (単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助金	10,288,000	10,288,000	10,288,000	6,027,250	7,991,118

②会員数の推移(基準：毎年4月1日) (単位：世帯)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
全域	46,377	46,961	47,749	48,375	48,715

(2) スポーツ少年団

①補助金額の推移 (単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助金	2,410,000	2,410,000	2,410,000	1,466,798	1,732,494

②会員数の推移(指導者会員を除く) (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数	702	646	633	559	622

(3) レクリエーション協会

①補助金額の推移 (単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
補助金	1,148,000	1,148,000	1,148,000	708,836	844,803

②会員数の推移 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数	617	629	655	648	610

※新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年度及び3年度のスポーツ団体(加盟団体含む)で予定されていた事業等の中止に伴い、事業費の余剰金を返還した。

2. 各団体の事業

(1) 加須市スポーツ協会

主 な 事 業

【加須市スポーツ協会】

スポーツ表彰授与の実施、広報紙の発行（全戸配布）

※藤まつり剣道大会、加須こいのぼりマラソン大会、小学生スキー教室、加須ふじの里駅伝大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【加須地域スポーツ協会】

「コロナに負けるな！目指せ健康！！」事業の実施

※フロアカーリング大会、体育祭、ニュースポーツ教室は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【騎西地域スポーツ協会】

「コロナに負けるな！目指せ健康！！」事業の実施

※グラウンド・ゴルフ大会、スポレクカーニバル、ふじの里ウォークは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【北川辺地域スポーツ協会】

「コロナに負けるな！目指せ健康！！」事業の実施

※球技大会、体育大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【大利根地域スポーツ協会】

「コロナに負けるな！目指せ健康！！」事業の実施、広報紙の発行（大利根地域内全戸配布）

※フロアカーリング大会、体育祭、安心安全事業、菜の花ウォークは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【競技団体】

各加盟団体別大会の開催

(2) 加須市スポーツ少年団本部

主 な 事 業

スポーツ表彰授与、スタートコーチ養成講習会、指導者母集団研修会の実施

運動適性テスト（交流会）、地域交流事業、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

また、例年協力している市主催事業（加須地域体育祭、加須こいのぼりマラソン大会、加須ふじの里駅伝大会）の中止に伴い、協力活動なし。

(3) 加須市レクリエーション協会

主 な 事 業

スポーツ表彰授与の実施

レクリエーション祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

加盟団体の事業では、通常より縮小するなど感染症の対策を講じたうえで事業を実施した。

新型コロナウイルス感染症の感染状況や時期を判断したうえで、ニュースポーツ「ディスコン大会」（新規事業）を開催した。

また、例年協力している市主催事業（市民平和祭、市民まつり、加須地域体育祭、加須こいのぼりマラソン大会、渡良瀬遊水地まつり in KAZO、北川辺地域体育大会）の中止に伴い、協力活動なし。

事業名		市民体育祭支援事業																	
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-04															
款	10	教育費	当初予算額	2,526,000円															
項	06	保健体育費	最終予算額	2,526,000円															
目	01	保健体育総務費	決算額	0円															
事業の目的	地域住民が交流し絆を深めることのできる市民体育祭を通して、健康で活気のある地域づくりを図る。		事業の概要	地域スポーツ協会等との協働により、市内の4地域で開催される市民体育祭を開催する。															
事業の実績・成果																			
例年、スポーツ・レクリエーションを通して、市民の健康増進と参加者相互の交流を図るため地域ごとに体育祭を開催してきたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>中止決定日</th> <th>中止の判断</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加須地域体育祭</td> <td>令和3年5月27日(木)</td> <td>加須地域スポーツ協会地区スポーツ協会会長会議</td> </tr> <tr> <td>騎西スポレクカーニバル</td> <td>令和3年6月19日(土)</td> <td>騎西地域スポーツ協会正副会長・正副理事長会議</td> </tr> <tr> <td>北川辺地域体育大会</td> <td>令和3年6月4日(金)</td> <td>北川辺地域スポーツ協会検討委員会</td> </tr> <tr> <td>童謡のふる里おとおね体育祭</td> <td>令和3年7月13日(火)</td> <td>大利根地域スポーツ協会理事会</td> </tr> </tbody> </table>						中止決定日	中止の判断	加須地域体育祭	令和3年5月27日(木)	加須地域スポーツ協会地区スポーツ協会会長会議	騎西スポレクカーニバル	令和3年6月19日(土)	騎西地域スポーツ協会正副会長・正副理事長会議	北川辺地域体育大会	令和3年6月4日(金)	北川辺地域スポーツ協会検討委員会	童謡のふる里おとおね体育祭	令和3年7月13日(火)	大利根地域スポーツ協会理事会
	中止決定日	中止の判断																	
加須地域体育祭	令和3年5月27日(木)	加須地域スポーツ協会地区スポーツ協会会長会議																	
騎西スポレクカーニバル	令和3年6月19日(土)	騎西地域スポーツ協会正副会長・正副理事長会議																	
北川辺地域体育大会	令和3年6月4日(金)	北川辺地域スポーツ協会検討委員会																	
童謡のふる里おとおね体育祭	令和3年7月13日(火)	大利根地域スポーツ協会理事会																	

事業名		スポーツ支援人材育成・活用事業			
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-13	
款	10	教育費	当初予算額	5,376,000円	
項	06	保健体育費	最終予算額	5,376,000円	
目	01	保健体育総務費	決算額	3,144,357円	
事業の目的	スポーツ推進委員事業を推進するとともに、スポーツボランティアの活用を推進する。		事業の概要	スポーツ推進委員によるスポーツ教室等の充実を図るとともに指導者としての資質向上を図る。また、各種大会にボランティアとして市民の協力をいただけるよう人材育成や活用を推進する。	
事業の実績・成果					
スポーツ推進委員協議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各事業が中止となったが、コロナ禍でもできる運動を広報誌により広く紹介することによりスポーツ振興を図った。					
スポーツ推進委員協議会 定員等 (単位：人)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
会員数	55 (56)	54 (56)	53 (56)	52 (56)	52 (56)
() 内は定数					
加須市スポーツ推進委員協議会					
主な事業					
<p>新型コロナ感染症対策の為、主な事業が中止となった。</p> <p>加須市健康づくりウォークは、新型コロナ感染症対策を行い開催した。</p> <p>スポーツ推進委員だよりを令和4年3月に発行した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、加須市フロアカーリング大会、加須地域フロアカーリング大会、みんなでスポーツ！なんでもアリーナ事業は中止した。</p>					

事業名		総合型地域スポーツクラブ育成事業																				
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-15																		
款	10	教育費	当初予算額	22,000円																		
項	06	保健体育費	最終予算額	22,000円																		
目	01	保健体育総務費	決算額	0円																		
事業の目的	多世代にわたる多くの市民が地域で多様なスポーツを自由な時間に楽しめる生涯スポーツの振興を図る。		事業の概要	既存のクラブへの支援のほか、新たなクラブの設立に向けた支援を行う。																		
事業の実績・成果																						
<p>市内にある総合型地域スポーツクラブに対して情報提供や助言などを行った。また、新たなクラブの設立予定者に対して進捗状況の確認や情報提供を行った。</p> <p>また、新たなクラブの設立予定者に対して進捗状況の確認や情報提供を行った。</p> <p>1. 市内の総合型地域スポーツクラブ (1 団体)</p> <p>○埼玉KAZOスポーツクラブ ※旧FC KAZO (平成24年11月に県で認知)</p> <p>定例活動：サッカー、フットサル、 その他：障害児スポーツ、バスケットボール、ソフトテニス、コミュニケーションスポーツ バドミントン</p> <p>○平成国際大学を利用した総合型地域スポーツクラブ設立に向け、平成国際大学教授などによりサッカーやバレーボールを中心に検討を進めている。</p> <p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策により大学の施設が使用できないなどの理由で設立が遅れている。</p> <p>2. 会員数の推移 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みずわスポーツクラブ</td> <td>89</td> <td>87</td> <td>0</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>埼玉KAZO スポーツクラブ</td> <td>500</td> <td>550</td> <td>530</td> <td>450</td> <td>350</td> </tr> </tbody> </table> <p>※埼玉KAZOスポーツクラブは新型コロナウイルス感染症の影響を受け、活動の自粛により会員数が減少している。</p> <p>※みずわスポーツクラブについては、会員の減少やスポーツ振興くじ助成金の助成期間が終了したため資金繰りができず、平成31年3月で解散。</p>						平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	みずわスポーツクラブ	89	87	0	—	—	埼玉KAZO スポーツクラブ	500	550	530	450	350
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																	
みずわスポーツクラブ	89	87	0	—	—																	
埼玉KAZO スポーツクラブ	500	550	530	450	350																	

事業名		民間・県施設活用事業		
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-19
款	10	教育費	当初予算額	76,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	76,000円
目	01	保健体育総務費	決算額	3,360円
事業の目的	様々なスポーツを広く行えるよう民間・県施設の活用を推進する。		事業の概要	彩の国KAZOヴィレッジのほか、県施設や高校・大学・民間施設の利用促進を図る。

事業の実績・成果

ホームページや市のスポーツ協会加盟団体等に施設利用等に関する案内を行うとともに、彩の国KAZOヴィレッジにおいて加須市民の日無料事業としてグラウンド・ゴルフ大会を開催した。

【彩の国KAZOヴィレッジ】

彩の国KAZOヴィレッジ利用状況

利用団体数	1,257 団体
うち市内団体	208 団体

彩の国KAZOヴィレッジ貸出施設

- ・グラウンド (A/B)、トレーニング室、剣道場、卓球場、柔道場、体育室、教室

【加須はなさき公園多目的グラウンド】

スポーツ団体の活動の支援及び生涯スポーツの推進を図ることを目的に、加須はなさき公園多目的グラウンドで開催する大会を主催する市内のスポーツ団体に対し、補助金を交付した。

加須はなさき公園多目的グラウンド使用料補助

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
申請件数	3件	2件	3件	0件	1件
補助額	9,840円	6,560円	9,840円	—	3,360円
内容	ソフトボール	ソフトボール	ソフトボール		ソフトボール

事業名		女子硬式野球振興事業			
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2412-01	
款	10	教育費	当初予算額	3,249,000円	
項	06	保健体育費	最終予算額	4,249,000円	
目	01	保健体育総務費	決算額	3,927,625円	
事業の目的	女子野球のさらなる推進と「女子野球の聖地」の定着を図る。		事業の概要	全国女子野球ユース大会、全国高等学校女子硬式野球選抜大会等を推進する。 全日本女子野球連盟や埼玉西武ライオンズ・レディースと連携し、女子野球の推進と地域活性化を図る。	
事業の実績・成果					
<p>第23回全国高等学校女子硬式野球選抜大会を開催し、全国的女子硬式野球の底辺拡大と女子野球を通じたスポーツの推進及び支援のほか、次代を担う女子野球に打ち込む女子生徒の活躍の場を提供した。</p> <p>女子硬式野球大会を開催及び支援することにより、全国から選手が参加するとともに、多くの観客が訪れ、スポーツを通じた若者が集う地域づくりを推進した。また、決勝戦を読売新聞社、読売巨人軍及び全日本女子野球連盟の特別後援により、東京ドームで開催した。</p>					
【第23回全国高等学校女子硬式野球選抜大会】					
1 大会概要					
大会期間	令和4年3月26日(土)～4月3日(日) 予備日3月29日(火)・4月1日(金)4月2日(土)				
会場	加須きずなスタジアム・田ヶ谷サン・スポーツランド野球場 平成国際大学野球スタジアム・東京ドーム(決勝戦のみ)				
主催	全国高等学校女子硬式野球連盟・加須市				
主管	全国高等学校女子硬式野球選抜大会加須市実行委員会				
特別後援	読売新聞社・読売巨人軍・全日本女子野球連盟				
特別協力	東京ドーム				
補助金	1,400,000円(当初補助金400,000円 決勝戦の会場使用料等の一部助成の為1,000,000円)				
参加数	38チーム	観客者数	5,009人 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、東京ドームを除く会場はチーム関係者のみ観戦(東京ドーム2,690人)		
2 参加チーム数の推移					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
参加チーム数	24	26	30	33	38
※全国高等学校女子硬式野球選抜大会は、平成26年度から加須市で開催している。					
【埼玉西武ライオンズ・レディース】					
令和2年7月に連携協定を締結し、加須市を拠点に活動を開始した。 土・日・祝日を中心に加須市で練習や練習試合を行っている。					
【女子野球タウン】					
「女子野球タウン」として、令和2年度に一般社団法人全日本女子野球連盟から認定されたことを受け、女子野球の推進と女性の活躍を推進するイベントとして「加須きずなガールズベースボールクリスマス」を12月に開催した。					
第1部のベースボールクリニックでは、県内の女子小学生に野球の楽しさを知ってもらうため、埼玉					

西武ライオンズと埼玉西武ライオンズ・レディースの選手による野球教室を開催した。

第2部のベースボールアカデミーでは、指導者や保護者、一般の方を対象に、前福岡ソフトバンクホークス監督の工藤公康氏と元全日本ソフトボール監督の宇津木妙子氏を迎え、今後の女子アスリートの指導など幅広い視点からトークショー形式で講演を行った。

3 新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

事業名		自転車普及推進事業	
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード 2412-03
款	10	教育費	当初予算額 9,000円
項	06	保健体育費	最終予算額 9,000円
目	01	保健体育総務費	決算額 0円
事業の目的	新たに「自転車のまち」となるよう自転車を推進する。	事業の概要	自転車競技大会の開催を推進するとともに、子どもから大人まで参加できるサイクリング教室を開催するなど、自転車利用を促進する。

事業の実績・成果

自転車競技大会の開催を支援するとともに、市民への自転車、サイクリングの普及と安全な自転車の乗り方やマナーの啓発を目的としたサイクリング教室（新規）を開催した。

1 自転車競技大会

大会名	開催日	参加者数 (人)	区分
	会場		
2021 第15回(春)加須タイムトライアル・ロードレース大会	令和3年5月23日(日)	192	平成22年度～後援
	利根川河川敷工事用道路		
第59回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会	令和3年6月5日(土)	99	平成22年度～後援
	利根川河川敷工事用道路		
第6回全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会	令和3年6月6日(日)	176	平成22年度～後援
	利根川河川敷工事用道路		
2021 第16回加須タイムトライアル・ロードレース大会(秋)	令和3年11月14日(日)	148	平成22年度～後援
	利根川河川敷工事用道路		

2 サイクリング教室

開催期日 令和3年12月19日(日)

会場 渡良瀬遊水地 下宮橋グラウンドほか

実施内容 自転車の点検要領講習、乗車マナー講習、実車講習

講師 ブリヂストンサイクル株式会社 飯島誠

参加者数 4人

事業名		こいのぼりマラソン大会開催事業		
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2412-04
款	10	教育費	当初予算額	21,198,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	21,198,000円
目	01	保健体育総務費	決算額	0円
事業の目的	市民の健康増進や体力向上を図るとともに、健康で生きがいのある暮らしづくりに寄与するとともに、市のイメージアップを図る。		事業の概要	市内スポーツ団体等との協働により、全国から参加する加須こいのぼりマラソン大会（1.5km、2km、3km、5km、10km、ハーフ）を開催する。
事業の実績・成果				
市民の健康増進と生涯スポーツの振興を図ることを目的として令和3年12月5日（日）に予定していた第26回加須こいのぼりマラソン大会は、6月24日（木）及び8月16日（月）に加須市スポーツ協会会長、加須市スポーツ少年団本部長、加須市レクリエーション協会会長、スポーツ推進委員協議会会長、樋遣川一区長による話し合いの結果、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止した。				

事業名		加須ふじの里駅伝大会支援事業		
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2412-05
款	10	教育費	当初予算額	1,332,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	1,332,000円
目	01	保健体育総務費	決算額	0円
事業の目的	市民の健康増進や体力向上、生きがいづくり、人と人との交流を図り、絆を深めるとともに、市のイメージアップを図る。		事業の概要	多くの駅伝愛好者を募り、市内のスポーツ団体が主体となり、騎西総合体育館周辺道路を周回する1.8km×5人及び3.0km×5人のふじの里駅伝大会の開催を支援する。
事業の実績・成果				
市民の健康増進や人と人との交流を図り、絆を深めることを目的として令和4年3月13日（日）に予定していた第9回加須ふじの里駅伝大会は、11月22日（月）に実行委員会を開催し、新型コロナウイルスワクチン接種状況や感染者数の減少を踏まえ、参加申込を行ったが、新型コロナウイルス感染者数の増加により、令和4年2月9日（水）に開催を中止とした。				

事業名		スポーツ施設管理運営事業		
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-17
款	10	教育費	当初予算額	132,877,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	133,364,000円
目	02	体育施設費	決算額	120,915,787円
事業の目的	スポーツ施設を安全かつ円滑に利用できる環境を実現する。		事業の概要	体育施設の適正な運営と維持管理を行い、スポーツ活動を促進する。 ・体育館5館 ・都市公園施設16ヶ所、30施設

事業の実績・成果

安全・安心なスポーツ施設として市民に利用していただけるよう、適切な施設の維持管理を行った。また、新型コロナウイルス感染症対策として休館や時間短縮のほか三密をさけた利用を行った。

○市立体育館概要

施設名	加須市民体育館	南篠崎体育館	騎西総合体育館	北川辺体育館	大利根文化体育館
建築年	昭和50年	昭和56年	平成11年	昭和53年	昭和55年
延床面積(m ²)	4,165	1,238	4,938	1,982	2,831
アリーナ面積(m ²)	1,292	952	2,088	1,050	1,300
施設概要	アリーナ 可動式クライミングウォール ボルダ一壁 卓球室 柔道場 剣道場 研修室 談話室 保育室	アリーナ クライミングウォール 談話室	・メインアリーナ ・サブアリーナ ・トレーニング室 ・武道場 ・ランニングコース ・会議室 ・幼児室 ・談話コーナー	アリーナ 会議室 (会議室は、R4.1.31で閉鎖)	アリーナ 格技室 集会室
利用者数(人)	46,190	29,785	51,324	24,732	38,157
対前年度比(人)	17,125	6,918	19,886	8,534	10,132
使用料(円)	1,898,900	1,490,190	7,983,188	1,155,399	1,048,035
対前年度比(円)	680,090	131,530	3,268,325	220,603	200,905

○屋外体育施設概要

地域名 (施設名)	加須地域 (加須市民運動公園、鎮守前公園)	騎西地域 (騎西総合公園、騎西中央公園他)	北川辺地域 (渡良瀬総合グラウンド他)	大利根地域 (大利根運動公園、星子沼公園他)
利用者数(人)	65,901	62,982	15,705	51,492
対前年度比(人)	16,417	11,090	2,440	1,028
使用料(円)	943,000	668,600	288,800	865,620
対前年度比(円)	26,055	95,800	184,300	23,995

※新型コロナウイルス感染症対策として、スポーツ団体等において主催する多くの大会イベントが中止となった。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況を判断したうえで、徹底した対策を講じた大会の開催もあった。

○新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

感染対策を行ったうえでの施設の貸出

加須市新型コロナウイルス感染症対策本部会議で決定された公共施設における感染防止対策及び対応方針に従い、感染対策（利用者各自が検温や消毒など実施）を講じたうえで貸出しを行った。施設内でクラスター等が発生することもなく、安全に貸出しが行えた。

令和3年 3月8日～8月1日	利用時間 21時まで
8月2日～9月30日	新規予約受付中止 利用時間 20時まで
10月1日～10月24日	利用時間 21時まで
10月25日～令和4年1月20日	利用時間 21時45分まで（通常どおり）
1月21日～3月21日	利用時間 21時まで
3月22日～	利用時間 21時45分まで（通常どおり）

事業名		スポーツ教室等開催事業			
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-05	
款	10	教育費	当初予算額	1,387,000円	
項	06	保健体育費	最終予算額	1,387,000円	
目	03	スポーツ振興普及費	決算額	577,902円	
事業の目的	スポーツへの関心を高め、スポーツ参加機会の拡充を図る。		事業の概要	子どもから高齢者まで幅広い年齢層の方が参加できる教室を開催する。また、障がいの有無に関わらず参加できる教室を開催する。 ・ヨガピラティス教室 ・硬式テニス教室 ・小学生スキー教室 ・カヌー&ヨット教室 ・小学生水泳教室 ・体験型ニュースポーツ教室 ・パラスポーツ体験会・教室	
事業の実績・成果					
<p>令和3年度は16のスポーツ教室の開催を計画したが、十分な新型コロナウイルス感染対策ができると判断した11の教室を開催した。開催できたスポーツ教室では、各競技の底辺の拡大をはじめ、健康体力づくり、コミュニティづくり、スポーツの振興、普及を図った。</p> <p>なお、時代のニーズや環境に配慮した新たにスポーツ教室を開催し普及促進を図った。</p>					
○開催内容					
16教室計画 11教室開催					
参加人数 210人（詳細は以下の表参照）（単位：人）					
前期スポーツ教室					
みんなでスポーツ！なんでもアリーナ	中止	Do You！スポーツミックス	22	カヌー・ヨット教室	72
クライミング教室	15	Jrクライミング教室	16	小学生水泳教室	中止
小学生硬式テニス教室	8	合 計			133
（単位：人）					
後期スポーツ教室					
クライミング教室	7	Jrクライミング教室	12	ニュースポーツ教室	16
ピラティス教室	19	スポーツ吹矢教室	中止	（新規）初心者スケートボード教室	19
（新規）サイクリング教室	4	合 計			77
（単位：人）					
体験教室					
児童バレーボール教室	中止	小学生スキー教室	中止		
※クライミング教室については「クライミング普及事業」、「サイクリング教室」については、自転車普及推進事業に掲載					
教室数と参加者数の推移（単位：人）					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
教室数	16	15	15	6	11
参加者数	677	626	449	126	210
※令和3年度も、新型コロナウイルス感染症により中止となった教室があったが、感染状況や対策の徹底などにより16事業（教室）の計画のうち11事業（教室）を開催することができた。					
○新型コロナウイルス感染症に係る対応					
【I. 感染予防】を実施した（別冊P.72参照）					

事業名		グラウンドゴルフ推進事業																																																																		
担当課	スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-06																																																																	
款	10	教育費	当初予算額	305,000円																																																																
項	06	保健体育費	最終予算額	305,000円																																																																
目	03	スポーツ振興普及費	決算額	300,000円																																																																
事業の目的	グラウンド・ゴルフを通して高齢者の仲間づくりや健康づくりを推進する。		事業の概要	グラウンド・ゴルフ協会等と連携し、市民等の愛好者が交流を図れる大会を支援する。 ・さわやかグラウンド・ゴルフ大会（実行委員会への補助金交付） ・加須市長杯 ・宮崎義重杯 ・ふじの里グラウンド・ゴルフ大会 ・加須市老人クラブ連合会 GG 大会 ・市民グラウンド・ゴルフ大会																																																																
事業の実績・成果																																																																				
<p>新型コロナウイルス感染症の対策として、参加人数を例年より減らし、競技方法を工夫するなど3密を回避した大会を開催した。</p> <p>感染状況に合わせ、競技前の健康チェックやマスクの着用などの感染症対策の徹底などにより、安全に開催され、健康づくりと仲間づくりが促進された。</p> <p>1. 加須市さわやかグラウンド・ゴルフ大会 新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、令和3年5月16日（日）に開催した。</p> <p>(1) 補助金額の推移 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さわやかグラウンド・ゴルフ大会補助金</td> <td>300,000</td> <td>300,000</td> <td>300,000</td> <td>中止</td> <td>300,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 参加者数の推移 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>さわやかグラウンド・ゴルフ</td> <td>1,101</td> <td>1,018</td> <td>989</td> <td>中止</td> <td>660</td> </tr> </tbody> </table> <p>※関東1都6県及び県内全域から参加できる大会であるが、令和3年度は県内の参加者とした。</p> <p>2. その他の主な大会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加須市春季グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年4月15日（水）</td> <td>221人</td> </tr> <tr> <td>加須市レディスグラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年5月28日（金）</td> <td>177人</td> </tr> <tr> <td>加須市夏季グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年6月22日（火）</td> <td>238人</td> </tr> <tr> <td>加須市長杯グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年6月8日（火）</td> <td>398人</td> </tr> <tr> <td>ふじの里グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年10月30日（土）</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>宮崎義重杯グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年9月19日（日）</td> <td>704人</td> </tr> <tr> <td>加須市グラウンド・ゴルフ協会会長杯</td> <td>令和3年9月22日（水）</td> <td>268人</td> </tr> <tr> <td>加須市秋季グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年10月12日（火）</td> <td>242人</td> </tr> <tr> <td>加須市老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年10月27日（水）</td> <td>232人</td> </tr> <tr> <td>加須市民グラウンド・ゴルフ大会</td> <td>令和3年11月8日（月）</td> <td>283人</td> </tr> <tr> <td>加須市郵便局長杯</td> <td>令和3年11月10日（水）</td> <td>337人</td> </tr> <tr> <td>加須市スポーツ協会会長杯 ペア大会</td> <td>令和3年12月13日（月）</td> <td>158組316人</td> </tr> </tbody> </table>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	さわやかグラウンド・ゴルフ大会補助金	300,000	300,000	300,000	中止	300,000		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	さわやかグラウンド・ゴルフ	1,101	1,018	989	中止	660	大会名	開催日	参加人数	加須市春季グラウンド・ゴルフ大会	令和3年4月15日（水）	221人	加須市レディスグラウンド・ゴルフ大会	令和3年5月28日（金）	177人	加須市夏季グラウンド・ゴルフ大会	令和3年6月22日（火）	238人	加須市長杯グラウンド・ゴルフ大会	令和3年6月8日（火）	398人	ふじの里グラウンド・ゴルフ大会	令和3年10月30日（土）	中止	宮崎義重杯グラウンド・ゴルフ大会	令和3年9月19日（日）	704人	加須市グラウンド・ゴルフ協会会長杯	令和3年9月22日（水）	268人	加須市秋季グラウンド・ゴルフ大会	令和3年10月12日（火）	242人	加須市老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会	令和3年10月27日（水）	232人	加須市民グラウンド・ゴルフ大会	令和3年11月8日（月）	283人	加須市郵便局長杯	令和3年11月10日（水）	337人	加須市スポーツ協会会長杯 ペア大会	令和3年12月13日（月）	158組316人
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																															
さわやかグラウンド・ゴルフ大会補助金	300,000	300,000	300,000	中止	300,000																																																															
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																															
さわやかグラウンド・ゴルフ	1,101	1,018	989	中止	660																																																															
大会名	開催日	参加人数																																																																		
加須市春季グラウンド・ゴルフ大会	令和3年4月15日（水）	221人																																																																		
加須市レディスグラウンド・ゴルフ大会	令和3年5月28日（金）	177人																																																																		
加須市夏季グラウンド・ゴルフ大会	令和3年6月22日（火）	238人																																																																		
加須市長杯グラウンド・ゴルフ大会	令和3年6月8日（火）	398人																																																																		
ふじの里グラウンド・ゴルフ大会	令和3年10月30日（土）	中止																																																																		
宮崎義重杯グラウンド・ゴルフ大会	令和3年9月19日（日）	704人																																																																		
加須市グラウンド・ゴルフ協会会長杯	令和3年9月22日（水）	268人																																																																		
加須市秋季グラウンド・ゴルフ大会	令和3年10月12日（火）	242人																																																																		
加須市老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会	令和3年10月27日（水）	232人																																																																		
加須市民グラウンド・ゴルフ大会	令和3年11月8日（月）	283人																																																																		
加須市郵便局長杯	令和3年11月10日（水）	337人																																																																		
加須市スポーツ協会会長杯 ペア大会	令和3年12月13日（月）	158組316人																																																																		

事業名		健康スポーツ推進事業																																									
担当課	スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-07																																								
款	10	教育費	当初予算額	97,000円																																							
項	06	保健体育費	最終予算額	97,000円																																							
目	03	スポーツ振興普及費	決算額	63,768円																																							
事業の目的	ウォーキング、ニュースポーツ、ラジオ体操を通して市民の健康づくりや仲間づくりを推進する。	事業の概要	市民がウォーキングに取り組むためのきっかけづくりとして「ウォーキング大会」の各地区での開催を促進するとともに、ニュースポーツ大会を開催する。 多くの市民が参加するラジオ体操を推進する。																																								
事業の実績・成果																																											
<p>各地域・地区スポーツ協会で予定されていたウォーキング大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ほとんどの事業が中止となった。</p> <p>各地域スポーツ協会では、個人でもできるウォーキング事業として、ウォーキング等の記録を記入できるチェックシートを全戸に配布し、「コロナに負けるな！目指せ健康！！」を開催した。積極的にウォーキング等の健康づくりを行い、市民の健康の保持増進や体力の維持向上を図ることができた。</p> <p>【開催したウォーキング事業の内容】</p> <p>○「コロナに負けるな！目指せ健康！！」</p> <p>主 催 各地域スポーツ協会</p> <p>期 間 令和3年10月1日～令和4年2月28日</p> <p>参加方法 各自が期限内に500,000歩以上又は360km以上をウォーキング・ランニングし、チェックシートに記入する。</p> <p>達成者数 571人（加須292人、騎西122人、北川辺58人、大利根99人）</p> <p>○市・教育委員会主催及び各地域・各地区スポーツ協会のウォーキング事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名（参加者）</th> <th>主催団体</th> <th>日程</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加須市健康づくりウォーク（192人）</td> <td>加須市・加須市教育委員会・加須市スポーツ協会</td> <td>令和3年12月5日（日）</td> </tr> <tr> <td>ふじの里ウォーク</td> <td>騎西地域スポーツ協会</td> <td>令和3年11月20日（土）中止</td> </tr> <tr> <td>菜の花ウォーク</td> <td>大利根地域スポーツ協会</td> <td>令和4年3月20日（日）中止</td> </tr> <tr> <td>加須地区健康ウォーク</td> <td>加須地区スポーツ協会</td> <td>令和4年3月27日（日）中止</td> </tr> <tr> <td>地区歩け歩け大会（70人）</td> <td>不動岡地区スポーツ協会</td> <td>令和4年11月7日（土）</td> </tr> <tr> <td>三俣地区スポーツ協会歩け歩け大会</td> <td>三俣地区スポーツ協会</td> <td>令和4年2月27日（日）中止</td> </tr> <tr> <td>礼羽地区歩け歩け大会</td> <td>礼羽地区スポーツ協会</td> <td>令和4年2月6日（日）中止</td> </tr> <tr> <td>水深地区歩け歩け大会</td> <td>水深地区スポーツ協会</td> <td>令和4年2月11日（金）中止</td> </tr> <tr> <td>地区民歩け歩け大会（200人）</td> <td>樋遣川地区スポーツ協会</td> <td>令和4年1月3日（月）</td> </tr> <tr> <td>大越地区歩け歩け大会</td> <td>大越地区スポーツ協会</td> <td>令和4年3月6日（日）中止</td> </tr> <tr> <td>第2支部スポーツ協会健康づくりウォーキング大会</td> <td>北川辺第2支部スポーツ協会</td> <td>令和3年11月7日（日）中止</td> </tr> <tr> <td>第3支部歩け歩け大会</td> <td>北川辺第3支部スポーツ協会</td> <td>令和3年11月14日（日）中止</td> </tr> </tbody> </table>					大会名（参加者）	主催団体	日程	加須市健康づくりウォーク（192人）	加須市・加須市教育委員会・加須市スポーツ協会	令和3年12月5日（日）	ふじの里ウォーク	騎西地域スポーツ協会	令和3年11月20日（土）中止	菜の花ウォーク	大利根地域スポーツ協会	令和4年3月20日（日）中止	加須地区健康ウォーク	加須地区スポーツ協会	令和4年3月27日（日）中止	地区歩け歩け大会（70人）	不動岡地区スポーツ協会	令和4年11月7日（土）	三俣地区スポーツ協会歩け歩け大会	三俣地区スポーツ協会	令和4年2月27日（日）中止	礼羽地区歩け歩け大会	礼羽地区スポーツ協会	令和4年2月6日（日）中止	水深地区歩け歩け大会	水深地区スポーツ協会	令和4年2月11日（金）中止	地区民歩け歩け大会（200人）	樋遣川地区スポーツ協会	令和4年1月3日（月）	大越地区歩け歩け大会	大越地区スポーツ協会	令和4年3月6日（日）中止	第2支部スポーツ協会健康づくりウォーキング大会	北川辺第2支部スポーツ協会	令和3年11月7日（日）中止	第3支部歩け歩け大会	北川辺第3支部スポーツ協会	令和3年11月14日（日）中止
大会名（参加者）	主催団体	日程																																									
加須市健康づくりウォーク（192人）	加須市・加須市教育委員会・加須市スポーツ協会	令和3年12月5日（日）																																									
ふじの里ウォーク	騎西地域スポーツ協会	令和3年11月20日（土）中止																																									
菜の花ウォーク	大利根地域スポーツ協会	令和4年3月20日（日）中止																																									
加須地区健康ウォーク	加須地区スポーツ協会	令和4年3月27日（日）中止																																									
地区歩け歩け大会（70人）	不動岡地区スポーツ協会	令和4年11月7日（土）																																									
三俣地区スポーツ協会歩け歩け大会	三俣地区スポーツ協会	令和4年2月27日（日）中止																																									
礼羽地区歩け歩け大会	礼羽地区スポーツ協会	令和4年2月6日（日）中止																																									
水深地区歩け歩け大会	水深地区スポーツ協会	令和4年2月11日（金）中止																																									
地区民歩け歩け大会（200人）	樋遣川地区スポーツ協会	令和4年1月3日（月）																																									
大越地区歩け歩け大会	大越地区スポーツ協会	令和4年3月6日（日）中止																																									
第2支部スポーツ協会健康づくりウォーキング大会	北川辺第2支部スポーツ協会	令和3年11月7日（日）中止																																									
第3支部歩け歩け大会	北川辺第3支部スポーツ協会	令和3年11月14日（日）中止																																									

事業名		クライミング普及事業		
担当課	スポーツ振興課	総合振興計画コード	2412-02	
款	10	教育費	当初予算額	3,329,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	3,329,000円
目	03	スポーツ振興普及費	決算額	1,793,745円
事業の目的	スポーツクライミングのさらなる推進とクライミングのまちの定着を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・KAZO カップ、体験会、認定会等を埼玉県山岳・スポーツクライミング協会及び加須市山岳連盟と連携して開催する。 ・日本山岳・スポーツクライミング協会主催の全国高等学校選抜クライミング選手権大会の支援を行う。 	
事業の実績・成果				
<p>スポーツクライミングの普及を図るため、大会やスポーツ教室、体験会等について新型コロナウイルス感染症対策を講じながら開催した。</p> <p>1. 第22回リードKAZOクライミングカップ2021大会の主催 新型コロナウイルス感染状況により5月23日(日)に予定されていた大会を12月5日(日)に延期し、参加対象を埼玉県在住者のみとし、選手人数や競技時間を縮小するなどの感染症対策を徹底して開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催 加須市、加須市教育委員会、埼玉県山岳・スポーツクライミング協会、埼玉県、埼玉県教育委員会、(公財)埼玉県スポーツ協会 ・主管 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会競技委員会、加須市山岳連盟 ・後援 加須市スポーツ協会、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会 ・開催日 令和3年12月5日(日) ・会場 加須市民体育館(加須こいのぼりクライミングウォール) ・参加者数 43人(うち市内参加者6人) ※今大会は埼玉県在住者のみ参加可能 <p>2. 第34回県民スポーツ体育大会 コバトンクライミングカップ(ロープ部門)2021の後援 ※11月30日(日)に予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、令和3年度は第22回リードKAZOクライミングカップ2021大会に兼ねて開催された。</p> <p>3. 第12回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会の主催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催 (公社)日本山岳・スポーツクライミング協会 ・共催 (公財)全国高等学校体育連盟、加須市、加須市教育委員会 ・後援 スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、埼玉県教育委員会、(公財)埼玉県スポーツ協会、加須市スポーツ協会、毎日新聞社 ・主管 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会(公財)全国高等学校体育連盟登山専門部 ・開催日 令和3年12月25日(土)～26日(日) ・会場 加須市民体育館(加須こいのぼりクライミングウォール) ・参加者数 167人(うち市内参加者1人) <p>4. クライミング体験会(加須市山岳連盟主催)(1回開催) 参加者数27人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 11月6日(土) <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月5日(土)中止。また、参加者が最少催行人数に達しなかったため7月31日(土)中止。感染症対策を徹底したうえで開催した。</p> <p>5. クライミングウォール利用認定会(2回開催) 参加者数7人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期日 7月31日(土)、11月6日(土) <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月5日(土)中止。感染症対策を徹底したうえで開催した。</p>				

6. クライミング教室（前期）参加者 一般：15人、ジュニア：16人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全10回を6回に縮小するとともに、参加人数を縮小し、感染症対策を徹底したうえで開催

クライミング教室（後期）参加者 一般：7人、ジュニア：12人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全10回のうち2回のみ開催

7. 加須市民の日記念事業 親子スポーツクライミング体験会

※新型コロナウイルス感染対策として、中止。



○新型コロナウイルス感染症に係る対応

【I. 感染予防】を実施した（別冊参照）。

事業名		全国大会等支援事業																																					
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2412-06																																			
款	10	教育費	当初予算額	80,000円																																			
項	06	保健体育費	最終予算額	80,000円																																			
目	03	スポーツ振興普及費	決算額	61,056円																																			
事業の目的	全国・世界規模の大会をはじめとする各種大会を開催し、スポーツへの関心を高め市民スポーツを推進する。		事業の概要	トライアスロンや自転車競技等の全国レベルの大会等に共催及び後援し、さらに主催団体、市民との協働により実施する。																																			
事業の実績・成果																																							
<p>新型コロナウイルス感染症対策として開催時期の変更や無観客等とする対策を徹底して大会が開催された。全国規模等の大会を誘致し開催することで、市民がスポーツに親しむきっかけづくりや加須市を全国に広めることができた。</p> <p>○共催・支援した大会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">大会名</th> <th>開催日</th> <th rowspan="2">参加者数(人)</th> <th rowspan="2">区分</th> </tr> <tr> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2021 第15回(春)加須タイムトライアル・ロードレース大会</td> <td>令和3年5月23日(日)</td> <td rowspan="2">192</td> <td rowspan="2">平成22年度～後援</td> </tr> <tr> <td>利根川河川敷工事用道路</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第59回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会</td> <td>令和3年6月5日(土)</td> <td rowspan="2">99</td> <td rowspan="2">平成22年度～後援</td> </tr> <tr> <td>利根川河川敷工事用道路</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">第6回全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会</td> <td>令和3年6月6日(日)</td> <td rowspan="2">176</td> <td rowspan="2">平成22年度～後援</td> </tr> <tr> <td>利根川河川敷工事用道路</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2021 彩の国トライアスロン加須大会 in スペシャルイズドカップ兼埼玉県総合スポーツ大会トライアスロン競技大会</td> <td>令和3年6月6日(日)</td> <td rowspan="2">380</td> <td rowspan="2">平成7年度～後援</td> </tr> <tr> <td>渡良瀬遊水地</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">チームケンズカップ紅葉チャレンジトライアスロン・デュアスロンフェスティバル in 加須大会</td> <td>令和3年10月24日(日)</td> <td rowspan="2">356</td> <td rowspan="2">平成16年度～後援</td> </tr> <tr> <td>渡良瀬遊水地</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2021 第16回加須タイムトライアル・ロードレース大会(秋)</td> <td>令和3年11月14日(日)</td> <td rowspan="2">148</td> <td rowspan="2">平成22年度～後援</td> </tr> <tr> <td>利根川河川敷工事用道路</td> </tr> </tbody> </table>					大会名	開催日	参加者数(人)	区分	会場	2021 第15回(春)加須タイムトライアル・ロードレース大会	令和3年5月23日(日)	192	平成22年度～後援	利根川河川敷工事用道路	第59回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会	令和3年6月5日(土)	99	平成22年度～後援	利根川河川敷工事用道路	第6回全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会	令和3年6月6日(日)	176	平成22年度～後援	利根川河川敷工事用道路	2021 彩の国トライアスロン加須大会 in スペシャルイズドカップ兼埼玉県総合スポーツ大会トライアスロン競技大会	令和3年6月6日(日)	380	平成7年度～後援	渡良瀬遊水地	チームケンズカップ紅葉チャレンジトライアスロン・デュアスロンフェスティバル in 加須大会	令和3年10月24日(日)	356	平成16年度～後援	渡良瀬遊水地	2021 第16回加須タイムトライアル・ロードレース大会(秋)	令和3年11月14日(日)	148	平成22年度～後援	利根川河川敷工事用道路
大会名	開催日	参加者数(人)	区分																																				
	会場																																						
2021 第15回(春)加須タイムトライアル・ロードレース大会	令和3年5月23日(日)	192	平成22年度～後援																																				
	利根川河川敷工事用道路																																						
第59回全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会	令和3年6月5日(土)	99	平成22年度～後援																																				
	利根川河川敷工事用道路																																						
第6回全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会	令和3年6月6日(日)	176	平成22年度～後援																																				
	利根川河川敷工事用道路																																						
2021 彩の国トライアスロン加須大会 in スペシャルイズドカップ兼埼玉県総合スポーツ大会トライアスロン競技大会	令和3年6月6日(日)	380	平成7年度～後援																																				
	渡良瀬遊水地																																						
チームケンズカップ紅葉チャレンジトライアスロン・デュアスロンフェスティバル in 加須大会	令和3年10月24日(日)	356	平成16年度～後援																																				
	渡良瀬遊水地																																						
2021 第16回加須タイムトライアル・ロードレース大会(秋)	令和3年11月14日(日)	148	平成22年度～後援																																				
	利根川河川敷工事用道路																																						

事業名		オリンピック・パラリンピック関連事業														
担当課	スポーツ振興課	総合振興計画コード	2412-07													
款	10	教育費	当初予算額	42,521,000円												
項	06	保健体育費	最終予算額	42,521,000円												
目	03	スポーツ振興普及費	決算額	19,888,294円												
事業の目的	2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催をきっかけにスポーツ振興や国際交流を図る。	事業の概要	コロンビア選手の事前トレーニングキャンプの受入(ボクシング、柔道、陸上競技、サッカー、レスリング、レスリング、ボクシング)や聖火リレーの応援、コロンビア共和国などとの国際交流を進める。													
事業の実績・成果																
<p>コロンビア共和国のホストタウンとして、コロナ対策を徹底し東京2020オリンピック事前トレーニングキャンプの受け入れを行った。また、東京2020オリンピック聖火リレーの通過市として、コロナ対策を徹底した上で記念式典などの実施により機運醸成を図った。</p> <p>1 東京2020オリンピック聖火リレー</p> <p>(1) 期日 7月7日(水)</p> <p>(2) コース 第7区間 鷲宮神社出発 - 川口コミュニティセンター到着 2.8km(うち加須市内700m)</p> <p>(3) 協力団体等 加須市スポーツ協会(41人)、平成国際大学(56人)、加須市スポーツ推進委員(3人)、市民カメラマン(3人)、交通指導員協議会(25人)、交通安全協会(15人)、加須地区消防組合(3人)、市職員(90人) 計 236人</p> <p>(4) 式典 「東京2020オリンピック聖火リレー 埼玉県DAY2 第7区間到着の地記念式典」 (式典の内容) ①記念植樹 ②記念碑序幕 ③花咲徳栄高校吹奏楽部演奏 ④聖火ランナー出迎え</p> <p>2 事前トレーニングキャンプ</p> <p>(1) キャンプの日程と人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>競技名</th> <th>キャンプ日程</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウエイトリフティング</td> <td>7月6日から7月19日まで(14日間)</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>ボクシング</td> <td>7月11日から7月19日まで(9日間)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>7月17日から7月27日まで(11日間)</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 選手団との主な交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ホテルと市役所をつないでオンライン歓迎式を実施(7月6日、21日) 加須小学校ほか9校の小中学校と選手団がビデオメッセージを交換(7月11日、15日、17日に選手団が視聴、7月20日に選手団から受け取り) 市民応援団の応援メッセージをホテルへ掲示(7月16日、22日) 市役所本庁舎前で出発式を実施(7月25日、26日、27日) <p>○新型コロナウイルス感染症に係る対応 【1. 感染予防】を実施した(別冊参照)。</p>					競技名	キャンプ日程	人数	ウエイトリフティング	7月6日から7月19日まで(14日間)	5人	ボクシング	7月11日から7月19日まで(9日間)	10人	陸上	7月17日から7月27日まで(11日間)	12人
競技名	キャンプ日程	人数														
ウエイトリフティング	7月6日から7月19日まで(14日間)	5人														
ボクシング	7月11日から7月19日まで(9日間)	10人														
陸上	7月17日から7月27日まで(11日間)	12人														

事業名		学校体育施設開放管理運営事業		
担当課		スポーツ振興課	総合振興計画コード	2411-18
款	10	教育費	当初予算額	5,302,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	5,302,000円
目	04	学校体育施設開放施設費	決算額	3,470,588円
事業の目的	地域のスポーツレクリエーションの場を確保し、生涯スポーツの振興を図る。		事業の概要	学校教育に支障のない範囲でスポーツを楽しむ団体等へ学校体育施設の貸出を行ないスポーツ活動を促進する。

事業の実績・成果

スポーツの普及振興を図るため、学校教育に支障のない範囲で市内小中学校の体育施設等を市民に開放した。

令和3年度も令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として、利用中止や時間短縮のほか新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで利用を行った。

○学校体育施設利用状況

(単位：人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小中別 (校数)	小学校(22)	169,223	165,622	160,696	70,812	114,509
	中学校(5)	20,142	15,401	19,013	7,782	11,578
合計	27校	189,365	181,023	179,709	78,594	126,087

※平成30年度市内一部小・中学校体育館耐震工事により工事期間中止

※令和2年3月2日から新型コロナウイルス感染症対策として、施設開放を中止

<令和2年度>

中止期間 令和2年4月1日から7月14日

令和3年1月8日から3月21日

時間短縮 令和3年3月22日から3月31日

<令和3年度>

中止期間 令和3年8月30日から9月30日

令和4年1月21日から3月21日

時間短縮 令和3年4月1日から8月1日

令和3年10月1日から10月24日

○学校体育施設修繕

主な工事・修繕箇所

(単位：円)

件名	金額
礼羽小学校夜間照明灯修繕	28,600
大桑小学校校庭夜間照明制御盤修繕工事	1,441,000
豊野小学校体育館出入口ドア折れカギ修繕	5,500

事業名		給食センター管理運営事業			
担当課		学校給食課	総合振興計画コード	2213-01	
款	10	教育費	当初予算額	691,805,000円	
項	06	保健体育費	最終予算額	699,293,000円	
目	05	学校給食費	決算額	659,938,943円	
事業の目的	児童生徒の心身の健全な発達に資するため、学校給食センターを適正に管理運営し、栄養バランスに優れた安全安心な学校給食を提供する。		事業の概要	各給食センターの施設を最大限に活用し栄養バランスに優れた安全安心でおいしい給食を継続的に提供する。 各給食センターの維持管理及び衛生管理の徹底を図る。また必要に応じて修繕を行う。 地場産野菜使用の拡大を図る。	

事業の実績・成果

3センターとも衛生管理を徹底した結果、事故等による給食停止日は発生せず、安全安心な給食を提供することができた。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小・中学校は分散登校（オンライン授業）に、幼稚園は夏季休業が延長となり、9月に学校給食を8日停止した。また、新型コロナウイルス感染症で学級・学校閉鎖となった場合等、特例措置として、1月から3月分給食費を喫食した分のみの日割り対応とした。

1 給食の年間実施日数と提供食数

年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
施設名	日数	提供食数	日数	提供食数	日数	提供食数	日数	提供食数	日数	提供食数
加須学校給食センター	189	1,143,023	189	1,145,178	173	1,030,860	176	1,053,208	183	1,067,965
騎西学校給食センター	189	571,802	189	562,383	173	488,973	176	481,647	183	491,205
北川辺学校給食センター	189	150,410	189	147,479	173	128,514	176	128,187	183	125,375
計		1,865,235		1,855,040		1,648,347		1,663,042		1,684,545

【各センター別配送先】

加須学校給食センター：加須東地域の小・中学校、幼稚園 大利根地域の小・中学校

騎西学校給食センター：加須西地域の小・中学校、幼稚園 騎西地域の小・中学校、幼稚園

北川辺学校給食センター：北川辺地域の小・中学校、幼稚園

2 一食あたりの経費の状況

区分	経費(円)	総給食数(食)	平均単価(円)	経費率(%)
賄材料費	397,892,109	1,684,545	236.20	60.29
賄材料費以外	262,046,834		155.56	39.71
計	659,938,943		391.76	100.00

※計の平均単価は、区分ごとの平均単価の合計とは一致しない場合がある。

3 地元農産物の使用率の推移

品目	使用量	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
白米	全体使用量(kg)	107,204	106,549	96,239	102,597	104,109
	地元農産物使用量(kg)	107,204	106,549	96,239	102,597	104,109
	地元農産物使用率(%)	100	100	100	100	100
野菜	全体使用量(kg)	123,014	128,847	117,358	117,533	120,432
	地元農産物使用量(kg)	16,890	18,550	20,255	21,510	24,041
	地元農産物使用率(%)	13.7	14.4	17.3	18.3	20.0

事業名		給食センター再編調整事業		
担当課		学校給食課	総合振興計画コード	2213-02
款	10	教育費	当初予算額	184,000円
項	06	保健体育費	最終予算額	184,000円
目	05	学校給食費	決算額	16,800円
事業の目的	学校給食センターの老朽化や運営状況、児童生徒の推移等を考慮しつつ、センターの設備費及び維持管理費の節減が図られるよう運営管理を行う。		事業の概要	学校給食センターを3センターから2センターに再編するための調整を行う。 新学校給食センターを建設し、再度配送校を再編し、加須学校給食センターと新学校給食センターから学校給食を提供する。
事業の実績・成果				
<p> 騎西学校給食センターと北川辺学校給食センターの施設・設備の老朽化、市全体の児童生徒数の減少による給食提供数の減少を踏まえ、加須学校給食センターと合わせた既存の3センターを再編し、2センター体制とするため、令和3年度に新規事業として本事業を立ち上げた。 </p> <p> 以下の再編方針により、加須市立学校給食センター運営委員会において審議し、了承を得た。 </p> <ul style="list-style-type: none"> 北川辺学校給食センターを廃止し、加須学校給食センターと騎西学校給食センターの2センター体制とする。 準備期間をとったうえで、令和5年度2学期から2センター体制に再編する。 <p> ○加須市立学校給食センター運営委員会 開催日 令和3年12月22日 出席委員数 12名（委員数17名） うち報酬対象者4名 内 容 学校給食センターの再編について </p>				

事業名		市債元金償還事業		
担当課	財政課	総合振興計画コード	5311-08	
款	11	公債費	当初予算額	3,631,955,000円
項	01	公債費	最終予算額	3,640,649,000円
目	01	元金	決算額	3,640,643,809円
事業の目的	市債に係る元金について、管理、償還する。		事業の概要	・市債元金の償還
事業の実績・成果				
<p>市債の元金を3,640,643,809円償還した。</p> <p>このうち、債務残高の圧縮を図るため、加須学校給食センター建設にかかる平成23年度借入額のうち、227,000,000円（銀行等引受資金）について、借り換えを実施せず、市債管理基金を取り崩して繰上償還を実施した。</p>				

事業名		市債利子支払事業		
担当課	財政課	総合振興計画コード	5311-09	
款	11	公債費	当初予算額	142,434,000円
項	01	公債費	最終予算額	92,960,000円
目	02	利子	決算額	92,560,832円
事業の目的	市債に係る利子について、管理、支払いを行う。		事業の概要	・市債利子の支払い
事業の実績・成果				
<p>市債の利子を92,560,832円支払った。</p>				

事業名		予備費			
担当課		財政課	総合振興計画コード	5311-27	
款	12	予備費	当初予算額	30,000,000円	
項	01	予備費	最終予算額	30,000,000円	
目	01	予備費	決算額	※各充当先にて計上	
事業の目的	予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、歳入歳出予算に計上する。		事業の概要	・不測の事態が生じた場合、予備費充用により対応する。	
事業の実績・成果					
No	款項目	事業名称	課名	充用額(円)	摘要
1	2.3.1	戸籍住民基本台帳事業	市民課	217,360	契印機入替に対応
2	3.2.1	子どもの居場所づくり事業	子育て支援課	498,300	加須児童館のトイレ漏水修繕に対応
3	4.1.4	保健センター管理運営事業	いきいき健康長寿課	495,000	加須保健センターのホール天井埋込型空調設備改修に対応
4	10.5.2	公民館管理運営事業	生涯学習課	682,000	志多見公民館の空調設備移設に対応
5	6.1.3	ライスパーク管理運営事業	農政建設課 (北川辺)	280,500	北川辺ライスパークのロビーガラス修繕に対応
6	2.3.1	戸籍住民基本台帳事業	市民課	3,057,230	デジタル手続法改正に伴う住基ネットシステム対応に要する経費
7	7.1.2	地域活力応援事業	産業振興課	9,180,000	地域活力応援給付金の不足に対応
8	3.2.3	公立保育所管理運営事業	こども保育課	300,600	公立保育所への新型コロナウイルス感染症予防対策に要する経費に対応
9	3.2.3	あすなろ園管理運営事業	こども保育課	30,900	あすなろ園への新型コロナウイルス感染症予防対策に要する経費に対応
10	10.4.1	公立幼稚園管理運営事業	こども保育課	251,700	公立幼稚園への新型コロナウイルス感染症予防対策に要する経費に対応
11	4.1.4	保健センター管理運営事業	いきいき健康長寿課	134,750	加須保健センターの和室空調設備修繕に対応
12	4.1.2	新型コロナウイルス感染症予防対策事業	健康医療推進課	4,886,163	自宅療養者への食料品等の配布に要する経費に対応
13	10.6.5	給食センター管理運営事業	学校給食課	3,850,000	加須学校給食センターの中央監視装置修繕に対応
14	8.4.3	公園維持管理事業	農政建設課 (大利根)	1,485,000	童謡のふる里おおとね野菊公園のトイレ修繕に対応
15	2.1.5	庁舎維持管理事業	総務課	1,292,500	議場の天井裏剥落防止用ネット修繕に対応
16	10.6.2	スポーツ施設管理運営事業	スポーツ振興課	487,366	北川辺体育館の低圧電力切替に要する経費に対応
17	4.1.4	保健センター管理運営事業	いきいき健康長寿課	106,644	加須保健センターの混合水栓等修繕に対応
18	2.1.7	個人版ふるさと納税促進事業	政策調整課	756,060	個人版ふるさと納税寄附金増額に伴う委託料の不足に対応
19	2.1.5	普通財産管理事業	管理契約課	528,000	旧北川辺介護サービスセンターの代替電気引込線工事に対応
合計				28,520,073	

Ⅲ 特別会計の状況

【財政の状況】

歳入

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	※被保険者 一人当たり 額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	※被保険者 一人当たり 額 (円)
国民健康 保 険 税	2,270,450	18.6	△1.1	85,013	2,294,884	19.6	△0.7	84,654
使用料及び 手 数 料	—	—	—	—	—	—	—	—
国庫支出金	4,943	0.0	△67.9	185	15,378	0.1	1118.5	567
県 支 出 金	8,797,222	72.1	3.1	329,398	8,530,692	72.8	△4.0	314,681
繰 入 金	1,053,293	8.6	37.0	39,439	769,071	6.6	△11.7	28,370
繰 越 金	47,850	0.4	△43.0	1,792	83,892	0.7	△3.4	3,095
諸 収 入	29,265	0.2	5.1	1,096	27,841	0.2	79.1	1,027
合 計	12,203,023	100.0	4.1	456,922	11,721,758	100.0	△3.7	432,394

歳出

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	※被保険者 一人当たり 額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	※被保険者 一人当たり 額 (円)
総 務 費	138,985	1.1	△10.6	5,204	155,390	1.3	16.3	5,732
保 険 給 付 費	8,643,567	71.4	2.9	323,644	8,402,458	72.0	△3.6	309,951
国民健康保険 事業費納付金	3,179,139	26.3	8.1	119,038	2,941,287	25.2	△4.0	108,499
共 同 事 業 拠 出 金	0	0.0	△100.0	0	1	0.0	△50.0	0
財政安定化基 金 拠 出 金	—	—	—	—	—	—	—	—
保 健 事 業 費	101,766	0.8	4.4	3,810	97,435	0.8	△14.8	3,594
諸 支 出 金	47,441	0.4	△38.7	1,776	77,337	0.7	29.8	2,853
合 計	12,110,898	100.0	3.7	453,473	11,673,908	100.0	△3.4	430,629

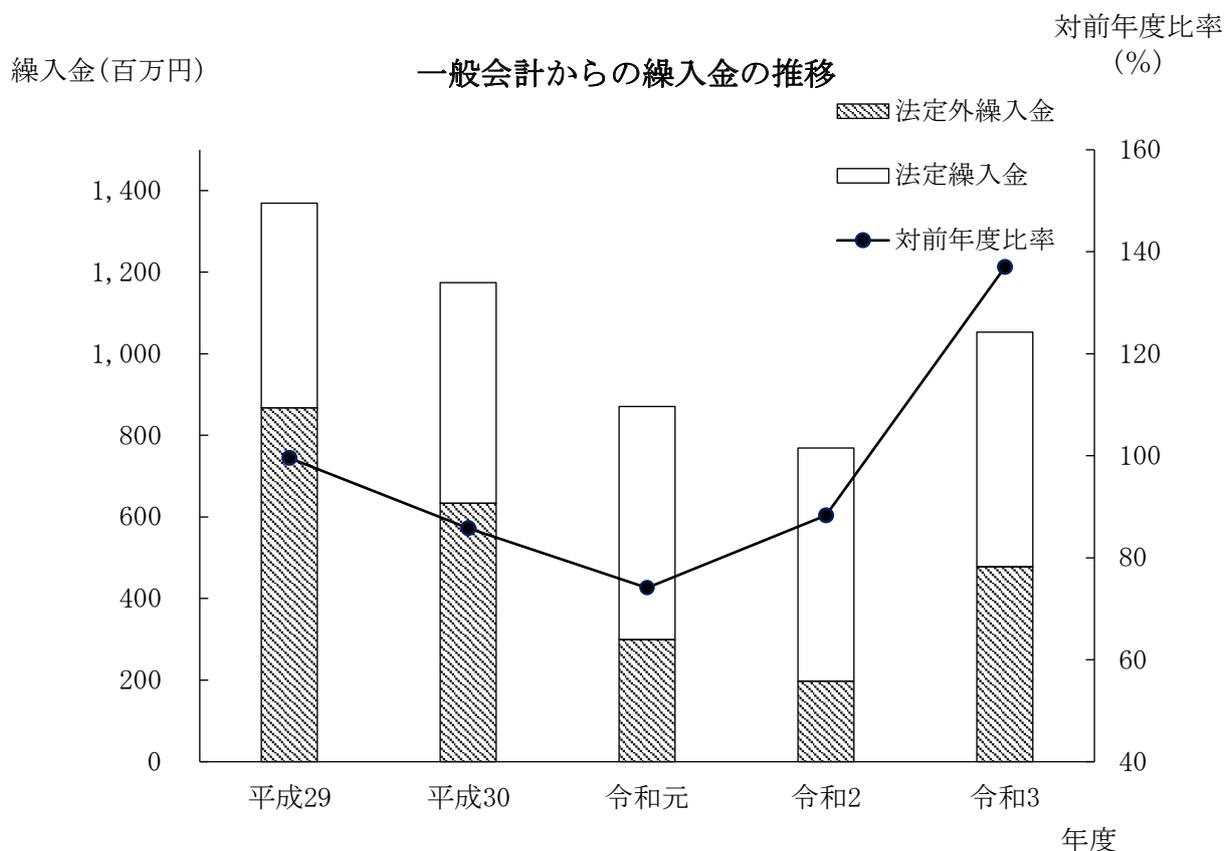
※ 表示単位未満四捨五入のため、各欄と合計が一致しない場合がある。次頁以降の表も同じ。

※ 被保険者一人当たり額は、各年度の年間平均被保険者数により算出
(令和3年度：26,707人・令和2年度：27,109人)

■ 一般会計からの繰入金の推移

(単位：千円)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
繰入金額	1,368,876	1,174,438	870,654	769,071	1,053,293
うち法定外繰入金	867,282	633,484	299,660	198,000	478,000
対前年度比率(%)	99.6	85.8	74.1	88.3	137.0



【国民健康保険事業の状況】

1 加入状況（年間平均）

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
世帯数	総世帯	45,972 世帯	46,621 世帯	47,335 世帯	48,093 世帯	48,526 世帯
	国保世帯	17,392 世帯	17,154 世帯	16,824 世帯	16,754 世帯	16,736 世帯
	加入割合	37.8%	36.8%	35.5%	34.8%	34.5%
人口	総人口	113,744 人	113,365 人	113,088 人	112,882 人	112,323 人
	被保険者数	29,379 人	28,504 人	27,553 人	27,109 人	26,707 人
	加入割合	25.8%	25.1%	24.4%	24.0%	23.8%

2 被保険者の内訳（年間平均） （単位：人）

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
総数		29,379 人 (100.0%)	28,504 人 (100.0%)	27,553 人 (100.0%)	27,109 人 (100.0%)	26,707 人 (100.0%)
	65 歳未満	16,336 人 (55.6%)	15,275 人 (53.6%)	14,288 人 (51.9%)	13,672 人 (50.4%)	13,126 人 (49.1%)
	65 歳以上 74 歳以下	13,043 人 (44.4%)	13,229 人 (46.4%)	13,265 人 (48.1%)	13,437 人 (49.6%)	13,581 人 (50.9%)

3 保険税率等の推移

【平成 29 年度】

（単位：円）

医療給付費分					後期高齢者支援金分			介護納付金分		
所得割	資産割	均等割	平等割	限度額	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額
7.50%	9.0%	9,000	12,000	530,000	2.30%	7,000	160,000	2.40%	11,000	140,000

【平成 30 年度】

国民健康保険の県単位化（広域化）開始

（単位：円）

	医療給付費分			後期高齢者支援金分			介護納付金分		
	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額
加須市保険税率	7.50%	21,000	540,000	2.30%	7,000	170,000	2.40%	11,000	150,000
県標準保険税率	6.40%	36,398	580,000	2.33%	13,169	190,000	1.98%	14,748	160,000

【令和元年度】

（単位：円）

	医療給付費分			後期高齢者支援金分			介護納付金分		
	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額
加須市保険税率	7.50%	21,000	560,000	2.30%	9,500	190,000	2.40%	11,000	160,000
県標準保険税率	6.65%	38,425	610,000	2.34%	13,431	190,000	1.84%	13,715	160,000

【令和2年度】

(単位：円)

	医療給付費分			後期高齢者支援金分			介護納付金分		
	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額
加須市保険税率	7.50%	21,000	580,000	2.30%	9,500	190,000	2.40%	11,000	160,000
県標準保険税率	6.14%	35,816	630,000	2.42%	13,870	190,000	2.00%	14,664	170,000

【令和3年度】

(単位：円)

	医療給付費分			後期高齢者支援金分			介護納付金分		
	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額	所得割	均等割	限度額
加須市保険税率	7.50%	21,000	630,000	2.30%	9,500	190,000	2.40%	11,000	170,000
県標準保険税率	6.43%	37,814	630,000	2.46%	14,130	190,000	2.67%	19,503	170,000

4 調定額の推移

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
現年度分(千円)	2,469,958	2,424,355	2,380,851	2,335,106	2,292,481
滞納繰越分(千円)	377,801	381,106	391,887	412,995	401,744
被保険者数(人)	29,379	28,504	27,553	27,109	26,707

5 保険税収納状況

(単位：円)

種別	調定額	収納額	不納欠損額	未収額	収納率
現年度分	2,292,480,600	2,154,889,322	—	137,591,278	94.0%
医療分	1,572,144,667	1,482,915,312	—	89,229,355	94.3%
後期分	539,282,060	507,531,084	—	31,750,976	94.1%
介護分	181,053,873	164,442,926	—	16,610,947	90.8%
滞納繰越分	401,744,161	115,560,666	42,963,820	243,219,675	28.8%
医療分	279,776,824	80,477,090	29,920,250	169,379,484	28.8%
後期分	83,260,496	23,949,669	8,904,149	50,406,678	28.8%
介護分	38,706,841	11,133,907	4,139,421	23,433,513	28.8%
計	2,694,224,761	2,270,449,988	42,963,820	380,810,953	84.3%

【新型コロナウイルス感染症に係る対応】

【Ⅱ. 生活支援】を実施した(別冊参照)。

6 保険税収納率状況(現年度分)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収納率	92.9%	93.0%	92.5%	93.2%	94.0%

7 一人当たり・一世帯当たり保険税収納状況

(単位：円)

種 別	一人当たり		一世帯当たり	
	調 定 額	収 納 額	調 定 額	収 納 額
現年度分	85,838	80,686	136,979	128,758
医療分	58,866	55,525	93,938	88,606
後期分	20,193	19,004	32,223	30,326
介護分	6,779	6,157	10,818	9,826
滞納繰越分	15,043	4,327	24,005	6,905
医療分	10,476	3,013	16,717	4,809
後期分	3,118	897	4,975	1,431
介護分	1,449	417	2,313	665
計	100,881	85,013	160,984	135,663

8 医療給付の状況

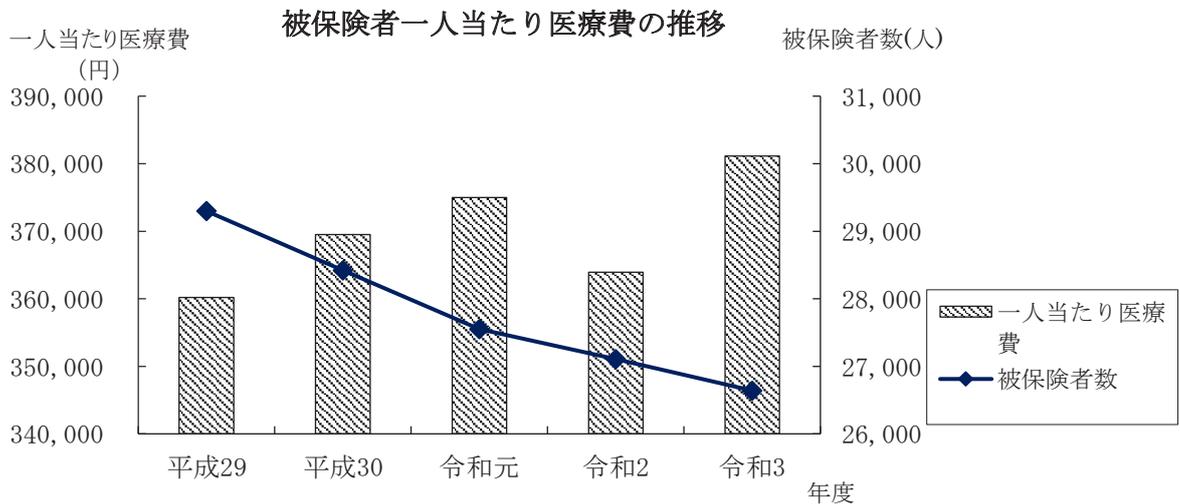
(単位：円)

	件 数	費用額①+②+③	保険者負担分①	一部負担金②	他法負担分③
療養の給付	427,202 件	10,086,762,409	7,416,003,964	2,508,019,677	162,738,768
療 養 費	7,027 件	67,023,137	48,943,245	16,539,065	1,540,827
移 送 費	0 件	0	0	0	0
計	434,229 件	10,153,785,546	7,464,947,209	2,524,558,742	164,279,595

9 一人当たり医療給付の状況

(単位：円)

	件 数	費用額①+②+③	保険者負担分①	一部負担金②	他法負担分③
療養の給付	16.00 件	377,682	277,680	93,909	6,093
療 養 費	0.26 件	2,510	1,833	619	58
移 送 費	0 件	0	0	0	0
計	16.26 件	380,192	279,513	94,528	6,151



	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
医療費総額 (千円)	10,522,487	10,502,878	10,332,132	9,865,398	10,153,786
被保険者数 (人)	29,379	28,504	27,553	27,109	26,707
一人当たり医療費 (円)	358,164	368,470	374,991	363,916	380,192

10 医療の給付内訳

		件数(件)	一人当たり件数(件)	日数(日)	一人当たり日数(日)	費用額(円)	一人当たり費用額(円)
診療費	入院	5,745	0.2	87,469	3.3	3,551,587,261	132,983
	入院外	230,025	8.6	347,188	13.0	3,983,155,279	149,143
	歯科	53,084	2.0	92,793	3.5	653,696,087	24,477
調剤		137,307	5.1	—	—	1,650,365,445	61,795
食事療養		—	—	—	—	153,623,967	5,752
訪問看護		1,041	0.0	7,579	0.3	94,334,370	3,532
計		427,202	16.0	535,029	20.0	10,086,762,409	377,682

11 高額療養費支給状況

件数 18,148 件 支給額 1,105,147,811 円

12 出産育児一時金支給状況

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
件数(件)	82	59	64	51	70
支給額(円)	34,328,000	24,716,610	26,847,390	21,308,000	29,357,730

13 葬祭費支給状況

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
件数(件)	194	198	204	195	191
支給額(円)	9,700,000	9,900,000	10,200,000	9,750,000	9,550,000

14 傷病手当金支給(新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に限定して支給)

【新型コロナウイルス感染症に係る対応】

【Ⅱ. 生活支援】を実施した(別冊参照)。

15 国民健康保険事業費納付金の状況

(単位:千円)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費納付金 合計	3,210,449	3,064,923	2,941,288	3,179,139
医療給付費分	2,132,077	2,050,005	1,953,105	2,145,331
後期高齢者支援金等分	808,574	795,050	759,823	755,143
介護納付金分	269,798	219,868	228,360	278,665
1人当たり納付金額	113	111	108	119

※平成 30 年度からの国民健康保険の県単位化(広域化)に伴い埼玉県に納付。

16 保養施設利用助成状況

(単位:人)

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
延べ利用者数	大人	1,200	978	930	142	188
	小人	7	7	6	1	0
延べ利用者総数		1,207	985	936	143	188

※助成単価(大人:3,000 円/人・小人:1,500 円/人)

17 人間ドック・脳ドック利用状況

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
人間ドック	利用者数(人)	791	784	797	598	723
	助成金額(円)	15,820,000	15,672,880	15,940,000	11,946,400	14,460,000
脳ドック	利用者数(人)	119	104	82	52	58
	助成金額(円)	2,380,000	2,080,000	1,640,000	1,040,000	1,160,000

18 国保健診(特定健康診査)等実施状況 (国民健康保険特定健康診査等事業)

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
国 保 健 診 (特定健康診査)	対象者数(人)	22,855	21,829	21,714	21,560	19,258
	受診者数(人)	6,519	7,969	7,811	6,614	6,326
	受診率(%)	28.5	36.5	36.0	30.7	32.8
特定保健指導	対象者数(人)	673	924	731	645	722
	実施者数(人)	261	361	327	212	79
	実施率(%)	38.8	39.1	44.7	32.9	10.9

※ 受診率、実施率は暫定値(翌年度11月に確定)

19 生活習慣病重症化予防対策実施状況 (糖尿病性腎症重症化予防対策事業)

		令和 2 年度	令和 3 年度	事業内容
未受診者等への 受診勧奨	対象者数(人)	108	96	糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者や受診中断者に対して受診勧奨通知書を送付し、糖尿病性腎症ハイリスク者を医療につなげ、早期治療を促し重症化を防止した。
糖尿病性腎症で 通院する患者への 保健指導	対象者数(人)	199	178	糖尿病の重症化リスクの高い者のうち、保健指導プログラムへの参加について、本人及びかかりつけ医の同意があった者に対して保健指導を実施した。
	実施者数(人)	8	6	
	実施率(%)	4.0	3.4	

20 国保運営協議会開催状況

	開催日 出席委員数	協 議 事 項
第 1 回	8 月 2 日 (13 人出席)	1 令和 2 年度加須市国民健康保険事業特別会計決算(案)について 2 令和 2 年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計決算(案)について 3 加須市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)の進捗状況について
第 2 回	12 月 16 日 (13 人出席)	1 令和 4 年度 国民健康保険事業の賦課方法について 2 加須市国民健康保険保養施設利用料金助成要綱の改正(案)の要旨について
第 3 回	1 月 17 日 (14 人出席)	1 加須市国民健康保険事業の賦課方法(答申案)について 2 加須市国民健康保険税条例の一部を改正する条例(案)の要旨について 3 令和 4 年度加須市国民健康保険事業特別会計予算(案)について 4 令和 3 年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算(案)について 5 令和 4 年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計予算(案)について 6 加須市国民健康保険表彰規程に基づく表彰(案)について

【財政の状況】

歳入

区分	令和3年度		令和2年度	
	決算額 (円)	構成比 (%)	決算額 (円)	構成比 (%)
診療収入	75,912,855	69.0	74,110,338	70.1
使用料及び手数料	18,000	0.0	10,000	0.0
財産収入	1,739	0.0	8,904	0.0
繰入金	5,825,000	5.3	0	0.0
繰越金	26,395,565	24.0	30,667,772	29.0
諸収入	1,834,995	1.7	53,532	0.1
県支出金	0	0.0	885,000	0.8
歳入合計	109,988,154	100.0	105,735,546	100.0

歳出

区分	令和3年度		令和2年度	
	決算額 (円)	構成比 (%)	決算額 (円)	構成比 (%)
総務費	50,119,179	62.8	45,267,892	57.1
医業費	28,663,409	35.9	28,723,901	36.2
施設整備費	1,017,500	1.3	339,284	0.4
基金積立金	1,739	0.0	5,008,904	6.3
公債費	0	0.0	0	0.0
予備費	0	0.0	0	0.0
歳出合計	79,801,827	100.0	79,339,981	100.0

国民健康保険直営診療所事業の状況

地域住民の健康状態を的確に把握するよう診療にあたった。また、保健センター、地域包括支援センター及び地域基幹病院との連携を図り、身近でなんでも相談できるかかりつけ医として患者の立場に立ったきめ細やかで、かつ適切な診療業務を実施した。

○令和3年度診療状況（一般診療・入院外）

国民健康保険診療分			後期高齢者医療診療分			その他の診療分			計		
件数	日数	費用額	件数	日数	費用額	件数	日数	費用額	件数	日数	費用額
件	日	円	件	日	円	件	日	円	件	日	円
2,280	2,439	18,064,330	2,488	2,919	23,551,350	1,872	2,064	14,176,300	6,640	7,422	55,791,980

※「件数」は受診した人数、「日数」は受診した回数を表す。

【財政の状況】

歳 入

区 分	令和3年度				令和2年度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者 一人当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者 一人当たり額 (円)
後期高齢者 医療保険料	916,260	74.6	3.4	60,515	886,148	74.5	6.1	59,932
使用料及び 手数料	—	—	—	—	—	—	—	—
寄 附 金	—	—	—	—	—	—	—	—
繰 入 金	258,771	21.1	2.3	17,091	252,918	21.3	△1.3	17,105
繰 越 金	14,626	1.2	50.0	966	9,748	0.8	39.6	659
諸 収 入	38,322	3.1	△6.6	2,531	41,024	3.4	34.3	2,775
国庫支出金	—	—	皆減	—	358	0.0	皆増	24
合 計	1,227,979	100.0	3.2	81,103	1,190,197	100.0	5.4	80,495

歳 出

区 分	令和3年度				令和2年度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者 一人当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	被保険者 一人当たり額 (円)
総 務 費	52,708	4.3	2.7	3,481	51,327	4.4	△6.9	3,471
後期高齢者 医療広域連 合納付金	1,158,849	95.5	3.2	76,537	1,122,684	95.5	5.6	75,929
諸 支 出 金	1,591	0.1	2.1	105	1,559	0.1	40.4	105
合 計	1,213,148	100.0	3.2	80,123	1,175,570	100.0	5.0	79,506

※ 表示単位未満四捨五入のため、各欄と合計が一致しない場合がある。

※ 被保険者一人当たり額は、各年度の平均被保険者数に基づき算出。
(令和3年度：15,141人 令和2年度：14,786人)

【後期高齢者医療保険事業の状況】

1 加入状況（年間平均） （単位：人）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
総 数	13,515	14,036	14,514	14,786	15,141
75 歳未満	232	228	227	226	221
75 歳以上	13,283	13,808	14,287	14,560	14,920

2 保険料率等の推移 （単位：円）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
均等割額	42,070	41,700	41,700	41,700	41,700
所得割率（%）	8.34	7.86	7.86	7.96	7.96
賦課限度額	570,000	620,000	620,000	640,000	640,000

3 保険料収納状況 （単位：円）

種 別	調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 収 額	収納率（%）
現年度分	917,354,860	914,370,491	0	2,984,369	99.7
特別徴収	506,666,700	507,721,200	0	△1,054,500	100.2
普通徴収	410,688,160	406,649,291	0	4,038,869	99.0
滞納繰越分	7,383,360	1,889,700	1,885,470	3,608,190	25.6
計	924,738,220	916,260,191	1,885,470	6,592,559	99.1

【新型コロナウイルス感染症に係る対応】

【Ⅱ 生活支援】を実施した（別冊参照）。

4 不納欠損状況

保 険 料	発生年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	合 計	
	人数(人)	2	33	50	5	70	
	金額(円)	104,470	594,710	936,890	249,400	1,885,470	
延 滞 金	発生年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	合 計
	人数(人)	4	3	6	6	6	20
	金額(円)	16,000	145,500	90,800	62,700	65,400	380,400

※複数年度で欠損になった者がいるため、人数の合計欄が各年度の欠損人数の合計数と一致しない。

5 一人当たり保険料収納状況 (単位：円)

種別	一人当たり	
	調定額	収納額
現年度	60,587	60,390

6 一人当たり医療費の推移 (単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医療費	847,167	835,042	830,862	812,265	777,973

7 一般会計からの繰入金 (単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
繰入金	243,797	251,903	256,161	252,918	258,771

8 健康診査受診状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受診者数(人)	3,268	3,308	3,701	3,631	3,716
個別健診(人)	2,917	3,076	3,229	3,303	3,272
集団健診(人)	351	232	472	328	444
受診率(%)	25.4	24.8	27.1	25.8	26.0

9 保養施設利用助成状況 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	871	919	819	91	144

※ 助成単価 3,000円/泊

10 人間ドック・脳ドック助成状況 (単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人間ドック	89	93	121	91	127
脳ドック	23	24	26	25	16

※ 助成単価 上限20,000円/件

【財政の状況】

歳入

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)
保 険 料	2,404,716	24.2	8.5	70,297	2,216,473	23.1	0.8	65,664
分 担 金 及 び 負 担 金	3,902	0.0	△0.7	114	3,931	0.0	2.0	116
使 用 料 及 び 手 数 料	0	0.0	-	0	0	0.0	-	0
国 庫 支 出 金	1,826,172	18.4	1.8	53,384	1,794,676	18.7	4.2	53,168
支 払 基 金 交 付 金	2,423,167	24.4	3.3	70,836	2,345,368	24.5	6.4	69,482
県 支 出 金	1,420,039	14.3	6.7	41,512	1,330,857	13.9	3.3	39,427
財 産 収 入	28	0.0	△78.6	1	131	0.0	54.1	4
繰 入 金	1,524,123	15.4	△7.2	44,555	1,643,175	17.1	12.9	48,679
繰 越 金	328,521	3.3	28.6	9,604	255,396	2.7	△26.7	7,566
諸 収 入	4,553	0.0	134.6	133	1,942	0.0	△9.5	58
合 計	9,935,221	100.0	3.6	290,436	9,591,948	100.0	4.0	284,164

歳出

区 分	令 和 3 年 度				令 和 2 年 度			
	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)	決算額 (千円)	構成比 (%)	前年比 (%)	第1号被保険者 一人当たり額 (円)
総 務 費	102,633	1.1	△18.4	3,000	125,782	1.4	40.6	3,726
保 険 給 付 費	8,714,232	91.1	2.8	254,743	8,474,367	91.5	6.2	251,055
基 金 積 立 金	210,028	2.2	26.5	6,140	165,994	1.8	△52.7	4,918
地 域 支 援 事 業 費	394,893	4.1	1.5	11,544	389,168	4.2	△1.4	11,529
諸 支 出 金	138,695	1.5	28.3	4,054	108,117	1.2	△28.1	3,203
予 備 費	0	0.0	-	0	0	0.0	-	0
合 計	9,560,481	100.0	3.2	279,481	9,263,427	100.0	3.3	274,431

※表示単位未満四捨五入のため、各欄と合計が一致しない場合がある。

※第1号被保険者数 令和4年3月31日34,208人、令和3年3月31日33,755人（介護保険事業状況報告より）

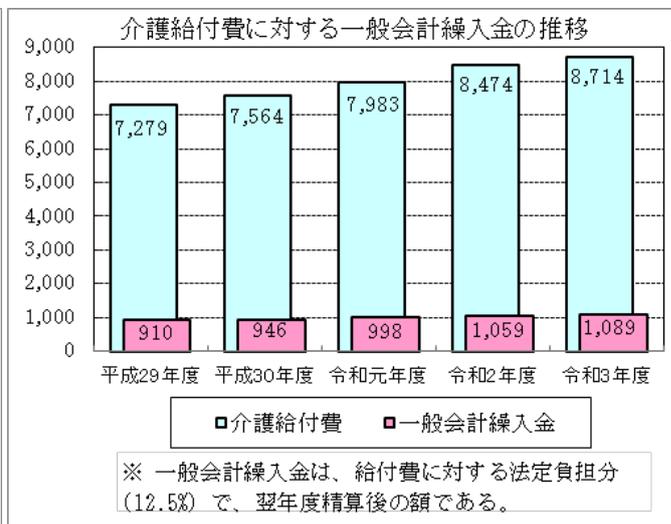
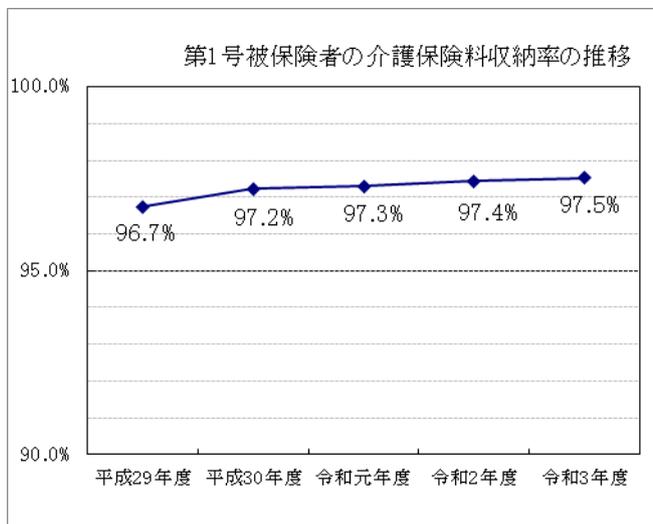
【保険事業】

1 第1号被保険者数と要介護（要支援）認定者数 (単位：人)

	平成30年3月末	平成31年3月末	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末
第1号被保険者	31,486	32,284	33,107	33,755	34,208
認定者(合計)	4,634	4,879	5,033	5,144	5,256
要支援1	305	347	347	354	410
要支援2	540	637	596	601	649
要介護1	1,026	1,086	1,124	1,127	1,117
要介護2	859	865	892	912	952
要介護3	766	788	846	843	852
要介護4	703	676	731	788	750
要介護5	435	480	497	519	526

2 保険給付の状況 (単位：円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
居宅サービス費	3,153,531,778	3,117,130,563	3,295,413,200	3,443,128,432	3,587,788,450
地域密着型サービス費	630,661,230	646,787,663	668,548,767	668,221,322	707,900,599
施設サービス費	2,928,880,321	3,210,234,213	3,388,294,238	3,687,430,318	3,787,233,267
高額介護サービス費	160,365,558	174,845,117	190,824,749	214,591,571	220,612,795
高額医療合算サービス費	26,305,873	9,945,190	27,068,654	28,717,605	29,713,257
特定入所者介護サービス費	375,495,150	401,561,913	408,726,631	427,835,762	376,323,991
審査支払費	4,099,440	4,112,600	4,350,680	4,441,840	4,660,000
合計	7,279,339,350	7,564,617,259	7,983,226,919	8,474,366,850	8,714,232,359



3 第1号被保険者の保険料収納状 (単位：円)

区分	調定額	収納額	不納欠損額	還付未済額	収入未済額	収納率(%)	
現年度	特別徴収	2,189,269,110	2,194,133,160	0	4,864,050	0	100.2
	普通徴収	230,177,690	206,706,830	0	329,520	23,800,380	89.8
滞納繰越	普通徴収	45,907,069	3,876,160	20,603,499	5,400	21,432,810	8.4
合計		2,465,353,869	2,404,716,150	20,603,499	5,198,970	45,233,190	97.5

【介護人材確保対策事業】

増加する介護需要への対応として、市内の介護サービス事業所等に従事する介護職員を確保するため、介護に関する基本的な知識や技術を学ぶことを内容とした入門的研修を実施するとともに、新たに介護資格を取得した者に補助金を交付した。

- 1 介護に関する入門的研修
実施日 令和3年11月17、18、19、24、25日 参加者数 8人
- 2 介護職員資格取得支援補助金
補助金交付者数 20人（介護支援専門員 1人、介護福祉士 19人）

【地域支援事業】

4 地域支援事業費

1-1 介護予防・生活支援サービス事業費

01:介護予防・生活支援サービス等事業

元気あっぷ通所型サービス

(単位:人)

事業名	利用者数	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
元気あっぷ 通所サービスS事業	新規人数	107	138	90	127
	延べ人数	2,978	3,347	3,252	3,459
元気あっぷ 通所サービスA事業	新規人数	13	5	4	0
	延べ人数	268	177	148	92
元気あっぷ 通所サービスC事業	実人数	35	41	18	35
	延べ人数	329	323	102	326

元気あっぷ訪問型サービス

(単位:人)

事業名	利用者数	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
元気あっぷ 訪問サービスS事業	新規人数	34	37	38	46
	延べ人数	1,289	1,236	1,284	1,414
元気あっぷ 訪問サービスA事業	新規人数	14	3	5	3
	延べ人数	159	174	180	173
元気あっぷ 訪問サービスB事業	新規人数	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0

1-2 介護予防ケアマネジメント事業費

01:介護予防ケアマネジメント事業

適切なアセスメントを行い、高齢者の状況をもとにした目標を設定し、高齢者自身が目標を理解し、目標達成に必要なサービスを主体的に利用できるようなケアプランを作成した。

なお、平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業を開始したことにより、介護予防ケアマネジメントが3種類となった。

(単位:件)

ケアマネジメントの種類	実施件数	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
介護予防ケアマネジメントA	新規件数	148	150	112	158
	延べ件数	3,446	3,661	3,540	3,557
介護予防ケアマネジメントB	実件数	35	38	18	33
	延べ件数	68	74	34	64
介護予防ケアマネジメントC	新規件数	0	0	0	0
	延べ件数	0	0	0	0

2-1 一般介護予防事業費

01:ふれあいサロン事業（総合戦略）

身近な場所に仲間との交流の場を提供し、高齢者のおしゃべりや運動の機会を増やすことで、閉じこもりや認知機能の低下を予防するサロン活動の継続及び立ち上げを支援した。

新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、令和2年2月22日以降ふれあいサロンの代表者に活動の自粛を要請していたが、令和3年9月から感染対策を十分に講じた上で活動を再開した。

高齢者ふれあいサロン

(単位：箇所)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
サロン数	108	114	122	122	127
再掲：新規立ち上げ・把握数	16	12	15	1	8

※脳のトレーニング教室の自主グループも含む。

高齢者ふれあいサロン（新規立ち上げ会場）

(単位：回、人)

サロン名（会場）	回数	参加者 （実人数）	サポーター （実人数）
ひまわり体操クラブ（久下東会館）	8	12	1
花水木体操クラブ（久下東会館）	7	12	2
騎西サンテ・サロン（騎西健康福祉センター）	11	11	0
きさいゆるゆるサロン（騎西健康福祉センター）	10	25	0
鴻莖うきうきサロン（鴻莖コミュニティセンター）	10	18	0
やなぎゆらゆらサロン（高柳コミュニティセンター）	9	6	0
駒場ゆうあいサロン（駒場集会場）	2	11	0
伊賀袋サロン（伊賀袋集会場）	3	16	3

※高齢者相談センターが立ち上げた会場のみ掲載

02:元気はつらつ介護予防事業（総合戦略）

ふれあいサロン等の活動自粛下において、高齢者の自宅における介護予防の取組を促すため、市独自の介護予防体操「加須転倒無止体操（かぞてんとうむしたいそう）」や認知症予防体操「加須あたまの体操」「加須うどん体操」の実施手順及びフレイル予防のDVDを作成し、希望する高齢者に配布したことで多くの好評を得ることができた。

また、認知機能の低下予防に効果的な「脳のトレーニング」を取り入れた認知症予防教室を実施するとともに、ファイブコグ検査（脳の健康度テスト）及び認知症講演会を実施し、認知症予防に関する普及啓発を図ることができた。

さらに、筋力の低下を予防するための転倒予防教室を開催し、介護予防に関する普及啓発等に取り組むことで、市民の生活機能の維持向上を図ることができた。

また、地域において高齢者の介護予防の取組を支援する「介護予防サポーター」の養成講座を開催し、新たに11人の介護予防サポーターを養成することができた。

【繰越明許 令和2年度から令和3年度へ繰り越した理由】

介護予防体操動画等作成（繰越明許額 924,000円）

DVDの編集に時間を要し、年度内の完成が困難となったため、令和3年度へ繰り越した。

介護予防体操動画DVD及び簡易版加須転倒無止体操リーフレット（4,000枚）を作成。

DVD制作費：546,480円 リーフレット印刷費：10,120円

あたまの健康教室（認知症予防教室）の開催状況 (単位：回、人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
開催回数	73	72	72	0	72
参加者（実人数）	101	88	98	0	46
サポーター（実人数）	8	13	10	0	1

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止

脳トレ自主グループの活動状況 (単位：回、人)

グループ名 (会場)	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
つくも会 (花崎コミュニティセンター)	24	32	24	32	22	32	0	0	活動終了	
脳トレ・なのはな (図書館ノイエ)	24	14	24	17	22	15	0	0	4	7
さくらワイワイサークル (市民プラザかぞ)	24	7	24	6	22	6	活動終了			
北川辺地域脳トレ 自主グループ (ライゼ清輝苑)	24	13	24	15	16	10	0	0	5	11
三俣すこやかクラブ (三俣コミュニティセンター)	24	16	24	16	22	15	0	0	6	15
礼羽サロン (礼羽集会所)	/		24	22	22	19	0	0	8	17
脳トレサロン (市民プラザかぞ)			22	22	0	0	0	0		
藤サロン (騎西コミュニティセンター)			6	12	0	0	14	12		
花崎脳トレサロン (花崎公会堂)			21	19	0	0	6	11		
加須脳トレサロン (加須公民館)			21	22	0	0	0	0		
久下脳トレサロン (久下会館)			21	25	0	0	0	0		

※参加者は、実人数

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため活動を自粛していたが、令和 3 年 9 月から活動を順次再開した。

ファイブコグ検査（脳の健康度テスト）の実施状況：2 回開催 (単位：人)

実施日	会場	参加者数
6 月 23 日、7 月 21 日	パストラルかぞ	11
5 月 16 日、7 月 13 日	騎西コミュニティセンター	10

認知症講演会の実施状況：1 回開催 (単位：人)

実施日	会場	参加者数
3 月 18 日	パストラルかぞ	29

転倒予防教室等の開催状況

(単位：回、人)

	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
加須・大桑・水深高齢者相談センター愛泉苑 (愛の泉高齢者相談センター)	72	946	91	1,194	30	515	2	33	13	136
不動岡・礼羽・志多見高齢者相談センターみずほの里 (加須中央高齢者相談センター)	20	200	75	904	15	295	3	30	11	84
三俣・樋遣川・大越高齢者相談センター利根いこいの里 (加須中央高齢者相談センター)					14	175	1	20	21	190
騎西高齢者相談センター多賀谷寿光園 (騎西高齢者相談センター)	24	389	53	563	20	233	3	59	14	221
北川辺高齢者相談センター加須清輝苑 (北川辺高齢者相談センター)	25	421	36	473	36	346	4	55	14	173
大利根高齢者相談センターふれ愛の郷 (大利根高齢者相談センター)	10	275	17	432	16	297	4	69	13	128
合 計	151	2,231	272	3,566	131	1,861	17	266	86	932

※参加者は、延べ人数

※高齢者相談センター名の下段の括弧書きは、平成 30 年度までの高齢者相談センターの名称

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、元気はつらつ体操教室を中止

介護予防サポーターの登録状況

(単位：人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
登録者数	96	67	80	94	105

※令和 3 年度 新規登録者 11 人 登録者の内、活動休止の申出者 8 人

03:高齢者筋力アップトレーニング事業（総合戦略）

市民の介護予防及び健康寿命の延伸を目的として、科学的根拠に基づいた運動プログラムによる筋力トレーニングと有酸素運動を実施し、体力年齢の若返りを図った。また、修了生が自主活動グループの活動を継続できるよう各グループへの巡回支援を実施した。

養成会場年間活動回数・人員

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
年間活動回数（回）		73	75	69	0	71
（実人員）	40～64 歳	26	11	14	0	10
	65～69 歳	22	26	15	0	14
	70 歳以上	13	12	7	0	8
	計	61	49	36	0	32
延べ人員（人）		1,285	1,061	669	0	611

※令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、中止

養成会場・自主会場・自宅トレーニングでの実施者数 (単位：人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
養成会場	61	49	36	0	32
自主会場	785	775	748	679	614
自宅トレ*	622	512	584	663	699
実施者計	1,468	1,336	1,368	1,342	1,345

※転出・死亡者を除く。

3-1 包括的支援事業・任意事業費

01: 高齢者相談センター運営委託事業

(1) 包括的・継続的ケアマネジメント支援の実施 (単位：回、件)

	関係機関との連携・調整	ケア会議等の開催	介護支援専門員への個別支援	事業所連絡会議の開催
加須・大桑・水深 高齢者相談センター愛泉苑	114	39	92	2
不動岡・礼羽・志多見 高齢者相談センターみずほの里	148	38	114	2
三俣・樋遣川・大越 高齢者相談センター利根いこいの里	33	38	144	2
騎西 高齢者相談センター多賀谷寿光園	37	29	23	5
北川辺 高齢者相談センター加須清輝苑	402	38	188	2
大利根 高齢者相談センターふれ愛の郷	22	16	35	2
合 計	756	198	596	15

(2) 指定介護予防支援等の実施

高齢者相談センターの職員が、予防給付又は介護予防・日常生活支援総合事業の対象となる要支援認定者又は基本チェックリスト該当者のケアプランを作成し、介護予防サービス事業者等と連絡調整を行うことによって、指定介護予防サービス又は介護予防・生活支援サービスを必要とする人に対し、必要なサービスを提供することができた。

(単位：件)

	直 営 分	委 託 分	合 計	うち新規分 (再掲)	
				直 営 分	委 託 分
加須・大桑・水深 高齢者相談センター愛泉苑	1,025	943	1,968	42	40
不動岡・礼羽・志多見 高齢者相談センターみずほの里	689	387	1,076	21	22
三俣・樋遣川・大越 高齢者相談センター利根いこいの里	843	239	1,082	26	7
騎西 高齢者相談センター多賀谷寿光園	853	338	1,191	33	11
北川辺 高齢者相談センター加須清輝苑	555	394	949	21	20
大利根 高齢者相談センターふれ愛の郷	423	537	960	15	16
合 計	4,388	2,838	7,226	158	116

※「新規分」とは、要支援認定者又は基本チェックリスト該当者に対し、新規にケアプランを作成した件数

(3) 介護マーク貸与

認知症の人（異性）を外出先で介護する場合、外見では介護をしていることが分かりづらく、周りの人から誤解を受けることがあるため、介護中であることを周りに知らせる「介護マーク」を無償で貸与する事業を実施し、家族の介護負担の軽減を図った。

<介護マーク イメージ>



(単位：件)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
新規貸与件数	2	0	3	0	0
累計貸与件数	9	9	12	12	12
各年度末利用件数	7	6	8	8	8

02: 高齢者総合相談支援事業

高齢者総合相談件数（延件数）

（単位：件）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
加須・大桑・水深 高齢者相談センター愛泉苑 （愛の泉高齢者相談センター）	209	327	1,791	1,446	1,409
不動岡・礼羽・志多見 高齢者相談センターみずほの里 （加須中央高齢者相談センター）	780	701	883	919	1,220
三俣・樋遣川・大越 高齢者相談センター利根いこいの里 （加須中央高齢者相談センター）			189	348	262
騎西 高齢者相談センター多賀谷寿光園 （騎西高齢者相談センター）	255	252	343	438	469
北川辺 高齢者相談センター加須清輝苑 （北川辺高齢者相談センター）	252	219	481	659	715
大利根 高齢者相談センターふれ愛の郷 （大利根高齢者相談センター）	581	530	325	391	596
合 計	2,077	2,029	4,012	4,201	4,671

※高齢者相談センター名の下段の括弧書きは、平成 30 年度までの高齢者相談センターの名称

03: 権利擁護事業

市長が成年後見等の審判請求を行い、家庭裁判所において成年後見人等を選任された高齢者等のうち成年後見人等に対する報酬の支払いが困難な人に対し、報酬の一部を助成すること等によって、高齢者の権利擁護を図ることができた。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
市長申立件数 （件）	3	0	5	3	2
報酬助成件数 （件）	4	5	3	4	7
報酬助成決定 金額（円）	922,000	1,316,164	704,000	1,085,000	1,534,000

成年後見制度相談件数（延べ件数）

（単位：件）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
加須・大桑・水深 高齢者相談センター愛泉苑 （愛の泉高齢者相談センター）	0	0	2	26	30
不動岡・礼羽・志多見 高齢者相談センターみずほの里 （加須中央高齢者相談センター）	16	24	4	5	4
三俣・樋遣川・大越 高齢者相談センター利根いこいの里 （加須中央高齢者相談センター）			3	2	5
騎西 高齢者相談センター多賀谷寿光園 （騎西高齢者相談センター）	1	0	1	1	0
北川辺 高齢者相談センター加須清輝苑 （北川辺高齢者相談センター）	1	3	2	3	11
大利根 高齢者相談センターふれ愛の郷 （大利根高齢者相談センター）	9	11	9	2	36
合 計	27	38	21	39	86

※高齢者相談センター名の下段の括弧書きは、平成 30 年度までの高齢者相談センターの名称

高齢者虐待相談通報件数（実件数）

（単位：件）

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
加須・大桑・水深 高齢者相談センター愛泉苑 （愛の泉高齢者相談センター）	8	8	13	4	4
不動岡・礼羽・志多見 高齢者相談センターみずほの里 （加須中央高齢者相談センター）	8	5	4	2	4
三俣・樋遣川・大越 高齢者相談センター利根いこいの里 （加須中央高齢者相談センター）			5	1	3
騎西 高齢者相談センター多賀谷寿光園 （騎西高齢者相談センター）	0	1	1	10	8
北川辺 高齢者相談センター加須清輝苑 （北川辺高齢者相談センター）	0	6	4	6	4
大利根 高齢者相談センターふれ愛の郷 （大利根高齢者相談センター）	2	2	10	7	4
合 計	18	22	37	30	27

※高齢者相談センター名の下段の括弧書きは、平成 30 年度までの高齢者相談センターの名称

04:在宅医療・介護連携推進事業（総合戦略）

医療と介護の両方を必要とする人が、住み慣れた地域で医療・介護サービスを受けられるよう、加須市在宅医療・介護連携推進委員会の開催や ICT システム「北彩あんしんリング」の活用により、医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、ケアマネジャー等の多職種の医療・介護関係者の情報共有を図るとともに、多職種研修会の開催等により、医療と介護の連携を推進することができた。

(1) 在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置

介護保険法の規定を踏まえ、平成 30 年度から、加須市と羽生市の共同事業として、在宅医療・介護連携に関する相談窓口（北埼玉在宅医療連携室）を設置・運営（委託）

(2) 在宅医療・介護連携推進委員会の開催

ア 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、書面により会議を開催（2 回）

イ 在宅医療・介護に関する地域課題について検討

ウ 医療・介護分野の多職種が在宅療養者の情報を効率的に共有する ICT システム「北彩あんしんリング」の利用を促進

(3) 多職種研修会（在宅医療・介護連携推進事業研修会）の開催（1 回）

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、次のとおり Web 配信により開催

ア 配信日：令和 4 年 2 月 10 日から同年 3 月 31 日まで

イ テーマ：「寄りそうということ」～医療・介護ケア提供者が ACP の知識を身につけ、獲得スキルではなく、聴いて共有するスキルを習得するために～

ウ 講師：柏木 哲夫 氏

（淀川キリスト教病院名誉ホスピス長、大阪大学名誉教授、ホスピス財団理事長）

(4) 市民への普及啓発

啓発用リーフレット『知っておきたい 加須市の在宅医療・介護』を来庁者等に配布し、加須市における在宅医療・介護連携の取組の周知を図った。

05:認知症総合支援事業（総合戦略）

(1) 認知症カフェの設置促進

例年、認知症カフェを運営する団体等への支援（補助金交付等）を通じて、認知症の人やその家族等の居場所づくり、交流、相談等の支援により、家族等の介護負担の軽減を図っているが、令和 2 年度及び令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、認知症カフェを運営する団体等に活動の自粛を要請したため、補助金の交付はなかった。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
認知症カフェの設置箇所数	5	5	4	0	0
補助金交付団体数 (補助金支出額)	2 (191,071 円)	3 (223,134 円)	2 (197,526 円)	0 (0 円)	0 (0 円)

(2) 認知症初期集中支援チームによる支援

認知症の専門医及び医療・保健・福祉等の分野の複数の専門職で構成する認知症初期集中支援チームが、認知症の人とその家族等への初期の支援（訪問、観察・評価、家族支援等）を包括的、集中的に行い、医療又は介護サービスの利用につなげることができた。

令和 3 年度認知症初期集中支援チームによる支援事例数 … 8 件

06: 行方不明高齢者等早期発見支援事業

位置探索専用端末を貸与し、及び認知症高齢者等早期発見ステッカーを配付した結果、所在不明となった認知症高齢者等の早期発見や認知症の人を介護する家族の負担軽減につながった。

(1) 位置探索サービス

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
貸与人数 (人)	10	8	13	10	11
利用実績 (円)	45,360	15,120	48,188	38,500	7,700

※各年度末時点

※令和 3 年度 新規利用者 1 人 廃止者 0 人

(2) 早期発見ステッカー配付

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
配付数 (人)	31	26	24	16	19
配付累計 (人)	54	79	87	100	118
早期発見 (延べ件数)	3	4	3	3	2
実績 (円)	121,500	121,500	220,000	0	0

※平成 27 年 12 月 25 日から開始

※平成 29 年度、平成 30 年度及び令和元年度の実績は、ステッカーの作成経費。平成 28 年度、令和 2 年度、令和 3 年度は、ステッカーの作成なし。

※早期発見件数は、ステッカーを配付した人のうち一時所在不明となりその後発見された人の数

07: 認知症サポーター養成研修事業

認知症サポーター養成講座を開催して、認知症を正しく理解し、自分のできる範囲で認知症の人とその家族の住み慣れた地域での生活を支える認知症サポーターを養成した。

また、認知症サポーター養成講座の講師を務めるキャラバン・メイトの交流会を 1 回開催した。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
開催回数 (回)	15	16	21	5	16
受講者数 (人)	416	277	447	61	214
サポーター延数 (人)	4,240	4,517	4,964	5,025	5,239

08: 地域ケア会議推進事業

高齢者相談センターごとに地域ケア会議を開催し、支援困難事案の解決及び地域の支援体制の構築につなげることができた。

また、自立支援型地域ケア会議を開催し、会議における事例検討を通じて、保険者としての介護予防ケアマネジメントの考え方を周知するとともに、多職種（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士及び管理栄養士）の助言を与えることによって、介護支援専門員の介護予防ケアマネジメントの質の向上を図ることができた。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
高齢者相談センター主催の地域ケア会議の開催回数 (回)	25	54	56	175	185
市主催の自立支援型地域ケア会議の開催回数 (回)	—	3	12	8	10

09: 地域ブロンズ会議事業（総合戦略）

高齢者の在宅生活を支える活動を行っている団体間のネットワークづくりや、地域で不足しているサービスの担い手の創出等を行う「生活支援コーディネーター」を配置し、各種団体等との意見交換等を行うなどして、地域における支え合いの必要性等について啓発を行った。

また、令和元年度から業務の一部を地域に身近な高齢者相談センターに委託することによって、日常的な生活圏域（概ね中学校区域）ごとに「地域支え合いのしくみづくり」について協議する第2層の地域ブロンズ会議（第2層協議体）の設置を促進してきた結果、令和3年度において、新たに1つの地域・地区で設置することができ、第2層の地域ブロンズ会議（第2層協議体）が設置済の地域・地区数は、目標の全16地域・地区のうち14地域・地区となった。

【財政の状況】

歳入

区 分	令 和 3 年 度			令 和 2 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
分担金及び負担金	8,470,000	1.2	74.2	4,862,000	0.7	83.7
使用料及び手数料	143,698,250	20.5	△0.3	144,090,125	20.8	3.3
県支出金	0	0	—	0	0	—
繰入金	508,516,000	72.6	△1.9	518,367,000	74.9	3.3
繰越金	39,580,163	5.6	62.4	24,376,208	3.5	△28.0
諸収入	283,631	0.0	△62.0	745,601	0.1	△68.4
市債	0	0	—	0	0	—
合 計	700,548,044	100	1.2	692,440,934	100	1.9

歳出

区 分	令 和 3 年 度			令 和 2 年 度		
	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)	決算額 (円)	構成比 (%)	前年比 (%)
総務費	64,627,059	10.1	14.4	56,481,033	8.7	10.2
維持管理費	197,077,288	30.7	△8.9	216,394,390	33.1	△3.5
公債費	379,985,348	59.2	0.0	379,985,348	58.2	0.0
予備費	0	0	—	0	0	—
合 計	641,689,695	100	△1.7	652,860,771	100	△0.4

1 加入戸数等の推移

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
加入戸数（件）	3,053	3,092	3,133	3,157	3,198
加入率（%）	74.5	75.3	76.1	76.5	77.1
未加入件数（件）	1,045	1,016	985	971	948

2 施設の維持管理費の推移

(単位：円)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
維持管理費	180,969,936	267,248,003	224,242,037	216,394,390	197,077,288

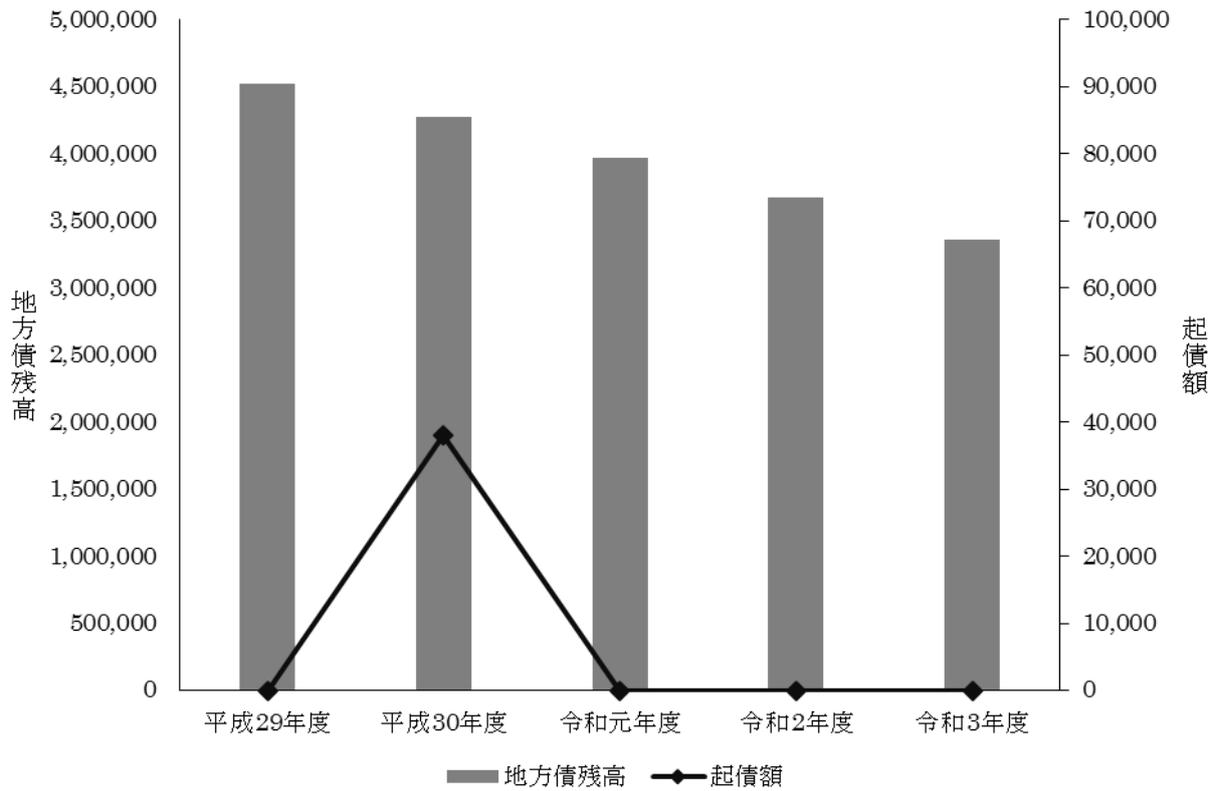
3 地方債現在高等の推移

(単位：千円)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
起債額	0	38,000	0	0	0
元金償還額	286,752	292,414	298,191	304,083	310,095
利子償還額	93,036	87,381	81,788	75,902	69,890
年度末残高	4,527,121	4,272,707	3,974,516	3,670,433	3,360,338

地方債残高と起債額の推移

(単位：千円)



【財政の状況】

歳 入

272,772,488 円

(単位：円)

区分	現年度	繰越明許	計
国庫補助金	10,000,000	42,294,000	52,294,000
不動産売払収入	15,376,000	0	15,376,000
繰越金	48,658,680	66,666,750	115,325,430
市預金利子	2,058	0	2,058
一般会計繰入金	89,775,000	0	89,775,000
計	163,811,738	108,960,750	272,772,488

※現年度：令和3年度決算分

※繰越明許：令和2年度から令和3年度に繰越されたもの

歳 出

199,271,202 円

(単位：円)

区分	現年度	繰越明許	計
総務費	378,430	0	378,430
建設費	49,481,495	102,598,250	152,079,745
公債費	46,813,027	0	46,813,027
計	96,672,952	102,598,250	199,271,202

※現年度：令和3年度決算分

※繰越明許：令和2年度から令和3年度に繰越されたもの

◎歳出の内訳

1 款 総務費 1 項 総務管理費 1 目 一般管理費 378,430 円

※令和2年度から令和3年度へ繰越を行った事業

国庫補助金の追加執行分の交付決定が令和2年度末となったことから、国庫補助事業で執行する区画街路9-5号線雨水幹線工事と同時施工する水道配水管工事の令和2年度内の完了が困難なため、令和3年度に繰越となったが、令和4年2月に全て完了した。

※令和3年度から令和4年度へ繰越を行った理由

国庫補助金の追加執行分の交付決定が令和3年度末となったことから、国庫補助事業で執行する区画街路6-122号線築造工事と同時施工する水道配水管工事の令和3年度内の完了が困難なため、負担金(5,000,000円)を令和4年度に繰越した。

○ 補償費 24,557,905円
[うち、繰越明許 10,300,000円]

[補償費の内訳]

・物件移転等補償料 3件 18,543,775円

区分	件数	金額
現年度	2	8,243,775円
繰越明許	1	10,300,000円

※令和2年度から令和3年度へ繰越を行った事業

物件移転補償に係る建物1件については、建築手続きに期間を要し、令和2年度内の移転完了が困難となり、令和3年度に繰越となったが、令和3年12月に全て完了した。

・支障電柱等移転補償料 1件 157,510円

・101条補償料 5,856,620円

3款 公債費 1項 公債費 1目 元金 44,145,311円
 2目 利子 2,667,716円

土木債の償還等を実施した。

【財政の状況】

歳入 16,321,118 円

1 款	繰入金	1 項	一般会計繰入金	1 目	一般会計繰入金	9,025,000 円
2 款	繰越金	1 項	繰越金	1 目	繰越金	4,490,768 円
3 款	諸収入	1 項	市預金利子	1 目	市預金利子	135 円
		2 項	雑入	1 目	雑入	2,805,215 円

歳出 11,828,676 円

1 款	総務費	1 項	総務管理費	1 目	一般管理費	2,809,534 円
-----	-----	-----	-------	-----	-------	-------------

換地処分清算業務の分割徴収を実施し、一般会計に繰出した。

[総務費の内訳]

○ 役務費（郵便料）	4,319 円
○ 繰出金（一般会計繰出金）	2,805,215 円

2 款	公債費	1 項	公債費	1 目	元金	8,887,113 円
				2 目	利子	132,029 円

土木債の償還等を実施した。

【財政の状況】

歳入					25,296,948円
1款 財産収入	1項 財産運用収入	1目 利子及び配当金			215円
2款 寄附金	1項 寄附金	1目 総務費寄附金			21,769,000円
3款 繰入金	1項 基本繰入金	1目 河野博士育英基金繰入金			3,240,000円
4款 繰越金	1項 繰越金	1目 繰越金			287,668円
5款 諸収入	1項 市預金利子	1目 市預金利子			65円
歳出					25,009,215円
1款 総務費	1項 総務管理費	1目 財産管理費			21,769,215円
2款 育英事業費	1項 育英事業費	1目 育英事業費			3,240,000円

※ 平成30年度生1人、令和元年度生6人、令和2年度生9人、令和3年度生11人の合計27人に年額120,000円の奨学金、合計3,240,000円を給付した。

※ 加須市に住所を有する者で経済的理由により就学が困難な者に対し学資金を給与し、有用な人材を育成することを目的とした育英事業である。
昭和51年に旧騎西町において、地元出身の文学博士である河野省三氏の遺徳をたたえ、ご遺族の寄附金により設立された。

IV ゼロ予算事業の状況 (実績・成果 部課別)

事業名	出前市長室開催事業					
担当課	秘書課		総合振興計画コード	5121-02		
事業の目的	各地域や各団体ごとに対話集会を開催し、広聴の推進を図ることで、日ごろ市民が感じている細かい問題や課題等について、可能な限り市政に反映させ、市民との協働のまちづくりを推進する。	事業の概要	日ごろ市民の皆様の活動の中で感じている細かい問題や課題等の解決に向けて、市長が市内在住・在勤で10人以上の団体のもとへ直接お伺いし、対話集会を行う。			
事業の実績・成果						
<p>出前市長室を4回開催した。うち、3回は対話集会を開催し、1回は新型コロナウイルスの感染状況から書面による質疑応答のみとした。日ごろ市民が感じている問題や課題等について意見を伺い、これらを可能な限り市政に反映させた。</p> <p>なお、令和3年度についても令和2年度と同様に、新型コロナウイルス感染予防のため、一定期間出前市長室の開催を休止した。</p>						
	年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	開催回数(回)	12	6	6	1	4
	延参加人数(人)	447	215	191	14	62
	1回当たりの延参加人数(人)	37.3	35.8	31.8	14.0	15.5
	直接対話者数(人)	51	25	40	9	6
	1回当たりの直接対話者数(人)	4.3	4.2	6.7	9.0	1.5
	要望等件数(件)	70	31	47	11	25
	1回当たりの要望等件数(件)	5.8	5.2	7.8	11.0	6.25

事業名	多重債務対策事業					
担当課	市民相談室		総合振興計画コード	1174-02		
事業の目的	市民の多重債務問題を解決し、安心した生活を送れるよう支援する。	事業の概要	各課において多重債務問題があるとわかった場合、消費生活センターへ相談を繋げていただく。消費生活センターの消費生活相談員は、多重債務問題の解決方法を説明し、専門機関(認定司法書士等)へ連絡する。紹介後も債務整理の状況を把握し、再度多重債務状態に陥らないよう生活再建に向けて支援する。			
事業の実績・成果						
1 多重債務問題の解決						
各課窓口に来所された市民の中で、多重債務問題を抱えた方と分かった場合、消費生活相談員と連携を図り、早期問題解決に繋げた。						
・他課からの多重債務者の相談件数						
生活福祉課 9件						
2 多重債務相談件数 (単位: 件)						
	区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	相談件数	44	32	44	36	19

事業名		ふるさと融資活用事業	
担当課		政策調整課	総合振興計画コード 3231-04
事業の目的	市が民間金融機関と共同で地域振興に資する民間事業活動を支援し、活力と魅力ある地域づくりを推進する。	事業の概要	<p>(一財) ふるさと財団のふるさと融資を活用し、民間事業者等の設備投資に係る無利子資金の貸付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が起債し、返済する利子については、75%分が特別交付税で措置される。 ・借入額は、対象事業費の35%が限度。 ・民間金融機関とのセットでの借入が条件。 ・新規雇用の確保、公益性及び事業採算性の観点から実施されるものが対象。
事業の実績・成果			
<p>地域振興に資する事業を行う民間事業者を支援するため、一般財団法人地域総合整備財団（ふるさと財団）の制度である地域総合整備資金貸付金（ふるさと融資）を活用して、市が民間金融機関と共同して無利子の資金貸付を行うことで、活力と魅力ある地域づくりの推進を図るため、HPで制度の周知をした。</p> <p>また、平成30年度と令和元年度に融資をした医療法人藍生会から35,398,000円の償還を受けた。</p> <p>○融資（貸付）事業者 医療法人藍生会 ○事業内容 患者の療養環境の改善を図るため、不動ヶ丘病院の病棟の建替等を行う医療法人藍生会に対し、融資（貸付）を行った。 ○融資（貸付）額 416,000,000円（平成30年度）、115,000,000円（令和元年度） ※融資（貸付）額は、医療法人藍生会から15年で償還 ○その他 市が負担する利子の75%が特別交付税措置</p>			

事業名	行政評価推進事業		
担当課	政策調整課	総合振興計画コード	5311-05
事業の目的	計画的な行政運営を推進し、本市の将来都市像である「絆でつくる 緑あふれる 安心安全・元気な田園都市加須」を実現するため、加須市独自の自治体マネジメントシステムである「やぐるまマネジメントサイクル」による事業評価を実施する。	事業の概要	施策ごとの優先度評価や事業管理シートによるPDCAマネジメントを実施することにより、全施策・事業の見直し・改善を実施する。

事業の実績・成果

加須市独自の行政評価、「加須やぐるまマネジメントサイクル」による事務事業評価を実施した。

[加須やぐるまマネジメントサイクルの特徴]

■総合振興計画と予算において事業の一元化を図り、PDCAマネジメントサイクルによる進行管理を行う。

■目的・目標を明確化

- ①仕事の意義を認識し、何を優先して考えるのか、改善の方向性が明らかになる。
- ②いつまでにどうするのか、具体的な到達点を示すことで、より効率的に仕事を進めることができる。

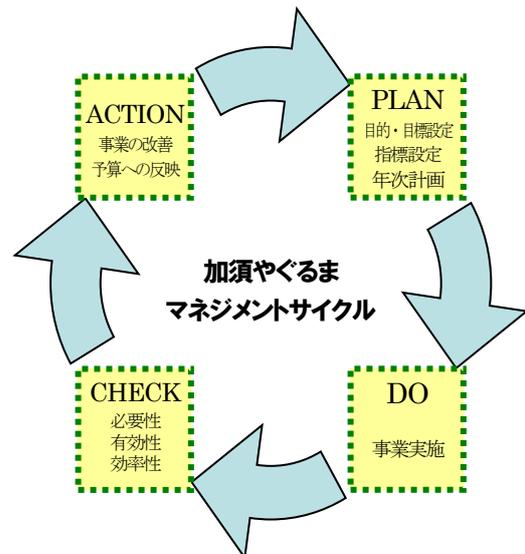
■計画・予算・組織の連携

必要性、有効性、効率性、達成度の4つの角度から評価、改善策を検討し、予算・定員管理などに反映させる。

○事業管理シート（事業評価調書）を更新し、PDCAマネジメントサイクルによる事業点検を行った。

事業管理シートの事業数：令和3年4月1日現在 753事業(再掲除く)

○令和3年10月4日 「加須やぐるまマネジメントサイクル」について、令和4年度予算編成説明会の中で研修を実施し、事務の目的や成果に対する意識の向上を図った。



事業名	公共施設等総合管理計画策定事業		
担当課	政策調整課	総合振興計画コード	5314-01
事業の目的	公共施設等の適正管理を推進するための計画を策定する。	事業の概要	計画的・効率的な公共施設等の管理を推進するための計画を策定する。 計画期間：令和4年度～令和37年度
事業の実績・成果			
加須市公共施設等総合管理計画（試案）の改訂及び加須市公共施設等個別施設計画（試案）を策定した。			

事業名	産・学・官連携推進事業		
担当課	政策調整課	総合振興計画コード	5313-13
事業の目的	市民と行政の協働の推進を図るため、特に市内で学ぶ若者のアイデアや活力を市政に反映させ、地域に開かれた学生（若者）参加による行政運営を推進する。	事業の概要	加須市と平成国際大学との包括連携に関する協定に基づき、まちづくりに関する事項等について、市と大学が連携し学生主体による情報収集・実践活動を実施する。 高校や大学と連携して取り組んでいる連携事業について、取組状況を把握する。 包括連携協定締結企業との連携事業について、取組状況を把握する。
事業の実績・成果			
平成国際大学学生によるテーマに基づいた課題解決プログラムにおいて、学生による情報収集活動から導き出した提案に対し評価を行うとともに、高校や大学、包括連携協定締結企業と幅広い分野において連携事業を展開するなど、協働事業の推進を図った。			
<p>○平成国際大学学生による調査研究テーマに基づく市と大学との協働事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学生による加須市への地域価値創出」をテーマに、学生による情報収集活動を通じた課題解決プログラム（PBL）を実施 ・プログラム内で「加須市のこいのぼり復活」について提案があり、「夜空に輝くこいのぼり」プロジェクトを実施。作成したこいのぼりを令和3年7月22日にお披露目した。 <p>○高校や大学と連携した協働事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「子ども大学かぞ」「農業収穫体験」などの7事業を中止としたが、「地方公務員論における講師派遣」「かぞグルメ協働事業による商品開発」「橋りょう清掃」などの21事業を実施した。 <p>○民間企業との包括連携協定の締結</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年11月10日に、三井住友海上火災保険株式会社と包括連携協定を締結。 包括連携締結企業：3社（令和4年3月31日時点） ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一部取組みを中止としたが、「職員向けSDGs研修の開催」や「てまえどりPOPの検討」などを実施した。 			

事業名	フィルムコミッション事業		
担当課	シティプロモーション課	総合振興計画コード	5112-05
事業の目的	加須市に人や物呼び込み、観光振興や産業振興につなげるとともに、市民の郷土への誇りや郷土愛の醸成を図るために、フィルムコミッションを活用して本市の魅力を市内外に情報発信する。	事業の概要	市内のロケーション情報を提供、映画やテレビドラマ等の撮影地として誘致し、撮影に係る支援をする。
事業の実績・成果			
<p>恵まれた自然環境や資源を活かして、テレビドラマ等あらゆるジャンルのロケーション撮影の誘致・支援を行った。</p> <p>市公式ホームページやSNSを活用し、フィルムコミッションを通じた市の魅力を市内外に向けて広く発信した。</p> <p>積極的な撮影の誘致及び支援を行うため「加須市フィルムコミッション事業実施要綱」を策定し、撮影の相談をはじめ支援の決定及び実施における必要なルールを定めた。</p> <p>【ロケ誘致等実績】</p> <p>情報提供件数 47 件 撮影件数 20 件 主な作品 ○ドラマ (7 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ東京「うきわ」 ロケ地：加須市民運動公園 ・テレビ朝日「機界戦隊ゼンカイジャー」 ロケ地：Saluteインドアテニススクール ・TBSテレビ「最愛」 ロケ地：騎西総合公園、パサルキッチン <p>○映画 (3 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仮面ライダーオーズ 10th 復活のコアメダル」 ロケ地：北川辺排水機場 ・情報公開前の作品 ロケ地：大越揚水機場、渡良瀬遊水地 <p>○ミュージックビデオ (3 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高橋優「HIGH FIVE」 ロケ地：渡良瀬遊水地 ・tamb i「眠れる君へ」 ロケ地：種足地区農地 ・大川義秋ミュージックビデオ ※加須市観光大使 ロケ地：加須市役所本庁舎、道の駅かぞわたらせ、三県境、加須未来館 むさしの村、騎西総合公園、釜屋、総願寺 <p>○その他 (7 件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ東京「昼めし旅」 ロケ地：加須未来館、騎西城、その他 ・飲料メーカーCM ロケ地：花崎北公園 			

事業名	パブリシティ事業																																			
担当課	シティプロモーション課	総合振興計画コード	5112-06																																	
事業の目的	各メディアに報道してもらうことで、市の様々な事業等を市内外に広く周知し、加須市のPRを図る。	事業の概要	市の様々な事業等について、東部記者クラブをはじめとする報道機関に、タイムリーかつ効果的にパブリシティを行う。																																	
事業の実績・成果																																				
<p>東部記者クラブへの定例記者会見の実施や、市の新型コロナウイルス感染症に係る対応状況等を積極的に情報提供した結果、令和3年度に加須市が新聞・テレビに掲載（放映）された件数は611件となった。</p> <p style="text-align: right;">(単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">情報提供件数</th> <th colspan="3">掲載・放映件数（延べ）</th> </tr> <tr> <th>新聞</th> <th>テレビ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>498</td> <td>452</td> <td>19</td> <td>471</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>486</td> <td>430</td> <td>70</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>456</td> <td>438</td> <td>67</td> <td>505</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>542</td> <td>500</td> <td>70</td> <td>570</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>461</td> <td>569</td> <td>42</td> <td>611</td> </tr> </tbody> </table>					情報提供件数	掲載・放映件数（延べ）			新聞	テレビ	合計	平成29年度	498	452	19	471	平成30年度	486	430	70	500	令和元年度	456	438	67	505	令和2年度	542	500	70	570	令和3年度	461	569	42	611
	情報提供件数	掲載・放映件数（延べ）																																		
		新聞	テレビ	合計																																
平成29年度	498	452	19	471																																
平成30年度	486	430	70	500																																
令和元年度	456	438	67	505																																
令和2年度	542	500	70	570																																
令和3年度	461	569	42	611																																

事業名		自治協力団体加入促進事業			
担当課		市民協働推進課		総合振興計画コード	5131-02
事業の目的	市民と行政の協働によるまちづくりを進めてゆくためには、人の盛り上がりが必要であり、そのために協働のパートナーである自治協力団体への加入率向上を図る。		事業の概要	自治協力団体加入促進マニュアル及び三者協定等を活用し、自治協力団体、宅建団体及び市の連携により、市民に積極的に加入を働きかけ、意識啓発を図る。	
	事業の実績・成果				
<p>○加須市自治協力団体連合会と連携した加入促進 自治協力団体連合会役員と共に、不特定多数の人々が集まる行事等で自治会加入のチラシなどを配布する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止により行事等が中止となったため活動の機会がなかった。</p> <p>○転入者への啓発 市への転入者に対し、市民課及び各総合支所市民福祉健康課で配布している転入者用封筒に、自治協力団体への加入を呼び掛けるチラシを同封したほか、封筒本体に「自治協力団体に加入しましょう！」と印字し、啓発を強化した。</p> <p>○ホームページによる周知 自治協力団体の活動が分からないとの問い合わせに対し、ホームページに自治協力団体の役割や具体的な活動内容を掲載し、加入に対する理解を求められるよう周知した。</p> <p>○加入促進ポスターによる啓発 自治協力団体への加入を呼び掛けるポスターを作製し、市内公共施設や商業施設、駅等の合計38箇所に掲示し、啓発を強化した。</p> <p>○電子申請サービスによる自治会加入取次申請の受付 電子申請サービスを利用し、住民等からの自治協力団体への加入の申請を受け付け、市が自治協力団体への取次ぎを行うことで、スムーズに加入できるようなサービスの提供を開始した。</p> <p>○開発事業者への協力依頼 「加須市住みよいまちづくり指導要綱」中に、開発事業者が自治会への加入促進に協力する旨の文言を明文化し協力するよう求めた。</p>					
[自治協力団体への加入状況]					(単位：%)
加入率	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	82.3	81.3	80.0	79.0	78.3

事業名	情報化推進計画進行管理事業																							
担当課	業務改善課	総合振興計画コード	5251-02																					
事業の目的	市民が便利さを実感できる身近な市役所づくりを推進するため、「加須市情報化推進計画」に定める事項を着実に実行する。	事業の概要	取組状況を定期的に把握し、進捗を的確に管理するため、加須市情報化推進委員会及び幹事会の情報化推進体制による協議を行い、多様な視点からの意見等を受け、評価や見直しを行う。																					
事業の実績・成果																								
<p>○ 情報化推進計画の取組結果</p> <p>平成29年3月に策定した第3次加須市情報化推進計画（計画期間：平成29年度から令和3年度まで）に掲げる実施項目の全87項目のうち取組終了となった2項目を除く85項目について、令和2年度の取組結果を加須市情報化推進委員会及び幹事会へ報告するとともに、進捗の遅れ等の見られる項目の取組を推進した。</p> <p>令和2年度については、取り組んだ85項目中、69項目（81.2%）が「目標を達成・概ね達成」と評価された（下表参照）。</p> <p>[令和2年度取組結果（評価区分ごとの項目数等）]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>該当項目数</th> <th>割 合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 目標を達成</td> <td>51 (52)</td> <td>60.0% (59.8%)</td> </tr> <tr> <td>2 概ね達成</td> <td>18 (26)</td> <td>21.2% (29.9%)</td> </tr> <tr> <td>3 やや遅れている</td> <td>9 (5)</td> <td>10.6% (5.7%)</td> </tr> <tr> <td>4 大幅に遅れている</td> <td>2 (4)</td> <td>2.4% (4.6%)</td> </tr> <tr> <td>5 未着手</td> <td>0 (0)</td> <td>0.0% (0.0%)</td> </tr> <tr> <td>6 コロナによる影響</td> <td>5 (0)</td> <td>5.9% (0.0%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※（ ）内：令和元年度取組結果</p>				区 分	該当項目数	割 合	1 目標を達成	51 (52)	60.0% (59.8%)	2 概ね達成	18 (26)	21.2% (29.9%)	3 やや遅れている	9 (5)	10.6% (5.7%)	4 大幅に遅れている	2 (4)	2.4% (4.6%)	5 未着手	0 (0)	0.0% (0.0%)	6 コロナによる影響	5 (0)	5.9% (0.0%)
区 分	該当項目数	割 合																						
1 目標を達成	51 (52)	60.0% (59.8%)																						
2 概ね達成	18 (26)	21.2% (29.9%)																						
3 やや遅れている	9 (5)	10.6% (5.7%)																						
4 大幅に遅れている	2 (4)	2.4% (4.6%)																						
5 未着手	0 (0)	0.0% (0.0%)																						
6 コロナによる影響	5 (0)	5.9% (0.0%)																						

事業名	窓口サービス改善事業			総合振興計画コード	5252-05		
担当課	業務改善課						
事業の目的	多様化する市民ニーズに対応するため、窓口サービスの向上に努め、市民が便利さを実感できる身近な市役所づくりを推進する。	事業の概要	転出者へのアンケート調査（市民課）及び窓口対応等実態調査（職員課）の結果を基に、接遇向上や事務改善、窓口環境の改善等に取り組む。 また、窓口受付マニュアルの整備活用を推進し、手続時間の短縮に取り組む。				
事業の実績・成果							
1 窓口対応等実態調査の実施 市役所の来庁者に“職員の対応”や“庁舎の環境等”についての率直な意見を伺い、その結果を活用して職員の接遇能力の向上と窓口環境の改善を図ることを目的に実施した。（隔年） 令和3年度は、調査項目にコロナ対策を加え、同対策についても意見を伺った。							
【調査の概要】 ① 実施日：令和3年10月1日（金）～令和3年10月29日（金） ② 実施場所：加須市役所（本庁舎）及び各総合支所 ③ 有効票数：828票							
【調査結果】 I 職員の対応 (単位：%)							
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の前回比
あいさつ	65.1	15.3	17.9	1.0	0.6	0.1	1.5
身だしなみ・言葉遣い	68.0	14.5	16.3	0.8	0.1	0.3	1.7
説明の分かりやすさ	66.8	17.3	13.9	1.3	0.5	0.2	1.1
用件が済むまでの時間	65.2	14.1	17.8	2.3	0.2	0.4	▲3.0
プライバシー（個人情報保護）への配慮	64.4	14.4	19.3	0.1	0.1	1.7	▲0.4
II 庁舎の環境等 (単位：%)							
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	満足・やや満足の前回比
案内表示の分かりやすさ	50.7	19.0	24.6	4.2	1.0	0.5	2.8
記入書類や記入例の分かりやすさ	50.2	18.4	26.7	2.9	0.2	1.6	1.5
ガイドブックなどの内容・見やすさ	37.6	17.5	34.6	1.4	0.7	8.2	3.1
待合スペースの過ごしやすさ	48.9	17.5	28.3	1.3	0.2	3.8	0.9
庁舎総合案内の職員対応	59.8	15.4	23.7	0.3	0.8		▲1.6
市役所のコロナ対応(職員の窓口対応)	65.8	14.8	18.1	0.7	0.0	0.6	
市役所のコロナ対応(施設・設備等の対応)	60.6	15.8	19.6	2.5	1.0	0.5	
2 転出者へのアンケート調査の実施 少子高齢化が進展する中で、社会減による人口の減少を抑えていくことが課題であるため、加須市に対する市民の印象や住みやすさ、住所異動の理由等を把握するとともに、人口増減の理由である「社会増減」の要因を把握し、まちづくりの基礎資料として活用することを目的として実施した。							
(1) 実施場所 本庁舎（市民課）、騎西・北川辺・大利根総合支所（市民福祉健康課） (2) 調査項目 11項目							
	調査期間	届出件数（件）	回収数（件）	回収率（%）			
	2月1日～2月28日	214	106	49.53			

事業名	組織定員管理事務事業		
担当課	業務改善課	総合振興計画コード	5313-05
事業の目的	将来にわたって行政サービスを実際に提供し、新たな行政需要等に対して的確に対応していくため、組織体制の見直しと定員管理を実施する。	事業の概要	各部課の調査やヒアリングを行い、組織・機構等に関する課題等の把握、改善を図り、必要に応じて組織の見直しを行う。 組織の見直しや業務量に応じた必要な定員を確保するため、適正な定員管理を進める。
事業の実績・成果			
1 組織の検討・再編			
<p>全部局等を対象に組織に関する調査、ヒアリングを行ったほか、随時、個別課題等についての検討を行った。</p> <p>今後、更なる少子化や長寿化の進展が見込まれるなかで、市民ニーズを的確に捉えつつ、安定的かつ一体的な行政サービスの提供が行える組織体制を編成するため、令和4年度は現体制を基本にしながら、誰もが集える地域で使いやすい地域コミュニティ活動の拠点の整備や事務体制、事務事業の見直しなどにより、更なる行政サービスの向上や効率的な組織体制に向けた組織に編成するとともに、業務量に応じた必要な人員を確保し、組織の見直しを行った。</p>			
表1：部課数等の概要			
	令和3年度	見直し概要	令和4年度
本庁	14 部局 47 課所室	—	14 部局 47 課所室
総合支所	3 支所 9 課	—	3 支所 9 課
合計	17 部局支所 56 課所室	増減なし	17 部局支所 56 課所室
(1) 公民館のコミュニティセンター化に伴う組織及び事務事業の見直し			
<p>地域住民や様々な年齢層の多くの市民が自由に集い、より幅広い利用ができるようにするため、公民館をコミュニティセンターに移行し、既存のコミュニティセンターと合わせたことで、概ね小学校単位で市内にバランスよく施設を配置した。</p> <p>公民館をコミュニティセンターへ移行したことに伴い「生涯学習課生涯学習・公民館担当」を廃止し、「生涯学習課生涯学習担当」を新設した。</p> <p>なお、これまで実施してきた「公民館講座」は、「生涯学習事業（生涯学習講座、シニアいきいき大学事業など）」の「生涯学習講座」に改め、地域の拠点である各コミュニティセンターを中心に実施している。</p> <p>また、生涯学習課が所管していた公民館施設管理及び整備事業を、市民協働推進課所管のコミュニティセンター管理及び整備事業へ統合し、加須地域のコミュニティセンターは、市民協働推進課へ移管した。騎西、北川辺、大利根地域のコミュニティセンターは、各総合支所地域振興課が所管している。</p>			
(2) スポーツ振興課女子野球振興担当を新設			
<p>女子野球を通じた地域おこしの取組を更に推進するため、埼玉西武ライオンズ・レディース及び一般社団法人埼玉レディースベースボールとの相互の連携協力により、新たな応援企業や選手雇用企業の発掘、企業版及び個人版ふるさと納税制度の充実を図るとともに、女子野球を基軸として、スポーツの持つ多様な力を最大限に活かし、元気で活力あるまちづくりを推進していくため、「政策調整課女子野球振興担当」を廃止し、「スポーツ振興課女子野球振興担当」を新設した。</p>			

(3) 業務改善課DX（デジタルトランスフォーメーション）推進担当の新設

AIやRPA等を活用した「スマート自治体」を推進し、あらゆる分野において効果的に市民サービスを提供するとともに、より一層の業務の効率化を図り、デジタル化に関する取組を関係課と連携しながら着実に実施するため、「業務改善課システム管理担当」を廃止し、「業務改善課DX推進担当」を新設した。

(4) 老人福祉センター不老荘の廃止

建物及び設備の老朽化に伴い、施設を安全に市民の利用に供することが困難であるため、老人福祉センター不老荘を廃止した。

(5) スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック担当の廃止

「東京オリンピック・パラリンピック大会」の終了に伴い、「スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック担当」を廃止した。

2 定員管理

将来にわたって行政サービスを確実に提供し、新たな行政需要に対しても的確に対応していくため、組織の見直しや再任用職員等を活用し、市民サービスの低下をきたすことのないよう適正な人員配置に努めた。

(1) 職員数 (R3.4.1) 705人→(R4.4.1) 703人

(2) 職員数の推移

(単位：人)

H30.4.1	H31.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R4.4.1
718	713	706	705	703

事業名	小規模契約希望者登録制度活用事業				
担当課	管理契約課		総合振興計画コード	3231-05	
事業の目的	地域経済の活性化を推進するため、市内中小事業者の受注機会の拡大を図る。		事業の概要	市内中小事業者への優先的な発注を推進するため、市内に本店を置く中小事業者を名簿登録し、市が発注する 50 万円以下の小規模な工事や物品購入等に積極的に活用する。	
事業の実績・成果					
小規模契約希望者登録制度については、庁内各課に登録業者の積極的活用を呼びかけ、市内中小事業者の受注機会の拡大と市内経済の活性化に寄与した。					
小規模契約希望者登録制度活用実績					
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
金額 (円)	158,563,832	163,092,269	125,888,259	106,530,836	103,214,929
件数 (件)	3,208	3,140	2,555	2,375	2,044
登録業者数	366	373	382	390	400

事業名	行政利用借地解消事業				
担当課	管理契約課		総合振興計画コード	5314-07	
事業の目的	安定的・継続的な行政運営のため、事業用地を適切に確保し、行政借地の解消を図る。		事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・借地の不安定な状況の解消に向け、所管課への情報提供を行う。 ・借地状況の確認・必要性・今後の方針等を契約更新時に所管課に確認してもらう。 	
事業の実績・成果					
1 行政利用借地の解消の取組みとして、担当課にて職員駐車場の返還を実施し、計 1 件 (1 筆、490.50 m ²) の借地解消に至った。					
2 借地の現状					
借地筆数 167 箇所・425 筆(うち、有償 86 箇所・333 筆、無償 81 箇所・92 筆)					
借地面積 194,558.57 m ² (うち、有償 131,640.55 m ² 、無償 62,918.02 m ²)					
土地借上料 30,331,275 円					

事業名		子どもを見守る工事現場事業			
担当課		管理契約課		総合振興計画コード	1312-06
事業の目的	安心なまちづくりを推進するため、円滑な地域コミュニケーションによる子ども達を見守る体制整備を図る。	事業の概要	子どもを見守るネットワークの一端として、市発注の工事現場において、受注者の協力のもと、「子どもを見守る工事現場」である旨の看板を設置し、作業員による周辺への目配り、子どもへの声かけ、不審者情報の警察への提供などを実施する。		
事業の実績・成果					
<p>子どもを見守る工事現場事業は、子どもたちを犯罪から守り、犯罪への抑止効果を高めることによって、子どもが安心安全に暮らしていけるまちづくりの実現を目的としている。</p> <p>加須市が発注する公共工事等の現場付近において、子どもたちを見守り、不審者を見かけたときは110番通報する取り組みを関係各課・受注業者の協力を得て、38件実施した。結果として警察への通報件数は0件であり、犯罪の抑止効果が得られた。</p>					
(単位：件)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
協力工事件数	39	40	35	37	38

事業名		特定事業主行動計画策定事業	
担当課		職員課	
		総合振興計画コード	5313-01
事業の目的	子どもを産み育てやすい職場環境を構築し、子育て中の職員の仕事と子育ての両立を促進する。	事業の概要	総務部長を委員長、関係課職員を委員とする「加須市特定事業主行動計画策定・推進委員会」を開催し、委員の意見も踏まえながら、加須市特定事業主行動計画を策定（改訂）する。 【計画期間：令和3年度～令和7年度】
	また、一人ひとりの女性が個性と能力を十分に発揮できるよう、女性の採用・登用の拡大やワーク・ライフ・バランスを推進する。		
事業の実績・成果			
第2次加須市特定事業主行動計画の計画期間が令和2年度末をもって終了したことから、加須市特定事業主行動計画策定・推進委員会を開催し、計画期間を令和3年度～令和7年度までとする「第3次加須市特定事業主行動計画」を令和3年8月に策定した。			

事業名		特定事業主行動計画進行管理事業	
担当課		職員課	
		総合振興計画コード	5313-02
事業の目的	子どもを産み育てやすい職場環境を構築し、子育て中の職員の仕事と子育ての両立を促進する。	事業の概要	加須市特定事業主行動計画に掲げた各種取組を実施するとともに、同計画の進ちょく状況を取りまとめ、問題点がある場合はその解消・改善策を検討する。
	また、一人ひとりの女性が個性と能力を十分に発揮できるよう、女性の採用・登用の拡大やワーク・ライフ・バランスを推進する。		
事業の実績・成果			
第2次加須市特定事業主行動計画の実施状況を取りまとめ、加須市特定事業主行動計画策定・推進委員会へ報告し、計画の進行管理を行った。			
令和3年6月 第2次加須市特定事業主行動計画の実施状況とりまとめ			
令和3年6月 加須市特定事業主行動計画策定・推進委員会へ実施状況の報告			

事業名	男女共同参画出前講座事業					
担当課	人権・男女共同参画課		総合振興計画コード	2523-04		
事業の目的	男女共同参画社会への意識醸成を図るため、現在の国の動向をはじめ、県・市の取り組み状況や社会情勢を分かり易く、直接市民に伝達することにより、男女共同参画社会の実現を目指す。		事業の概要	公民館や保健センターなどで実施している講座等に職員が出向き、男女共同参画に関する社会情勢や現状・方向性についての説明を行う。		
事業の実績・成果						
○人権・男女共同参画課職員による出前講座 子育て支援課と連携し、各種事業、研修会等の機会を捉え、職員が出向いて直接市民等に対し出前講座を実施した。女性相談窓口の案内や、男女共同参画に関する社会情勢や現状・方向性等について分かりやすく説明し、男女共同参画社会の推進に努めた。						
	講座実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	回数(回)	13	13	14	22	23
	人数(人)	518	535	673	99	159
※令和3年度23回のうち18回は各保健センターでのチラシ配布						
○令和3年度 出前講座実施状況						
場所・担当課	事業名	実施日	参加人数	講座内容		
市民プラザかぞ (人権・男女共同参画課)	女性就業支援セミナー	7月26日	10人	女性相談		
羽生市民プラザ (人権・男女共同参画課)	女性就業支援セミナー	8月20日	15人	女性相談		
平成国際大学 (職員課)	平成国際大学 地方公務員論	11月17日	40人	男女共同参画、デートDV 女性相談 ワーク・ライフ・バランス		
市民プラザかぞ (人権・男女共同参画課)	女性就業支援セミナー	11月25日	11人	女性相談		
市民プラザかぞ (人権・男女共同参画課)	男女共同参画セミナー	12月4日	83人	女性相談		
※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、対面式による講座の実施が困難であったため、各保健センターで実施された乳幼児健康診査等の際、女性相談窓口案内チラシの配布を行った。(18回)						

事業名		環境基本計画策定事業	
担当課		環境政策課	総合振興計画コード 4111-01
事業の目的	「豊かな自然と快適な環境のまちづくり」を進めるため、市の環境保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進する。	事業の概要	環境基本計画の策定 ・第2次計画策定 令和3年度～令和12年度
事業の実績・成果			
加須市環境基本条例第9条に基づき、平成24年3月に策定した第1次加須市環境基本計画が令和2年度をもって計画期間が満了となったことから、これまでの取組の点検・評価や市を取り巻く社会情勢の変化、関係法令の動向、市の関連計画を踏まえ、令和3年3月に「第2次加須市環境基本計画」を策定した。			

事業名		志多見砂丘保全事業	
担当課		環境政策課	総合振興計画コード 4213-04
事業の目的	豊かな自然環境の保全のため、志多見砂丘の貴重な赤松等の緑や特異な地形等の保全を図る。	事業の概要	市の管理する加須西中学校敷地内の志多見砂丘の松林保全のため、定期的を実施する松くい虫防除対策をはじめとした保全活動を行う。 埼玉県自然環境保全地域の保全状況等の把握を行う。
事業の実績・成果			
○志多見砂丘の自然環境保全の推進 埼玉県自然環境保全地域の保全状況の現況及び土地所有者の確認を実施した。 加須西中学校敷地内の自生している松林について、本数と幹周を調査した。			

事業名		オープンガーデン促進事業	
担当課		環境政策課	総合振興計画コード 4221-02
事業の目的	市民の絆づくりに寄与するため、市街地の景観形成や市民の憩いの場を創造する。	事業の概要	オープンガーデンを市民等に周知するとともに、オープンガーデン登録者の募集を継続的に行い、オープンガーデンを定期的に開催する。
事業の実績・成果			
<p>1 「オープンガーデン加須2021」の開催</p> <p>(1) 開催期間 令和3年4月3日(土)～令和3年5月23日(日) ※開催日は各オーナーの都合により異なる</p> <p>(2) 開催時間 概ね9時から15時まで ※各オーナーの都合により異なる</p> <p>(3) 参加オーナー数 5人</p> <p>(4) 周知方法 広報かぞへの掲載、市ホームページへの掲載、オープンガーデン情報紙の発行 地域情報誌への掲載</p> <p>2 「オープンガーデン加須2022」に向けての調整等 令和4年度のオープンガーデン実施に向けて、登録オーナーと事業実施日程の調整、事業への意見収集等を適時行った。</p>			

事業名	地球温暖化防止実行計画策定事業		
担当課	環境政策課	総合振興計画コード	4311-01
事業の目的	地球温暖化の防止に寄与するため、市役所の事務事業から発生する温室効果ガスの排出を抑制するとともに、加須市区域内の自然的社会的条件に応じて温室効果ガスの排出を抑制する。	事業の概要	温室効果ガスの排出実態を把握し、具体的な削減目標及び取り組みを定めた「地方公共団体実行計画」（事務事業編・区域施策編）を策定するとともに、「ゼロカーボンシティ宣言」の表明を行う。 ・事務事業編はR3年3月に策定済み。 ・「ゼロカーボンシティ宣言」はR4年度中に表明予定。 ・区域施策編はR5年度中に策定予定。
事業の実績・成果			
<p>加須市役所の事務事業における温室効果ガス（二酸化炭素等）の排出実態を把握し、それに基づき具体的な削減目標及び職員の温室効果ガスの排出抑制への取組を定め、本市の事務事業から発生する温室効果ガスの抑制を図るため、令和3年3月に「第3次加須市役所地球温暖化防止実行計画」を策定し、省資源・省エネルギー等の環境に配慮した取組を全庁一丸となって取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画期間 令和3年度から令和12年度まで ・削減目標 令和12年度の温室効果ガスの排出量を平成25年度（基準年度）に比べ40%削減 			

事業名	地球温暖化防止実行計画進行管理事業																																												
担当課	環境政策課	総合振興計画コード	4311-02																																										
事業の目的	温室効果ガスの排出を抑制するため、市役所地球温暖化防止実行計画に位置づけた削減目標を達成する。	事業の概要	計画の進捗状況の把握及び点検評価を行う。 また、環境審議会や市民等の意見を踏まえ、適切な進行管理に努める。																																										
事業の実績・成果																																													
<p>○第3次加須市役所地球温暖化防止実行計画の推進</p> <p>加須市役所の事務事業における温室効果ガス（二酸化炭素等）の排出実態を把握し、具体的な削減目標及び職員の温室効果ガスの排出抑制への取組を定め、市の事務事業から発生する温室効果ガスの抑制を図ることを目的に策定した「第3次加須市役所地球温暖化防止実行計画」に基づく取組を推進し、省資源・省エネルギー等の環境に配慮した取り組みを実践した。</p> <p>第3次計画より電気の使用における二酸化炭素排出量を算定する際に用いる「電気排出係数」について、第1次及び第2次計画で採用してきた「固定係数（0.386）」から「変動係数（毎年環境省が公表する【電気事業者別排出係数（政府及び地方公共団体実行計画における温室効果ガス総排出量算定用）】）」に変更になったことなどに伴い、前年度より増加（2.4%増）となった。</p> $\text{二酸化炭素排出量 (kg-CO}_2\text{)} = \text{電気使用量 (kWh)} \times \text{電気排出係数}$ <p>・計画目標：令和12年度の温室効果ガス排出量を平成25年度（基準年度）に比べ40%削減</p> <p>【二酸化炭素換算排出量】 （単位：kg-CO₂）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>増減率 % R3/R2</th> <th>平成25年度 （基準年）</th> <th>増減率 % R3/H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気の使用</td> <td>10,697,731</td> <td>10,984,490</td> <td>2.7</td> <td>11,418,145</td> <td>▲3.8</td> </tr> <tr> <td>灯油の使用</td> <td>529,859</td> <td>583,732</td> <td>10.2</td> <td>795,659</td> <td>▲26.6</td> </tr> <tr> <td>A重油の使用</td> <td>1,051,751</td> <td>1,013,811</td> <td>▲3.6</td> <td>1,104,054</td> <td>▲8.2</td> </tr> <tr> <td>液化石油ガス（LPG）の使用</td> <td>109,849</td> <td>98,747</td> <td>▲10.1</td> <td>167,728</td> <td>▲41.1</td> </tr> <tr> <td>公用車の走行</td> <td>224,715</td> <td>231,925</td> <td>3.2</td> <td>321,910</td> <td>▲28.0</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,613,905</td> <td>12,912,705</td> <td>2.4</td> <td>13,807,496</td> <td>▲6.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 加須市役所地球温暖化防止実行計画に定める排出係数を用いて算出</p>				種別	令和2年度	令和3年度	増減率 % R3/R2	平成25年度 （基準年）	増減率 % R3/H25	電気の使用	10,697,731	10,984,490	2.7	11,418,145	▲3.8	灯油の使用	529,859	583,732	10.2	795,659	▲26.6	A重油の使用	1,051,751	1,013,811	▲3.6	1,104,054	▲8.2	液化石油ガス（LPG）の使用	109,849	98,747	▲10.1	167,728	▲41.1	公用車の走行	224,715	231,925	3.2	321,910	▲28.0	計	12,613,905	12,912,705	2.4	13,807,496	▲6.5
種別	令和2年度	令和3年度	増減率 % R3/R2	平成25年度 （基準年）	増減率 % R3/H25																																								
電気の使用	10,697,731	10,984,490	2.7	11,418,145	▲3.8																																								
灯油の使用	529,859	583,732	10.2	795,659	▲26.6																																								
A重油の使用	1,051,751	1,013,811	▲3.6	1,104,054	▲8.2																																								
液化石油ガス（LPG）の使用	109,849	98,747	▲10.1	167,728	▲41.1																																								
公用車の走行	224,715	231,925	3.2	321,910	▲28.0																																								
計	12,613,905	12,912,705	2.4	13,807,496	▲6.5																																								

事業名	再生可能エネルギー利用促進事業		
担当課	環境政策課	総合振興計画コード	4312-01
事業の目的	電力を創出し、節電社会の構築を図るため、太陽光などの再生可能エネルギーを活用した発電を促進する。	事業の概要	広報紙等により再生可能エネルギー利用促進に向けた啓発を行う。
事業の実績・成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備について、事業者等に安全・安心な設置を促すよう窓口でチェックシートの配布を行った。 ・南篠崎地内のバイオマス発電設置について、近隣住民との調整を図るよう指導した。 <p>※平成 20 年に共栄テクノスが開発して寄贈された風力発電システムが、加須市民運動公園内に設置されており、4年に1度、点検・清掃を行っている。(次回は令和4年度を予定)</p>			
			

事業名		気候変動適応対策事業	
担当課		環境政策課	総合振興計画コード 4316-07
事業の目的	地球温暖化に伴う気候変動により考えられるリスクに対し分野ごとに想定される影響を踏まえ、適応策を促進する。	事業の概要	地球温暖化を防止するための緩和策の実施と並行して、気候変動に伴い生じる被害の防止・軽減策の実施を周知・啓発する。
事業の実績・成果			
地球温暖化に伴う気候変動により考えられるリスクに対し、5分野について想定される影響を踏まえて下記のとおり適応策を実施した。			
<p>①農業分野に対する適応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県より情報提供のあった「彩のかがやき」の高温対策資料を市HPに掲載した。 <p>②自然生態系分野に対する適応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「浮野の里」において、県絶滅危惧種に指定されているトキソウの調査を月1回（年12回）実施し、「加須市の環境」で公表した。 <p>③健康分野に対する適応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策及び外出時の一時休息所として、市HPや広報かぞにより、クールオアシス（17箇所）の周知・啓発を実施した。また、暑さ指数（WBGT）を用いて防災無線、安心・安全メールでの注意喚起を実施した。 <p>④自然災害分野に対する適応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の防災意識の高揚と地域防災力向上のために、防災出前講座等に対する啓発活動を行った。 <p>防災出前講座 16回 345人 避難行動説明会 20回 800人 自主防災組織研修会 2回 116人</p> <p>⑤都市生活・市民生活に対する適応策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暑熱による生活への影響に対応するためのグリーンカーテンコンテストを開催した。 <p>市報7、8月号に募集記事を掲載 応募者数：13（個人3名、10団体）</p>			

事業名	生活排水処理施設整備計画進管理事業		
担当課	環境政策課	総合振興計画コード	4421-02
事業の目的	生活排水処理施設の早期整備を実施し、河川などの公共用水域の汚濁等を改善し生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。	事業の概要	計画の進捗状況の把握や点検評価を行うとともに、環境審議会や市民等へ公表し、適切な進管理を行う。 ・基準年度 平成29年度 ・目標年度 令和7年度

事業の実績・成果

○生活排水処理施設整備計画の推進

公共下水道や農業集落排水事業等への加入促進、合併処理浄化槽への転換促進及び適正な維持管理の徹底をすることにより、市の生活排水処理普及率を向上させようとする計画の進捗状況の把握や点検評価を実施し、「加須市の環境」にその結果を掲載し、環境審議会へ報告するとともに市民等へ公表した。

計画の目標値：令和7年度までに生活排水処理普及率84.5%整備

現 状：令和3年度末の生活排水処理率82.4%

(単位：人)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
行政区域内人口 (X)	113,503	113,165	112,897	112,570	111,947
生活雑排水処理人口 (Y) = (a) + (b) + (c)	82,268	83,883	84,013	86,100	83,644
公共下水道接続人口 (a)	47,471	47,570	48,025	48,390	49,410
公共下水道処理人口 (A)	54,932	54,746	55,480	55,694	57,774
農業集落排水施設接続人口 (b)	9,769	9,750	9,777	9,661	9,673
農業集落排水施設処理人口 (B)	13,210	13,022	12,892	12,454	12,459
合併処理浄化槽処理人口 (c)	25,028	26,563	26,211	28,049	24,561
合併処理浄化槽処理人口 (浄化槽整備区域内) (C)	(22,984)	(24,440)	(24,289)	(24,472)	(22,053)
生活雑排水未処理人口	31,235	29,282	28,884	26,470	28,303
単独処理浄化槽人口 ※1	25,063	23,292	23,018	20,993	22,427
汲取り便槽人口 ※2	6,172	5,990	5,866	5,477	5,878
生活排水処理施設接続率 (%) (Y) ÷ (X)	72.5	74.1	74.4	76.5	74.7
生活排水処理率 (%) (A) + (B) + (C) ÷ (X)	80.3	81.5	82.1	82.3	82.4

※1 単独処理浄化槽人口は、下水道処理区域、農業集落排水処理区域、浄化槽整備区域の合計

※2 汲取り便槽人口は、下水道処理区域、農業集落排水処理区域、浄化槽整備区域の合計

事業名	浄化槽適正管理促進事業		
担当課	環境政策課	総合振興計画コード	4423-02
事業の目的	生活環境の保全と公衆衛生の向上のため、浄化槽の適正な維持管理を促進することにより、公共用水域の水質改善を図る。	事業の概要	浄化槽の維持管理の徹底に向けた普及啓発を実施するとともに、浄化槽管理者及び法定検査の未受検者への受検指導や法定検査結果が不適正と指摘された浄化槽管理者に対する改善指導を実施する。
事業の実績・成果			
<p>1 法定検査の実施状況の推移</p> <p>(1) 7 条検査 設置された浄化槽が、適正に施工され、機能しているかを確認する検査である。浄化槽を使い始めてから 3 か月を経過した日から 5 か月以内に行わなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 3 年度合併処理浄化槽設置整備補助金申請者 7 条検査受検率 100% <p>(2) 11 条検査 保守点検や清掃が適正に行われ、浄化槽の機能が発揮されているかを確認する検査である。毎年 1 回行わなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 18 年度から平成 30 年度までに、本市（旧市町含む）の補助金の交付を受けて浄化槽を設置した者で、直近 2 年間法定検査を受検していない者に対して、法定検査の受検依頼通知を 186 件送付した。 21 人槽以上浄化槽について、直近 2 年間法定検査を受検していない管理者に対して、法定検査の受検依頼通知を 20 件送付した。 <p>2 浄化槽の維持管理の徹底に向けての啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 「広報かぞ」を通して、浄化槽の維持管理の意義及び必要性について PR を行った。 浄化槽の維持管理の啓発について、浄化槽管理者への戸別訪問を行った。 加須地域：町屋新田地区（90 世帯）、騎西地域：日出安上地区（252 世帯） 北川辺地域：高野地区（179 世帯）、大和根地域：北大桑上地区（68 世帯）で実施 			

事業名	国土強靱化地域計画進行管理事業		
担当課	危機管理防災課	総合振興計画コード	1222-15
事業の目的	大規模自然災害等から市民の生命と財産を守り、地域への致命的な被害を回避し、速やかな復旧復興に資する施策を計画的に推進するために、加須市国土強靱化地域計画を策定し、適正管理するとともに周知を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 年次計画（国土強靱化地域計画アクションプラン）を作成し進行管理を行う。 国の情勢を注視し、適時、計画の見直しを図る。 当該計画の周知を図る。
事業の実績・成果			
<p>加須市国土強靱化地域計画は、東日本大震災や令和元年東日本台風（台風第 19 号）等の教訓を踏まえ、どのような大規模災害等が起こっても機能不全に陥らず、市民の生命・財産及び生活を守るとともに、市民や国、埼玉県、関係機関が一体となり、「強さ」と「しなやかさ」を兼ね備えた自助・共助・公助で守る安心安全なまちづくりを推進するために、令和 3 年 3 月 4 日策定した。</p> <p>国土強靱化を確実に推進するために、個別事業の進捗を定量的に把握し、数値目標等を用いて的確に進行を管理するため、年次計画の作成を進めた。</p>			

事業名	全職員による青色回転灯パトロール事業																											
担当課	交通防犯課	総合振興計画コード	1312-04																									
事業の目的	市民が犯罪に巻き込まれることなく、安全で安心して生活を送ることができるようにするため、青色回転灯を装備した車両を使用し、パトロールを実施する。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員が交代で青色回転灯を装備した公用車で、市内をパトロールする。 ・実施者講習会（管理職対象）を行う。 																									
事業の実績・成果																												
<p>○ 子どもたちをはじめ、市民の安全確保や様々な犯罪防止を図るため、青色回転灯装備車両を使用した防犯パトロール（市内全域）を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁2台、各総合支所1台の5台体制で小学校の通学路を中心に、パトロールを実施した。 ・民間パトロール団体（4団体）と共にパトロールを実施した。 ・行方不明者及び不審者情報の提供があった場合は、対象地域での重点的なパトロールを実施した。 ・パトロール実施者講習会を開催した。（4月19日、4月28日の2日間 計6回） <p>【パトロール実施日数】（職員実施分） 224日</p> <p>【加須市内の犯罪発生件数の推移】 （単位：件）</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>令和3年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刑法犯総数</td> <td>678</td> <td>744</td> <td>614</td> <td>556</td> <td>616</td> </tr> <tr> <td>侵入盗計</td> <td>105</td> <td>98</td> <td>61</td> <td>84</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>街頭犯罪計</td> <td>189</td> <td>243</td> <td>153</td> <td>126</td> <td>169</td> </tr> </tbody> </table> <p>※侵入盗：空き巣・忍び込み・事務所荒しなど ※街頭犯罪：自転車盗・車上狙い・ひったくり・自販機ねらいなど</p>						平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	刑法犯総数	678	744	614	556	616	侵入盗計	105	98	61	84	89	街頭犯罪計	189	243	153	126	169
	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年																							
刑法犯総数	678	744	614	556	616																							
侵入盗計	105	98	61	84	89																							
街頭犯罪計	189	243	153	126	169																							

事業名	企業立地促進事業			
担当課	産業振興課	総合振興計画コード	3111-01	
事業の目的	市内への企業立地を促進することにより、雇用の創出や地域産業の活性化、新たな財源確保を図る。	事業の概要	<p>県や関係機関と連携し、工業団地や民有地物件などへの企業立地を促進するとともに、既存立地企業との関係を良好に保ち、継続的な支援を行う。</p> <p>また、大規模小売店舗立地法に基づく届出等に関する円滑な支援を行う。</p>	
事業の実績・成果				
<p>県や関係機関と連携し、工場適地への優良企業の立地を促進するとともに、工業の振興を図り、雇用の創出や地域経済の活性化、新たな財源確保に努めた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 企業からの相談等（市内工業団地内空き区画及び工場立地適地に関する情報収集等） <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 29件 2 エコ産業団地づくり（産業活性化）サポート <ul style="list-style-type: none"> ・快適かぞ市民活動への参加件数 1件 3 工業団地内への企業立地 <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地件数 10件 				

事業名		商業振興プラン策定事業	
担当課		産業振興課	総合振興計画コード 3221-01
事業の目的	時代の变化に対応した加須市の商業振興に向けた施策展開の基本指針となる商業振興プランを策定する。	事業の概要	消費者や事業者アンケート調査等の商業環境実態調査の結果を踏まえ、本市における商業の現状及び課題などの把握に努めるとともに、商工会及び事業者、市民、専門家等の協働により、有効かつ持続可能な振興指針を確立する。 【計画期間】令和5年度から令和9年度まで
	事業の実績・成果		
令和4年度に策定する(仮称)第3次商業振興プランの基礎資料とするため、加須市商工会と協働し、商店経営者および消費者向けのアンケート調査を実施した。			
1 お買い物等に関するアンケート(消費者向け)			
(1) 調査対象	市内居住の18歳以上の者		
(2) 対象者数	2,000人		
(3) 抽出方法	加須市住民基本台帳(令和4年2月1日現在)から無作為抽出		
(4) 調査方法	郵送配布・郵送回収・ネット回答		
(5) 調査期間	令和4年2月11日(金)～25日(金) ※3月10日にお礼を兼ねた督促状を送付		
(6) 有効回収率	43.8%		
(7) 主な調査項目	①日頃のお買い物について ②通信販売(カタログ販売含む)の利用について ③キャッシュレス決済について ④ご自宅の新築・リフォームについて ⑤その他		
※ 対象者の抽出に当たっては、加須市個人情報保護条例第7条の規定に基づき、加須市情報公開・個人情報保護運営審議会から外部提供を適当と答申された市保有個人情報を加須市商工会に提供			
2 商店経営者アンケート(商店経営者向け)			
(1) 調査対象	加須市商工会会員事業所のうち、商業・サービス業事業者		
(2) 対象事業者数	700事業所		
(3) 抽出方法	加須市商工会会員事業所から無作為抽出		
(4) 調査方法	郵送配布・郵送回収・ネット回答		
(5) 調査期間	令和4年3月22日(火)～4月8日(金)		
(6) 有効回収率	41.4%		
(7) 主な調査項目	①経営者自身に関すること ②商店に関すること ③景況に関すること ④ITの活用に関すること ⑤SDGsに関すること ⑥後継者に関すること ⑦商業支援施策に関すること ⑧その他		

事業名	先端設備等導入促進事業		
担当課	産業振興課	総合振興計画コード	3222-06
事業の目的	「生産性向上特別措置法」を通じて、市内の中小企業・小規模事業者等の多様な設備投資を支援し、市内の労働生産性を高め、市内経済の活性化を図る。	事業の概要	平成30年6月6日に施行された「生産性向上特別措置法」により、市が導入促進基本計画を策定し、その計画により先端設備等導入計画の認定を受けた場合、以下の支援が受けられる。 ・設備投資を行う際に、償却資産に係る固定資産税の特例(課税標準を3年間ゼロに軽減)を受けることができる。
事業の実績・成果			
<p>1 加須市導入促進基本計画について 平成30年6月6日に施行された「生産性向上特別措置法」に基づき、平成30年7月17日、経済産業省より加須市導入促進基本計画の同意を得た。 また、平成30年10月17日・令和3年6月30日に同導入促進基本計画の一部変更について同意を得た。</p> <p>2 先端設備等導入計画の認定について 令和3年度認定件数：新規29件、変更11件</p>			

事業名	農業振興地域管理事業		
担当課	農業振興課	総合振興計画コード	3211-09
事業の目的	農業振興地域整備計画に基づき、優良な農用地の保全を図る。	事業の概要	農業振興地域内農用地からの除外申出の受付を年2回実施する。また、除外申出のあった農地に係る農業振興地域整備計画の変更についての協議、検討等を行なう。

事業の実績・成果

令和3年度農業振興地域整備計画の変更として、農用地区域からの除外等を行った。

・農用地区域から除外した農地 (単位：㎡)

	田		畑		合計	
	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積
平成29年度	22	8,672	27	7,367	49	16,039
平成30年度	27	22,190	23	12,966	50	35,156
令和元年度	10	6,500	11	3,015	21	9,515
令和2年度	13	8,339	20	8,223	33	16,562
令和3年度(4月)	19	8,962	16	7,314	35	16,276

※令和3年度から除外申出の受付が年2回(4月、10月)となった。10月受付分の農業振興地域整備計画の変更完了は翌年度となる。

・農業振興地域の状況(令和4年3月末) (単位：ha)

	総面積	農用地						混牧林地	農業用施設用地	山林・原野	その他
		農地				採草放牧地	計				
		田	畑	樹園地	小計						
農業振興地域	10,644	4,960	2,181	101	7,241	0	7,241	0	13	82	3,307
うち農用地区域	5,557	4,041	1,001	101	5,143	0	5,143	0	13	0	401

事業名	中川上流地区高収益作物導入推進事業		
担当課	農業振興課	総合振興計画コード	3212-01
事業の目的	中川上流地区での水田農業における経営の安定化を図る。	事業の概要	中川上流地区国営事業等推進協議会 営農部会において、地域農業の将来における振興方向を協議する。
事業の実績・成果			
<p>○中川上流地区国営事業等推進協議会第4回営農部会 日 時 令和3年8月18日(火) 13時30分から 場 所 パストラルかぞ 議 事 (1) 中川上流地区の土地利用計画(現況) (2) 高収益作物導入に関する取り組み ・高収益作物導入方針報告(関係市) ・高収益農業を実現するほ場整備実証事業 ・高収益作物実証圃設置事業の結果及び今後の方針 (3) 意見交換</p> <p>○中川上流地区国営事業等推進協議会第5回営農部会 日 時 令和4年3月8日(火) 14時から 場 所 加須市大越地内実証事業ほ場 議 事 (1) 現地研修「ドレンレイヤー工法による暗渠排水管理設」 (2) 営農計画取りまとめスケジュール</p>			

事業名	主任児童委員・児童委員活動支援事業		
担当課	子育て支援課	総合振興計画コード	2114-01
事業の目的	児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委員・児童委員活動に対する支援を行い、地域における子育てに対する支援活動を図る。	事業の概要	児童福祉関係機関と連携を密にするとともに、児童虐待対応に係る知識の習得等による要保護児童家庭への見守りや支援を図る。
事業の実績・成果			
<p>加須市民生委員・児童委員協議会児童福祉部会及びかぞファミリー・サポート・センター合同研修 「ヤングケアラー支援のために私たちができること」</p> <p>期 日：令和3年11月15日（月） 10：00～11：30</p> <p>参加者：加須市民生委員・児童委員協議会児童福祉部会31名、かぞファミリー・サポート・センター5名 ※尾高民生委員・児童委員協議会長（挨拶）を含む</p> <p>会 場：パストラルかぞ 小ホール</p> <p>講 師：埼玉県福祉部地域包括ケア課副課長 草野敏行氏</p> <p>内 容：ヤングケアラー支援に関わる埼玉県の取り組みや実態調査の結果について（県政出前講座）</p>			

事業名	子ども食堂支援事業		
担当課	子育て支援課	総合振興計画コード	2122-14
事業の目的	子ども食堂・フードパントリーに関連する活動団体に対して、連携・協力を行う。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂・フードパントリーに関連する活動団体と定期的に情報交換等を開催し、活動内容を確認する。 ひとり親世帯等へフードドライブの利用案内を行う。
事業の実績・成果			
市内で活動する「子ども食堂」や「子育て応援フードパントリー」を実施している団体と、フードドライブを通じて情報共有し、ネットワーク構築に向けた情報交換会等を実施した。			
1 フードドライブ			
	実施時期		寄贈出品数
第1回	令和3年5月10日(月)～令和3年5月14日(金)		463点
第2回	令和3年7月5日(月)～令和3年7月9日(金)		903点
第3回	令和3年9月6日(月)～令和3年9月10日(金)		1,107点
第4回	令和3年11月8日(月)～令和3年11月12日(金)		1,032点
第5回	令和4年1月11日(火)～令和4年1月14日(金)		1,250点
第6回	令和4年3月7日(月)～令和4年3月11日(金)		1,150点
2 情報交換会等			
	実施時期	実施内容	
第1回	令和3年5月17日(月)	フードドライブ贈呈式・情報交換会	
第2回	令和3年7月9日(金)	フードドライブ贈呈式・情報交換会	
第3回	令和3年12月8日(水)	事業推進会議	
3 活動団体			
No.	団体名		活動拠点
1	子ども食堂	すくすく広場	不動岡コミセン
2	子ども食堂	つくしの家	加須コミセン
3	子ども食堂	愛の泉子ども食堂	愛泉寮
4	子ども食堂	北小浜みんなで子ども食堂	北小浜団地集会所
5	子ども食堂	光明寺おてら食堂	光明寺
6	子ども食堂	らぱん・ぶらん まごころ食堂	パストラルかぞ内
7	フードパントリー	加須子育て応援フードパントリー	旧くらくら館
8	フードパントリー	あいせん子育て応援フードパントリー	愛泉寮
9	フードパントリー	加須北子育て応援フードパントリー	麦倉ひばりの里 光の子どもの家
10	フードパントリー	騎西子育て応援フードパントリー	保寧寺

事業名	多子世帯保育所保育料軽減事業		
担当課	こども保育課	総合振興計画コード	2113-10
事業の目的	低所得世帯等の保育料を軽減し、子どもを産み育てやすいまちをつくる	事業の概要	収入が一定額未満の世帯について、保育所保育料の多子軽減措置の範囲を拡大し、軽減を受けられる対象を増やす。
事業の実績・成果			
<p>平成28年度から拡大した保育所保育料の多子軽減措置の範囲を、令和3年度も継続して実施した。</p> <p>【軽減内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年収約360万円未満相当の世帯について、これまでの多子計算に係る年齢制限（就学前児童のなかで数える）を撤廃し、第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料を無償化。 ・年収約360万円未満相当のひとり親世帯については、第1子の保育料を半額、第2子以降の保育料を無償化。 			

事業名	公立幼稚園施設整備事業		
担当課	こども保育課	総合振興計画コード	2142-01
事業の目的	公立幼稚園の施設整備を行い、教育環境の充実を図る。	事業の概要	第2期加須市子ども・子育て支援計画及び加須市学校施設長寿命化計画に基づき、計画的に施設の改修、改築等を行う。
事業の実績・成果			
<p>地震時に園児の安全を確保するため、文部科学省の「非構造部材の耐震化ガイドブック」に基づいた点検を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点検実施園：三俣幼稚園、大桑幼稚園、花崎北幼稚園 			

事業名	保育料収納対策事業																							
担当課	こども保育課	総合振興計画コード	2131-20																					
事業の目的	迅速かつ効率的な収納・滞納整理事務を実施し、保育料の収納率の向上、公平性の確保、市民サービスの向上及び自主財源の確保を図る。	事業の概要	現年度の保育料の未納を作らないよう、滞納者へ働きかける。 滞納者へ催告書を送付、面談等を行い納付を促す。 市内私立保育園に保育料収納事務を委託（予算：就学前子ども教育・保育認定事業）。																					
事業の実績・成果																								
<p>保育所保育料、幼稚園保育料の滞納解消に向けて、納付に対する積極的なPR等を行い、自主納付の推進を図るとともに、催告書の送付などを実施し、収納率の維持向上に努めた。 また、新たな未納を作らないように、口座振替による納付を推進した。 ※令和元年10月から幼稚園保育料は無償化された。</p>																								
<p>保育所保育料（現年度分）収納率の推移 (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>99.38</td> <td>99.39</td> <td>99.13</td> <td>99.24</td> <td>99.29</td> </tr> </tbody> </table> <p>幼稚園保育料（現年度分）収納率の推移 (単位：%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>99.98</td> <td>99.98</td> <td>100.00</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table>					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	99.38	99.39	99.13	99.24	99.29	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	99.98	99.98	100.00	/	/
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																				
99.38	99.39	99.13	99.24	99.29																				
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																				
99.98	99.98	100.00	/	/																				

事業名	あんしん見守りサポート事業													
担当課	地域福祉課	総合振興計画コード	1163-07											
事業の目的	市内のひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯、障がい者、生活に困窮している者、及びその他日常生活の中で見守りが必要とされる者が安心して暮らせる地域づくりを目的とする。	事業の概要	ライフライン事業者等がお客様宅を訪問された際に、郵便ポストに新聞や郵便物がたまっていたなど、日常業務の範囲内で何らかの異変に気づかれた場合、市の安心見守り事業担当部署へ連絡をいただく。その後、市は関係機関や団体と連携し、対象者の安否確認等を行う。											
事業の実績・成果														
<p>○あんしん見守り協力事業者 54事業者 協力事業者には礼状を送付し、1年間の見守りに対するお礼と引き続いての見守りへの協力依頼を実施した。</p> <p>○発生件数の推移 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	5	4	2	1	3
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
5	4	2	1	3										

事業名	行方不明者早期発見活動事業													
担当課	地域福祉課	総合振興計画コード	1163-08											
事業の目的	警察へ届出があった市民の行方不明者情報を、関係機関等に情報提供を行うことにより、行方不明となった市民を早期に発見する。	事業の概要	届出のあった行方不明者情報の詳細を確認し、早期発見に向けて関係機関等に情報提供する。											
事業の実績・成果														
<p>関係各課より情報収集のうえ、防災行政無線の依頼、民生委員や自治協力団体への情報提供等を行い、行方不明者早期発見に向け、連携し事業を実施した。</p> <p>その他、高齢者の行方不明者が多いため、「認知症高齢者等早期発見ステッカー」の配付(高齢介護課)について、ご家族等にご案内した。</p> <p>○発生件数の推移 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>40</td> <td>29</td> <td>24</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成26年8月から事業実施</p>					平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	24	40	29	24	22
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度										
24	40	29	24	22										

事業名	社会福祉事業許可等事務事業																		
担当課	地域福祉課	総合振興計画コード	1164-01																
事業の目的	健全な福祉サービスを確保し、もってすべての市民が豊かに生活できる地域福祉の推進に資する。	事業の概要	社会福祉法第2条第2項、第3項に規定される第一種・第二種社会福祉事業(社会福祉法第74条の規定により適用除外とされるもの及び県の権限未移譲の軽費老人ホームに係る事務を除く)の届出受理、許可等を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・第一種社会福祉事業(5事業種) ・第二種社会福祉事業(17事業種) 																
事業の実績・成果																			
<p>第一種・第二種社会福祉事業を行う社会福祉法人等からの事業開始の届出受理、許可等を行った。</p> <p>○社会福祉事業開始届受理、許可件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開始届受理件数</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業許可件数</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成30年度から事業開始</p>						平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	開始届受理件数	0	1	0	0	事業許可件数	0	0	0	0
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度															
開始届受理件数	0	1	0	0															
事業許可件数	0	0	0	0															

事業名		保育所等指導監査等事務事業			
担当課		地域福祉課		総合振興計画コード	1164-04
事業の目的	良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資する。		事業の概要	民間保育所等の設置認可・廃止（休止）承認・設置認可事項変更届出、児童福祉施設指導監査を行う。 ・児童福祉施設指導監査の対象の市内民間保育施設は15施設。 ・確認監査対象の教育・保育施設は公立保育所7施設（内1施設休止中）、民間保育所14施設、認定こども園2施設、公立幼稚園13施設。特定子ども・子育て支援施設等は34施設（内2施設休止中）	
	事業の実績・成果				
民間保育所の設置認可・廃止（休止）承認・設置認可事項変更届出の受理及び児童福祉法に基づく児童福祉施設指導監査を実施した。併せて、子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設の確認監査を実施した。					
○ 児童福祉法に基づく児童福祉施設指導監査実施件数 (単位：施設)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
定期指導監査（実地監査）	3	5	2	9	6
定期指導監査（書面監査）	11	9	12	6	8
随時指導監査（特別調査）	0	0	1	2	0
※ 令和2年度随時指導監査（特別調査）を実施した2施設のうち、1施設については定期指導監査（実地監査）も実施、もう1施設については定期指導監査（書面監査）も実施した。					
○ 子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設確認監査実施件数 (単位：施設)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実地指導	3	5	2	10	6
書面監査	7	7	8	6	7
※ 平成28年度から事業開始 令和2年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、指導監査の実施に際し、対象施設の利用者と接触を避け、職員との接触も最小限に留める等の対策及び指導の簡素化を図った。					

事業名		認可外保育施設指導監査等事務事業				
担当課		地域福祉課		総合振興計画コード	1164-05	
事業の目的	良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資する。		事業の概要	安全かつ良好な保育サービスの確保のため、市内の認可外保育施設の開設状況を管理するとともに、児童福祉法に基づく立入調査及び子ども・子育て支援法に基づく特定子ども・子育て支援施設等指導監査等を実施し、基準の遵守や保育の質の確保、施設等利用費の支給事務の適正性の確保等について必要な指導を行う。		
	事業の実績・成果					
認可外保育施設の設置・廃止（休止）・変更届出の受理、運営状況の把握及び立入調査を実施した。						
○ 市内認可外保育施設数（施設型：令和3年度末現在）（単位：件）						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
認可外保育施設数		4	7	7	7	7
うち企業主導型保育施設		0	3	3	3	3
※ 企業主導型保育事業は、平成28年度から制度開始						
○ 市内認可外保育施設数（居宅訪問型：令和3年度末現在）（単位：件）						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
認可外保育施設数		1	2	2	5	3（内 休止中1）
※ 居宅訪問型：ベビーシッター						
○ 立入調査実施件数（単位：件）						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
立入調査実施件数		4	7	7	7	7
令和2年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、指導監査の実施に際し、対象施設の利用者と接触を避け、職員との接触も最小限に留める等の対策及び指導の簡素化を図った。						

事業名	放課後児童健全育成事業者指導監査等事務事業			
担当課	地域福祉課	総合振興計画コード	1164-06	
事業の目的	良好な児童福祉サービスを確保し、もって子どもを産み育てやすい環境の整備に資する。	事業の概要	市内の放課後児童健全育成事業所に係る各種届出等を受理、指導監査を実施し運営状況の確認を行う。	
事業の実績・成果				
放課後児童健全育成事業所（学童クラブ）に係る各種届出等の受理及び書面監査・立入調査を実施した。				
○ 事業所件数(令和3年度末現在) (単位：件)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公営放課後児童健全育成事業所	17	17	17	17
民営放課後児童健全育成事業所	16	17	17	17
○ 書面監査実施件数 (単位：件)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
公営放課後児童健全育成事業所	17	17	17	17
民営放課後児童健全育成事業所	0	11	11	12
○ 立入調査実施件数 (単位：件)				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
民営放課後児童健全育成事業所	16	6	6	5
※ 令和元年度より、原則として3年に1回実施 令和2年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、指導監査の実施に際し、対象施設の利用者と接触を避け、職員との接触も最小限に留める等の対策及び指導の簡素化を図った。				

事業名		生活保護法による返還金等収納対策事業			
担当課		生活福祉課	総合振興計画コード	1173-07	
事業の目的	生活保護費の適正な受給を行うため、迅速かつ効率的な債権管理事務を実施するとともに、不正受給の防止と保護の適正実施を図る。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 返還金等の計画的な納付指導を行うとともに、返還金等の未納者に対しては、督促状や催告書を送付し納付を促す。さらに、臨宅徴収を実施し、返還金等の早期収納を図る。 		
	事業の実績・成果				
<ul style="list-style-type: none"> 不正受給防止対策 受給者に対し収入申告徴収の徹底を図り、課税調査の時期を早めるなどし、返還金発生防止・早期発覚を図った。 計画的な納付指導の強化 生活実態を把握するとともに、生活保護費支給時及び訪問時に分割納付などによる計画的な納付指導を実施した。 令和3年10月を「生活保護返還金収納対策強化月間」とし、未納者に対する積極的な声掛けや、収納相談・指導を実施した。 返還金が発生した時点で生活保護を受給している者は、本人の同意を得た上で毎月支給する保護費の一部を返還に充当した。 届出義務の周知徹底 返還金等の発生を未然に防ぐため、「保護だより」を定期的に発行するとともに、生活保護受給者に対し、来庁又は訪問時に収入申告等の届出義務の周知徹底を図った。 催告・臨宅の実施 文書催告及び電話催告を実施し、訪問時に自主納付を促した。 滞納者に対し催告（年4回）を送付する際、滞納者が中身を確認せず捨てることを防ぐため、封筒に「重要」の印を赤字で押すとともに、「必ず中身をご確認ください」の一文を印刷し、郵送した。 不納欠損処分の実施 死亡や居所不明の世帯を十分に調査し、消滅時効による不納欠損処分を実施した。 					
【返還金等の収納率】 (単位：%)					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
現年分	66.3	31.5	54.2	78.7	79.6
滞納繰越分	10.1	8.6	14.3	9.5	8.6
計	30.6	18.0	26.4	27.8	32.1

事業名		障害者虐待防止事業															
担当課		障がい者福祉課		総合振興計画コード	1151-04												
事業の目的	障害者の権利利益の擁護を図る。	事業の概要	障害者虐待の防止、早期発見、虐待を受けた障害者に対する保護や自立の支援、養護者に対する支援を行う。														
	事業の実績・成果																
<p>平成24年10月1日に「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）」が施行され、市町村が障がい者虐待の通報・相談の窓口となった。</p> <p>市報かぞ及び市ホームページにおいて、虐待防止に関わる記事を掲載し周知を図った。</p> <p>虐待相談件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>5件</td> <td>3件</td> <td>11件</td> <td>10件</td> <td>14件</td> </tr> </tbody> </table>						年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	件数	5件	3件	11件	10件	14件
年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
件数	5件	3件	11件	10件	14件												

事業名		障害者施設整備促進事業			
担当課		障がい者福祉課		総合振興計画コード	1152-01
事業の目的	市内の障害福祉サービス事業所の施設整備を促進し、障害福祉の向上を図る。	事業の概要	市内の障害福祉サービス事業所の社会福祉法人に対して、社会福祉施設等施設整備費県費負担（補助）金交付要綱に規定する施設整備及び設備整備事業に要する経費に対する国庫補助金交付決定額と県補助金交付決定額を合計した額に100分の10を乗じて得た額以内（ただし、補助上限額1,000万円）で、市長が定める額を補助する。		
	事業の実績・成果				
補助金対象となる整備事業がなかった。					

事業名	熱中症予防事業		
担当課	健康医療推進課	総合振興計画コード	1111-18
事業の目的	市民の熱中症罹患を予防するため、熱中症に対する知識の普及・啓発に努めるとともに、その予防対策を推進する。	事業の概要	窓口やホームページ、広報紙等で広く熱中症に対する知識の普及・啓発を行うとともに、暑さ指数(WBGT)を基準に、防災行政無線放送、安全安心メールにて注意を喚起する。 また、各公共施設と連携し、クールオアシスを設置する。

事業の実績・成果

市内の公共施設にクールオアシス(冷房の入った一時休憩所)を設置し、熱中症の予防に努めた。
また、環境省が発表する暑さ指数(WBGT)を毎日確認し、加須市が設定した基準に当てはまる場合、防災行政無線、安全安心メールにて熱中症予防を呼びかけた。

1 各課の取り組み状況(6月～9月)

分類	内容
設備・機器・物品類	空調管理・ブラインドの利用
	グリーンカーテンの設置
	遮光シートの設置
	クールオアシスの設置
	扇風機・サーキュレーターの設置
	エアコンのフィルター清掃の実施
	児童へネッククーラーの配布
注意喚起	広報紙、ポスター掲示、チラシ配布、防災行政無線、現場職員への呼びかけ、訪問スタッフによる高齢者への呼びかけ
	庁舎正面玄関へ外気温を表示
	国道125号線上に設置してある消防出動表示にメッセージを表示
	部活動中止の呼びかけ

2 市内クールオアシス設置数 17 施設

3 熱中症による市民死亡数 0 人

事業名	地域医療ビジョン進行管理事業			
担当課	健康医療推進課		総合振興計画コード	1131-02
事業の目的	市民が安心して医療サービスを受けられるよう、今後の地域医療提供体制を示した「加須市地域医療ビジョン」を推進する。	事業の概要	加須市地域医療ビジョン（期間：令和3年度～7年度）に位置付けられた事業について、救急医療体制推進協議会で進捗の確認、評価を行い、翌年度事業に反映する。	
事業の実績・成果				
令和4年3月の救急医療推進協議会にて評価を行う予定だったが、書面表決での実施となったため、評価に至らなかった。				

事業名	重症化予防訪問指導事業									
担当課	いきいき健康長寿課		総合振興計画コード	1111-14						
事業の目的	市民の病気の重症化を予防する。	事業の概要	特定健康診査結果等から抽出した対象者に対し、訪問、面接、電話などの方法で保健指導を行う。							
事業の実績・成果										
令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため訪問は中止した。 令和3年度は特定保健指導参加者3名に対して電話による保健指導を行い、特定保健指導未受診者23名に対して訪問もしくは電話にて保健指導を実施した。										
訪問実績 (単位：人)										
	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
被訪問指導者数	78	78	80	80	55	55	0	0	26	26

事業名	スローフード促進事業				
担当課	いきいき健康長寿課			総合振興計画コード	1112-03
事業の目的	市民一人一人が心身ともに健康で暮らせるよう、食生活についての知識習得や食行動を見直す機会を提供する。	事業の概要	H30年2月から「減塩プロジェクト」を開始し、市内の協力飲食店で減塩の取組を展開してもらう。また食生活改善推進員協議会と協働で減塩をテーマにした健康食メニューを開発・作成し、周知していく。食の恵みや家族友人等と食卓を囲んで食べる喜びを味わうことの大切さを再認識するとともに、日本型食生活の良さを見直す中で自分に合った食生活について考える機会を提供する。		
事業の実績・成果					
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健康食メニューの開発や市民対象の市委託事業ヘルシークッキングは中止となったが、令和3年度は食生活改善推進員を対象とした定例リーダー研修会を工夫して実施し、生活習慣病予防の食生活等についての知識習得や食行動を見直す機会を提供できた。これにより、加須市食生活改善推進員の伝達活動や自主活動の実施につながり、コロナ禍でも活動を再開することができた。</p>					
<p>1 健康食メニュー等の調理実習</p> <p>加須市食生活改善推進員協議会と協働し、食生活改善推進事業（伝達活動・自主活動・市委託事業）において、地産地消を取り入れた健康食メニューや郷土料理などの調理実習を実施した。</p>					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施回数（回）	143	134	134	中止	83
参加者数（人）	2,488	2,330	2,300		1,458
<p>2 我が家の味自慢！健康食メニュー検討部会における健康食メニューの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開発は中止とする。 ・検討部会会議及び試作 年3回 延べ22名 					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延べレシピ数（品）	42	45	49	49	49
<p>3 減塩の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動血圧計を設置している市内公共施設38か所に「塩分チェックシート」を配架し、減塩についての普及啓発を図った。 ・北川辺地域のがん検診・国保健診実施時に加須市食生活改善推進員協議会北川辺支部メンバーで減塩の普及啓発チラシを592名に配布した。 					
<p>4 健康食メニューの周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度より42か所の公共施設に設置している。 ・地産地消の視点を取り入れた健康食メニューのうち、骨粗しょう症予防事業のテーマに合った健康食メニュー「切干大根とひじきのミルク煮」の材料、調理方法及び栄養価を見直し更新した。また、上記メニューを含むレシピを骨密度測定参加者100名に配布した。 					
<p>5 減塩プロジェクト協力店舗数</p>					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
協力店舗数（店）	41	48	72	72	72
※令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実態調査は中止とする。					

事業名	たばこ・アルコール対策事業		
担当課	いきいき健康長寿課	総合振興計画コード	1112-11
事業の目的	たばこ・アルコール対策による健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を図る。	事業の概要	たばこ・アルコールの害について啓発する。 また、受動喫煙の防止対策として公共施設の敷地内禁煙を推進する。

事業の実績・成果

市報やチラシを通じ、たばこや受動喫煙の害について周知することにより、喫煙による健康への影響について意識付けを行うことができた。

令和元年度から、市内の公共施設全体（公園等を除く。）の敷地内全面禁煙を実施することができ、令和3年度も継続することができた。

1 公共施設年度別禁煙状況

(単位：箇所)

		禁 煙 対 策			禁煙対策 未実施	計
		敷地内禁煙	屋内禁煙	空間分煙		
年 度	平成28年度	69 (57.5%)	50 (41.7%)	1 (0.9%)	0 (0%)	120 (100%)
	平成29年度	69 (58.0%)	50 (42.0%)	0 (0%)	0 (0%)	119 (100%)
	平成30年度	69 (58.0%)	50 (42.0%)	0 (0%)	0 (0%)	119 (100%)
	令和元年度	119 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	119 (100%)
	令和2年度	119 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	119 (100%)
	令和3年度	113 (100%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	113 (100%)

※施設の統合・廃止等により6か所減。

2 令和3年度公共施設種類別禁煙状況

(単位：箇所)

	禁 煙 対 策			禁煙対策 未実施	計
	敷地内禁煙	屋内禁煙	空間分煙		
庁舎	4	0	0	0	4
公民館	7	0	0	0	7
コミュニティセンター	12	0	0	0	12
文化施設	8	0	0	0	8
産業関連施設	5	0	0	0	5
体育施設	5	0	0	0	5
小・中学校・幼稚園	43	0	0	0	43
教育関連施設	3	0	0	0	3
幼児・児童施設	13	0	0	0	13
高齢者施設等	2	0	0	0	2
保健・医療施設	6	0	0	0	6
衛生施設等	5	0	0	0	5
計	113	0	0	0	113

事業名	国民健康保険保健事業実施計画進行管理事業		
担当課	国保年金課	総合振興計画コード	1111-04
事業の目的	国保に加入する市民の病気を予防するため、被保険者の医療データを分析することにより、現状を把握し、効果的・効率的に保健事業を着実に実行する。	事業の概要	実効性の高いものにするため、各保健事業の実施内容に掲げた指標について、PDCAサイクルのプロセスで進捗状況を把握し、必要に応じ保健事業の修正を行い、目標達成のために工夫を重ねながら、より効果の得られる計画となるように毎年度見直しを行う。 ※計画期間：H30年度からR05年度

事業の実績・成果

「加須市国民健康保険事業実施計画（データヘルス計画）」（計画期間：平成30年度～令和5年度）に基づき、国民健康保険の被保険者の健康保持増進に資するため、特定健康診査等の結果やレセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を実施している。



事業名	ねんきんサテライト加須利用促進事業																												
担当課	国保年金課		総合振興計画コード	1171-02																									
事業の目的	『ねんきんサテライト加須』との連携強化による年金窓口の充実を図る。	事業の概要	・『ねんきんサテライト加須』で年金に関する相談、手続きができることを周知する。 ・『ねんきんサテライト加須』との連携強化及びPRによる利用促進を図る。																										
事業の実績・成果																													
<p>加須市周辺の住民が、より近くで年金の相談や手続きができるよう、平成31年2月から「ねんきんサテライト加須（熊谷年金事務所加須分室）」が開所された。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用人数 A</td> <td></td> <td>1,444</td> <td>8,520</td> <td>7,611</td> <td>7,039</td> </tr> <tr> <td>うち加須市民 B</td> <td></td> <td>964</td> <td>5,286</td> <td>4,647</td> <td>4,166</td> </tr> <tr> <td>加須市民利用率 B/A (%)</td> <td></td> <td>66.8</td> <td>62.0</td> <td>61.1</td> <td>59.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成30年度は、設置後の2・3月の合計</p>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	利用人数 A		1,444	8,520	7,611	7,039	うち加須市民 B		964	5,286	4,647	4,166	加須市民利用率 B/A (%)		66.8	62.0	61.1	59.2
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																								
利用人数 A		1,444	8,520	7,611	7,039																								
うち加須市民 B		964	5,286	4,647	4,166																								
加須市民利用率 B/A (%)		66.8	62.0	61.1	59.2																								

事業名	産前産後国民年金保険料免除事業																
担当課	国保年金課		総合振興計画コード	1171-03													
事業の目的	次世代育成支援の観点から国民年金保険料の免除申請を促進する。	事業の概要	国民年金保険料の産前産後期間の免除制度についての周知。														
事業の実績・成果																	
<p>関係各課において、対象者にチラシを配布し周知を図った。</p> <p style="text-align: right;">(単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請者数</td> <td></td> <td></td> <td>25</td> <td>27</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table>							平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	申請者数			25	27	25
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
申請者数			25	27	25												

事業名	道路・公園等ウォッチャー事業																																														
担当課	まちづくり課		総合振興計画コード	5226-01																																											
事業の目的	効率的・効果的な公共施設の補修等の実施により、公共施設利用者の安全性の向上を図る。	事業の概要	市民には市報かぞで、民間企業等には依頼文で、市職員には依頼文をグループウェアに掲載することで、道路・水路・公園・駅前広場などの公共施設の損傷箇所や危険箇所の情報提供を依頼する。寄せられた情報を取りまとめ、各施設の所管課で速やかに修繕等の対応を行う。																																												
事業の実績・成果																																															
<p>市民・民間企業等関係機関・市職員から寄せられた情報を基に、各施設の所管課で速やかに修繕等の対応を行った。</p> <p>○情報提供の依頼 ・広報かぞへの掲載（令和3年5月1日号、令和3年10月1日号）</p> <p>○情報提供・対応件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>危険箇所等の内訳</th> <th>加須地域</th> <th>騎西地域</th> <th>北川辺地域</th> <th>大利根地域</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駅前広場、都市公園・遊具等</td> <td>31</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>27</td> <td>68</td> </tr> <tr> <td>道路、側溝、橋梁等</td> <td>641</td> <td>21</td> <td>17</td> <td>38</td> <td>717</td> </tr> <tr> <td>河川、水路、調整池等</td> <td>150</td> <td>2</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td>道路照明灯、道路反射鏡、防犯灯</td> <td>113</td> <td>68</td> <td>19</td> <td>29</td> <td>229</td> </tr> <tr> <td>その他（県の管轄等）</td> <td>28</td> <td>14</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>963</td> <td>110</td> <td>57</td> <td>104</td> <td>1,234</td> </tr> </tbody> </table>						危険箇所等の内訳	加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	合計	駅前広場、都市公園・遊具等	31	5	5	27	68	道路、側溝、橋梁等	641	21	17	38	717	河川、水路、調整池等	150	2	13	4	169	道路照明灯、道路反射鏡、防犯灯	113	68	19	29	229	その他（県の管轄等）	28	14	3	6	51	合計	963	110	57	104	1,234
危険箇所等の内訳	加須地域	騎西地域	北川辺地域	大利根地域	合計																																										
駅前広場、都市公園・遊具等	31	5	5	27	68																																										
道路、側溝、橋梁等	641	21	17	38	717																																										
河川、水路、調整池等	150	2	13	4	169																																										
道路照明灯、道路反射鏡、防犯灯	113	68	19	29	229																																										
その他（県の管轄等）	28	14	3	6	51																																										
合計	963	110	57	104	1,234																																										

事業名	憩いの場整備事業		
担当課	まちづくり課	総合振興計画コード	5231-03
事業の目的	子どもからお年寄りまで誰もが憩える場を提供することにより、市民間の交流を深めるとともに、環境保全意識の向上を図る。	事業の概要	空地や公共スペースの一部などを有効活用し、地元住民と協働により身近な憩いの場として整備を行う。また、整備後の維持管理についても協働で行えるよう誘導する。

事業の実績・成果

地元住民との協働で整備した「憩いの場」の維持管理を行うため、「水深地区環境美化推進クラブ」及び「川口環境保全協力会」との協働により、清掃や除草、草花等の植栽活動を実施した。

○下高柳憩いの場（水深地区環境美化推進クラブ）

実施日	内容	参加人数
令和3年6月17日	下高柳憩いの場の除草・植栽(ざる菊)	17名
令和3年11月8日	下高柳憩いの場の除草	6名
令和4年3月23日	下高柳憩いの場の除草	3名

○川口憩いの場（川口環境保全協力会）

実施日	内容	参加人数
令和3年6月7日	憩いの場の植栽（マリーゴールド：120株）	4名
令和3年12月13日	憩いの場の植栽（ビオラ：90株）	4名



下高柳憩いの場



川口憩いの場

事業名	市営住宅使用料収納対策事業				
担当課	建築課	総合振興計画コード	5212-09		
事業の目的	市営住宅の使用料収納の適正化を図る。	事業の概要	埼玉県住宅供給公社（管理代行）と連携し、督促、相談、指導等を行ない、収納率向上を図る。 ・秋葉団地：58戸 ・三俣団地：28戸 ・天沼団地：57戸 ・下崎住宅：8戸 ・北川辺住宅：10戸 合計：161戸		
事業の実績・成果					
市営住宅の家賃と駐車場使用料について、埼玉県住宅供給公社（管理代行）と連携し、督促、相談、指導等を行い、収納率の向上を図った。					
家賃・駐車場使用料の収納状況 (単位：円)					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調定額	40,106,300	38,522,900	37,769,600	38,137,900	37,567,800
収納額	36,024,900	34,588,900	33,195,000	34,125,900	35,475,000
不納欠損額	0	0	0	1,328,600	0
収納率 (%)	89.82	89.78	87.88	89.48	94.42

事業名	公共施設バリアフリー化事業		
担当課	建築課	総合振興計画コード	1165-01
事業の目的	誰もが生活しやすい地域環境を形成するため、ユニバーサルデザインを推進する。	事業の概要	加須市バリアフリー条例、加須市市有施設設計方針及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、市有建築物の大規模改修工事等（新築・改築・増築）に併せて、バリアフリー化を推進する。
事業の実績・成果			
誰もが生活しやすい地域環境を形成するため、市有建築物の大規模改修工事等（新築・改築・増築）と併せたバリアフリー化の設計、工事を実施した。			
1 建築物の設計、工事の状況			
(1) (仮称) 北川辺コミュニティセンター整備工事			
(2) 不動岡小学校校舎大規模改造工事設計業務委託			
2 バリアフリー化の内容			
スロープ、バリアフリースイレ、手すり、車椅子利用者専用駐車場、誘導ブロック、自動ドア、階段昇降装置など			

事業名	民間施設バリアフリー化事業				
担当課	建築課	総合振興計画コード	1165-02		
事業の目的	誰もが生活しやすい地域環境を形成するため、ユニバーサルデザインを推進する。	事業の概要	・加須市バリアフリー条例及び埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、県と連携し、民間施設のバリアフリー化を推進する。		
事業の実績・成果					
誰もが生活しやすい地域環境を形成するため、加須市バリアフリー条例、埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく指導、助言等を行い、民間施設のバリアフリー化を推進した。					
設計者への指導、助言等の状況 (単位：回)					
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
指導・助言回数	23	21	14	22	20

事業名	南北幹線道路整備促進事業		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5223-01
事業の目的	便利で暮らしやすいまちをつくるため、国・県道を含めた市内の幹線道路による交通ネットワークの構築を推進するとともに、市内を南北に結ぶ幹線道路の整備を行う。	事業の概要	踏切による慢性的な交通渋滞を解消するため、ルートを検証や効率的な整備促進について検討を進めるとともに、関係機関への要望活動を実施する。
事業の実績・成果			
<p>南北幹線道路の整備を促進し、市全体の道路ネットワークを強化するために、近隣市より手法などについて情報収集を行った。</p> <p>また、埼玉県に県道北中曽根北大桑線と東武伊勢崎線が交差する花崎踏切の慢性的な交通渋滞を解消するために、花崎踏切の立体交差化など渋滞解消に向けた取組の推進について要望を行った。</p>			

事業名	道路網整備計画進行管理事業		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5224-02
事業の目的	企業などの社会経済活動や市民の日常生活を支え、便利で暮らしやすいまちをつくるため、国・県道を含めた市内の幹線道路による交通ネットワークの構築を推進する。	事業の概要	「道路網整備計画」の適正な進行管理を行う。
事業の実績・成果			
<p>令和3年2月に策定した「加須市道路網整備計画」（計画期間：令和3年度から令和12年度）に位置付けた各施策を推進するため、取組内容について令和3年度の状況を取りまとめ進行管理を行った。</p>			

事業名	自転車歩行者道整備事業		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5224-08
事業の目的	自転車の利便性を推進し、自転車の交通安全を確保するため、自転車歩行者道の整備、既存道路を利用した自転車通行帯の整備など、快適な自転車生活を支援する。	事業の概要	道路パトロールを実施し、不備な箇所について、その都度補修、修繕を実施する。 また、自転車歩行者道の舗装修繕や段差解消などを実施し、自転車通行環境を整備する。
事業の実績・成果			
<p>既存の自転車歩行者道路が、経年劣化と街路樹の根の影響により、通行に支障をきたしている箇所について、道路維持管理事業の中で修繕工事を実施した。</p> <p>○令和3年度実績 改修路線数：4路線</p>			

事業名	都市計画道路整備事業		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5224-09
事業の目的	地域の特性を活かし、秩序ある整備と発展を目指すため、計画的な都市計画道路の整備を推進する。	事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県の方針に基づく都市計画道路の見直し路線の検討 ・都市計画道路見直し路線の選定・決定 ・計画的な都市計画道路の整備
事業の実績・成果			
都市計画道路について、埼玉県内一斉に都市の将来像を見据えた都市計画道路の見直しを行っており、見直し予定路線について関係機関との調整を行った。			

事業名	橋りょう整備計画進行管理事業		
担当課	道路課	総合振興計画コード	5225-02
事業の目的	「橋りょう整備計画」は、橋りょうの長寿命化及び耐震化という目的の違う2つの事業を実施することにより、市民が安全で安心して通行できる道路橋の確保を図るとともに、「防災のまちづくり」の実現を図る。	事業の概要	平成30年度に改訂した「橋りょう長寿命化修繕計画」による長寿命化、及び平成24年度に策定した「橋りょう整備計画」による耐震化の進捗に併せた進行管理を行う。
事業の実績・成果			
現橋りょう整備計画に基づき、橋りょうの長寿命化修繕工事の進行管理を行った。			
<p>○令和3年度実績</p> <p>長寿命化工事数：2橋</p> <p>長寿命化設計数：2橋</p> <p>橋りょう点検数：208橋（うち職員による点検数：111橋）</p>			

事業名	雨水流出抑制対策事業（民間施設）		
担当課	治水課	総合振興計画コード	1217-12
事業の目的	市民との協働により浸水被害の軽減を図り、住民生活の安全を確保する。	事業の概要	道路側溝などへの雨水が一気に流れ込む量の軽減を図り、浸水被害の軽減を図るため、新規の開発行為時等において、住みよいまちづくり指導要綱に基づき、適正な雨水流出抑制施設の設置促進に努める。また、「雨水の利用の推進に関する法律」（平成26年5月1日施行）に基づき、雨水の利用の推進を図る。
事業の実績・成果			
開発案件及び新規建築・改築等の申請案件について、住みよいまちづくり指導要綱に基づく、適正な雨水流出抑制施設の設置を指導している。			
<p>○令和3年度実績</p> <p>事前協議：指導箇所数／協議申請数 = 52/52 (100%)</p> <p>開発行為許可申請：指導箇所数／申請数 = 66/66 (100%)</p>			

事業名	農業集落排水加入促進事業		
担当課	下水道課	総合振興計画コード	4422-03
事業の目的	農業用排水路の浄化のため、農業集落排水処理施設への加入を促進し、快適な生活環境の確保をめざす。	事業の概要	毎年度、加入促進計画を作成し、計画に基づき、貸付制度の周知を図りながら戸別訪問を実施する。

事業の実績・成果

令和3年度は、未接続世帯に加入促進資料を配布した。(合計 561 件)
 [内訳：串作地区 81 件、大越地区 175 件、外田ヶ谷地区 56 件、上種足地区 37 件、上崎地区 82 件、本村戸塚地区 49 件、根古屋牛重地区 42 件、北大桑・新井新田地区 39 件]

加入率及び増減

地区名	公共ます設置戸数	令和2年度末接続戸数	令和3年度末接続戸数	加入率	増減
串作地区	231 戸	149 戸	151 戸	65.4%	0.9%
大越地区	667 戸	443 戸	449 戸	67.3%	0.8%
名倉地区	54 戸	53 戸	53 戸	98.1%	0%
外田ヶ谷地区	293 戸	237 戸	238 戸	81.2%	0.3%
下崎地区	214 戸	179 戸	180 戸	84.1%	0.1%
上種足地区	335 戸	295 戸	299 戸	89.3%	0.4%
中ノ目戸室地区	364 戸	333 戸	335 戸	92.0%	0.3%
鴻荃川北地区	140 戸	113 戸	113 戸	80.7%	0%
内田ヶ谷地区	109 戸	68 戸	75 戸	68.8%	2.1%
上崎地区	316 戸	233 戸	237 戸	75.0%	1.3%
中種足地区	509 戸	330 戸	333 戸	65.4%	0.4%
川南芋白地区	163 戸	130 戸	134 戸	82.2%	1.5%
本村戸塚地区	216 戸	155 戸	157 戸	72.7%	0.9%
根古屋牛重地区	239 戸	196 戸	198 戸	82.8%	0.4%
伊賀袋地区	90 戸	90 戸	90 戸	100.0%	0%
北大桑・新井新田地区	206 戸	153 戸	156 戸	75.7%	1.1%
合計	4,146 戸	3,157 戸	3,198 戸	77.1%	0.6%

事業名	「お花が池」自然環境保全事業		
担当課	地域振興課（大利根）	総合振興計画コード	4212-04
事業の目的	地域特有の豊かな水辺や緑などの自然環境やそこに生息する様々な生物種の減少を最小限にとどめるため、絶滅危惧種指定の希少生物が生息する「お花が池」の保全に努める。	事業の概要	野中地区まちづくりプランとの整合を図るための調整を行うほか、周辺住民による草刈等の活動、自然保護団体による自然観察会や自然保護団体、周辺自治協力団体との間で定期的な会議を開催する。また、貴重な自然を住民に周知するための環境学習を実施する。
事業の実績・成果			
<p>(1) 埼玉県生態系保護協会加須支部による継続的な観察 生態系保護協会加須支部の会員が毎月1回お花が池の調査を実施し、観察された動植物の記録を行った。</p> <p>(2) 地元住民の協力による池周辺の草刈り 令和3年6月13日及び8月22日にお花が池周辺の草刈りを実施した。</p> <p>(3) お花が池紹介掲示板を活用した情報提供 平成26年度に設置したお花が池紹介掲示板を利用し、生態系保護協会加須支部が実施した調査の結果などを掲示し、情報提供を行った。</p> <p>(4) 元和小学校児童に対する環境学習（実地学習のみ実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的 お花が池に生息する希少な動植物の観察をとおして、身近に残された貴重な自然環境を知るとともに、その生態系の保護について考える機会とする。 ・対象 第5学年 ・日時 ○座学 令和3年6月下旬 【※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】 【内容】「お花が池を例にした生態系ピラミッド」、「外来生物の生態」などについて、生態系保護協会加須支部の講師が写真や教材を使いながら講話を予定していた。 ○実地 令和3年6月24日 午前9時00分～午前10時00分 【内容】「お花が池の水質状況」、「アナゴかごで捕獲した生物の観察」、「お花が池の生態系や特定外来生物の生息実態」という内容で、生態系保護協会加須支部の協力のもと、実地で授業を実施。 <p>(5) 埼玉県生態系保護協会加須支部による外来生物の防除 令和3年5月8日、6月12日、10月9日及び11月13日に、役員が外来生物防除作業を行った。</p> <p>(6) お花が池自然観察会の実施 令和3年12月11日、3月12日に、お花が池自然観察会を実施し、生息する野鳥や野草を観察することで生態系について学ぶ機会を提供した。（一般参加者8人）</p> <p>○計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった事業について</p> <p>(1) 大利根地域市民まつりにおけるお花が池紹介ブースの出展 令和3年11月14日に予定していた大利根地域市民祭り（中止）において、お花が池を紹介するため、動植物の写真展示、オオモノサシトンボ及びサンショウモの紹介を行うブース出展を予定していた。</p> <p>(2) 保護団体、地元自治協力団体代表者との定期的な意見交換 令和4年3月に生態系保護協会加須支部、地元自治協力団体代表者及び市の間で意見交換会を予定していた。令和3年度中の事業内容の報告や、令和4年度の事業計画などについて意見交換を実施する予定であったが、会員のみで話し合い、令和4年3月末に内容をまとめた資料を地元自治協力団体代表者へ配布した。</p> <p>※令和3年度の希少生物の発生状況 平成30年以降オオモノサシトンボについて、確認ができていない。 （令和3年度も確認できず）</p>			

事業名		加須市人づくりプラン進行管理事業	
担当課		教育総務課	総合振興計画コード 2211-02
事業の目的	・「加須市人づくり宣言～教育大綱～」の基本理念である家族・地域の絆を大切に、生きる力を醸成し、三つの目指すべき市民の姿を実現させる。	事業の概要	・「加須市人づくりプラン」の施策を的確に実施するよう、進行管理を行う。
事業の実績・成果			
「加須市人づくり宣言～教育大綱～」を踏まえ、平成29年3月に策定した「加須市人づくりプラン」に位置付けた各施策を推進するため、令和2年度の実施状況とその評価を取りまとめ、進行管理を行った。			

事業名		余裕教室等活用事業	
担当課		生涯学習課	総合振興計画コード 2311-14
事業の目的	余裕教室等の有効活用を図り、地域住民の学習と交流の場として提供し、開かれた学校づくりを進める。	事業の概要	各小中学校（全30校）における余裕教室等を、登録許可制により市民団体の活動の場として提供し有効活用する。
事業の実績・成果			
令和3年度実績			
<ul style="list-style-type: none"> ・余裕教室等（一時利用可能教室）…市内公立小中学校6校12教室 6校（礼羽小、大桑小、志多見小、北川辺西小、昭和中、北川辺中） ・活用実績…なし 			

事業名	子ども読書活動推進計画策定事業				
担当課	図書館課	総合振興計画コード	2314-01		
事業の目的	家庭・学校・地域・図書館等が連携・協働のもと、子どもの自主的な読書活動を推進し、読書をとおして心豊かな子どもの成長を図る。	事業の概要	子どもの読書活動について児童生徒にアンケート調査を実施し、調査結果やこれまでの取組と成果から課題を整理し、次期計画を策定する。		
事業の実績・成果					
次期計画策定にあたり、小中学生を対象としたアンケート調査を実施し、子どもの読書活動の把握に努めた。					
1. 目的	令和4年度で満了となる第3次加須市子ども読書活動推進計画の各事業の進捗状況と合わせて、加須市の子どもの読書とのかかわりや環境の変化を検証し、課題を的確に捉え、新計画を策定する。				
2. 実施期間	令和3年11月5日～12月10日				
3. 対象者	加須市内 小学5年生・中学2年生				
4. 回答数	表のとおり				
		令和3年度		平成28年度	
		学校数	回答人数	学校数	回答人数
	小学生	22校	930人	10校	291人
	中学生	8校	817人	8校	253人
5. 総括	コロナ禍で学校生活や友人との交流が制限されるなか、前回（平成28年度）よりも読書に対する興味や読書活動の割合が低下している。 第4次計画には、今回のアンケート結果を反映させ、子ども達の生活が読書を通して、より豊かになるように支援する。				
6. アンケート	設問数 小学生 12問 中学生 13問				
	【共通項目】				
	問1 あなたは本を読むことが好きですか。				
	問2 どこで本を読むことが多いですか。				
	問3 家族や友達、先生などと本について話したことがありますか。				
	問4 どんな本が好きですか。				
	問5 読書する理由は何ですか。				
	問6 本はどのように手に入れますか。				
	問7 この1か月に何冊本を読みましたか。				
	問8 1か月にどのくらい学校の図書室に行きますか。				
	問9 1か月にどのくらい加須市立図書館に行きますか。				
	問10 加須市立図書館の利用者カードを持っていますか。				
	問11 加須市立図書館のホームページを見たことがありますか。				
	問12 加須市立図書館の「読書記録ノート」を持っていますか。				
	【中学生のみ対象】				
	問13 YA（ヤングアダルト）コーナーを知っていますか。				
	※YA…12歳から18歳を対象とする。				

事業名	子ども読書活動推進計画進行管理事業		
担当課	図書館課	総合振興計画コード	2314-02
事業の目的	家庭・学校・地域・図書館等が連携・協働のもと、子どもの自主的な読書活動を推進し、読書をとおして心豊かな子どもの成長を図る。	事業の概要	庁内関係課による子ども読書活動推進会議において、事業の進捗状況を確認検証する。 また、図書館協議会において、検証結果について意見を求め、事業の推進を図る。

事業の実績・成果

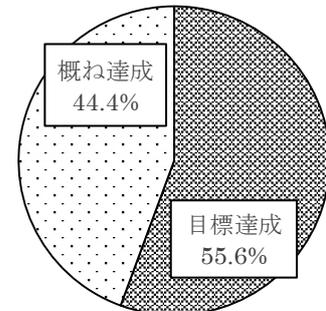
第3次計画（計画期間：平成30年度～令和4年度）の進捗状況について、庁内関係課の計画に対する取組及び進捗状況を把握し、加須市子ども読書活動推進会議（書面会議）及び加須市立図書館協議会（書面会議）にて報告及び意見等の聴取をしたうえ公表した。

1. 評価の概要

基本方針	推進の柱	評価項目数に占める		評価項目数
		1. 目標達成	2. 概ね達成の割合	
		令和元年度	令和2年度	
1. 家庭・地域における子ども読書活動の推進	(1) 家庭での読書活動の支援	100.0%	100.0%	3
	(2) 地域での取組	100.0%	100.0%	3
2. 学校等における子ども読書活動の推進	(1) 保育所・幼稚園での取組	100.0%	100.0%	4
	(2) 学校での取組	81.8%	100.0%	11
3. 図書館における子ども読書活動の推進	(1) 資料活用に関する取組	100.0%	100.0%	6
	(2) 読書活動の支援に関する取組	100.0%	100.0%	8
4. 子ども読書活動の推進体制の整備と普及・啓発の推進	(1) 資料活用に関する取組	100.0%	100.0%	4
	(2) 読書活動の支援に関する取組	100.0%	100.0%	2
合 計				41

2. 評価結果の概要

区分	評価項目数	割合	6 コロナによる影響を除いた割合	
1 目標を達成	10	24.4%	55.6%	100.0%
2 概ね達成	8	19.5%	44.4%	
6 コロナによる影響	23	56.1%	-	
合 計	41	100.0%	100.0%	



事業名	図書館まつり開催事業		
担当課	図書館課	総合振興計画コード	2314-07
事業の目的	図書館やボランティア団体等の活動内容を周知し、利用への関心を高め、図書館利用者の増加と読書の推進を図る。	事業の概要	図書館利用への関心を高め、利用者の増加と読書の推進を図るためのイベント等を実施する。 市民から寄贈を受けた本及び図書館で除籍された図書及び雑誌のリサイクル活用を目的とした古本市や、ボランティアによるおはなし会などを開催する。

事業の実績・成果

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止

1. 「ワールドツアーin 図書館」の開催

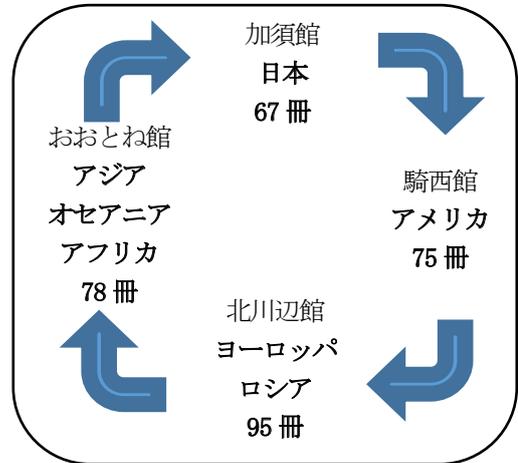
図書館まつりの代替えとして、外出が制限される中、旅行気分を味わってもらおうと世界各地の絶景写真集やガイドブック等を展示し図書館の利用促進を図った。

日時 令和3年10月27日～令和4年1月16日

内容 世界各地の絶景写真集やガイドブック等(315冊)を集め、概ね2週間ごとに各館を巡回

2. 実施結果

	貸出冊数	来館者数
加須図書館	153冊	23,184人
騎西図書館	133冊	19,518人
北川辺図書館	95冊	9,136人
おおとね図書館	238冊	12,481人
WEB(延長処理)	75冊	(来館せず)
計	694冊	64,319人



事業名	地域密着型教育広報事業		
担当課	学校教育課	総合振興計画コード	2215-02
事業の目的	地域密着型教育を進展させるために、学校等の情報を広く地域に広報することを旨とする。	事業の概要	各学校のホームページ及び庁舎内の掲示コーナーを活用して、各学校（園）の教育活動を市民へ公開し、学校教育に対する理解を深める。
事業の実績・成果			
<p>【みて わかる「地域密着型教育」掲示コーナー】</p> <p>○庁舎内 3階「教育委員会前壁面」・・・・・・・・10点 1階「正面玄関前」・・・・・・・・2点 1階「高齢者福祉課前」・・・・・・・・1点 1階「保育幼稚園課前」・・・・・・・・1点</p> <p>展示場所をローテーションしながら、常時14点のパネルを展示し、学校（園）で取り組んでいるさまざまな特色ある教育活動について、市民に対して広報している。年間を通して、548点のパネルを展示した。</p> <p>○騎西総合支所……………騎西地域の5小学校1中学校のパネルを常時展示</p> <p>○大和総合支所……………大和地域の4小学校1中学校のパネルを常時展示</p> <p>○北川辺文化・学習センター(みのり)……………北川辺地域2小学校1中学校1幼稚園のパネルを常時展示</p> <p>【ホームページ】</p> <p>すべての小中学校でホームページを作成し、随時更新しながら学校経営の方針や教育活動の様子を広く知らせている。</p> <p>○学校教育課ホームページの更新……………情報が市民に対して、見やすく分かりやすく伝わるように、ホームページの内容を更新している。</p>			

事業名		市職員マンパワー活用事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-19
事業の目的	地域密着型教育の推進のために、市職員が有する専門的知識、技術等を学校教育に活用し、教育活動の充実をめざす。	事業の概要	市内の公立小・中学校及び幼稚園（以下「小・中学校等」という。）からの要請に基づき、市職員を講師として、小・中学校等へ派遣し、市職員が有する専門的知識、技能等を活用した教科等の学習活動の支援及び教職員研修等を行う。	
	事業の実績・成果			
【令和3年度活用状況】				
番号	期 日	派遣場所	派遣者	派遣内容
1	令和3年 7月8日	加須市学校 事務共同実 施協議会 会場：花崎 コミュニテ ィセンター	教育総務課	各市立小・中学校事務職員を対象とした財務会計事務処理に関する実務研修会
2	令和4年 1月2日	礼羽小	資源リサイクル課	加須市オリジナルマイバッグ無償配布事業に係る学習
3	令和4年 2月8日	騎西中	学校教育課	職業学習 公務員について
【成果】				
専門的な知識を得ることで、児童生徒等の興味・関心が高まり、価値の高い研修や事業との評価を得ることができた。				
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、講師派遣の回数が少なかった。				

事業名		学校グリーンカーテン事業		
担当課		学校教育課	総合振興計画コード	2211-22
事業の目的	環境問題に真剣に取り組む幼児、児童生徒を育成するために、具体的かつ体験的な環境学習を実施する。	事業の概要	市立各幼稚園及び小・中学校の壁面や花壇等を活用し、ゴーヤやヘチマ等を栽培してネットにはわせ、校（園）舎南側にグリーンカーテンをつくる。また、小・中学校における学校ファームを活用した活動を推進する。	
	事業の実績・成果			
1 実績				
市立幼稚園、小・中学校の33校（園）において、校舎等の壁面や花壇等を利用し、ゴーヤやヒョウタン、ヘチマ等を栽培してネットにはわせ、校舎南側にグリーンカーテンを作った。				
2 成果				
(1) 各教科・領域等、多面的な学習の機会として、各園、各校で取り組んでいる。その中で、児童生徒が主体的に取り組む姿が多く見られた。学校によっては、児童会活動や生徒会活動との関連で事業の充実を図っていた。				
(2) ヒョウタンやヘチマの実を活用し、環境教育の充実を図る中で、園や学校それぞれの創意工夫を凝らした取組を行う状況が見られる。				
【今後の取組について】				
・令和2年度よりゼロ予算事業として実施しているが、引き続き、学校との連携を図って事業の在り方を工夫して進めていく。				

事業名	給食費収納対策事業		
担当課	学校給食課	総合振興計画コード	2213-07
事業の目的	保護者からの学校給食費の収納を確実に行うことにより学校給食提供に係る財源を確保する。	事業の概要	保護者に給食費納入の重要性について説明をする。 収納状況を正確に把握する。 学校と連携し、滞納家庭に納入を督促する。 必要に応じて面談や臨宅徴収を行う。

事業の実績・成果

滞納家庭に対して、電話による催促や相談、督促の通知、臨宅による徴収等を計画的に行うとともに、学校と連携を密にし、児童手当から学校給食費の徴収を実施した結果、収入未済額は、現年分（令和3年度）95,312円となった。

1 現年分

区分	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	収入未済額(円)	収納率(%)	収入未済額(円)	収納率(%)	収入未済額(円)	収納率(%)
小学校	41,800	99.98	131,440	99.94	56,108	99.97
中学校	78,700	99.95	70,400	99.95	74,800	99.94
幼稚園	0	100.00	0	100.00	0	100.00
計	120,500	99.97	201,840	99.95	130,908	99.97

令和2年度		令和3年度	
収入未済額(円)	収納率(%)	収入未済額(円)	収納率(%)
147,700	99.92	68,022	99.97
89,778	99.92	27,290	99.98
0	100.00	0	100.00
237,478	99.93	95,312	99.98

※計の収納率は、区分ごとの収納率の平均とは一致しない場合がある。

2 滞納繰越分

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
調定額(円)	67,000	120,500	201,840	130,908	237,478
収入済額(円)	67,000	120,500	201,840	130,908	237,478
不納欠損額(円)	0	0	0	0	0
収入未済額(円)	0	0	0	0	0
収納率(%)	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00